



HP Stitch S300 64 インチ プリンタ
HP Stitch S500 64 インチ プリンタ

ユーザー ガイド

第 2 版

© Copyright 2019 HP Development Company, L.P.

法律に関する注記

ここに記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

HP 製品およびサービスの保証は、該当する製品およびサービスに付属する明示された保証書の記載内容に限られるものとします。本書中のいかなる記載も、付加的な保証を構成するものとして解釈されないものとします。弊社は、本書に含まれる技術上または編集上の誤りおよび欠落について、一切責任を負うものではありません。

商標

Microsoft®および Windows®は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

1 はじめに	1
プリンタの概要	2
プリンタ モデル	2
マニュアル	3
安全に関する注意事項	3
主なプリンタ コンポーネント	9
フロントパネル	12
内蔵 Web サーバ	21
接続およびソフトウェア手順	26
ネットワーク詳細設定	28
プリンタをオン/オフにする	36
プリンタを再起動する	37
2 役立つリンク	38
サポートが必要な場合	38
3 素材の取り扱いおよび素材の問題のトラブルシューティング	40
概要	42
多孔性素材	45
インクコレクター	46
HP Stitch S300 スピンドルへのロール紙の取り付け	49
HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の取り付け	53
HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の取り付け	56
HP メディア取り付けアクセサリ	60
補助型手動取り付け	63
エッジホルダー	65
HP Stitch S300 プリンタからのロール紙の取り外し	67
HP Stitch S500 プリンタからのロール紙の取り外し	68
HP Stitch S300 プリンタの巻き取りリール	70
HP Stitch S500 プリンタの巻き取りリール	79
素材に関する情報を表示する	85
素材の幅および右端の位置の変更	85
素材の長さのトラッキング	86

素材のカット	86
素材を保管する	86
素材が正しく取り付けられない	87
素材の取り付け位置のずれ	87
素材が詰まっている	87
素材が変形する、しわが寄る	90
素材が伸縮する	90
素材が湾曲している	90
自動カッターが機能しない	91
巻き取りリールでの素材詰まり	91
巻き取りリールが HP Stitch S300 プリンタで巻き取りを行わない	91
4 素材の設定	93
素材プリセット	94
オンライン検索	94
HP Media Locator	95
一般的なプリセット	96
素材プリセットをクローンする	97
素材プリセットを変更する	97
新しい素材を追加する	98
素材プリセットを削除する	104
カラー キャリブレーション	104
異なる HP Stitch プリンタ間での色の一貫性	106
ICC プロファイル	107
5 印刷品質の問題のトラブルシューティング	108
印刷に関する一般的なアドバイス	109
クイックソリューション アプリケーション	109
印刷品質の改善	110
最も一般的な印刷品質の問題	113
6 インクシステム	119
HP Stitch S300 プリンタのインクカートリッジ	120
HP Stitch S500 プリンタのインクカートリッジ	121
HP Stitch S500 プリンタの中間タンク	122
プリントヘッド	123
メンテナンスカートリッジ	124
インク ファネル	125
インク ウェイスト ボトル	125
セーフモード	125

7 ハードウェア保守	126
HP Stitch S300 プリンタでのインクカートリッジの交換	127
HP Stitch S500 プリンタでのインクカートリッジの交換	130
HP Stitch S500 プリンタでの中間タンクの交換	132
中間タンクの手動補充	135
中間タンクの補充停止	136
大容量インク カートリッジのステータスの確認	136
インク システムのヒント	137
プリントヘッドをクリーニング (修復) する	138
プリントヘッドの軸合わせ	138
フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される	140
プリントヘッドを交換する	140
プリントヘッドが挿入できない	145
競合するプリントヘッドの交換	146
プリントヘッドがプリンタにより認識されない	146
インクカートリッジや中間タンクを取り付けられない	150
インク ファネルおよびメンテナンスカートリッジの交換	150
キャリッジロッドのクリーニングと注油	156
エンコーダ ストリップのクリーニング	158
プラテンのクリーニング	160
素材送りセンサーの窓のクリーニング	163
プリンタ外観のクリーニング	164
プリンタを移動または保管する	164
サービス メンテナンス	164
8 ファームウェアのアップデート	166
USB フラッシュ ドライブを使用したファームウェアアップデート	166
内蔵 Web サーバを使用したファームウェアアップデート	167
自動ファームウェア アップデート	167
9 アクセサリ	168
インク サプライの注文	168
アクセサリの注文	169
廃棄に関する指示	170
10 その他のトラブルシューティング	171
プリンタの IP アドレスを取得できない	172
内蔵 Web サーバにアクセスできない	172
印刷できない	173
印刷ジョブの生成中にプログラムの処理速度が低下したり停止する	173
プリンタが遅く感じる	174
コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある	174

ファームウェアのアップデート、オンライン検索またはプリンタ データ共有規約などのサービスに接続できない	175
フロントパネルのエラー コード	175
11 プリンタの仕様	181
機能の仕様	181
物理的仕様	183
メモリの仕様	183
電源の仕様	183
動作環境の仕様	183
動作音に関する仕様	184
12 後工程	185
基準値	186
昇華ジョブの再現性のヒント	186
付録 A 印刷に関する一般的な問題の概要	188
付録 B 昇華に関する一般的な問題の概要	190
用語集	191
索引	194

1 はじめに

- [プリンタの概要](#)
- [プリンタモデル](#)
- [マニュアル](#)
- [安全に関する注意事項](#)
- [主なプリンタ コンポーネント](#)
- [フロントパネル](#)
- [内蔵 Web サーバ](#)
- [接続およびソフトウェア手順](#)
- [ネットワーク詳細設定](#)
- [プリンタをオン/オフにする](#)
- [プリンタを再起動する](#)

プリンタの概要

このプリンタは、転写紙に印刷およびテキスタイルに直接印刷するために設計された HP 昇華プリンタです。プリンタの主な機能を以下に示します。

- 最大 42kg (HP Stitch S300) または 55kg (HP Stitch S500) のロール紙またはファブリック ロール紙に対応
- スピンドルレス素材インプット (HP Stitch S500)
- アクセス可能なプリントゾーン LED ライトと一目で監視できるステータスビーコン信号 (HP Stitch S500 のみ)
- 775ml インクカートリッジ (HP Stitch S300) または 3l インクカートリッジ (HP Stitch S500)
- 完全に乾燥し、しっかり巻き取られた状態で印刷。カレンダー プロセスに対応
- さまざまな用紙 (45g/m²以上) およびテキスタイル (90g/m²以上) に印刷
- ユーザーが交換可能なプリントヘッドを使用し、一貫した反復可能な印刷品質
- 自動メンテナンスによりノズルの状態を維持
- 内蔵 OMAS (Optical Media Advance Sensor) による最適な用紙送り制御
- 自動ノズル補完システム
- プリントゾーン内の用紙制御を最適化する温風乾燥システム
- ドロップ配置制御のための独自のプリントゾーン乾燥システム
- ロール紙-カット紙ワークフロー向けの X カッター
- 直感的な 8 インチ フロントパネル
- 優れたカラー マッチングと一貫性を実現する使いやすいカラーマネージメント ツール

印刷ジョブをプリンタに送るには、別のコンピュータで実行される RIP (ラスター イメージ プロセッサ) ソフトウェアが必要です。RIP ソフトウェアはさまざまな会社から提供されています。

プリンタ モデル

	HP Stitch S300	HP Stitch S500
プリンタに付属	HP 614 Stitch S シリーズ プリントヘッド (4)	HP 614 Stitch S シリーズ プリントヘッド (8)
	HP 614 Stitch S シリーズ プリントヘッド クリーニングキット	HP 614 Stitch S シリーズ プリントヘッド クリーニングキット
	HP Stitch シリーズ 300/500 ユーザー メンテナンスキット	HP Stitch シリーズ 300/500 ユーザー メンテナンスキット
	HP Stitch シリーズ 300/500 エッジホルダーキット	HP Stitch シリーズ 300/500 エッジホルダーキット
	HP Ergosoft RIP カラー エディション	HP メディア取り付けアクセサリ
		HP Stitch 300/500 シリーズ インクコレクター
		2 インチ コア アダプタ キット

	HP Stitch S300	HP Stitch S500
オプションのアクセサリ	HP Stitch 300/500 シリーズ インクコレクター	HP Stitch シリーズ 300/500 シリーズ インクコレクター
	HP Stitch シリーズ 300/500 エッジホルダーキット	HP Stitch シリーズ 300/500 エッジホルダーキット
	HP Stitch シリーズ 300 64 インチ プリント 3 インチ スピンドル	HP Ergosoft Pro RIP カラー エディション
	HP Stitch シリーズ 300 64 インチ プリント 2 インチ スピンドル	
	HP メディア取り付けアクセサリ	
消耗品	HP 624 775ml Stitch S シリーズ インクカートリッジ	HP 636 3L Stitch S シリーズ インクカートリッジ
	HP 614 Stitch S シリーズ プrintヘッド	HP 614 Stitch S シリーズ プrintヘッド
	HP 614 Stitch S シリーズ プrintヘッド クリーニングキット	HP 614 Stitch S シリーズ プrintヘッド クリーニングキット
	HP Stitch シリーズ 300/500 インク コレクターフォームキット	HP Stitch シリーズ 300/500 インク コレクターフォームキット
	HP Stitch シリーズ 300/500 ユーザー メンテナンスキット	HP Stitch シリーズ 300/500 ユーザー メンテナンスキット

マニュアル

以下のドキュメントは、<http://www.hp.com/go/StitchS30064in/manuals> または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/manuals> からダウンロードできます。

- サイト準備ガイド
- 基本情報
- プリンタの組み立て手順
- ユーザー ガイド (本書)
- 法律に関する情報
- 限定保証

このガイドの一部に含まれるクイックレスポンス(QR)コード画像は、特定のトピックに関する追加ビデオ説明へのリンクを提供しています。そのような画像の例は、[9 ページの主なプリンタ コンポーネント](#)を参照してください。

安全に関する注意事項

プリンタを使用する前に、この安全に関する注意事項を読んで、装置を安全に使用してください。

自分自身はもとより他の人にも及ぶ危険要因を最小限に抑えるために、適切な技術研修を受け、作業中に遭遇する可能性がある危険性について学び、適切な対策を講じることを推奨します。

一般的な安全に関するガイドライン

プリンタ内部には、HP のカスタマー セルフ リペア プログラムで取り扱う部品以外にオペレータが保守をするような部品はありません(<http://www.hp.com/go/selfrepair/>を参照)。他の部品の保守作業については、資格を有するサービス担当者に依頼してください。

以下のいずれかの場合は、プリンタの電源をオフにして、サービス担当者に連絡してください。

- 電源コードまたはプラグが損傷した。
- プリンタがなんらかの衝撃によって破損した。
- 機械的な破損またはエンクロージャの破損が発生している。
- プリンタに液体が入った。
- プリンタから煙が出る、または変な臭いがする。
- プリンタを落とした。
- プリンタが正常に動作しない。

以下の場合は、プリンタの電源をオフにしてください。

- 雷雨時
- 停電時

警告ラベルが付いている部分には特に注意してください。

プリンタの部品を修理または交換したり、保守作業を行ったりしないでください。ただし、ユーザー保守手順や公開されているユーザー修理手順で明確に推奨されており、内容を理解した上でそのスキルを持っている場合を除きます。

デバイスを自分で修理、分解、改造しないでください。HP 純正の予備部品以外は使用しないでください。

デバイスを修理または再設置するには、お近くの認定サービス プロバイダにお問い合わせください。そうしない場合、感電、怪我、発火、または、製品の問題が発生する恐れがあります。

感電の危険

⚠ 警告！ 内蔵電源は、死亡または重大な人身事故につながる可能性のある危険な電圧で動作します。

プリンタの保守作業前に電源コードを抜いてください。

感電の恐れを防止するため、以下の点を守ってください。

- プリンタは、接地された電源コンセントのみに接続する必要があります。
- 閉じられたシステムのカバーや差し込み口を取り外したり開いたりしないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。

熱による危険

怪我を防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- 素材詰まりを解消するためにアウトプット プラテンにアクセスする場合、プリンタを冷却してください。
- プリンタを冷却してから保守操作を実行してください。

発火の危険

発火の恐れを防止するため、以下の注意事項に従ってください。

- 機器がインストールされる国の法律に準拠したプリンタの要件および電気工事規定を満たす責任は、顧客にあります。製品プレートに示された電源電圧を使用してください。
- 電源コードは、サイト準備ガイドの詳細情報に従った分岐ブレーカーによって保護された専用の線に接続してください。電源コードを接続する場合、ケーブルタップ(移動可能な電源タップ)を使用しないでください。
- プリンタ付属の HP が提供する電源コード以外は使用しないでください。破損した電源コードを使用しないでください。他の製品の電源コードを使用しないでください。
- 異物をプリンタのスロットに差し込まないでください。
- 液体がプリンタにこぼれないように注意してください。清掃後、すべてのコンポーネントが乾いていることを確認してからプリンタの使用を再開してください。
- 可燃性ガスを含むエアゾール製品を、プリンタの内部または周囲で使用しないでください。爆発性ガスが大気中に存在する場合はプリンタを使用しないでください。
- プリンタの開口部を遮断したり、覆わないでください。

機械的危険

プリンタには怪我の原因になる可能性のある可動部分があります。怪我の防止のため、プリンタの近くで作業する場合は、以下の注意事項に従ってください。

- 衣服や身体はプリンタの可動部分に近づけないようにしてください
- ネックレス、プレスレットなど、垂れ下がる物体の着用は避けてください。
- 髪が長い方は、頭髮がプリンタ内に落ちないように束ねてください。
- 袖や手袋がプリンタの可動部分に巻き込まれないように注意してください。
- ファンの近くに立たないでください。怪我の原因になったり印刷品質に影響を及ぼしたりする可能性があります(空気の流れが阻害されるため)。
- 印刷時にギアや動いているロールに触れないでください。
- カバーがかかっている状態でプリンタを動作させないでください。
- 素材を取り付ける間、プリンタの近くに誰もいないことを確認します。

ランプ放射の危険

ランプ放射は、印刷ゾーンの照明から放射されています。この放射は、ランプおよびランプシステムの光生物学的安全性に関する IEC 62471:2006 の免除事項の要件に準拠しています。しかしながら、ランプがついているときは LED を直接見ないようにしてください。モジュールを改造しないでください。

化学的な危険性

消耗品(素材およびエージェント)の化学成分については、<http://www.hp.com/go/msds> から取得可能な安全性データシートを参照してください。これらの物質に対する気中浮遊物質への曝露の可能性を適切に管理するために、十分な換気が必要です。それぞれの設置場所での適切な測定に関しては、通常の空調または EHS の専任担当者のアドバイスに従ってください。

詳細情報については、サイト準備ガイドの換気と空調設備に関するセクションを参照してください。このガイドは、以下の場所から入手できます。<http://www.hp.com/go/StitchS30064in/manuals> または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/manuals> を参照してください。

通気

快適性レベルを維持するためには、新鮮な空気流で換気を行う必要があります。

地域の EHS (Environmental Health and Safety: 環境、衛生、安全) のガイドラインおよび規定を満たす空調と換気が必要です。

サイト準備ガイドの換気装置の推奨事項に従ってください。以下の場所から入手できます。<http://www.hp.com/go/StitchS30064in/manuals> または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/manuals> を参照してください。

 **注記**：換気装置の排気がプリンタに直接かからないようにしてください。

空調

すべての装置設置の場合と同様に、設置場所での周囲の快適性レベル、空調を維持する場合には、装置からの排熱を考慮する必要があります。通常、プリンタの電力損失は 3.7KW です。

地域の EHS (Environmental Health and Safety: 環境、衛生、安全) のガイドラインおよび規定を満たす空調と換気が必要です。

 **注記**：空調設備装置の排気が装置プリンタにかからないようにしてください。

重量のある素材による危険

怪我を避けるため、重量のある素材を扱う場合は特に注意が必要です。

- 重い素材ロールを扱う際は、2人以上の人手が必要なことがあります。背中に負担をかけたり痛めたりしないように注意してください。
- フォークリフトやパレットトラックなどの荷役機器を使用することも検討してください。
- 重い素材ロールを扱うときは、長靴や手袋などの保護用具を着用してください。
- ロール紙を取り付ける際は、必ずローディングテーブルを使用してください。

インクの取り扱い

インクシステムコンポーネントを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

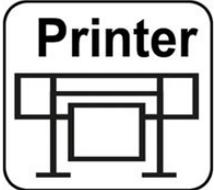
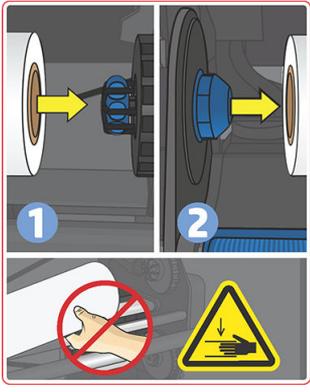
警告および注意

このマニュアルでは、プリンタを適切に使用して破損を防ぐために、以下の記号が使用されています。これらの記号の付いた指示に従ってください。

 **警告**！この記号の付いたガイドラインに従わない場合、重大な人身事故または死亡につながる恐れがあります。

 **注意**：この記号の付いたガイドラインに従わない場合、軽度の人身事故またはプリンタの破損につながる恐れがあります。

警告ラベル

ラベル紙	説明
	<p>プリンタ ラベル。プリンタの電源コードを識別します。</p>
	<p>感電の危険。加熱モジュールは危険な電圧で動作しています。プリンタの保守作業を行う前に、電源コードを接続解除してください。</p> <p>注意：2 極。中性ヒューズ。</p> <p>機器は、接地されたコンセントのみに接続します。保守作業は、資格を有するサービス担当者に依頼してください。プリンタの保守作業を行う前には、すべての電源コードを抜いてください。プリンタ内部には、オペレータが整備可能な部品はありません。</p> <p>始める前に、操作および安全に関する注意事項を読んで従ってください。</p> <p>このラベルは、電子ボックスにあります。</p>
	<p>圧迫の危険性。メディアインプット/アウトプットを取り付け位置から印刷位置に動かす際に、メディアインプット/アウトプットとスタンドの間に手を挟まれる危険性があります。メディアインプット/アウトプットを動かす際には、プリンタの近くに誰もいないことを確認します。</p> <p>このラベルはメディアインプット/アウトプットの右側プレートにあります。</p>
	<p>圧迫の危険性。テンションバーを停止位置に動かす際には、指を挟まれないように注意してください。メディアインプット/アウトプットのサイドカバーに指を挟まれる危険性があります。</p> <p>このラベルはテンションバーの右側と左側、およびテンションバーのアームの背後にあります。</p>
<p>テンションバー HP Stitch S300 のみ</p>	<p>圧迫の危険性。ロール紙を取り付ける際には注意してください。ロールとメディアインプット構造の間に手を挟まれる危険性があります。</p> <p>このラベルは、メディアインプット/アウトプットにあります。</p> 

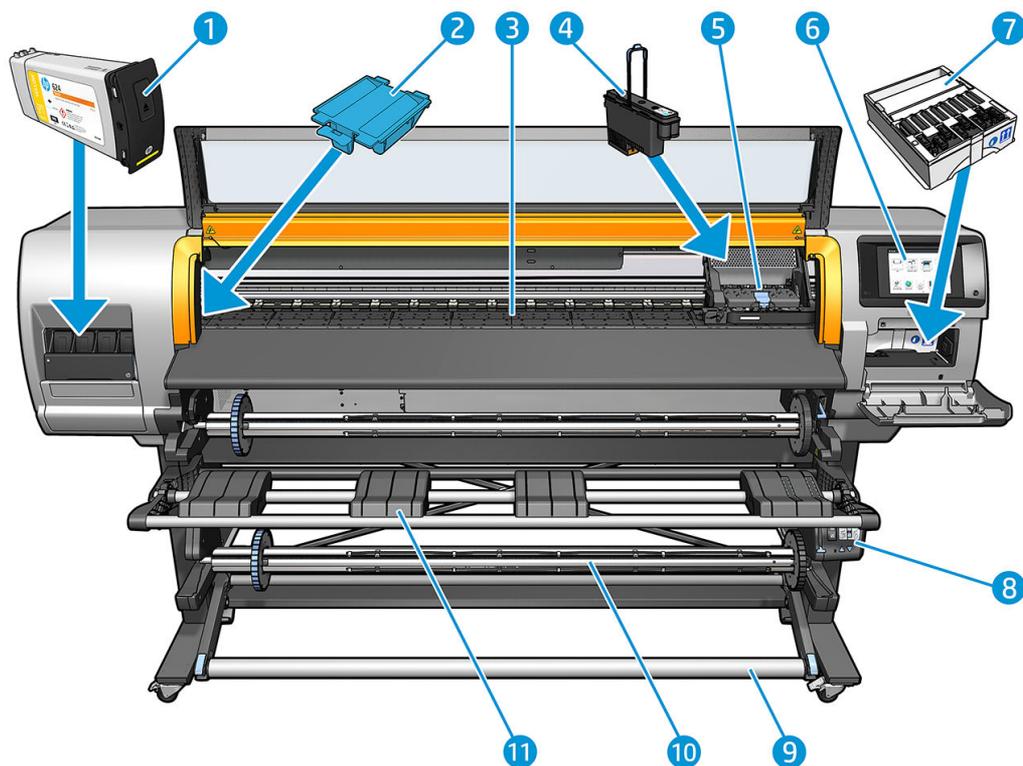
ラベル紙	説明
	<p>メンテナンスカートリッジ、プラテンまたはインクコレクタを扱うときは、手袋を着用することを推奨します。</p> <p>このラベルは、メンテナンスカートリッジとインクファンネルにあります。</p>
	<p>感電の危険。電源は危険な電圧で動作しています。プリンタの保守作業前に電源コードを取り外してください。</p> <p>このラベルは、内部のファンの間にあるプリントゾーン加熱コイル筐体の近くにありますが、サービス担当者用です。</p>
	<p>危険な可動部分です。ファンブレードが回転しています。手を近づけないでください。</p> <p>これらのラベルは、内部のプリントゾーンファンの近くにありますが(バキュームファンの近くに1枚およびエアロゾルファンの近くに1枚)。サービス担当者用です。</p>
	<p>危険な領域です。加熱モジュールは危険な電圧で動作しています。</p> <p>感電の危険。プリンタの保守作業前に電源コードを取り外してください。電源は危険な電圧で動作しています。</p> <p>2極、ニュートラルヒューズ。</p> <p>機器は、接地されたコンセントのみに接続します。</p> <p>このラベルは、スキャンおよびエアカーテンヒーターコントロール筐体にあります。サービス担当者用です。</p>

 **注記：**プリンタの最終的なラベルの位置やサイズは多少異なる場合がありますが、必ず潜在的な危険のある場所の近くに貼られています。

主なプリンタ コンポーネント

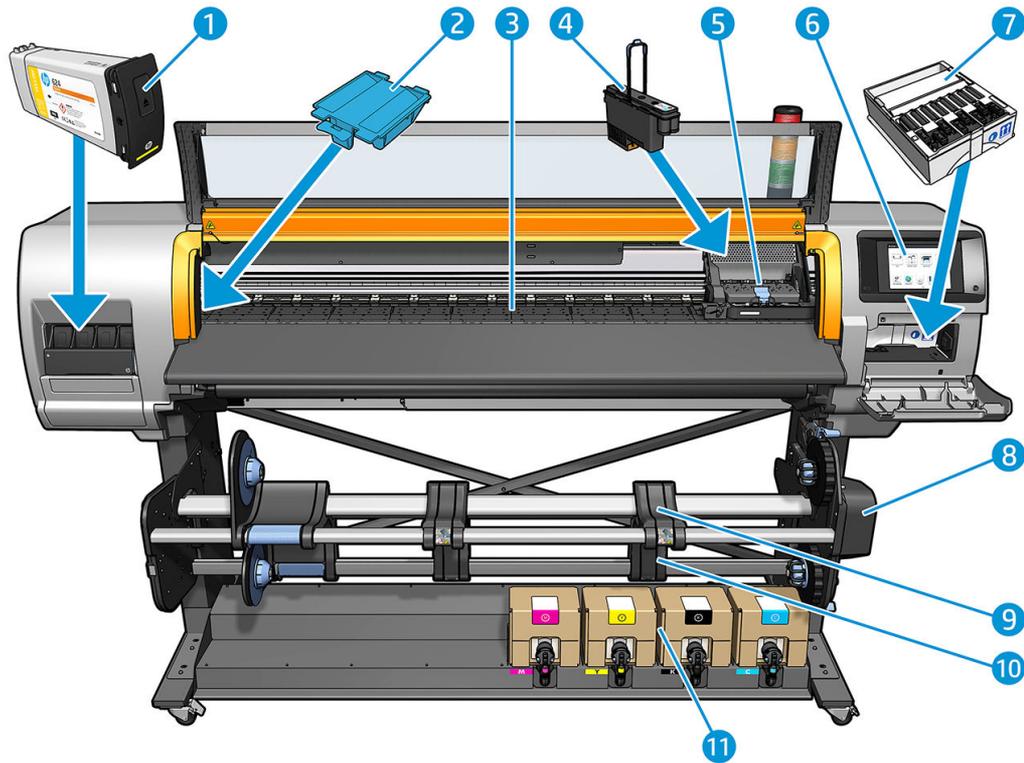
以下のプリンタの図で、主なコンポーネントについて説明します。

前面図、HP Stitch S300 プリンタ



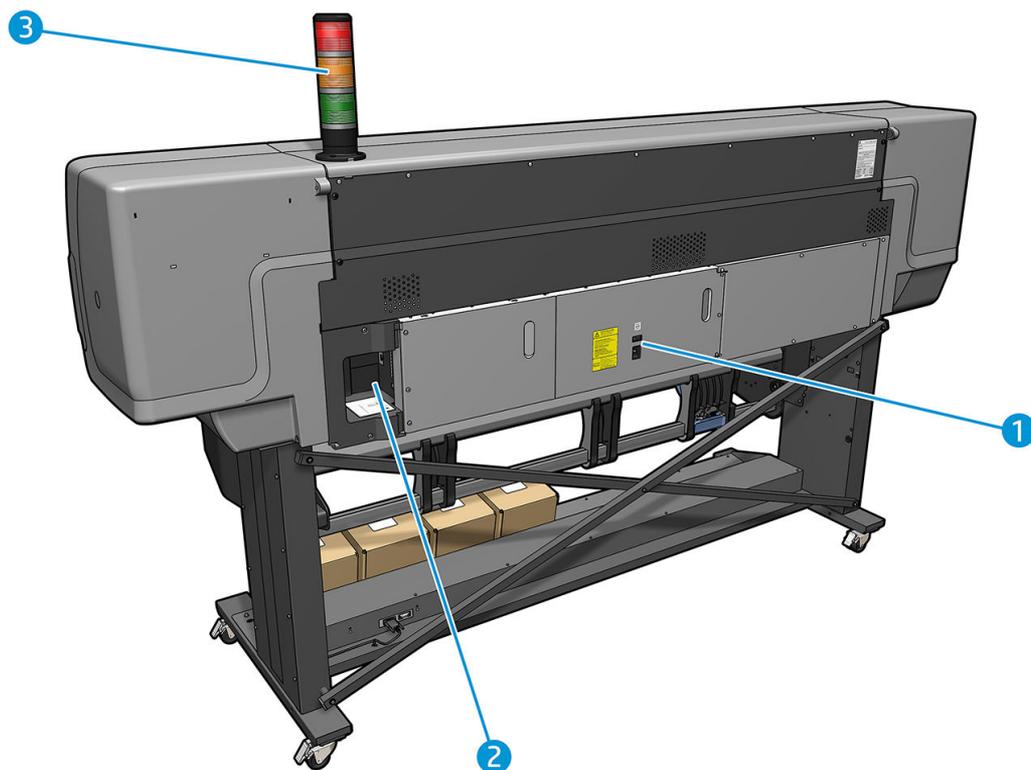
- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. インクカートリッジ | 7. メンテナンスカートリッジ |
| 2. インクファネル | 8. 巻き取りリールモーター |
| 3. プラテン | 9. テンションバー |
| 4. プリントヘッド | 10. 巻き取りリール |
| 5. プリントヘッドキャリッジ | 11. 取り付けテーブル |
| 6. フロントパネル | |

前面図、HP Stitch S500 プリンタ



- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 中間タンク | 7. メンテナンスカートリッジ |
| 2. インクファネル | 8. 巻き取りリールモーター |
| 3. プラテン | 9. 取り付けテーブル |
| 4. プリントヘッド | 10. 巻き取りリール |
| 5. プリントヘッドキャリッジ | 11. インクカートリッジ |
| 6. フロントパネル | |

背面図



1. 電源スイッチおよび電源ソケット
2. 通信ケーブルおよびオプション アクセサリ用ソケット
3. ビーコン (HP Stitch S500 のみ)

取り付けアクセサリ



取り付けアクセサリは、取り付けが困難な一部の素材の種類を取り付ける際に役立ちます。
[60 ページの HP メディア取り付けアクセサリ](#)を参照してください。

HP Stitch S500 プリンタ用ビーコン

ビーコンはプリンタのステータスをシンプルに表示するもので、遠くからでも確認できるため、プリンタが正常に動作しているかどうかを簡単に確認できます。問題がある場合は、ビーコンの色によってどのような問題が発生しているかをある程度把握することができます。

ビーコンを取り付けるには、プリンタの組み立て手順を参照してください。

ビーコンの色	意味
緑	印刷可能 (素材が取り付けられている場合と取り付けられていない場合があります)
緑色で点滅	3 リットルのインクカートリッジがインク切れの場合は、警告を出さずに印刷中

ビーコンの色	意味
黄色	3 リットルのインクカートリッジが取り付けられていないか、インク切れであるか、ウィンドウが開いているか、メンテナンスカートリッジのカバーが開いています
黄色で点滅	3 リットルのインクカートリッジが取り付けられていないか、印刷中のインク切れです
赤	印刷を妨げている問題があります。プリントヘッドクリーニングロールがなくなったか、取り付けられていないか、中間タンクまたはインクカートリッジが取り付けられていないか、インク切れであるか、用紙切れか、ウィンドウが開いているか、メンテナンスカートリッジのカバーが開いているか、プリンタエンジンに問題があります
赤で点滅	ケースがありません
すべて点灯	プリンタに対して、メンテナンスカートリッジの交換などの内部ワークフローが行われています
すべて点滅	プリンタの起動中

フロントパネルの  アイコンを使用してビーコンを有効または無効にすることができます。

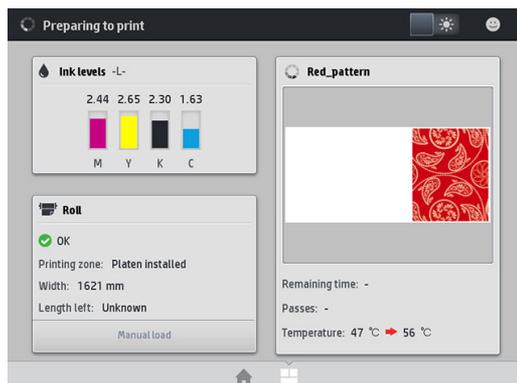
フロントパネル

フロントパネルの説明

フロントパネルは、グラフィカルユーザインタフェースを備えた、タッチセンサー式画面です。プリンタ前面の右側にあります。フロントパネルを使用して、プリンタを完全に管理することができます。フロントパネルからプリンタに関する情報の表示、プリンタ設定の変更、キャリブレーションおよびテストの実行などを行えます。必要に応じてフロントパネルには、アラート(警告およびエラーメッセージ)も表示されます。



指を画面の左に向かってスライドすることで表示できる別のホーム画面があります。インクカートリッジ、素材および現在の印刷ジョブのステータスを集約します。



フロントパネルには、動的な情報およびアイコンを表示するための大きな中央領域があります。左側および右側にある4つの固定アイコンをそれぞれ別々に表示できます。通常は、同時にすべては表示されません。

左右の固定アイコン

-  をタップしてホーム画面に戻ります。
- 現在の画面のヘルプを表示するには、 をタップします。
- 最後に表示した画面に戻るには、 をタップします。これにより、現在の画面で行った変更が破棄されることはありません。
- 現在の処理をキャンセルするには、 をタップします。

ホーム画面の動的なアイコン

以下の項目は、ホーム画面にのみ表示されます。

- 画面左上部にはプリンタ ステータスまたは最も重要な現在のアラートを示すメッセージが表示されます。このメッセージをタップすると、現在のすべてのアラートのリストが表示されます。各アラートには重要度を示すアイコンが付いています。問題を解決するためのヘルプを表示するには、アラートをタップします。



- プリントゾーンの照明をオン・オフするには、右上部の をタップします。
- 素材のステータスの表示および素材の取り扱い操作を行うには、 をタップします。
- 素材ライブラリーを開くおよび素材プリセットの膨大なオンラインライブラリーにアクセスするには、 をタップします。
- 現在印刷中のジョブの情報を表示するには、 をタップします。
- インクサプライステータスの表示およびインクカートリッジおよびプリントヘッドの操作を行うには、 をタップします。
- 一般的な問題に対するクイックソリューションを表示するには、 をタップします。
- ネットワークおよびインターネットのステータスを表示および関連する設定を変更するには、 をタップします。
- プリンタの情報を表示するには、 をタップします。
- 必要な情報を表示するには、 をタップします。
- 一般的なプリンタ設定を表示および変更するには、 をタップします。

プリンタがしばらくの間アイドル状態のままの場合、スリープモードに移行して、フロントパネルの画面がオフに切り替わります。スリープモードに移行するまでの時間を変更するには、 を押して

から、**[セットアップ]>[フロントパネルオプション]>[スリープモード待ち時間]**をタップします。5～240分に設定できます。デフォルトの待ち時間は20分です。

外的操作が行われると、プリンタはスリープモードから起動して、フロントパネルの表示がオンに切り替わります。

フロントパネルの特定の使用方法についての詳細は、このガイドで順を追って説明します。

フロントパネルの言語を変更する

フロントパネルのメニューおよびメッセージの言語を変更するには2通りの方法があります。

- 現在表示されているフロントパネルの言語を理解できる場合は、をタップしてから、**[セットアップ]>[フロントパネルオプション]>[言語]**をタップします。
- 現在のフロントパネルの言語が分からない場合は、プリンタの電源が切れている状態からはじめます。電源をオンにします。アイコンが表示された瞬間に、数秒間タップします。フロントパネルにすべてのアイコンが表示されたら、を押してから、をタップします。フロントパネルが短時間点滅します。

どちらの方法でも、フロントパネルに言語選択メニューが表示されます。



使用したい言語名をタップします。

日付と時刻を表示または設定する

プリンタの日付と時刻を表示または設定するには、フロントパネルでをタップしてから、**[セットアップ]>[フロントパネルオプション]>[日付と時刻オプション]**をタップします。

標高の設定

プリンタが500m(1640フィート)以上の標高で動作している場合、フロントパネルでをタップしてから、**[セットアップ]>[標高の選択]**をタップします。

スタンバイに移行するまでの時間の設定

印刷するジョブがこれ以上ないとき、またはプリンタを事前に温めるとき(RIPの**[印刷の準備]**オプション)、別のジョブが到着した場合や、印刷ゾーンの色が正しくないために生じる印刷品質の問題を回避する必要がある場合は、プリンタの乾燥ヒーターは指定された時間および温度でオンのままになります。この状態でヒーターをどれぐらいの時間オンにしておくかを選択するには、フロントパネル

で  をタップしてから、**[素材]** > **[素材取り扱いオプション]** > **[乾燥準備]** をタップします。5 ~ 120 分の間で選択できます。

このスタンバイ期間中は、乾燥温度がプリンタにより自動的に設定されます。

スリープモード設定を変更する

プリンタの電源をオンにしたまま一定時間使用しなかった場合、電力節約のため、プリンタは自動的にスリープモードへ移行します。デフォルトの待ち時間は 25 分間です。プリンタがスリープモードに移行するまでの時間を変更するには、フロントパネルで  をタップしてから、**[セットアップ]** > **[フロントパネルオプション]** > **[スリープモード待ち時間]** をタップします。待機時間を分単位で入力し、**[OK]** をタップします。

スピーカ音量の変更

プリンタのスピーカの音量を変更するには、フロントパネルで  をタップしてから、**[設定]** > **[フロントパネルオプション]** > **[スピーカ音量]** をタップし、**[オフ]**、**[低]** または **[高]** を選択します。

警告音をオンまたはオフにする

プリンタの警告音のオン・オフを切り替えるには、フロントパネルで  をタップしてから、**[セットアップ]** > **[フロントパネルオプション]** > **[警告音を有効にする]** または **[警告音を無効にする]** をタップします。デフォルトでは、警告音は有効です。

フロントパネルの表示の明るさを変更する

フロントパネルの表示の明るさを変更するには、 をタップしてから、**[セットアップ]** > **[フロントパネルオプション]** > **[表示明度]** をタップし、スクロールバーを動かして値を選択します。**[OK]** をタップして値を保存します。

測定単位を変更する

フロントパネルに表示される測定単位を変更するには、 をタップしてから、**[セットアップ]** > **[フロントパネルオプション]** > **[単位の選択]** を押し、**[インチ]** または **[メートル]** をタップします。

測定単位は内蔵 Web サーバでも変更できます。[23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#) を参照してください。

工場出荷時の設定に戻す

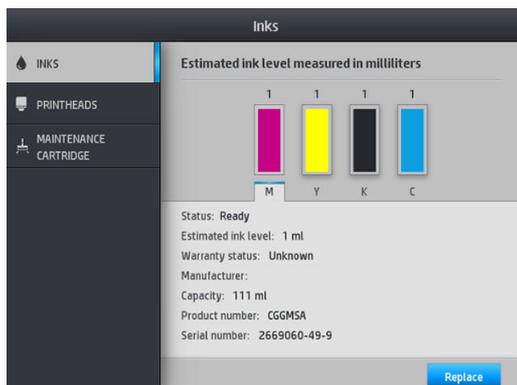
プリンタの設定を工場出荷時に設定された元の値に戻すには、フロントパネルで  をタップしてから、**[セットアップ]** > **[リセット]** > **[工場出荷時の設定に戻す]** をタップしますこのオプションは、Gigabit Ethernet の設定および素材のプリセットを除く、すべてのプリンタの設定を元に戻します。

プリンタ ステータスを確認する

フロントパネルおよび内蔵 Web サーバでは、プリンタのステータス、取り付け済みの素材およびインクシステムの両方が表示されます。

インクカートリッジのステータスを確認する

インクカートリッジのインク残量を表示するには、フロントパネルのホーム画面で  をタップします。



特定のインクカートリッジの詳細を表示するには、そのカートリッジを示す四角形をタップします。以下の情報が表示されます。

- ステータス
- 推定インク残量
- 保証期限
- 製造元
- 容量
- 製品名
- 製品番号
- シリアル番号
- 使用期限日
- サポートされるインクカートリッジ

以下が、フロントパネルに表示される可能性のあるインクカートリッジステータスメッセージです。

- **OK** : カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **未装着** : カートリッジがまったく取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- **低** : インク残量が少なくなっています。
- **すぐになくなります** : インク残量がとても少なくなっています。
- **無し** : インクがありません。
- **再取り付け** : カートリッジを一旦取り外してから、再度取り付けてください。
- **交換** : 新しいカートリッジと交換することをお勧めします。
- **使用期限切れ** : カートリッジの使用期限が過ぎています。

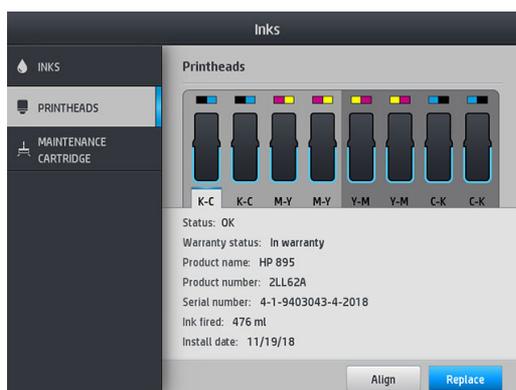
- **異常**：カートリッジは、このプリンタと互換性がありません。メッセージには、互換性のあるカートリッジの一覧が表示されます。
- **HP 製以外**：使用済み、補充、または偽造されたカートリッジです。

インクカートリッジのステータスは、内蔵 Web サーバでも参照できます。[23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照してください。

プリントヘッドのステータスを確認する

印刷が終わるごとに、プリンタは自動的にプリントヘッドの確認と保守を行います。使用しているプリントヘッドの詳細を確認するには、以下の手順を実行します。

1. フロントパネルのホーム画面で、 をタップします。



2. 情報を確認するプリントヘッドを選択します。
3. フロントパネルには、以下の情報が表示されます。
 - ステータス
 - 保証期限
 - 製品名
 - 製品番号
 - シリアル番号
 - 使用済みインク量
 - 取り付け日

以下が、フロントパネルに表示される可能性のあるプリントヘッドステータスメッセージです。

- **OK**：プリントヘッドは問題なく正常に動作しています。
- **未装着**：プリントヘッドが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- **再取り付け**：プリントヘッドを一旦取り外してから、再度取り付けてください。それでもメッセージが消えない場合は、電気接続部分をクリーニングします ([146 ページの競合するプリントヘッドの交換](#)を参照)。それでもメッセージが消えない場合は、プリントヘッドを新しいプリントヘッドと交換します ([140 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照)。
- **交換**：プリントヘッドに問題があります。プリントヘッドを動作確認の取れているプリントヘッドと交換します ([140 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照)。

- **交換が不完全**：プリントヘッド交換プロセスが正常に完了しませんでした。交換プロセスを再度行って、完了させてください。
- **取り外し**：プリントヘッドがお使いのプリンタに適した種類ではありません。
- **HP 製以外のインク**：使用済み、補充、または偽造されたインクカートリッジからのインクがプリントヘッドを通過しました。保証の詳細は、プリンタに付属している限定保証書を参照してください。

内蔵 Web サーバを使用しても、プリントヘッドのステータスと保証期限を確認できます。
[23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照してください。

ファイルシステムを確認する

プリンタのハードディスクのファイルシステムの整合性を確認し、自動的にすべてのエラーを修正できます。これは、6 ヶ月に 1 度またはハードディスクのファイルのアクセスに問題が発生した場合に、実行することを推奨します。

ファイルシステムの確認を実行するには、フロントパネルで  をタップしてから、[予防保守タスク]>[ファイルシステムの確認]をタップします。

プリンタで深刻なソフトウェアの問題の後などに、ファイルシステムの破損が検出された場合、ファイルシステムの確認が自動的に開始されることがあります。この処理には、約 10 分かかる場合もあります。

プリンタアラート



上記の画像は、ビデオへのリンクを含む QR コードです。[3 ページのマニュアル](#)を参照してください。

ご使用のプリンタは 2 種類のアラートを発信します。

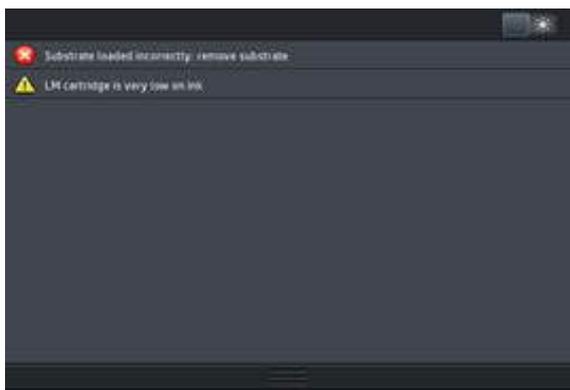
- **[エラー]**: プリンタが印刷できないとき。
- **[警告]**: キャリブレーションなどの調整、または予防保守やインクカートリッジの交換が必要など、要注意の状態であるとき。
- **ヒント**: ファームウェアアップデートが利用可能またはダウンロードされたファームウェアのインストールできる状態の場合。

そのアラートの一覧は、一番下の列を上に向かってスライドするか、押すことで、閉じることができます。

- **フロントパネルディスプレイ**: フロントパネルの画面の左上部 (通知バー) にアラートが表示されます。



アラートは、1件ずつ表示されます。通知バーをタップすると、現在のプリンタアラートすべてが表示されます。アラートの一覧は、リストの下列をタップするかスライドすることで折り畳むことができます。



アラートをタップすることで、解決するためのアプリケーションが開きます。ファームウェアアップデートのアドバイスは、プリンタのアプリケーションに入ると解除されます。一度解除されたら、同じアドバイスについてのリマインダは再度表示されません(ファームウェアのアップデートの場合、新しいファームウェアのリリースが利用可能になると新しい通知が表示されます)。

- **内蔵 Web サーバ**：内蔵 Web サーバは、最重要と判断されたアラートを 1 件だけ表示します。

アラートは、保守作業が必要であることを示している場合があります。[126 ページの「ハードウェア保守」](#)を参照してください。

以下のアラートが発生した場合、サービスエンジニアによる作業が必要です。

- **サービスメンテナンスキット 3**

プリンタの状態

プリンタは次のいずれかの状態にあり、一部の状態では待つ必要があります。

- **印刷可能です (コールド)**：プリンタには電源が入っていますが、まだ印刷は行われてなく、ヒーターはオフです。
- **印刷の準備を行っています**：プリンタはヒーターを暖めており、プリントヘッドの印刷準備をしています。この処理には 30 秒から 1 分間*かかります。
- **素材を取り付け可能です**
- **印刷**
- **完了中**：プリンタは温度を下げており、スタンバイの準備をしています。この処理には 30 秒から 1 分間かかります。

このプリンタには、「連続印刷」と呼ばれる新しいオプションが搭載されており、認定された RIP ソフトウェアから有効/無効にすることができます。初期設定では有効になっています。

連続印刷を行わない場合、各ジョブの後、キューにある次のジョブを受信するまでプリンタはクールダウンを開始します。これにより、ウォームアップが必要になるため印刷処理に時間がかかります。連続印刷では、キューの次のジョブの印刷を中断することなく継続すること（テイルゲーティング）で時間を節約します。

(*) 90%のケース。細かいプリントヘッドサービスルーチンが必要な場合、最大 7 分かかる場合があります。

注記

- 全体的な乾燥時間を最適化するためには、連続印刷に選択されている RIP のキュー内のすべてのジョブが同じ印刷モードおよび解像度である必要があります。
- 連続印刷モードを使用すると、ジョブのステータスレポートに影響が及ぶ可能性があります。
- 自動カットを選択したジョブに対して、プリンタは連続印刷を適用する代わりにカットを行います。

マージンを変更する

プリンタのマージンは、画像の端と素材の端との間の領域を設定します。インクコレクターを搭載したプリンタは、横のマージン無し（フチ無し）で印刷することが可能です。

特定の印刷ジョブの横のマージンは、RIP ソフトウェアで選択されます。そのジョブが素材の幅を超えた場合、ジョブはクリップされます。

フロントパネルでは、上部および下部のマージンの追加設定を提供します。[182 ページの「マージン設定」](#)を参照してください。カッターが使用されていない場合、これらの設定は単一印刷にのみ適用されます。

フロントパネルで上部のマージンを設定するには、 をタップしてから、**[素材]** > **[素材取り扱いオプション]** > **[特大上部マージン]** をタップします。

フロントパネルで下部のマージンを設定するには、 を押してから、**[素材]** > **[素材取り扱いオプション]** > **[特大下部マージン]** を押します。

 **注記：** フロントパネルで設定される特大上部および下部マージンは、RIP で選択される上部および下部マージンに加算されます。

 **注記：** 横のマージンは、RIP で調整できます。

プリンタの印刷メニューを要求する

印刷メニューには、プリンタに関するさまざまな情報が表示されます。印刷メニューは、コンピュータを使用しなくても、フロントパネルから呼び出すことができます。

印刷メニューを呼び出す前に、素材が取り付けられており、フロントパネルに**使用可能**というメッセージが表示されていることを確認します。

内蔵印刷を印刷するには、 をタップしてから、**[セットアップ]** > **[印刷メニュー]** をタップし、利用したい内蔵印刷のタイプを選択します。

次の印刷メニューを使用できます。

- 使用状況レポート：印刷の合計数、素材ファミリー別の印刷数、印刷品質オプション別の印刷数、および色ごとに使用されるインクの合計量の推定値を表示します。これらの推定値の正確性は保証されていません。
- サービス情報：サービスエンジニアが必要とする情報を表示します。

使用状況に関する情報を確認する

プリンタの使用状況に関する情報を確認するには、2種類の方法があります。

- 内蔵 Web サーバから [メイン] タブに移動し、[履歴] > [使用状況] を選択します。[21 ページの内蔵 Web サーバ](#)を参照してください。
- フロントパネルで  をタップしてから、[セットアップ] > [印刷メニュー] > [ユーザ情報の印刷] > [使用状況レポートの印刷] をタップします。

 **注記**：使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

内蔵 Web サーバ

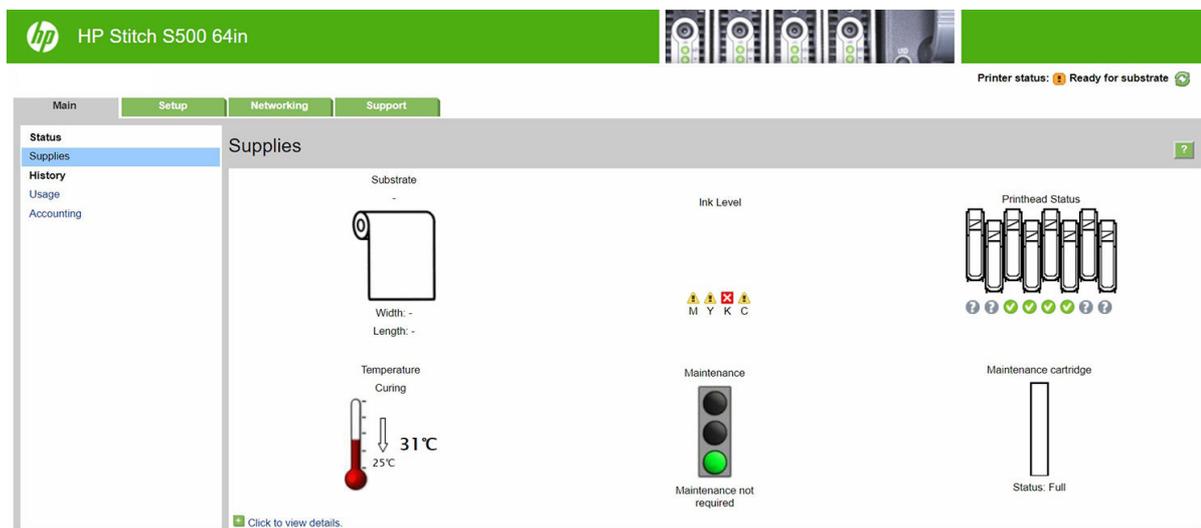


内蔵 Web サーバの紹介

内蔵 Web サーバはプリンタ内部で実行される Web サーバです。ユーザは内蔵 Web サーバを使用して、プリンタ情報の入手、設定やプリセットの管理、プリントヘッドの軸合わせ、新規ファームウェアのアップロードおよび問題のトラブルシューティングを行うことができます。サービスエンジニアは、内蔵 Web サーバを使用して、プリンタの問題を診断するのに役立つ内部情報を取得できます。

内蔵 Web サーバにリモートからアクセスするには、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザを使用します。[23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバのウィンドウには5つのタブが表示されます。各ページの上部の近くにあるボタンで、オンラインヘルプへのアクセスおよびサプライの注文ができます。



メインタブ

[メイン]タブには、以下の項目に関する情報が含まれています。

- 素材、インク、プリントヘッドおよびメンテナンスに関するステータス
- 乾燥モジュールの温度
- 素材およびインクの使用状況とアカウントリング

セットアップタブ

[セットアップ]タブでは、次のタスクを実行できます。

- 測定単位や内蔵 Web サーバの更新間隔などのプリンタ設定を指定
- ネットワーク設定およびセキュリティ設定の指定
- 日付および時刻の設定
- ファームウェアのアップデート
- プリントヘッドの軸合わせ
- 素材プリセットのアップロード
- 電子メール通知の設定

ネットワークタブ

[ネットワーク]タブでは、プリンタのネットワーク設定が変更できます。

サポートタブ

[サポート]タブには、プリンタに関するさまざまな種類のヘルプが提供されています。

- さまざまなソースから役に立つ情報の参照
- 問題のトラブルシューティング

- HP リンクにアクセスして、プリンタおよびアクセサリに関する技術サポートの取得
- サービス サポート ページにアクセスして、プリンタの使用状況に関する現在および過去のデータの表示

プリンタ データ共有規約タブ

[プリンタ データ共有規約] タブを使用すると、プリンタ データ共有規約に署名して参加の設定を行うことができます。

内蔵 Web サーバにアクセスする

内蔵 Web サーバを使用すると、コンピュータで一般的に使用される Web ブラウザから、プリンタ情報をリモートで表示できます。

内蔵 Web サーバは、以下のブラウザでアクセスできます。

- Windows 7 以降に対応する Microsoft Internet Explorer 11 以降
- OS X 10.10 以降に対応する Apple Safari 8 以降
- Mozilla Firefox (最新版)
- Google Chrome (最新版)

コンピュータ上で内蔵 Web サーバを使用するには、Web ブラウザを開き、ブラウザのアドレスバーにプリンタの IP アドレスを入力します。 アイコンをタップすることで、プリンタのフロントパネルにプリンタの IP アドレスが表示されます。

この手順に従っても内蔵 Web サーバが開けない場合は、[172 ページの内蔵 Web サーバにアクセスできない](#)を参照してください。

内蔵 Web サーバの言語を変更する

内蔵 Web サーバが対応する言語は、英語、ポルトガル語、スペイン語、カタロニア語、フランス語、イタリア語、ドイツ語、簡体中国語、繁体中国語、韓国語および日本語。Web ブラウザのオプションで指定した言語が使用されます。内蔵 Web サーバが対応していない言語を指定すると、英語が使用されます。

言語を変更するには、Web ブラウザの言語設定を変更します。例えば Chrome では、使用したい言語が **[設定]**、**[言語]** (高度な設定ビュー) がダイアログ ボックスのリストの一番上にあることを確認します。Internet Explorer バージョン 8 では、**[ツール]** メニューから **[インターネット オプション]** > **[言語]** を選択します。言語の優先順位ダイアログ ボックスで、使用する言語がリストの一番上に表示されていることを確認します。

変更を完了するには、Web ブラウザを閉じてから再び開きます。

プリンタへのアクセスを制限する

内蔵 Web サーバから、**[セットアップ]** > **[セキュリティ]** を選択して、管理者パスワードを設定できます。設定したら、このパスワードは、以下のプリンタ機能を実行するために指定する必要があります。

- アカウンティング情報のクリア
- プリンタのファームウェアをアップデートしてください。
- セキュリティ設定の変更
- 保護されたプリンタ情報の表示

- インターネット接続設定の変更
- 一部のネットワーク設定の変更
- 接続のトラブルシューティングテストの実行

詳細については、内蔵 Web サーバのオンライン ヘルプを参照してください。

管理者パスワードを忘れた場合、フロントパネルから  をタップし、**[セットアップ]** > **[接続]** > **[詳細]** > **[内蔵 Web サーバ]** > **[EWS パスワードのリセット]** をタップして、現在のパスワードを削除できます。

プリンタ ステータスを確認する

フロントパネルおよび内蔵 Web サーバでは、プリンタのステータス、取り付け済みの素材およびインクシステムの両方が表示されます。

インクシステムのステータスを確認する

1. 内蔵 Web サーバにアクセスします ([23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照)。
2. **[メイン]** タブのサブライ ページに移動します。



The screenshot shows the HP Stitch S500 64in web interface. The top navigation bar includes 'Main', 'Setup', 'Networking', and 'Support'. The 'Supplies' page is active, showing a sidebar with 'Status', 'Supplies', 'History', 'Usage', and 'Accounting'. The main content area displays:

- Substrate:** A roll of material with 'Width: -' and 'Length: -'.
- Ink Level:** Indicators for M, Y, K, and C, all showing full levels.
- Printhead Status:** A row of five printheads, all with green checkmarks.
- Maintenance:** A green light indicator with the text 'Maintenance not required'.
- Maintenance cartridge:** A vertical bar with 'Status: Full'.
- Temperature Curing:** A gauge showing 31°C and 25°C.

サブライ ページには、取り付けられている素材、インクカートリッジ、プリントヘッド、ヒーターおよびメンテナンスカートリッジのステータスが表示されます。

信号機の表示は、メンテナンスが必要かどうかを示しています。

詳細については、**[クリックして詳細を表示]** をクリックしてください。

特定のエラー条件にて電子メール通知を要求する

1. 内蔵 Web サーバで ([23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照)、**[セットアップ]** タブにある電子メールサーバ ページに移動し、以下のフィールドが正しく入力されていることを確認します。
 - **[SMTP サーバ]**。プリンタから送信されるすべての電子メール メッセージを処理する送信メールサーバ ([SMTP] 簡易メール転送プロトコル) の IP アドレス。メールサーバが認証を必要とする場合、電子メール通知は機能しません。
 - **[プリンタの電子メール アドレス]**。プリンタから送信される各電子メール メッセージには、返信用アドレスを含める必要があります。このアドレスは実際には機能しなくても、メッセ

ージの受信者が送信元のプリンタを識別できるようにするため、固有の電子メールアドレスである必要があります。

2. 同じ【セットアップ】タブにある通知ページに移動します。
3. 【新規】アイコンをクリックして新しい通知を要求するか、【編集】アイコンをクリックして既存の通知を編集します。通知が送信される先の電子メールアドレスを選択し、エラーが発生した場合に通知メッセージを送信する項目を選択します。

アカウントティング情報を取得する

プリンタからアカウントティング情報を取得するには、さまざまな方法があります。

- 特定のジョブのプリンタの使用状況を表示するには、[25 ページのジョブの使用状況に関する情報を確認する](#)を参照してください。
- プリンタの使用期間全体のプリンタの使用状況に関する情報を表示します ([25 ページの使用状況に関する情報を確認する](#)を参照)。
- 電子メールでアカウントティングデータを要求します。プリンタは、XML 形式のデータを指定された電子メールアドレスに定期的に送信します。データは、サードパーティのアプリケーションで解釈されて要約されるか、Excel スプレッドシートで表示されます。[25 ページの電子メールによるアカウントティングデータの要求](#)を参照してください。
- インターネットを介してプリンタからプリンタ ステータス、プリンタの使用状況、またはジョブのアカウントティングデータを要求するには、サードパーティ アプリケーションを使用してください。プリンタは、必要に応じていつでもアプリケーションに XML でデータを提供します。HP では、そのようなアプリケーションの開発を促進するためにソフトウェア開発キットを提供しています。

デフォルトでは、ユーザ名はアカウントティング情報に含まれていません。ユーザ名を含める場合、【セキュリティ】メニューの【ジョブアカウントティングにユーザ名を表示する】ボックスをオンにします。

ジョブの使用状況に関する情報を確認する

内蔵 Web サーバーを使用すると、【メイン】タブに移動し、【履歴】>【アカウントティング】を選択して、特定のジョブの使用状況統計を確認できます。アカウントティング ジョブ情報を Excel にエクスポートすることもできます。

 **注記：** 使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

使用状況に関する情報を確認する

プリンタの使用状況に関する情報を確認するには、2 種類の方法があります。

 **注記：** 使用状況に関する情報の正確性は保証されていません。

- 内蔵 Web サーバから【メイン】タブに移動し、【履歴】>【使用状況】を選択します。
- フロントパネルで  を押してから、【セットアップ】>【印刷メニュー】>【ユーザ情報の印刷】>【使用状況レポートの印刷】をタップします。

電子メールによるアカウントティングデータの要求

1. IT 部門から、送信メールサーバ(SMTP)の IP アドレスを取得します。これは、電子メール メッセージの送信に必要です。
2. 送信メールサーバが、プリンタから送信される電子メール メッセージのリレーが可能になるように設定されていることを確認します。

3. Web ブラウザを開き、プリンタの内蔵 Web サーバに接続します。
4. **[セットアップ]**タブを選択します。
5. 左側列にある設定メニューから、**[日付と時刻]**を選択します。
6. プリンタの日付および時刻が正しく設定されていることを確認します。
7. 設定メニューから、**[電子メールサーバ]**を選択します。
8. 送信メールサーバ(SMTP)の IP アドレスを入力します。
9. プリンタの電子メールアドレスを指定します。プリンタはメッセージを受信できないので、プリンタの電子メールアドレスは有効な電子メールアドレスである必要はありません。ただし、電子メールアドレスの形式は保つ必要があります。これは、電子メールメッセージが送信された際に、プリンタを特定するのに役立ちます。
10. 設定メニューから、**[プリンタ設定]**を選択します。
11. **[アカウントिंगファイルの送信]**を有効に設定します。
12. **[アカウントिंगファイルの送信先]**をアカウントング情報を送信したい電子メールアドレス(単一または複数)に設定します。これは、プリンタが自動的に生成したメッセージを受信するように特別に作成したアドレスでもかまいません。
13. **[アカウントिंगファイルの送信頻度]**を情報を送信してほしい頻度に設定し、特定の日数または印刷数を選択します。
14. アカウントングメッセージに個人情報が含まれないように、**[電子メールアカウントの個人情報の保護]**を**[オン]**に設定できます。このオプションが**[オフ]**の場合、ユーザ名、ジョブ名、アカウント ID の情報が含まれます。

上記の手順を完了すると、アカウントングデータが電子メールにより指定した頻度でプリンタから送信されます。データは XML で提供され、サードパーティ製のプログラムで簡単に解釈できます。各印刷ジョブで提供されたデータには、ジョブの送信日、ジョブの印刷日、印刷時刻、画像の種類、ページ数、コピー部数、用紙の種類およびサイズ、使用された各色のインク量およびジョブの他のさまざまな属性が含まれます。アカウントングデータはスキャンおよびコピージョブでも提供されません。

XML データをスプレッドシートの形式でより読みやすく表示可能な HP の Web サイト (<http://www.hp.com/go/designjet/accounting/>) から Excel のテンプレートをダウンロードできます。

アカウントングデータを分析することで、顧客へのより正確な請求およびプリンタのより柔軟な利用が可能になります。例えば、以下が可能です。

- 各顧客に、特定の期間に使用したインクおよび用紙の総量を請求する。
- 各顧客に、ジョブごとに別々の請求をする。
- 各顧客に、ジョブ単位に分けられたプロジェクトごとに別々の請求をする。

接続およびソフトウェア手順

接続方法

プリンタの接続方法は以下のとおりです。

接続の種類	速度	ケーブルの最大長	その他
ギガビットイーサネット	高速ですが、ネットワークのトラフィックにより、速度は異なります。	長い(100 m=328 フィート)	追加の機材(スイッチ)が必要

 **注記:** すべてのネットワーク接続速度は、ネットワークインタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチ、ケーブルなどのネットワーク上のすべてのコンポーネントに左右されます。コンポーネントのいずれかが高速で処理を行えない場合、接続速度は遅くなります。プリンタの期待される性能を達成するには、1000TX フルギガビットをサポートする機器を使用します。また、ネットワーク上の他のデバイスから送信される総トラフィック量も、接続速度に影響を与えます。

ネットワークにプリンタを接続する

プリンタは、同一ネットワークのすべてのコンピュータと同様の方法で、ほとんどのネットワークに対して自動的に設定されます。ネットワークに初めて接続する場合は、この処理に数分かかる場合があります。必要に応じて、[28 ページのネットワーク詳細設定](#)を参照してください。

プリンタに動作しているネットワーク設定がある場合は、フロントパネルから  をタップしてネットワークアドレスを確認できます。

ネットワーク設定

現在のネットワーク設定の詳細については、フロントパネルで、 を押してから、**[接続]** > **[ネットワーク接続]** > **[Gigabit Ethernet]** > **[設定の変更]** をタップします。ここでは、通常は必要ありませんが、設定を手動で変更することができます。これは、内蔵 Web サーバを使用してリモートで行うこともできます。

 **ヒント:** 完全なプリンタのネットワーク設定を紙に印刷しておいた方が役立つ場合があります。これは、フロントパネルから  をタップし、**[印刷メニュー]** > **[サービス情報印刷]** > **[接続情報の印刷]** をタップして行うことができます。完全なネットワーク設定を印刷しない場合は、プリンタの IP アドレスおよびネットワーク名をメモしておいてください。

プリンタのネットワーク設定を間違えて設定した場合、フロントパネルから  をタップし、**[接続]** > **[ネットワーク接続]** > **[詳細]** > **[工場出荷時の設定に戻す]** をタップして、ネットワーク設定を工場出荷時の値に戻すことができます。次に、プリンタを再起動する必要があります。これにより、ほとんどのネットワークに対して動作するネットワーク設定が自動的に提供されます。プリンタの他の設定は変わりません。

IPv6 を使用する

このプリンタは、IPv4 と同様に、IPv6 を使用したほとんどすべてのネットワーク接続機能をサポートしています。IPv6 を十分に活用するには、IPv6 ルータおよびサーバがある IPv6 ネットワークに、プリンタを接続する必要があります。

ほとんどの IPv6 ネットワークでは、プリンタは次のように自動的に設定され、ユーザが設定する必要はありません。

1. プリンタはそれ自体にリンクローカル IPv6 アドレス(「fe80::」で開始する)を割り当てます。
2. プリンタは自分自身に、ネットワーク上の IPv6 ルータによって示される、ステートレス IPv6 アドレスを割り当てます。
3. ステートレス IPv6 アドレスを割り当てられない場合、プリンタは DHCPv6 を使用して IPv6 アドレスを取得しようとします。ルータがそれを行うように指示する場合にも、それを行います。

ステートレスおよび DHCPv6 IPv6 アドレスは、プリンタにアクセスするために使用することができ、ほとんどの IPv6 ネットワークにこれは適しています。

リンクローカル IPv6 アドレスは、ローカルサブネットでのみ動作します。このアドレスを使用してプリンタにアクセスできますが、推奨されません。

フロントパネルまたは内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに手動で IPv6 アドレスを割り当てることができます。また、プリンタで IPv6 を完全に無効にすることもできます。ただし、プリンタで IPv4 を無効にすることはできませんので、IPv6 専用としてプリンタを設定することはできません。

 **注記**：通常の IPv6 の使用では、プリンタに複数の IPv6 アドレスを設定できますが、IPv4 アドレスは 1 つしか設定できません。

 **ヒント**：プリンタには、名前を付けることを推奨します。これは、フロントパネルから実行でき、内蔵 Web サーバからでは、より簡単に実行することができます。

ヒント：一般的に、特に IPv6 を使用する必要性がない場合は、IPv4 を使用する方が簡単です。

Microsoft Windows Vista、Microsoft Windows Server 2008、それ以降のバージョンの Windows および新しい HP イメージング & プリンティングデバイスでは、IPv6 がデフォルトで有効になっています。IPv6 の詳細については、<http://h20000.www2.hp.com/bc/docs/support/SupportManual/c00840100/c00840100.pdf> を参照してください。このドキュメントでは、デュアルスタック切り替え方法における名前解決の基本的な役割について説明しています。Windows の名前解決アルゴリズムを使用して、このドキュメントではさまざまなネットワーク環境を調べ、ルーティング可能な IPv6 アドレスの導入がネットワークアプリケーションにどのような影響を及ぼすかについて説明しています。また、DHCPv6、SLAAC および DNS への影響についても説明し、いくつかの推奨方法も示しています。

プリンタをインターネットに接続する

インターネットに接続するには、フロントパネルで  を押してから、**[接続]** > **[接続ウィザード]** をタップします。接続ウィザードは、プリンタのファームウェアが最新であるかも確認します。通常は、プリンタの初期セットアップ時に 1 回ウィザードを実行する必要があります。

インターネットへの接続は、内蔵 Web サーバなど、このガイドに記載されているさまざまなプリンタ機能のために必要です。

RIP ソフトウェアのインストール

ソフトウェアと共に提供されている指示に従い、RIP ソフトウェアをインストールします。

RIP ソフトウェアは、プリンタの通信およびジョブの送信にポートを使用するため、RIP ホスト システムがポート 80、8085、8086、8090、9100 に接続できることを確認します。

ネットワーク詳細設定

このセクションを読む必要はないかもしれませんが、情報が有益である可能性のために提供されています。

このプリンタには、ネットワーク接続用の RJ-45 コネクタ ポートが 1 つ装備されています。In order to meet Class A limits, the use of shielded I/O cables is required.

内蔵 Jetdirect プリントサーバでは、IEEE 802.3 10Base-T Ethernet、IEEE 802.3u 100Base-TX Fast Ethernet および 802.3ab 1000Base-T Gigabit Ethernet 準拠ネットワークへの接続がサポートされます。プリンタを接続して電源をオンにすると、ネットワークとのオートネゴシエーションが実行され、10、100 または 1000Mbps のリンク速度で動作し、全二重または半二重モードで通信が行われます。ただし、ネットワーク通信の確立後に、プリンタのフロントパネルを使用したり他の設定ツールを使用して、リンクを手動で設定することもできます。

プリンタは、TCP/IPv4 や TCP/IPv6 など、複数のネットワーク通信プロトコルを同時にサポートすることができます。セキュリティのために、プリンタとの IP トラフィックを制御する機能が含まれていません。

正しい動作の確認

1. I/O 設定ページを印刷してステータスメッセージを確認します。
2. I/O 設定ページの上部セクションで、「I/O カード準備完了」というステータスメッセージを探します。
3. 「I/O カード準備完了」が表示されている場合、プリントサーバが正しく動作しています。次のセクションに進みます。

「I/O カード準備完了」以外のメッセージが表示されている場合、以下の手順を試してください。

- a. プリンタの電源を切り、再度電源を入れて、プリントサーバを再度初期化します。
- b. ステータスインジケータランプ(LED)に適切なステータスが表示されていることを確認します。

 **注記：** リンクの設定とトラブルシューティング情報については、[29 ページのトラブルシューティング](#)を参照してください。

他のメッセージの説明とトラブルシューティングについては、お使いのプリントサーバモデルの『*HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide*』（HP Jetdirect プリントサーバ管理者ガイド）を参照してください。

必要に応じてネットワーク設定を事前設定

ネットワークシステムにプリンタを追加する前に、ネットワーク設定を行う必要がある場合は、ここで行うことができます。

ただし、ほとんどの場合、このセクションはスキップできます。代わりに、次のセクションにそのまま進んで、ネットワークコンピュータシステムにプリンタをインストールしてください。ネットワークインストールソフトウェアを使用すると、基本的なネットワーク設定を行って、プリンタをシステム設定に追加できます。

事前設定のツール

次のツールを使って、ネットワーク設定を事前設定することができます。

- フロントパネル
- 内蔵 Web サーバ
- BootP、DHCP、Telnet または arp および ping コマンドなどの高度な設定方法を使用することができます。手順については、お使いのプリントサーバモデルの『*HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide*』（HP Jetdirect プリントサーバ管理者ガイド）を参照してください。

プリンタでネットワーク設定が行われると、プリンタの電源をオフにしてからもう一度オンにしても、設定値は保存され、維持されています。

トラブルシューティング

I/O 設定ページ

I/O 設定ページには、全体的なプリントサーバステータスが表示されます。これは、特にネットワーク通信が使用できない場合は重要な診断ツールです。[I/O 設定] ページに表示される可能性のあるメ

メッセージについては、お使いのプリント サーバ モデルの『*HP Jetdirect Print Servers Administrator's Guide*』(HP Jetdirect プリント サーバ 管理者ガイド)を参照してください。

LED

プリンタには、リンクのステータスおよびネットワーク アクティビティを示すステータス ランプ (LED) があります。

- 緑色のランプが点灯している場合、プリンタは正常にネットワークにリンクされています。
- ランプが黄色に点滅している場合、ネットワーク転送アクティビティがあります。

リンクのトラブルシューティング

プリンタがネットワークに正常に接続されていない場合は、以下のようになります。

- 両方の LED がオフになります。
- I/O 設定 ページで、「LAN エラー - キャリアの喪失」と表示されます。

リンクに障害があることが示された場合、次の手順を試してください。

- ドライブ ケーブルを正しく接続します。
- I/O 設定 ページを印刷して、リンク設定を確認します。

項目	説明
ポート設定	<p>プリンタが正しくリンクされている場合、この項目の値は以下のいずれかです。</p> <ul style="list-style-type: none">● 10BASE-T 半二重 : 10Mbps、半二重● 10BASE-T 全二重 : 10Mbps、全二重● 100TX 半二重 : 100Mbps、半二重● 100TX 全二重 : 100Mbps、全二重● 1000TX 全二重 <p>プリンタが正しくリンクされていない場合、以下のいずれかのメッセージが表示されません。</p> <ul style="list-style-type: none">● 不明 : プリンタが初期化状態になっています。● 切断 : ネットワーク接続が検出されませんでした。ネットワーク ケーブルを確認します。リンク設定を再設定するか、プリンタを再起動します。
オート ネゴシエーション	<p>リンク設定のオート ネゴシエーションがオンかオフかを示します。</p> <ul style="list-style-type: none">● オン(デフォルト) : プリンタのネットワーク設定が、適切な速度および通信モードで自動的に試みられます。● オフ : フロントパネルを使用してリンク速度と通信モードを手動で設定する必要があります。正しく動作するには、設定がネットワークの設定と一致している必要があります。

ネットワーク パラメータをリセットする

ネットワーク パラメータ (IP アドレスなど) は、コールドリセットによって工場出荷時のデフォルト値にリセットできます。コールドリセットとは、プリンタの電源をいったん切り、電源を入れ直すことです。コールドリセットの後、I/O 設定 ページを印刷して工場出荷時の値が割り当てられていることを確認します。

△ **注意** : 工場出荷時にインストールされた HP Jetdirect X.509 証明書は、コールドリセットによって工場出荷時のデフォルト値にリセットされた後も保存されます。ネットワーク認証サーバを検証するためにユーザがインストールした証明機関 (CA) 証明書は保存されません。

メニュー項目

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
[TCP/IP]	[ホスト名]		デバイスを識別するために使用される、最大 32 文字の英数字です。この名前は、HP Jetdirect 設定ページに表示されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。ここで、xxxxxx は LAN ハードウェア (MAC) アドレスの末尾 6 桁です。
	[IPv4 設定]	[設定方法]	<p>HP Jetdirect プリントサーバ上で TCP/IPv4 パラメータを設定する方法を指定します。</p> <p>[Bootp] : BootP (Bootstrap Protocol) を使用して、BootP サーバから自動設定します。</p> <p>[DHCP] (デフォルト) : DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol) を使用して、DHCPv4 サーバから自動設定します。これが選択されていて、DHCP リースが存在する場合、[DHCP リリース] メニューおよび [DHCP 更新] メニューを使用して DHCP リースオプションを設定できます。</p> <p>[自動 IP] : 自動リンク ローカル IPv4 アドレスを使用します。169.254.x.x 形式のアドレスが自動的に割り当てられます。</p> <p>[手動] : [手動設定] メニューを使用して TCP/IPv4 パラメータを設定します。</p>
		[DHCP リリース]	<p>このメニューは、[設定方法] が [DHCP] に設定されていて、プリントサーバの DHCP リースが存在する場合に表示されます。</p> <p>[いいえ] (デフォルト) : 現在の DHCP リースが保存されます。</p> <p>[はい] : 現在の DHCP リースおよびリースされた IP アドレスが解放されます。</p>
		[DHCP 更新]	<p>このメニューは、[設定方法] が [DHCP] に設定されていて、プリントサーバの DHCP リースが存在する場合に表示されます。</p> <p>[いいえ] (デフォルト) : プリントサーバが DHCP リースの更新を要求しません。</p> <p>[はい] : プリントサーバが現在の DHCP リースの更新を要求します。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		[手動設定]	<p>([設定方法]が[手動]に設定されている場合のみ使用可能) プリンタのコントロールパネルから直接パラメータを設定します。</p> <p>[IP アドレス]: プリンタの一意の IP アドレス (n.n.n.n)です。</p> <p>[サブネットマスク]: プリンタのサブネットマスク(n.n.n.n)です。</p> <p>[Syslog サーバ]: syslog メッセージの受信およびログに使用される syslog サーバの IP アドレス (n.n.n.n)です。</p> <p>[デフォルトゲートウェイ]: 他のネットワークとの通信に使用されるゲートウェイまたはルータの IP アドレス(n.n.n.n)です。</p> <p>[アイドルタイムアウト]: アイドル状態の TCP 印刷データ接続が切断されるまでの時間です (デフォルトは 270 秒、0 にするとタイムアウトは無効になります)。</p>
		[デフォルト IP]	<p>強制 TCP/IP の再設定時(BootP や DHCP を使用するように手動で設定された場合など)に、プリントサーバがネットワークから IP アドレスを取得できない場合のデフォルトの IP アドレスです。</p> <p>[自動 IP]: リンク ローカル IP アドレス 169.254.x.x が設定されます。</p> <p>[既存]: 以前の HP Jetdirect デバイスに合わせて、アドレス 192.0.0.192 が設定されます。</p>
		[プライマリ DNS]	<p>プライマリ DNS サーバの IP アドレス(n.n.n.n)を指定します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから [手動] 設定の優先度が [設定優先順位] テーブルの [DHCP] より高く設定されている場合にのみ表示されます。</p>
		[セカンダリ DNS]	<p>セカンダリ ドメイン ネーム システム(DNS)サーバの IP アドレス(n.n.n.n)を指定します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから [手動] 設定の優先度が [設定優先順位] テーブルの [DHCP] より高く設定されている場合にのみ表示されます。</p>
	[IPv6 設定]	[有効]	<p>プリントサーバでの IPv6 の動作を有効または無効にするには、この項目を使用します。</p> <p>[オフ]: IPv6 は無効です。</p> <p>[オン(デフォルト)]: IPv6 は有効です。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
		[アドレス]	<p>IPv6 アドレスを手動で設定するには、この項目を使用します。</p> <p>[手動設定]: TCP/IPv6 アドレスを有効にして手動で設定するには、[手動設定] メニューを使用します。</p> <p>[有効]: この項目を選択して、[オン] を選択すると手動設定は有効になり、[オフ] を選択すると手動設定は無効になります。</p> <p>[アドレス]: コロンおよび 16 進数の表記を使用する 32 桁の 16 進数 IPv6 ノードアドレスを入力するには、この項目を使用します。</p>
		[DHCPv6 Policy]	<p>[ルータ指定]: プリントサーバで使用されるステートフル自動設定方法が、ルータにより決定されます。ルータは、プリントサーバが自身のアドレス、設定情報、またはその両方を DHCPv6 サーバから取得するかどうかを指定します。</p> <p>[ルータ使用不能]: ルータが使用できない場合、プリントサーバは自身のステートフル設定を DHCPv6 サーバから取得しようとします。</p> <p>[常にオン]: ルータが使用できるかどうかにかかわらず、プリントサーバは常に自身のステートフル設定を DHCPv6 サーバから取得しようとします。</p>
		[プライマリ DNS]	<p>プリントサーバが使用するプライマリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから [手動] 設定の優先度が [設定の優先順位] テーブルの [DHCP] より高く設定されている場合のみ表示されます。</p>
		[セカンダリ DNS]	<p>プリントサーバが使用するセカンダリ DNS サーバの IPv6 アドレスを指定するには、この項目を使用します。</p> <p>注記: この項目は、内蔵 Web サーバから [手動] 設定の優先度が [設定の優先順位] テーブルの [DHCP] より高く設定されている場合のみ表示されます。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	[プロキシサーバ]		<p>デバイスの内蔵アプリケーションにより使用されるプロキシサーバを指定します。一般に、プロキシサーバはインターネットアクセス時に、ネットワーククライアントにより使用されます。プロキシサーバがWebページをキャッシュするため、クライアントのインターネットセキュリティがある程度高まります。</p> <p>注記: ローカルネットワークにプロキシサーバがある場合は、プリンタのフロントパネルで、HPネットワーク設定にプロキシサーバが正しく設定されていることを確認します。</p> <p>プロキシサーバを指定するには、IPv4 アドレスまたは完全に記述したドメイン名を入力します。名前は最大 255 オクテットにすることができます。</p> <p>ネットワークによっては、独立系サービスプロバイダ(ISP)にプロキシサーバアドレスを問い合わせる必要があります。</p>
	[プロキシポート]		<p>クライアントをサポートするプロキシサーバによって使用されているポート番号を入力します。ポート番号は、ネットワークでのプロキシアクティビティ用に予約されたポートを識別し、使用可能な値は 0 ~ 65535 です。</p>
[情報]	[セキュリティ ページの印刷]		<p>[はい] : HP Jetdirect プリントサーバの現在のセキュリティ設定を含むページを印刷します。</p> <p>[いいえ](デフォルト): セキュリティ設定ページは印刷されません。</p>
[セキュリティ]	[セキュア Web]		<p>設定管理の目的で、内蔵 Web サーバで HTTPS (Secure HTTP)を使用した通信のみ許可するか、HTTP および HTTPS の両方を受け入れるかを指定します。</p> <p>[HTTPS 必須] : セキュアな暗号化通信では、HTTPS アクセスのみが許可されます。プリントサーバはセキュアなサイトとして表示されます。</p> <p>[HTTP/HTTPS オプション]: HTTP および HTTPS のどちらかを使用したアクセスが許可されます。</p> <p>注記 : 工場出荷時のデフォルト設定は、プリントサーバのモデルで異なります。</p>

メニュー項目	サブメニュー項目	サブメニュー項目	値と説明
	[セキュリティのリセット]		<p>プリントサーバの現在のセキュリティ設定を保存するか、工場出荷時のデフォルト値にリセットするかを指定します。</p> <p>[いいえ](デフォルト): 現在のセキュリティ設定を維持します。</p> <p>[はい]: セキュリティ設定が工場出荷時のデフォルト値にリセットされます。</p>
[リンク速度]			<p>プリントサーバのリンク速度および通信モードは、ネットワークと一致している必要があります。利用可能な設定は、デバイスおよびインストールされているプリントサーバで異なります。以下のいずれかのリンク設定を選択します。</p> <p>注意: リンク設定を変更すると、プリントサーバおよびネットワークデバイスとのネットワーク通信が失われる可能性があります。</p> <p>[自動](デフォルト): プリントサーバは、オートネゴシエーションを使用して、許可される最速のリンク速度と通信モードを自動的に設定します。オートネゴシエーションに失敗した場合、ハブ/スイッチポートの検出リンク速度に応じて 100TX HALF または 10TX HALF が設定されます。(1000T 半二重の選択はサポートされていません)。</p> <p>[10T 半二重]: 10Mbps、半二重で動作します。</p> <p>[10T 全二重]: 10Mbps、全二重で動作します。</p> <p>[100TX 半二重]: 100Mbps、半二重で動作します。</p> <p>[100TX 全二重]: 100Mbps、全二重で動作します。</p> <p>[100TX 自動]: オートネゴシエーションでリンク速度を最大 100Mbps に制限します。</p> <p>[1000TX 全二重]: 1000Mbps、全二重で動作します。</p>

内蔵サービス

プリンタに内蔵された主なネットワークサービスを以下に示します。最新の機能およびサービスについては、<http://www.hp.com/go/jetdirect> を参照してください。

- 設定および管理
 - BootP/DHCP (IPv4 のみ)
 - DHCPv6
 - TFTP (IPv4 のみ)
 - Web プロキシ (自動 / 手動 cURL)
 - LLNMR
 - Telnet (IPv4 のみ)

- SNMP (v1、v2c、v3) エージェント
- Bonjour (Mac OS X 用)
- FTP (File Transfer Protocol)
- 内蔵 Web サーバ、HTTP (TCP ポート 80)
- 内蔵 Web サーバ、HTTPS (TCP ポート 443)
- 印刷
 - Raw IP 印刷 (HP 独自の TCP ポート 9100、9101、9102)
- セキュリティ
 - SNMP v3
 - SSL/TLS
 - ファイアウォール

プリンタをオン/オフにする

プリンタをオンにするには、プリンタ背面の電源スイッチがオンになっていることを確認してから、フロントパネルの横にある電源ボタンを押します。

プリンタをオンにしたままでも、電力は無駄になりません。オンにしておくことにより、応答時間が向上します。一定時間使用されなかった場合、プリンタはスリープモードに移行して電力を節約します。電源ボタンを押すことでアクティブモードに戻り、すぐに印刷を再開することができます。

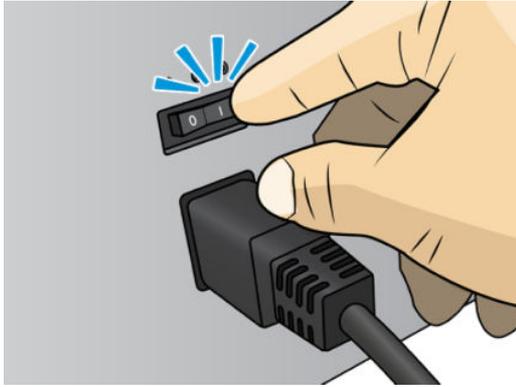
 **重要：**プリンタの電源をオフにする通常および推奨される方法は、フロントパネルの横の電源ボタンを押すことです。



この方法でプリンタをオフにすることで、プリントヘッドが自動的にメンテナンスカートリッジと共に格納され、乾燥を防止します。

 **重要：**内蔵ハードディスクが破損するおそれがあるため、プリンタの背面にあるボタンを使用することはお勧めしません。

ただし、長期間プリンタの電源をオフのままにする場合は、電源ボタンで電源をオフにした後、背面の電源スイッチも切ることを推奨します。



後で電源を入れ直すには、背面の電源スイッチを使用します。プリンタが自動的にオンにならない場合は、電源ボタンを押します。

プリンタの電源を入れると、プリンタの初期化に2~3分ほど時間がかかります。

プリンタを再起動する

状況によって、プリンタの再起動を勧めるメッセージが表示される場合があります。

1. プリンタをオフにするには、電源ボタンを押してから、プリンタの背面にある電源スイッチをオフにします。
2. 10秒以上待ちます。
3. プリンタの背面にある電源スイッチをオンにします。
4. フロントパネルがアクティブにならない場合、電源ボタンを押します。

2 役立つリンク

製品ドキュメント：

- <http://www.hp.com/go/StitchS30064in/manuals>
- <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/manuals>
- <http://www.hp.com/go/StitchS30064in/training>
- <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/training>

プリンタの使い方についてのビデオ：<http://www.hp.com/supportvideos/> または <http://www.youtube.com/HPsupportAdvanced>

ソフトウェア RIP、アプリケーション、ソリューション、インクおよび素材についての情報：
<http://www.hp.com>

素材プリセット：<http://www.hp.com/go/mediasolutionslocator> (95 ページの [HP Media Locator](#) を参照)

HP サポート：<http://www.hp.com/go/StitchS30064in/support> または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/support>

内蔵 Web サーバ：プリンタの IP アドレスを使用 ([23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#) を参照)

サポートが必要な場合

ほとんどの国では、サポートは HP サポート パートナーにより提供されます（通常はプリンタを販売した会社）。お使いの国では違う場合、上記に従い Web の HP サポートへお問い合わせください。

サポートは、お電話でもご利用いただけます。お問い合わせになる前に、以下を行ってください。

- 本書で紹介されているトラブルの解決手段を再度確認してください。
- 関連する場合は RIP のマニュアルを参照してください。
- 次の情報をご用意ください。
 - － お使いのプリンタ：製品番号/シリアル番号

 **注記：**この情報は、フロントパネルから  をタップして得られます。また、プリンタの背面のラベルで確認することもできます。

- － フロントパネルにエラー コードが表示される場合は、エラー コードをメモに取り、[175 ページのフロントパネルのエラー コード](#)を参照
- － 現在使用中の RIP およびそのバージョン番号

- 印刷品質に問題がある場合は、素材の情報および印刷に使われた素材プリセットの名前および取得源
- サービス情報レポート ([39 ページのサービス情報](#)を参照)

電話番号

HP サポートの電話番号は、Web で提供しています。http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html を参照してください。

カスタマーセルフリペア

HP のカスタマーセルフリペアプログラムは、お客様に保証または契約に基づく最も迅速なサービスを提供します。このプログラムでは、HP が交換部品をお客様 (エンドユーザー) に直接お送りし、お客様が部品を交換できます。このプログラムを使用すれば、お客様の都合のよいときに部品を交換できます。

便利、簡単に使用できる

- HP のサポート担当者は、不具合のあるハードウェア コンポーネントに対処するために交換部品が必要であるかどうかを判断します。
- 交換部品は速達で送られ、多くの在庫部品は HP に連絡したその日に発送されます。
- 現在保証期間中または契約対象になっているほとんどの HP 製品にてご利用いただけます。
- ほとんどの国でご利用いただけます。

カスタマーセルフリペアの詳細については、<http://www.hp.com/go/selfrepair/>を参照してください。

サービス情報

要求に従い、プリンタはさまざまな側面からみた現在のステータスに関するリストを生成することができます。これは、サービスエンジニアが問題を解決する際に役立つ場合があります。このリストの取得方法は 2 通りあります。このリストを要求するには、2 種類の方法があります。

- 内蔵 Web サーバ ([23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)を参照) で、**[サポート]**タブを選択してから、**[サービスサポート]**>**[プリンタ情報]**を押します。リスト全体を要求することを推奨します (**[全ページ]**を選択)。
- インターネットにアクセスできるコンピュータの Web ブラウザで、プリンタの URL の後に /hp/device/webAccess/allServicePlot.htm と入力します。例えば、お使いのプリンタの URL が <http://123.123.123.123> の場合、次を入力します。

<http://123.123.123.123/hp/device/webAccess/allServicePlot.htm>

電子メールでリストを送信する必要がある場合、Web ブラウザからそのページをファイルとして保存し、後ほどそのファイルを送信してください。その他の方法としては、次の方法で Internet Explorer からページを直接送信することもできます。**[ファイル]**>**[送信]**>**[ページを電子メールで]**を選択します。

3 素材の取り扱いおよび素材の問題のトラブルシューティング

- [概要](#)
- [多孔性素材](#)
- [インクコレクター](#)
- [HP Stitch S300 スピンドルへのロール紙の取り付け](#)
- [HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の取り付け](#)
- [HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の取り付け](#)
- [HP メディア取り付けアクセサリ](#)
- [補助型手動取り付け](#)
- [エッジホルダー](#)
- [HP Stitch S300 プリンタからのロール紙の取り外し](#)
- [HP Stitch S500 プリンタからのロール紙の取り外し](#)
- [HP Stitch S300 プリンタの巻き取りリール](#)
- [HP Stitch S500 プリンタの巻き取りリール](#)
- [素材に関する情報を表示する](#)
- [素材の幅および右端の位置の変更](#)
- [素材の長さのトラッキング](#)
- [素材のカット](#)
- [素材を保管する](#)
- [素材が正しく取り付けられない](#)
- [素材の取り付け位置のずれ](#)
- [素材が詰まっている](#)
- [素材が変形する、しわが寄る](#)
- [素材が伸縮する](#)
- [素材が湾曲している](#)
- [自動カッターが機能しない](#)

- [巻き取りリールでの素材詰まり](#)
- [巻き取りリールが HP Stitch S300 プリンタで巻き取りを行わない](#)

概要

ユーザは、このガイドで素材と呼ばれる、さまざまな種類の印刷素材に印刷できます。

素材のヒント

良好な印刷品質を得るためには、目的に合った適切な素材を選択することが非常に重要です。

素材の使用方法に関するヒントを以下に示します。

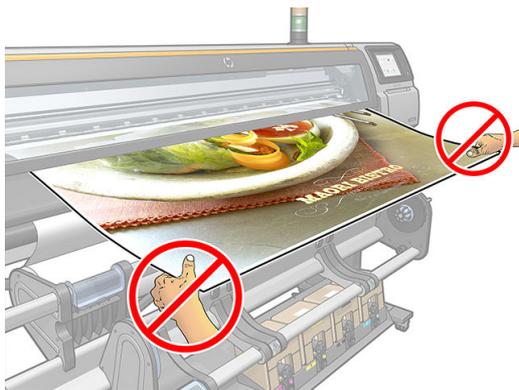
- テキスタイル素材に印刷する場合、ほとんどの場合インクコレクターおよび取り付けアクセサリを使用する必要があります。[46 ページのインクコレクター](#)を参照してください。
- テキスタイルなどの素材によっては、巻き取りリールを使用することで、プリンタが素材を制御しやすくなるため、印刷品質が向上する可能性が高くなります。[79 ページの HP Stitch S500 プリンタの巻き取りリール](#)を参照してください。
- 素材の種類に関わらず、印刷に使用する 24 時間前には包装を解いて、使用する環境に素材を慣らすようにしてください。
- フィルムは、端を持つか綿製の手袋をして取り扱ってください。このような素材には手の油分が付着しやすく、指紋が付く可能性があります。
- 素材の取り付けと取り外しの際は、素材をロールにしっかりと巻き付けておいてください。素材をロールにしっかりと巻き付けるには、ロールをプリンタから取り外す直前に、ロールの先端をコアにテープで止めておいてください。保管中はロールをテープで接着させておくことができます。巻き付け方が緩いと、取り扱いにくくなります。

 **注記**：ロールの先端をコアにテープで止めることは、重量のある素材の場合特に重要です。素材自体の硬さによって素材が緩み、コアから外れてしまう可能性があるからです。

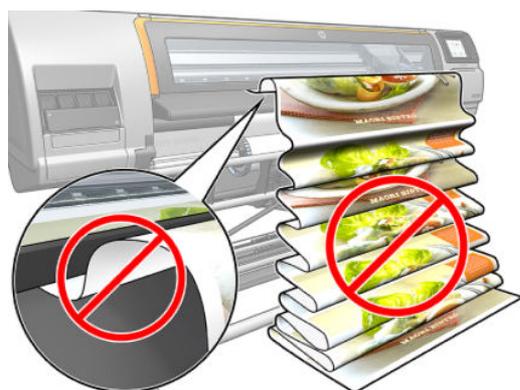
- 画像に適さない素材を使用すると、印刷品質が低下する可能性があります。
- 適切な印刷品質設定を RIP で選択しているかどうかを確認します。
- ロールを取り付ける際は、取り付ける素材の種類を指定するようにフロントパネルにメッセージが表示されます。これは、印刷品質を高くするために必要です。RIP には、転写紙とテキスタイル素材の組み合わせが表示されます (例：転写紙名+ファブリック名)。フロントパネルの素材名が RIP における素材名 (転写紙名) の最初の部分と同じであることを確認します。

名前が同じでない場合、フロントパネルで  をタップしてから、**[素材ライブラリー]> [取付済の素材を変更]**をタップします。または、RIP で素材を変更します。

- プリンタの印刷中に、印刷している素材を引っ張ってはいけません。重大な印刷品質の問題を引き起こします。



- 連続してジョブを印刷する場合、印刷された素材が出力経路を遮らないようにします。重大な印刷品質の問題を引き起こします。



- 素材の他のヒントについては、[53 ページの HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の取り付け](#)、[56 ページの HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の取り付け](#)、および[63 ページの補助型手動取り付け](#)を参照してください。

⚠ 注意： フロントパネルを使用せずに手で素材をプリンタから取り外すと、プリンタが破損する可能性があります。手動での取り外しは、素材詰まりを取り除く必要がある場合にのみしてください。

サポートされている素材カテゴリ

素材カテゴリ	素材の種類	一般的な素材名
ダイレクト	コーティング織布ポリエステル	一般的なバックライトファブリック
	加工ニット ポリエステル	一般的なバックライトファブリック
	ポリエステル フラグ	一般的なバックライトファブリック
	コーティング織布ポリエステル	一般的なブリードスルーファブリック
	加工ニット ポリエステル	一般的なフロントライトファブリック
		一般的なフロントライトファブリック
転写フィルム	3D オブジェクト	一般的な転写フィルム
転写紙	標準	一般的なバックライト紙
	標準	110 g/m ² 超の汎用紙
	標準	45 ~ 70 g/m ² の汎用紙
	産業	45 ~ 70 g/m ² の汎用紙
	産業	45 g/m ² 未満の汎用紙
	スポーツライン/糊付き	一般的なバックライト紙
	スポーツライン/糊付き	110 g/m ² 超の汎用紙
	高速	一般的なバックライト紙
	高速	110 g/m ² 超の汎用紙
高速	45 ~ 70 g/m ² の汎用紙	

サポートされている HP 素材

AMS のポートフォリオ概要

HP 名	主な特徴	製品カテゴリ	サイズ	主な市場
HP Stitch S シリーズ 70 g/m ² 昇華転写紙 	高インク量 ニットおよび伸縮性ファブリックに最適 70 g/m ²	高速 標準重量	44 インチ × 575 フィート 64 インチ × 575 フィート	
HP Stitch S シリーズ軽量 56 g/m ² 昇華転写紙 	坪量が小さいため輸送コストが低い 56 g/m ² から開始。新しい 45 g/m ²	高速 軽量	64 インチ × 1640 フィート (500 m) (S500) 64 インチ × 656 フィート (200 m) (S300)	
HP Stitch S シリーズ糊付き 95 g/m ² 昇華転写紙 	糊付き 高インク量 スポーツウェアに最適 95 g/m ²	糊付き 高重量	44 インチ × 500 フィート 64 インチ × 500 フィート	

EMEA のポートフォリオ概要

HP 名	主な特徴	製品カテゴリ	サイズ	主な市場
HP Stitch S シリーズ 105 g/m ² 昇華転写紙 	高インク量 ニットおよび伸縮性ファブリックに最適 105 g/m ²	高速 高重量	1320mm × 110m 1620 mm × 110m	
HP Stitch S シリーズ軽量 45 g/m ² 昇華転写紙 	坪量が小さいため輸送コストが低い 45 g/m ²	高速 軽量	1620mm × 500m (S500) 1620mm × 250 m (S300)	
HP Stitch S シリーズ糊付き 105 g/m ² 昇華転写紙 	糊付き 高インク量 スポーツウェアに最適 105 g/m ²	糊付き 高重量	1320mm × 120 m 1620 mm × 100 m	



HP 商標コード FSC C017543。 <http://fsc.org> を参照してください。



リサイクル可能な一部の HP 素材は、一般的なリサイクルプログラムでリサイクル可能です。リサイクルプログラムは地域によっては存在しない場合があります。詳細については、<http://www.hp.com/recycle/>を参照してください。

用途

1. スポーツウェア (95 g/m²)
2. ファッション (56 g/m²)
3. ソフト サイネージ (70 g/m²および 95 g/m²)
4. 室内装飾 (70 g/m²)

HP 印刷マテリアルのポートフォリオについては、<http://www.hp.com/go/mediasolutionslocator> を参照してください。

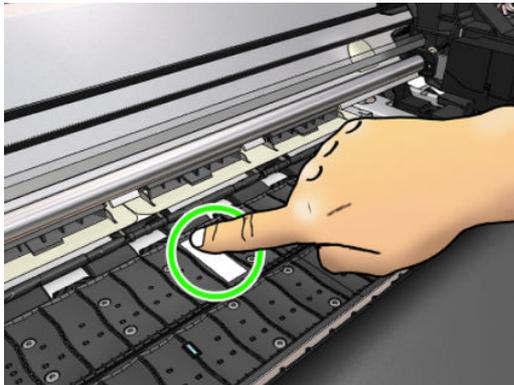
多孔性素材

多孔性の素材をプリンタおよびインクコレクターに使用できますが、この場合は巻き取りリールを使用する必要があります。

多孔性の素材に印刷する場合は、取り付けアクセサリを使用し、[素材の取り付け] 画面のオプションを選択して最適化します。

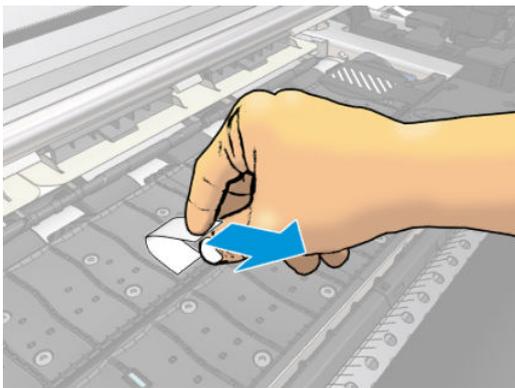
素材の多孔性を確認するには、以下の手順に従います。

1. プリンタに素材が取り付けられている場合は、その素材を取り除きます。
2. 白色の光沢粘着ビニールを 9×50 mm (0.35 × 2 インチ) の大きさにカットします。
3. その粘着ビニールを、以下のようにプラテンに貼り付けます。



4. 確認する素材を取り付けます。
5. RIP ソフトウェアを開きます。
6. プリンタの中からテスト ファイル http://printerIP/hp/device/webAccess/images/lnk_trespassing_check.pdf をダウンロードします。printerIP はプリンタの IP アドレスです。
7. 今後この素材に対して使用する予定のパス数および素材プリセット (またはインク量の類似したプロファイル) を使用してテスト ファイルを印刷します。
8. 素材を取り外します。

9. プラテンから粘着ビニールを剥ぎ取ります。



10. プラテンから取った粘着ビニールを見ます。

- 粘着ビニールが完全に白い(インクが付着していない)場合、テストした素材は非多孔性であり、インクコレクターなしで使用できます。
- 粘着ビニールにインクが付着している場合、テストした素材は多孔性であり、インクコレクターを使用する必要があります。

11. プラテンをクリーニングします。 [160 ページのプラテンのクリーニング](#)を参照してください。

浸透性素材を使用する場合、白色の光沢粘着ビニール(粘着帯でも可)を使用して素材送りセンサーを覆い、**[素材プリセット]**の**[詳細設定]**から素材送りセンサーを無効にすることを強くお勧めします。

インクコレクター

以下の場合、プラテンの代わりにインクコレクタを使用します。

- 多孔性素材に印刷する場合。 [45 ページの多孔性素材](#)を参照してください。
- 素材のふちにマージンを残さずに印刷する(フチなし印刷)場合。

プラテンおよびインクコレクタは、両方とも2つの部品(左および右)で構成されています。インクコレクタを取り付けるには、最初にプラテン上の2つの部品のロックを解除して外します。次に、インクコレクタの2つの部品を、所定の場所に取り付けます。

インクコレクタには、インクコレクタに装着される青い消耗品が付いています。これらは、インクコレクタがプリンタに取り付ける前または後に装着できます。ただし、素材を取り付ける前には装着する必要があります。これらの部品を装着するには、インクコレクタに対して直角に当てて、所定の場所2箇所をクリックするまで押し込みます。

☼ **ヒント:** インクコレクタと共に、巻き取りリールの使用を推奨します。 [79 ページの HP Stitch S500 プリンタの巻き取りリール](#)を参照してください。

⚠ **警告!** 可動部分を避けます。破損しやすい部品は注意して取り扱います。手袋を着用することを推奨します。



可動部分



破損しやすい

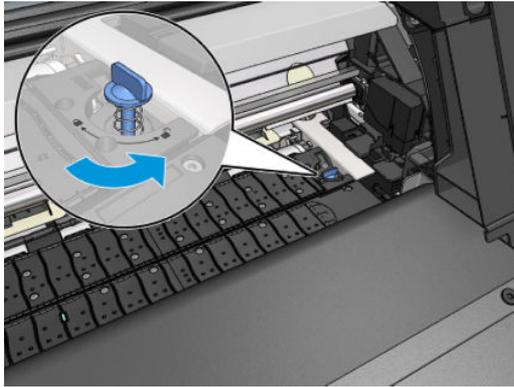


手袋を着用

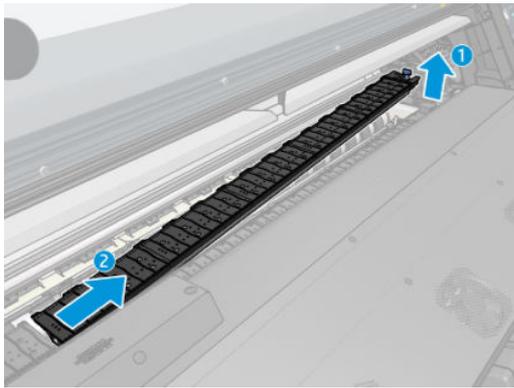
安全性の詳細については、 [3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

インク コレクタの取り付け

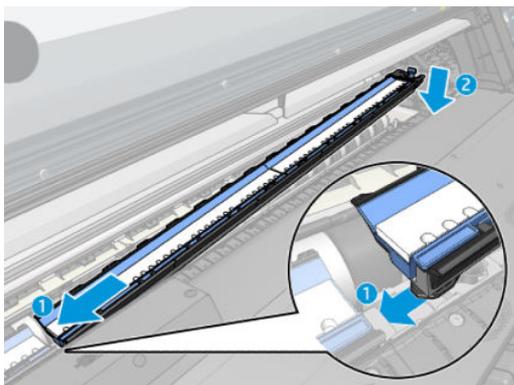
1. プラテンおよびインク コレクタは、両方とも2つの部品(左および右)で構成されています。プリンタの左右にある2つの青いロックを使用して、プラテンのロックを解除します。



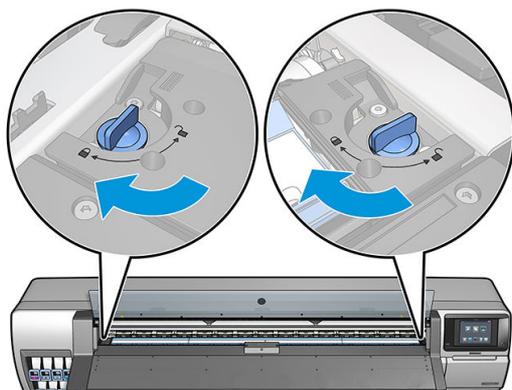
2. 同じ方法でプラテンの両方の部品を取り外します。



3. インクコレクターの2つの部品をゆっくりとプリンタに取り付けます。



4. ロックがロックされていることおよび印刷経路に障害物がないことを確認します。

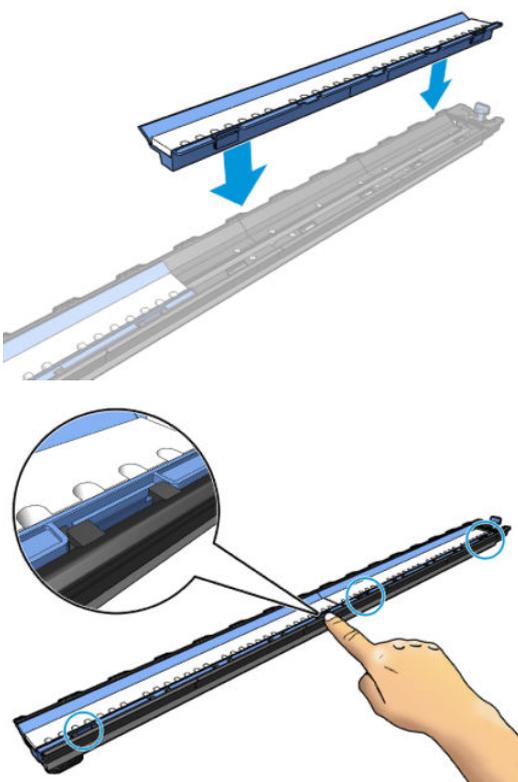


必要に応じて、同じ手順に従ってプラテンを再度取り付けます。

青いインクコレクターの消耗品の交換

単一のインクコレクターの消耗品で印刷できる素材の長さは、印刷時の素材の多孔性およびインク量によります。印刷時に素材が汚れる場合、印刷を停止し、インクコレクターの消耗品を交換します。そうしないと、プリンタの部品が故障することもあります。

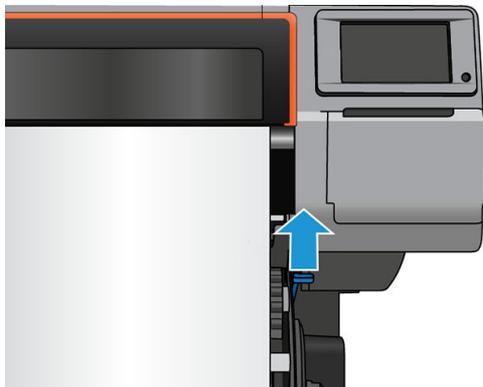
1. キットに含まれている手袋を着用することを推奨します。
2. 両側のスナップを親指で押し、インクコレクターの消耗品を垂直にプリンタから持ち上げます。
3. 汚れたインクコレクターの消耗品を廃棄します。
4. インクコレクターが汚れていないことを確認します。汚れている場合は、湿らせた布で清掃します。
5. 新しいインクコレクターの消耗品を、右側からプリンタに垂直に取り付けます。スナップが挿入されると、カチッと音がします。



HP Stitch S300 スピンドルへのロール紙の取り付け

 **ヒント**：この説明に加えて、フロントパネルで  をタップし、[素材]>[素材の取り付け]>[スピンドルの取り付け方法の説明] をタップすると、この手順のアニメーションが表示されます。

1. プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認します。
2. スピンドルロックレバーを上げて、スピンドルを解放します。



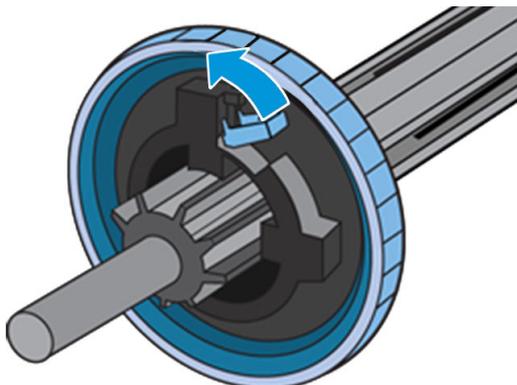
3. スピンドルを取り外します。

 **注意**：スピンドルサポートには指を入れないでください。

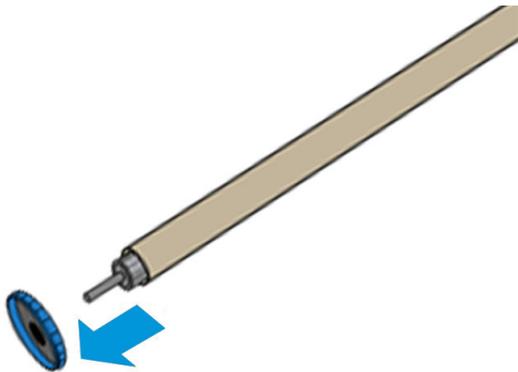


スピンドルの両端には、ロールを正しい位置に固定するストッパが付いています。左端の青いストッパを取り外し、新しいロールを取り付けます(必要に応じて、76 mm(3 インチ)径のスピンドルの右側ストッパも取り外せます)。ストッパは、スピンドルに沿ってスライドし、異なる幅のロール紙が固定できます。

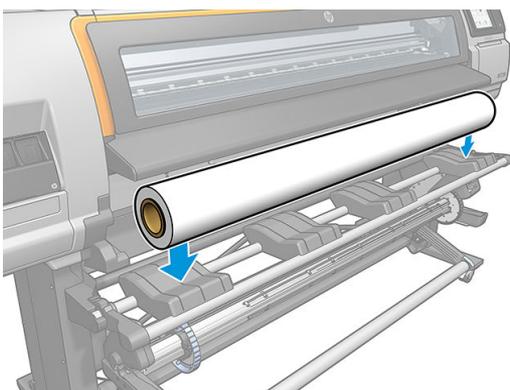
4. 青いストッパのロックを解除します。



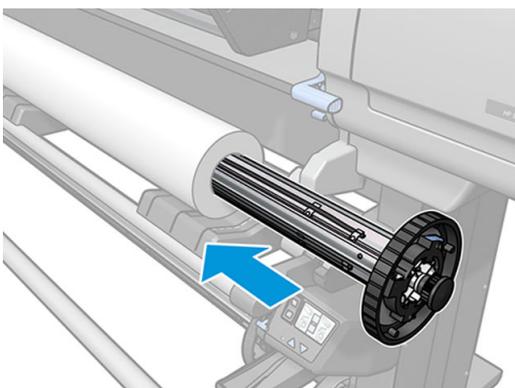
5. スピンドルの左端からストッパを取り外します。



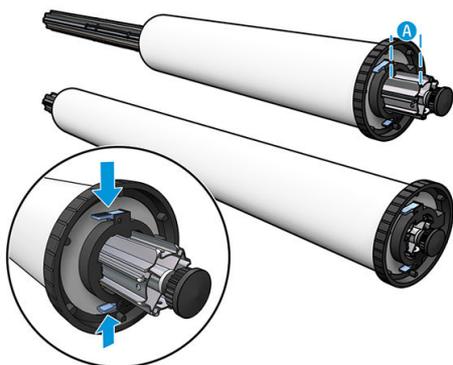
6. 取り付けテーブルにロールを置きます。



7. スピンドルをロールに取り付けます。

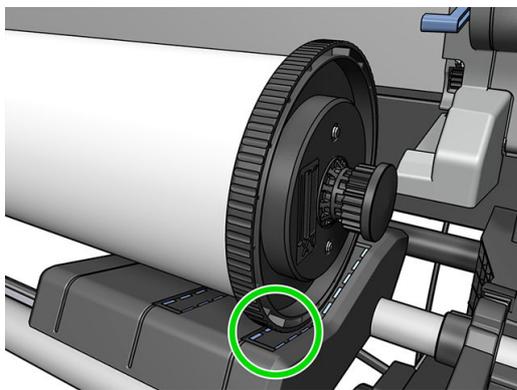


8. 76mm 径スピンドルの右ストップには2つの位置があります。一方はプリンタの最大幅のロール用で、他方は幅の狭いロール用です。狭いロールでは、印刷速度が早くなる2つ目の位置を使用します。

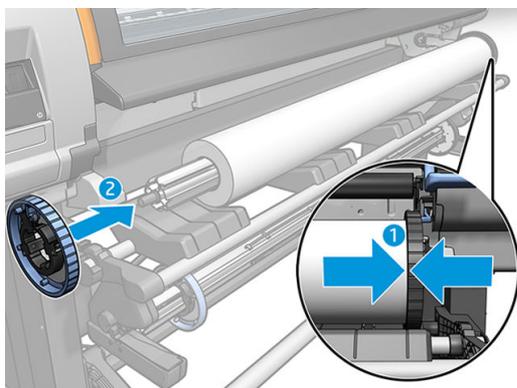


 **注記:** 76mm 径スピンドルは、プリンタに付属しています。

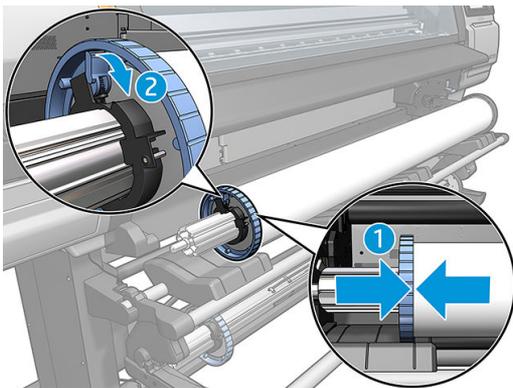
 **注記:** 51mm () 径スピンドルは、1つの右ストップ位置しかありません。取り付けテーブルには、2箇所の位置に対応する青い線がありますが、このスピンドルを使用する場合、外側の位置しか利用できません。



9. スピンドルの上端に青いストップを取り付け、ロールの端に向けて押し込みます。



10. 素材に接触したら、青いストッパをロックします。



11. スピンドルの端を注意してプリンタに差し込みます。

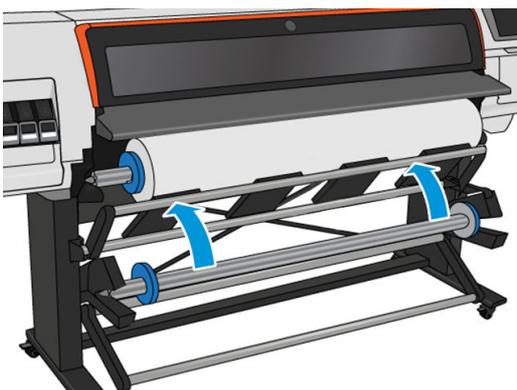
⚠ 警告! スピンドルおよびスピンドルサポートの間に指を挟まないように注意します。



指が巻き込まれる危険

安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

⚠ 注意: ローディングテーブルのスライダが左のストッパの下にないとスピンドルが正しく左のスピンドルサポートに挿入できず、床に落ちてしまうかもしれませんので、注意します。



さまざまな素材を日常的に使用する場合は、異なる素材のロールをあらかじめ取り付け付けたスピンドルを複数準備しておくことで、ロールの交換をすばやく行うことができます。追加のスピンドルは別途購入できます。

HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の取り付け



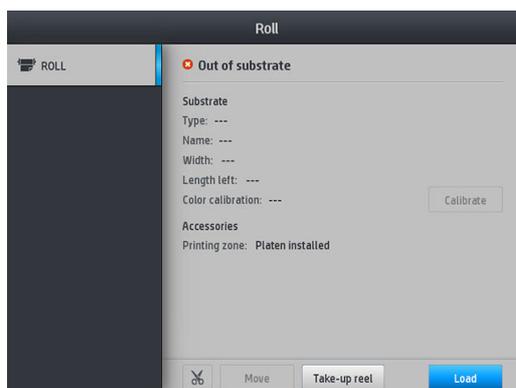
この手順を始める前に、ロールをスピンドルに取り付けておく必要があります。[49 ページの HP Stitch S300 スピンドルへのロール紙の取り付け](#)を参照してください。

素材の通常の最小幅は、23 インチ (584mm) です。最小幅 10 インチ (254 mm) までの素材を取り付けるには、フロントパネルで、 をタップしてから、**[素材]>[素材取り扱いオプション]>[幅の狭い素材の有効化]**をタップします。このオプションでは、印刷品質は保証されません。

※ **ヒント**：テキスタイル素材のロールを取り付けるには、[60 ページの HP メディア取り付けアクセサリ](#)を参照してください。また、素材が多孔性 (ほとんどのテキスタイル) の場合、インク コレクタの使用を忘れないでください。

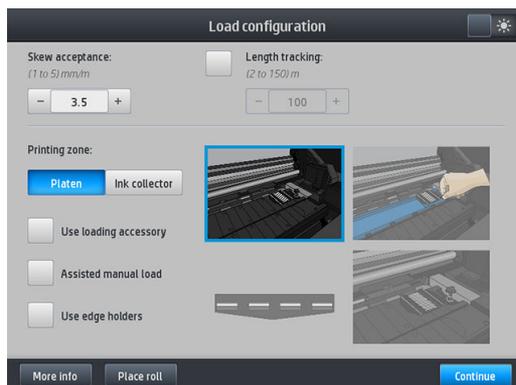
ヒント：極端に薄い素材や極端に厚い素材を取り付ける場合、または丸まりやすい素材を取り付ける場合は、手動の取り付け手順に従い、素材詰まりやプリントヘッド接触のリスクを低減させる必要があります。[63 ページの補助型手動取り付け](#)を参照してください。

1. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、**[取り付け]**をタップします。



または、 をタップし、**[素材の取り付け]>[ロール紙の取り付け]**をタップします。

2. 取り付け設定画面が表示されます。

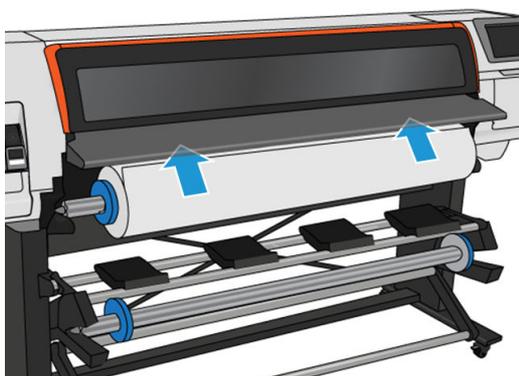


- スキューの許可：利用可能な値は1～5で、デフォルトは3です。スキューが設定した制限以上の場合、プリンタは警告を發しますが、取り付けを繼續することを選択できます。
- 長さのトラッキング:ボックスを選択してロールの長さを入力します。印刷時の用紙使用量を抑え、残りの長さを通知します。[86 ページの素材の長さのトラッキング](#)を参照してください。
- 印刷ゾーン:[プラテン]または[インク コレクタ]を選択します。[46 ページのインクコレクタ](#)を参照してください。
- 取り付けアクセサリを使用します。[60 ページの HP メディア取り付けアクセサリ](#)を参照してください。
- 補助型手動取り付け。[63 ページの補助型手動取り付け](#)を参照してください。
- エッジホルダーを使用します。[65 ページのエッジホルダー](#)を参照してください。

選択をすると、指示が表示されます。

3. 素材の先端を、黒い滑らかなローラーの上に、素材に張りがあることを確認しながら慎重に挿入します。プリンタから指示がない限り、素材を手で巻き戻さないでください。

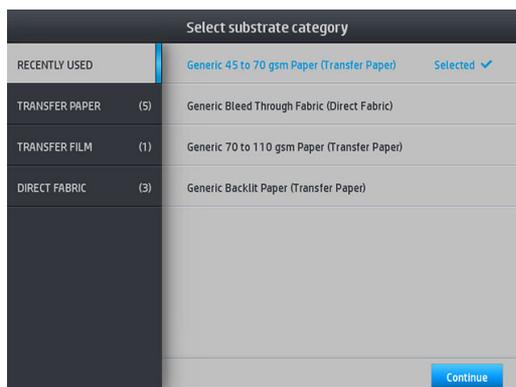
※ **ヒント**：取り付け手順でウィンドウを開くと、手動の位置合わせや素材のしわを取り除くためにピンチから素材が開放されます。



⚠ **警告**！プリンタの素材経路に指を入れないように注意してください。

プリンタが素材の先端を検出して確認すると、プリンタのブザーが鳴ります。

4. 取り付けしている素材のカテゴリおよび名前を選択します。

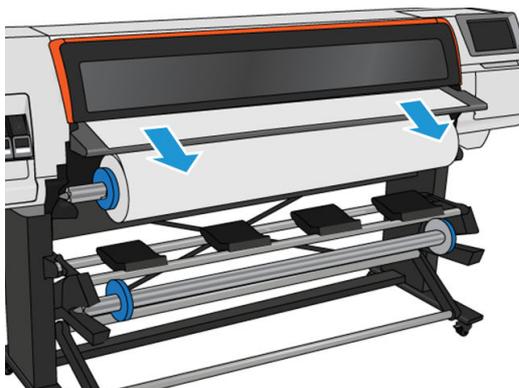


さらに、お気に入りを検索したり、取り付け手順の後素材ライブラリーにアクセスして[これらの中にはありません。後で選択します]を選択することができます。[94 ページの素材プリセット](#)を参照してください。

 **注記：** RIP ソフトウェアで使用しているのと同じ素材名を選択します。

転写素材の場合、RIP には転写紙とテキスタイル素材の組み合わせが表示されます (例：転写紙名 + ファブリック名)。フロントパネルの素材名が RIP における素材名 (転写紙名) の最初の部分と同じであることを確認します。

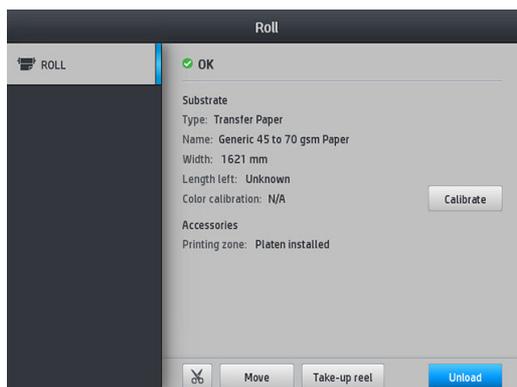
5. プリンタは、さまざまな方法で素材を確認し、スキューやテンションの問題を修正するようにメッセージを表示する場合があります。
6. 素材が下図のようにプリンタから出て来るのを待ちます。



 **注記：** 素材の取り付け手順で予期しない問題が発生した場合は、[87 ページの素材が正しく取り付けられない](#)を参照してください。

7. 不透明なフチを持たない透明な素材を取り付けている場合は、素材の幅と、プリンタの側面プレートから右端までの距離を入力するように求められます。
8. プリンタは素材送りのキャリブレーションを行います。

9. プリンタは、印刷準備が完了したことを示します。



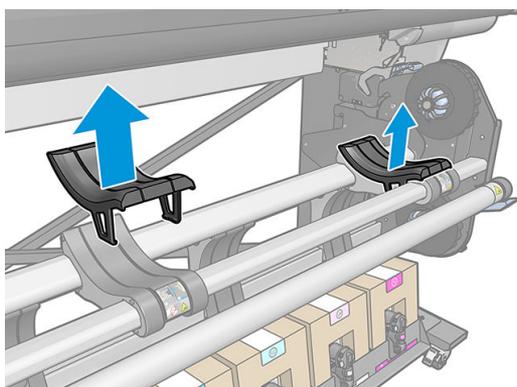
HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の取り付け



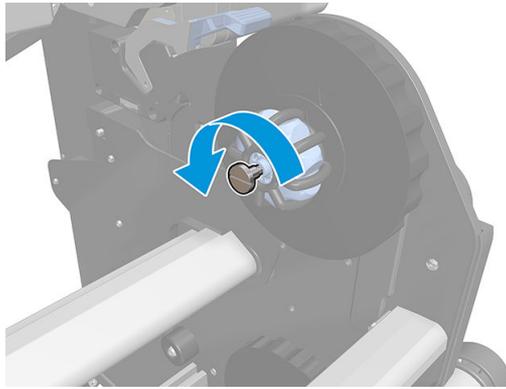
☛ **ヒント** : テキスタイル素材のロールを取り付けるには、[60 ページの HP メディア取り付けアクセサリ](#)を参照してください。また、素材が多孔性 (ほとんどのテキスタイル) の場合、インク コレクタの使用を忘れないでください。

ヒント : 極端に薄い素材や極端に厚い素材を取り付ける場合、または丸まりやすい素材を取り付ける場合は、手動の取り付け手順に従い、素材詰まりやプリントヘッド接触のリスクを低減させる必要があります。[63 ページの補助型手動取り付け](#)を参照してください。

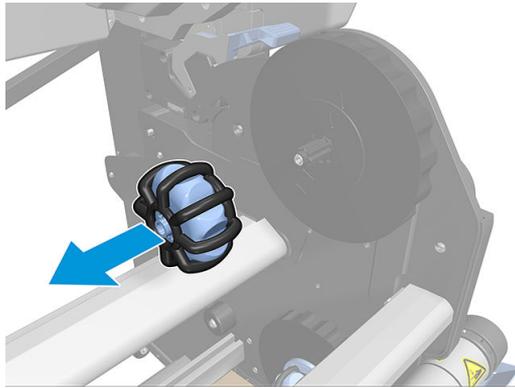
1. 直径 200 mm を超えるロールの場合は、取り付けテーブルのスペーサを外します。



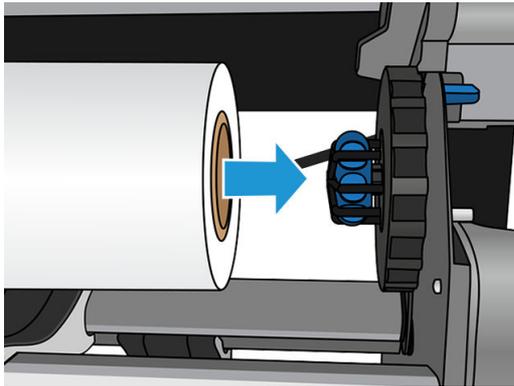
2. コアの直径が 2 インチのロールには、2 インチのハブキットを取り付けます。
 - a. 両側にある中央のネジを取り外します(手で外すかマイナスドライバーを使用)。



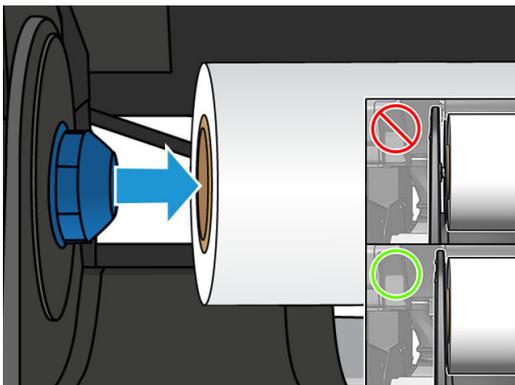
- b. 左右の3インチのハブアセンブリを取り外します。



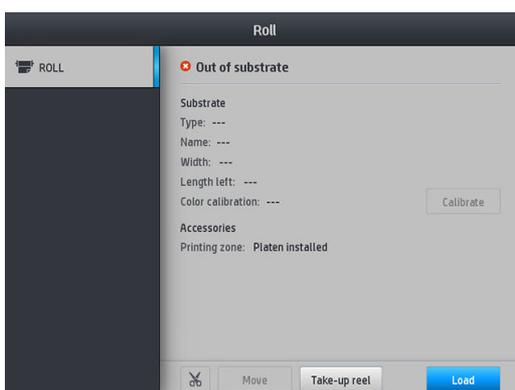
- c. 左右の2インチのハブアセンブリを取り付けます。
- d. 両側に中央のネジを取り付けます(手で取り付けるかマイナスドライバを使用)。
3. テーブルにロール紙を置き、右側のハブに取り付けます。



4. ロールの左側を持ち上げ、左側のハブに差し込みます。ハブを押して、しっかりと挿入されていることを確認します。



5. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、[取り付け] をタップします。



または、 をタップし、[素材の取り付け] > [ロール紙の取り付け] > [ロール紙の取り付け] をタップします。

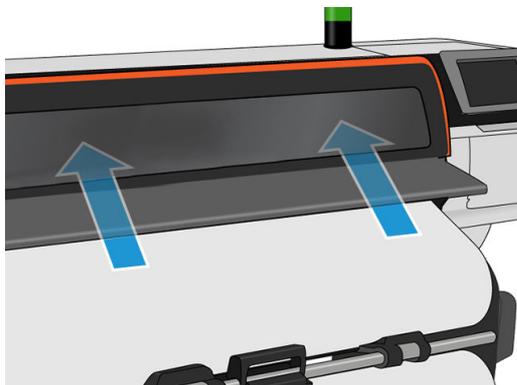
6. 取り付け設定画面が表示されます。
- スキューの許可：使用できる値は1～5で、デフォルトは3です。プリンタはスキューの自動補正を試みますが、それでも設定した限界を超過する場合は、警告が出されます。この場合でも、取り付けを継続することができます。
 - 長さのトラッキング：ボックスを選択してロールの長さを入力します。印刷時の用紙使用量が計算され、残りの長さが報告されます。[86 ページの素材の長さのトラッキング](#)を参照してください。
 - 印刷ゾーン：[プラテン]または[インク コレクタ]を選択します。[46 ページのインクコレクタ](#)を参照してください。
 - テキスタイル素材、薄地素材、高摩擦素材には、取り付けアクセサリを使用します。[60 ページの HP メディア取り付けアクセサリ](#)を参照してください。
 - 超硬質素材または丸まった素材の補助型手動取り付け：[63 ページの補助型手動取り付け](#)を参照してください。
 - エッジホルダーの使用：[65 ページのエッジホルダー](#)を参照してください。
- 選択をすると、指示が表示されます。

7. 用紙の先端をプリンタの用紙パスに差し込みます。

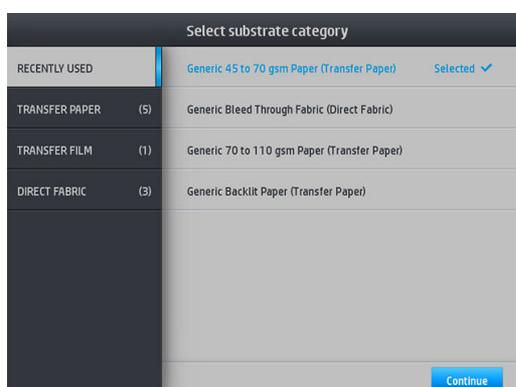
 **ヒント** : 取り付け手順でウィンドウを開くと、手動の位置合わせや素材のしわを取り除くためにピンチから素材が開放されます。

 **警告** ! 素材と一緒に指を挿入しないように注意してください。

プリンタが素材の先端を検出して確認すると、プリンタのブザーが鳴ります。



8. 取り付けしている素材のカテゴリおよび名前を選択します。



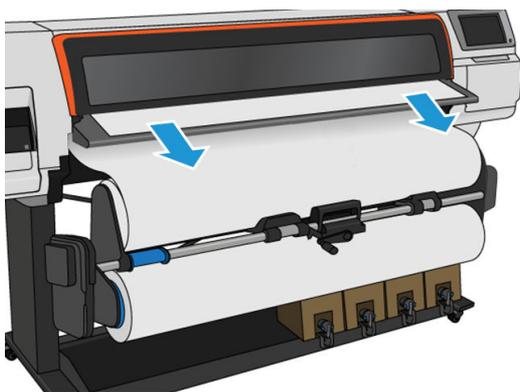
さらに、お気に入りを検索したり、取り付け手順の後素材ライブラリーにアクセスして【**これらの中にはありません。後で選択します**】を選択することができます。[94 ページの素材プリセット](#)を参照してください。

 **注記** : RIP ソフトウェアで使用しているのと同じ素材名を選択します。

転写素材の場合、RIP には転写紙とテキスタイル素材の組み合わせが表示されます (例 : 転写紙名 + ファブリック名)。フロントパネルの素材名が RIP における素材名 (転写紙名) の最初の部分と同じであることを確認します。

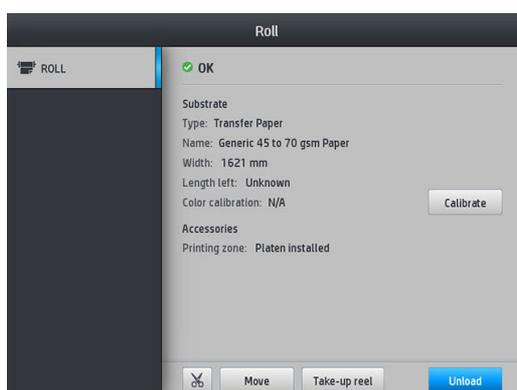
9. プリンタは、さまざまな方法で素材を確認し、スキューやテンションの問題を修正するようにメッセージを表示する場合があります。この処理中に問題が発生した場合、ウィンドウを持ち上げると、取り付け手順が中断し、素材が解放されるため、位置を手動で修正することができます。

10. そのまましばらくすると、素材がプリンタから出てきます。

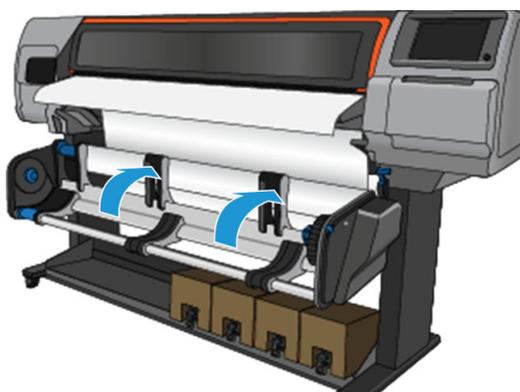


 **注記**：素材の取り付け手順で予期しない問題が発生した場合は、[87 ページの素材が正しく取り付けられない](#)を参照してください。

11. プリンタは素材送りのキャリブレーションを行います。
12. プリンタは、印刷準備が完了したことを示します。



13. プリンタ内の素材ピボットシステムを回転します。



14. 巻き取りリールを使用して印刷するには、[79 ページの HP Stitch S500 プリンタの巻き取りリール](#)を参照してください。

HP メディア取り付けアクセサリ

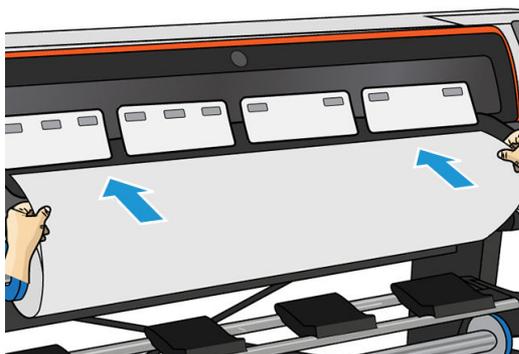
取り付けアクセサリは、50gsm 未満のあらゆる種類のファブリックと転写紙を取り付けやすくすることを目的としています。

 **注記**：エッジホルダーは、取り付けアクセサリの使用の有無にかかわらず使用できます。

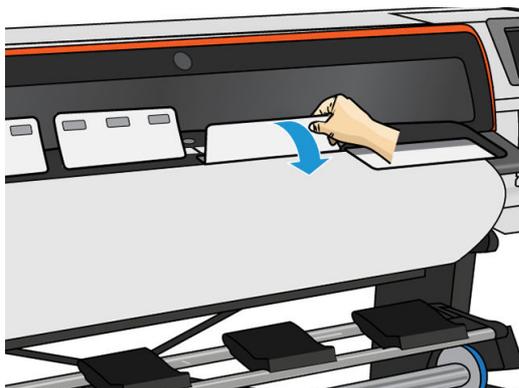
1. テキスタイル取り付けアクセサリをプリンタの上に置きます。



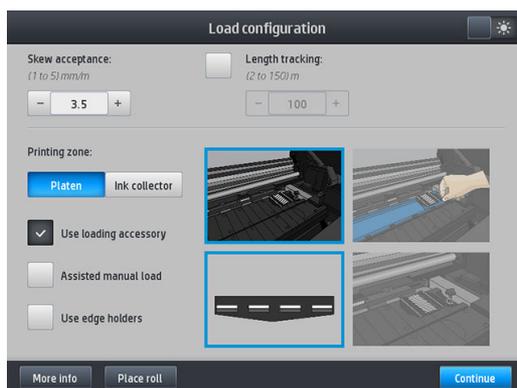
2. 素材をロールから少し引き出し、その先端を取り付けアクセサリの白い磁気フラップの下に置きます。



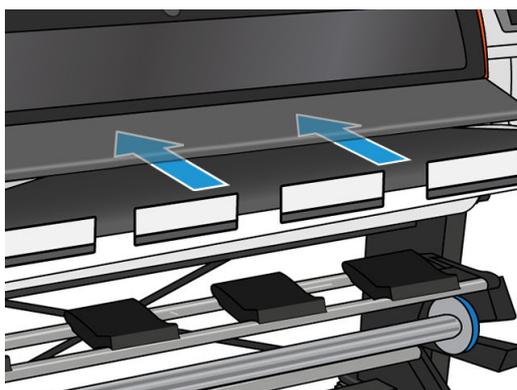
3. 白いフラップを後ろに倒して、素材の先端を覆います。黒いパッチは磁気を帯びているため、素材をしっかりつかみます。



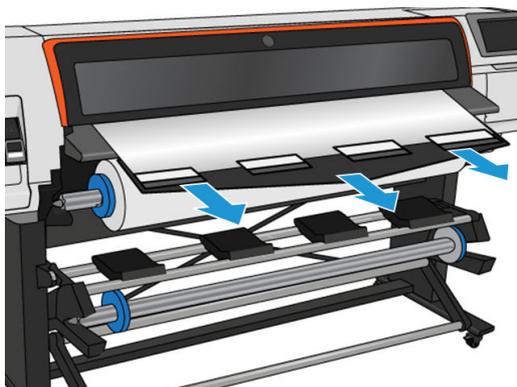
4. フロントパネルの[取り付けの設定]画面にある[取り付けアクセサリの使用]ボックスを選択して、正しい取り付け手順を表示し、薄い素材用の正しい機械設定を行えるようにします。



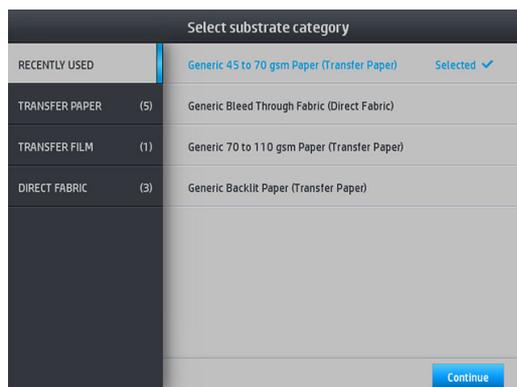
5. 取り付けアクセサリをメディア インプットに挿入します。



6. 取り付けアクセサリは、プリンタの素材経路を素材と共に通過します。



7. 取り付けしている素材のカテゴリおよび名前を選択します。

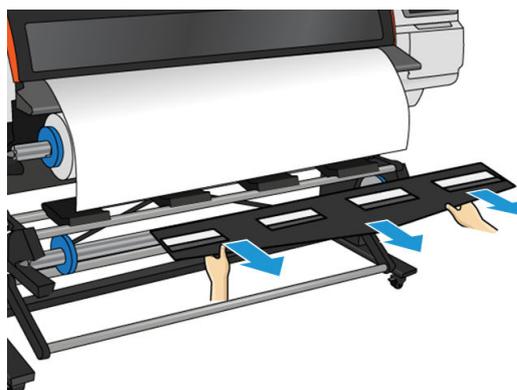


 **注記**：RIP ソフトウェアで使用しているのと同じ素材名を選択します。

転写素材の場合、RIP には転写紙とテキスタイル素材の組み合わせが表示されます (例：転写紙名 + ファブリック名)。フロントパネルの素材名が RIP における素材名 (転写紙名) の最初の部分と同じであることを確認します。

 **ヒント**：極端に薄い用紙を取り付ける場合、必ず素材の種類として **[一般的な 45 ~ 70 g/m²の転写紙]** を選択し、取り付け時にかかるバキューム圧を最小限にします。極端に厚い素材を取り付ける際には、素材の種類として必ず **[一般的な 110 g/m²以上の転写紙]** (転写紙カテゴリ内) を選択して、バキューム圧を最大限にします。取り付け後かつ印刷前、フロントパネルに移動して  をタップした後、**[素材] > [取り付けた素材の変更]** をタップし、取り付けする素材として適切な種類を選択します。

8. プリンタを通過したら、取り付けアクセサリは手で取り外すことができます。



9. 取り付けアクセサリ オプションを選択した状態で多孔性の素材や薄い素材を取り付けた場合は、プリンタでスキューが確認されません。スキューを最小限に抑えるには、[70 ページの HP Stitch S300 巻き取りリールへのロール紙の取り付け](#)の手順に従います。
10. プリンタは素材送りのキャリブレーションを行います。

 **注記**：巻き取りリールを使用することが推奨されます。ただし、必須ではありません。

補助型手動取り付け

補助型手動取り付け手順は、次の場合に使用する必要があります。

- 素材が薄すぎるまたは厚すぎる。
- 素材の端がほつれている。

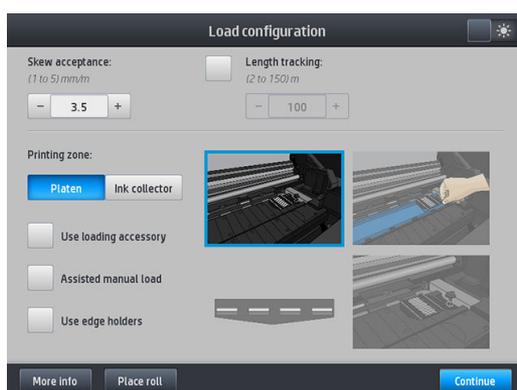
- 素材の端が丸まりやすい。
- 素材の印刷面が外側を向いている。

その他の場合は、通常の手付け手順の使用を推奨します。[53 ページの HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の手付け](#)および[56 ページの HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の手付け](#)を参照してください。

補助型手付け手付け手順を始める前に、ロールをピボットテーブルリワインダに取り付けておく必要があります。

素材の通常の最小幅は、23 インチ (584mm) です。最小幅 10 インチ (254 mm) までの素材を取り付けるには、フロントパネルで、 をタップしてから、**[素材]** > **[素材取り扱いオプション]** > **[幅の狭い素材の有効化]** をタップします。このオプションでは、印刷品質は保証されません。

1. 通常通りに素材の手付けを開始して ([53 ページの HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の手付け](#)と[56 ページの HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の手付け](#)を参照)、必ず手付け設定画面の**[補助型手付け手付け]** ボックスを確認します。



別の方法として、指を左にスライドさせると表示される、フロントパネル画面の**[素材]** ボックスから、手付け手付けを開始できます。

2. 素材に張りがあることを確認しながら、素材の先端をインพุットローラーの上に慎重に挿入します。プリンタから指示がない限り、素材を手で巻き戻さないでください。
3. 素材が印刷プラテンに届くまで送ります。素材を通すためにウィンドウを開いて、素材の先端が少なくとも素材ロールと同じ高さになるまで素材を送り続けます。素材の右端を、ロールの右端にそろえます。

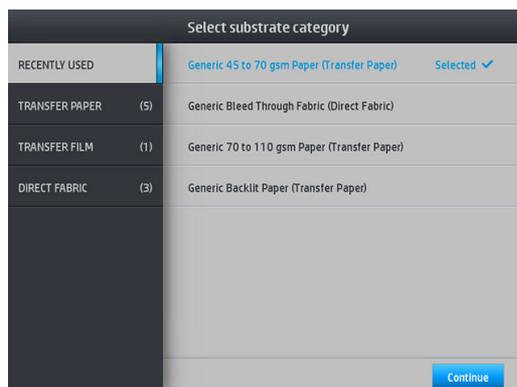


指が巻き込まれる危険

安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

※ ヒント: 使用している素材が丸まりやすい場合は、素材の端がプリンタの外に出るまで素材を送ります。巻き取りリールの使用が推奨されますが、巻き取りリールを使用しない場合は、フロントパネルからカッターを無効にすることを推奨します。

4. 取り付けている素材のカテゴリおよび名前を選択します。



補助型取り付け手順の残りは、通常の取り付け手順と同じです。[53 ページの HP Stitch S300 プリンタへのロール紙の取り付け](#)および[56 ページの HP Stitch S500 プリンタへのロール紙の取り付け](#)を参照してください。

エッジホルダー

エッジホルダーは、印刷中に素材の端がめくれ上がることを抑えるために設計されています。エッジホルダーは、素材の端が持ち上りがちだったり、プリントヘッドに触れたり、プリントヘッドを破損する可能性がある場合にのみ、推奨されます。プラテンまたはインク コレクタのどちらとでも一緒に使用できます。エッジホルダーを使用しない場合は、プリンタの外部で保管する必要があります。

頻繁に必要な場合は、次の素材の取り付け時の素材の詰まりを回避するために、プリンタ内部の印刷プラテンの左右両側に保管することができます。

 **注記**：エッジホルダーは、素材の端から 7 mm はみ出します。エッジホルダーを使用する場合、RIP で左右の最小マージンを 7 mm に設定しておかないと、プリンタはエッジホルダーに印刷してしまうかもしれません。

エッジホルダーを使用する場合、フロントパネルで指示が表示されたときに所定の位置に移動します (この指示は、**[エッジホルダーの使用]**チェックボックスが選択された場合に表示されます)。ウィンドウを開け、エッジホルダーを取り付け、ウィンドウを閉めます。

エッジホルダーは、素材の左端と右端に重なるようにプラテンに取り付ける必要があります。エッジホルダーの点線を素材の横方向の端に揃えます。

 **警告**！可動部分を避けます。破損しやすい部品は注意して取り扱います。手袋を着用することを推奨します。



可動部分



破損しやすい

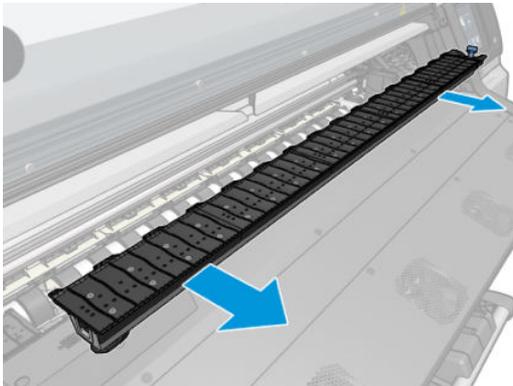
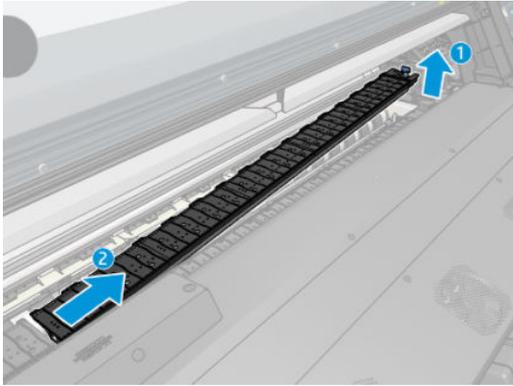
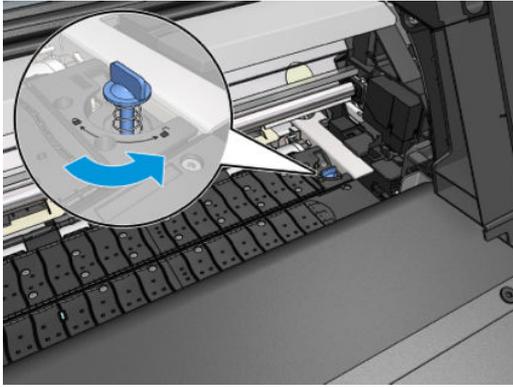


手袋を着用

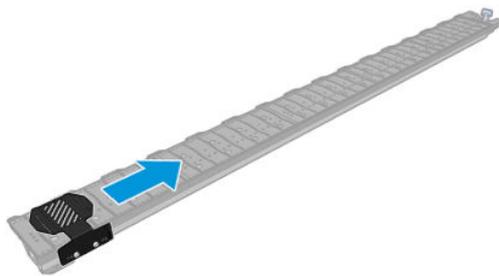
安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

エッジホルダーの配置

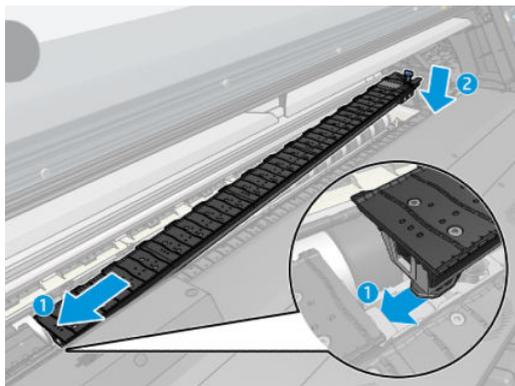
1. プリンタの片側のプラテン モジュールまたはインク コレクタを取り外します。



2. エッジホルダーをプラテンモジュールまたはインクコレクタに取り付けて、位置を調整します。左側では、可能な限り左に寄せます。右側では、可能な限り右に寄せます。



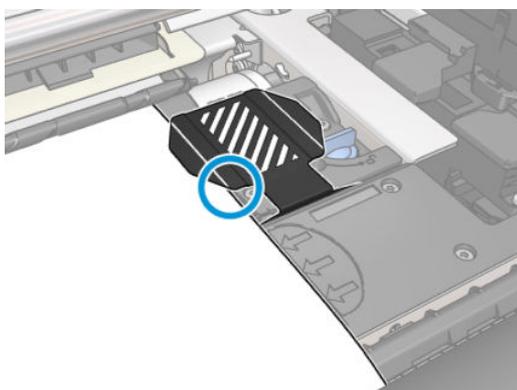
3. エッジホルダーを取り付けたプラテン モジュールまたはインク コレクタを元に戻します。



4. 反対側のプラテン モジュールまたはインク コレクタでも手順を繰り返します。

素材の位置調整

素材が取り付けられたら、エッジホルダーの点線に揃えます。取り付け位置のずれは素材詰まりや、素材またはプリントヘッドの損傷を起こすかもしれません。



HP Stitch S300 プリンタからのロール紙の取り外し

1. 印刷に巻き取りリールを使用した場合は、印刷されたロールを巻き取りリールから取り外します。[78 ページの HP Stitch S300 巻き取りリールの取り外し](#)を参照してください。

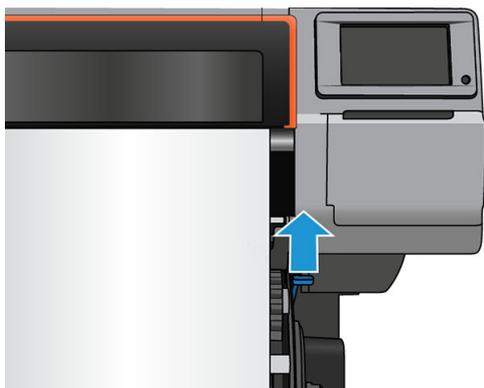
2. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、**[取り外し]** をタップします。

または、 をタップし、**[素材]** > **[素材の取り外し]** をタップすることもできます。

3. プリンタが素材の長さをトラッキングしていた場合、フロントパネルに残りの長が表示されるので、後で参照できるように書き留めておくことができます。[86 ページの素材の長さのトラッキング](#)を参照してください。

[OK] をタップして続行します。

4. プリンタがロールを巻き戻したら、スピンドルロックレバーを上げます。



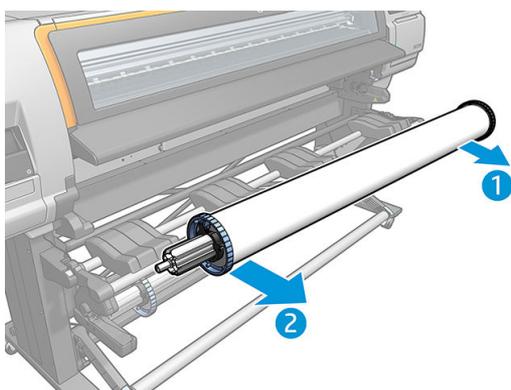
5. 右端を先にプリンタの右側から外し、スピンドルをプリンタから取り出します。

⚠ 警告！ スピンドルを取り外すときに指をスピンドルサポートに挿入しないでください。



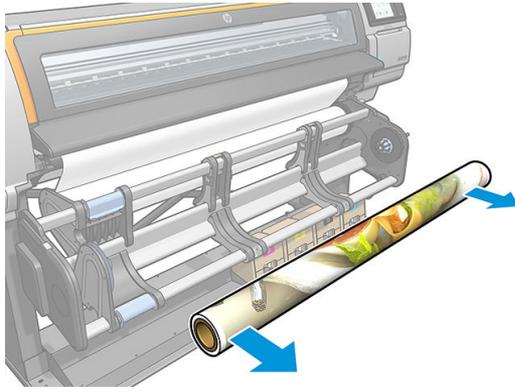
指が巻き込まれる危険

安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

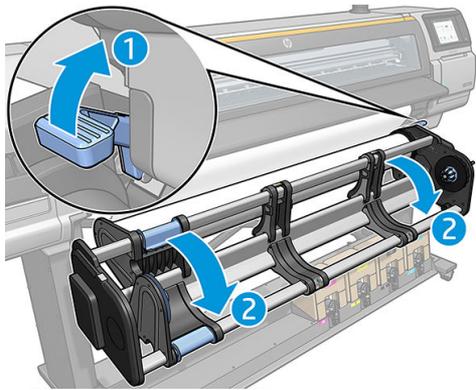


HP Stitch S500 プリンタからのロール紙の取り外し

1. 印刷に巻き取りリールを使用した場合は、印刷されたロールを巻き取りリールから取り外します。[83 ページの HP Stitch S500 巻き取りリールの取り外し](#)を参照してください。



2. ピボットシステムを回転させて、インプットロールに手が届くようにします。



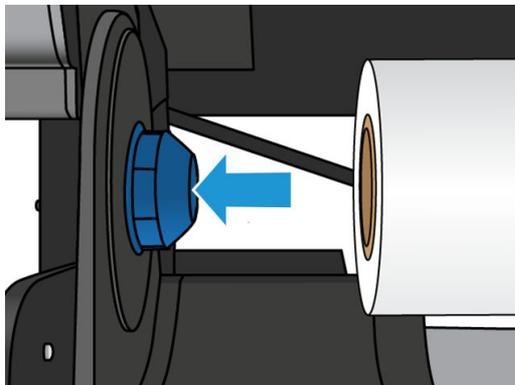
3. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、**[取り外し]** をタップします。

または、 をタップし、**[素材] > [素材の取り外し]** をタップすることもできます。

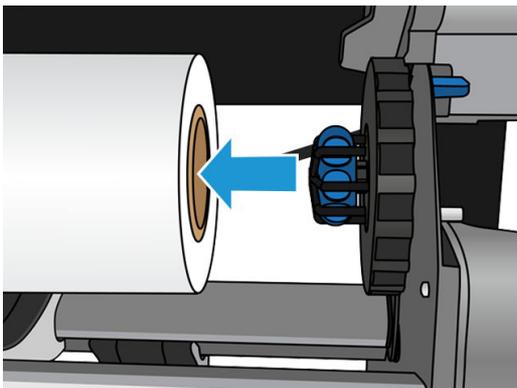
4. プリンタが素材の長さをトラッキングしていた場合、フロントパネルに残りの長が表示されるので、後で参照できるように書き留めておくことができます。[86 ページの素材の長さのトラッキング](#)を参照してください。

[OK] をタップして続行します。

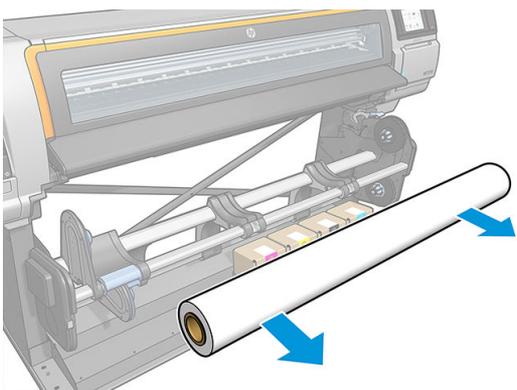
5. プリンタでロールが巻き取られたら、ロールから左側のハブを外します。



6. 右側のハブからロールを外します。



7. 取り付けテーブルから素材を外します。



HP Stitch S300 プリンタの巻き取りリール



テンションバー

巻き取りリールを使用する場合、テンションバーの重みで垂れ下がる素材のループが必要です。テンションバーは、巻き取りリールボタンまたはフロントパネルの【素材を送る】または【素材を巻き取る】オプションで移動できます。

HP Stitch S300 巻き取りリールへのロール紙の取り付け

 **注記** : 51 mm または 76 mm 径の巻き取りリールが使用できます。

1. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、【巻き取りリール】をタップします。

指示が画面に表示されます。指をフロントパネルで横にスライドさせて、最後まで指示に従います。



- 印刷中に巻き取りリールを取り付ける場合は、**[有効]**ボタンをタップする前に手順を習熟しておきます。巻き取りリールを印刷中に取り付ける場合、プリンタが素材を搬送および印刷している間に処理を完了させる必要があります。印刷中に巻き取りリールを取り付けると、約 1.5 m の素材を節約できます。

☞ **ヒント:** 印刷前に素材を取り付ける (手動で素材を送る) と常に取り付け品質が向上します。印刷中に修正するのは難しく、正しく行わないと巻き取り品質に影響が及びます。

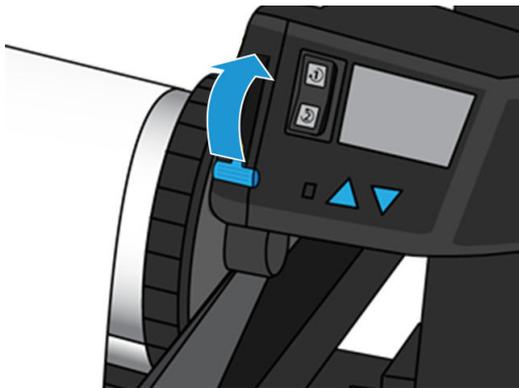
ヒント: 印刷中の巻き取りリールの取り付け時に不必要な動作を避けるため、巻き取りリールの巻き取り方向スイッチはオフの位置にすることを推奨します ([78 ページの HP Stitch S300 巻き取りリールの取り外し](#) を参照)。素材の先端をコアに取り付け、素材がまっすぐになったら、巻き取り方向スイッチを必要に応じて位置 1 または 2 に切り替えます。1 に設定すると、印刷する画像が内向きになるように素材を巻き取り、2 に設定すると、印刷する画像が外向きになるように素材を巻き取ります。

以下の手順は、取り付けを今すぐ行うように選択していることが前提になります。後程、印刷中に取り付ける場合は、同じ操作をフロントパネルからの指示なしで完了する必要があります。

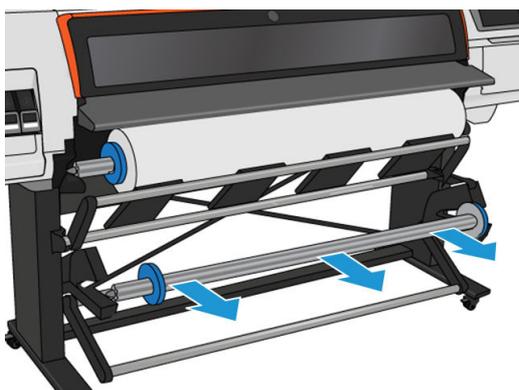
- 巻き取りリールに簡単にアクセスするには、取り付けテーブルが垂直になるように持ち上げます。



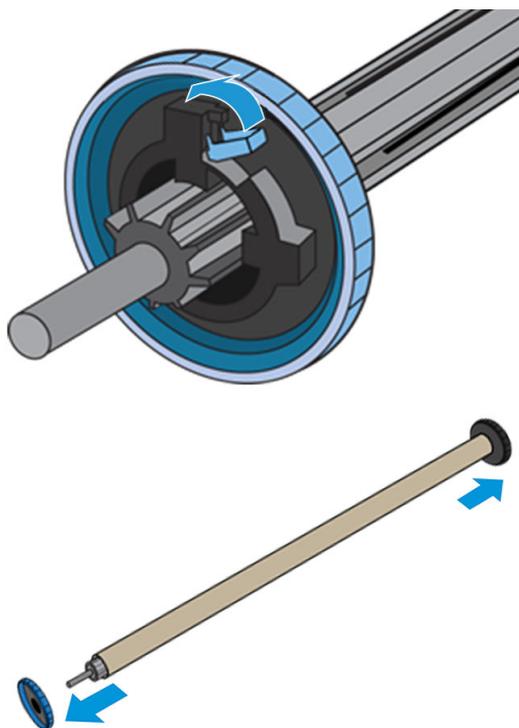
4. レバーを最上部の位置まで押し上げて、巻き取りリールのロックを解除します。



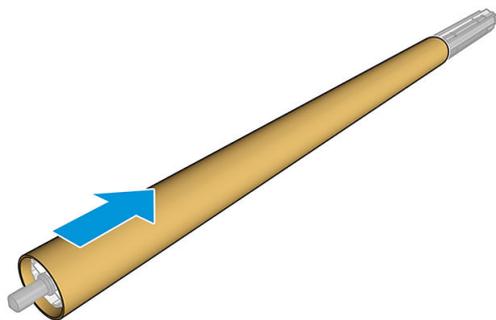
5. 巻き取りリールを取り外します。



6. それぞれのストップのレバーを持ち上げて、巻き取りリールから両方のストップを取り外します。ストップは使用しません。



7. スピンドルのコアを巻き取りリールに取り付けます。コアは、素材と同じ幅以上である必要があります。



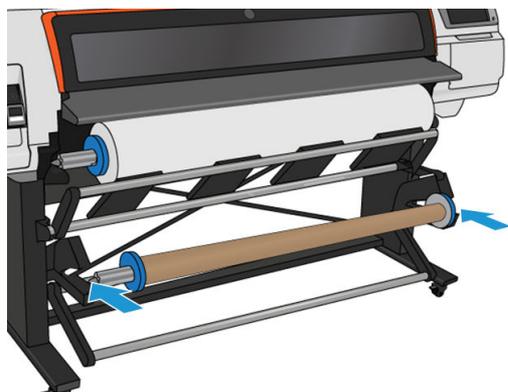
8. 巻き取りリールの両端をしっかりと押し、プリンタに取り付けます。

⚠ 警告！ 指が巻き込まれないように注意します。

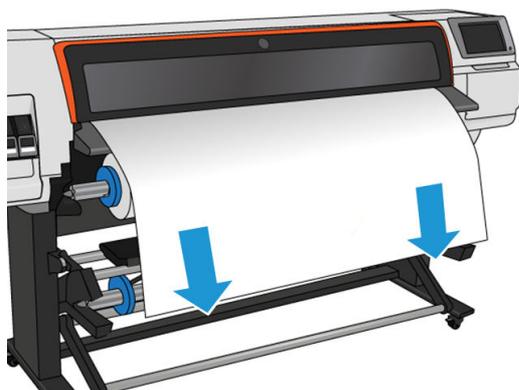


指が巻き込まれる危険

安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。



9. フロントパネルの**[素材の移動]**ボタンをタップして、素材を送ります。素材が取り付けテーブルの前を通過することを確認します。

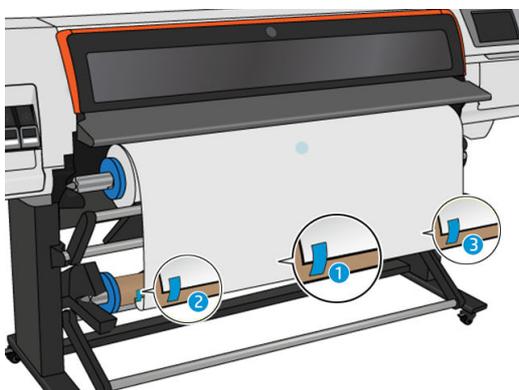


10. 素材の先端の中心を下に引っ張って素材をまっすぐにします。プリンタから余分な素材を引き出さないでください。

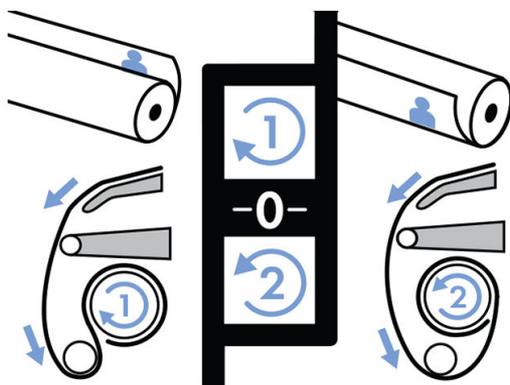
 **注記**：印刷中に巻き取りリールを取り付ける場合、素材を張った状態にする必要はありません。印刷開始後に必要な長さの素材がプリンタから排出されたら、素材をコアにテープで止めます。

11. 巻き取りリールのコアの位置を調整して、素材の位置と揃えます。
12. 素材の先端をコアの中央でテープ止めした後に、コアの両端もテープで止めます。素材がまっすぐであることを確認します。

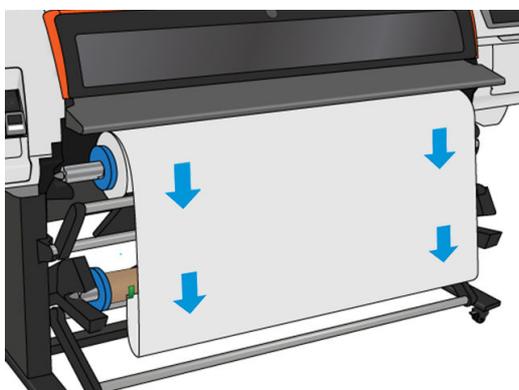
 **ヒント**：図に示された手順に従って、素材が位置合わせされていることを確認します。



 **注記**：画像を内側または外側に印刷するかに合わせて、テープを貼ります。下記を参照してください。



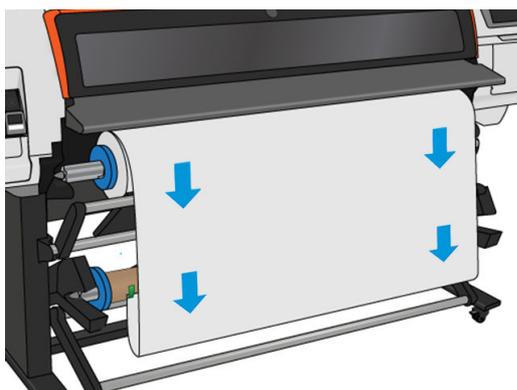
13. あらかじめフロントパネルのボタンをタップして素材を送り、ループを作ります。



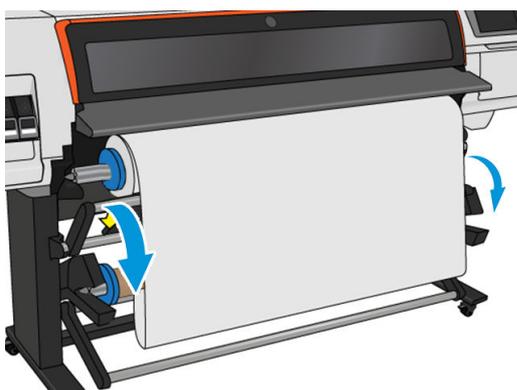
14. 巻き取りリール モーターの青い矢印を押し、リールを1回転します。これは、テンションバーの重さを支えるのに役立ちます。



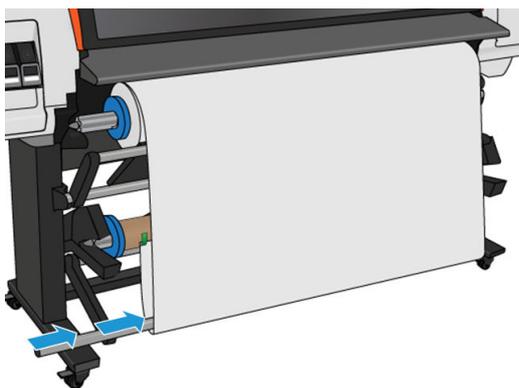
15. 再度、フロントパネルのボタンをタップし、用紙を送ります。



16. 取り付けテーブルをゆっくりと下げ、しわの発生を防ぎ、巻き取りの状態を改善します。



17. 慎重にテンションバーを挿入します。これは重要です。取り付けられていないと、巻き取りリールが正常に機能しません。



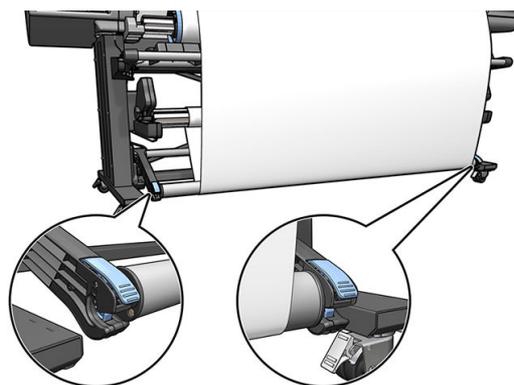
18. テンションバーを両側のサポートに嵌めます。

⚠ 警告！ 指が巻き込まれないように注意します。



指が巻き込まれる危険

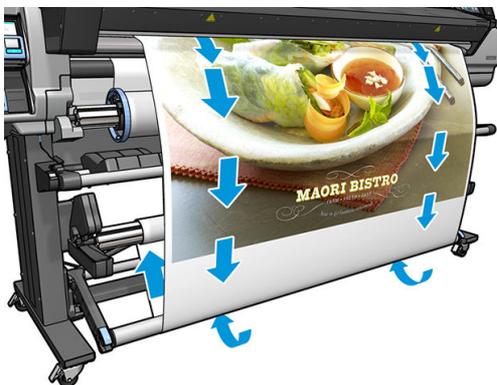
安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。



19. 巻き取りリールモーターの巻き取り方向スイッチを使用し、巻き取り方向を選択します。1 に設定すると、印刷する画像が内向きになるように素材を巻き取り、2 に設定すると、印刷する画像が外向きになるように素材を巻き取ります。



20. フロントパネルの【有効】ボタンをタップします。プリンタが素材を送り、キャリブレーションを行います。
21. 下の図に、印刷時のプリンタの様子を示します。プリンタで搬送されている素材が、テンションバーまで垂れ下がってダイバータを越え、再度巻き取りリールまで下がっていきます。



-  **注記**：巻き取りリールを使用している場合、素材は印刷が終了するたびに自動的にカットされません。
-  **注記**：巻き取りリールが印刷中に取り付けられる場合、最良の印刷品質を得るために素材送りセンサーの再キャリブレーションを行います。フロントパネルで  をタップしてから、【イメージ品質の保守】>【素材送りのキャリブレーション】>【OMAS キャリブレーション】をタップします。
-  **ヒント**：アウトプットロールに大きいスキューがある場合、素材と同じ幅のコアを使用し、水平方向のストッパを取り付けて、素材を軸合わせしやすくすることをお勧めします。

HP Stitch S300 巻き取りリールの取り外し

⚠ 警告！ 指が巻き込まれないように注意します。



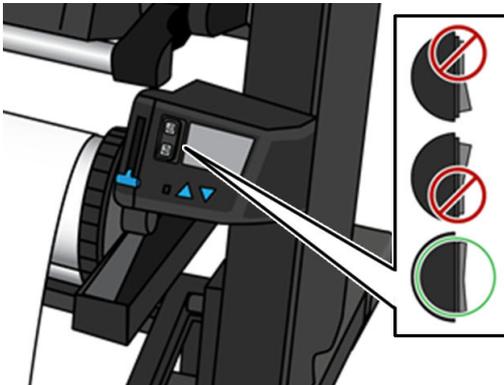
指が巻き込まれる危険

安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

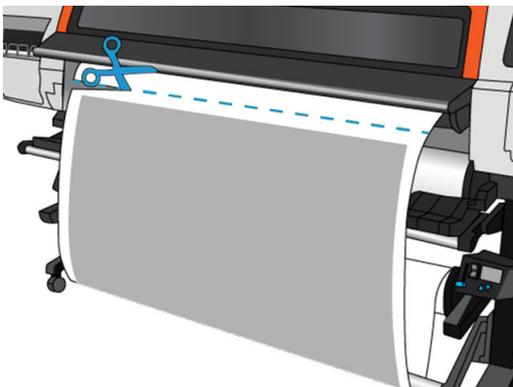
1. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、巻き取りリールをタップします。

素材をカットするために、プリンタは素材の移動を可能にします。

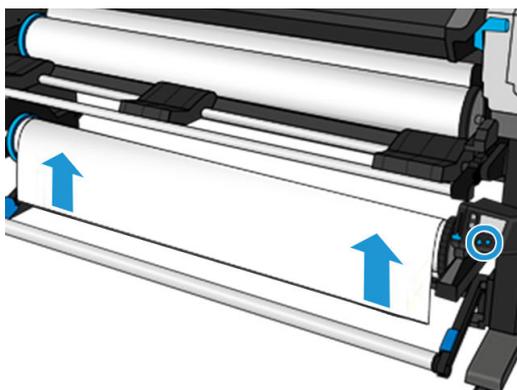
2. 巻き取り方向スイッチをオフの位置にします。スイッチは中央がオフの位置です（つまり、スイッチが 1 および 2 のどちらの位置にもない状態）。



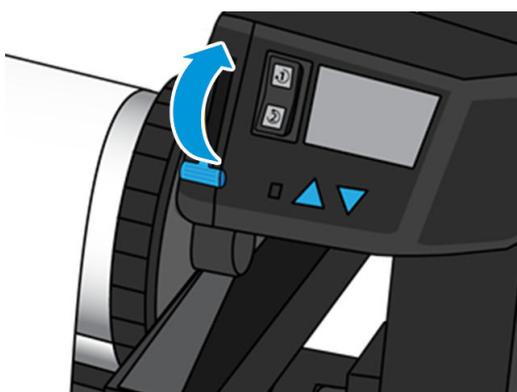
3. テンションバーを取り外すには、最初にサポートを持ち上げて、次にレバーを押します。
4. 巻き取りリールモーターの巻き取りボタンを押し、巻き取りリールの余分な素材を巻き取ります。
5. 素材をはさみでカットします。



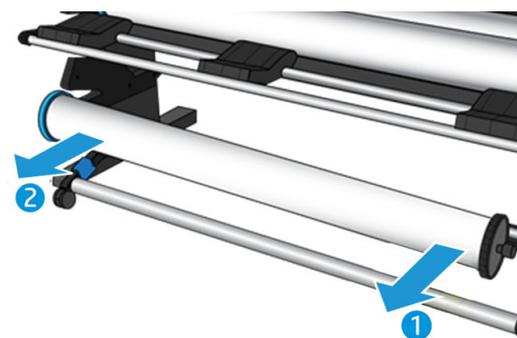
6. 素材を持ちながら、巻き取りリールモーターの巻き取りボタンを押して、巻き取りリールに残りの素材を巻き取ります。



7. レバーを最上部の位置まで押し上げて、巻き取りリールのロックを解除します。



8. プリンタの右端を最初に引き出して、プリンタから巻き取りリールを取り外します。



9. 巻き取りリールを取り外した後にプリンタからロールを取り外す場合は、[67 ページの HP Stitch S300 プリンタからのロール紙の取り外し](#)を参照してください。

HP Stitch S500 プリンタの巻き取りリール



HP Stitch S500 巻き取りリールへのロール紙の取り付け

 **注記:** ピボットシステムが回転すると、巻き取りリールが有効になります。

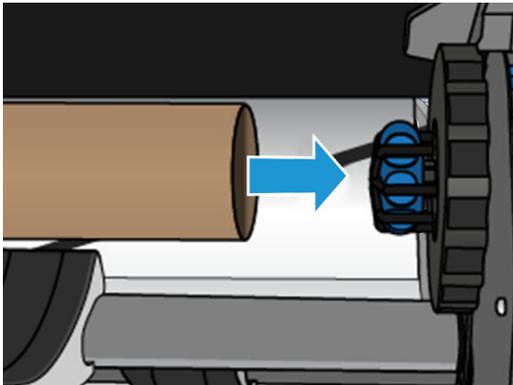
1. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、**[巻き取りリール]** をタップします。

指示が画面に表示されます。指をフロントパネルで横にスライドさせて、最後まで指示に従います。

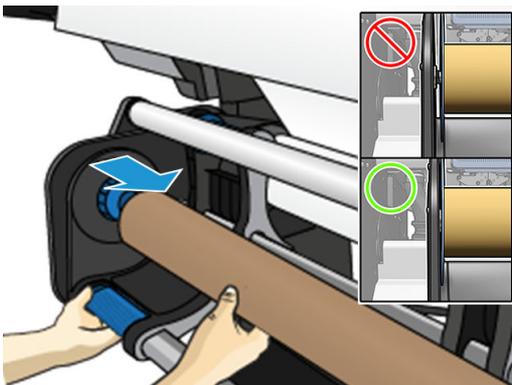
 **ヒント:** 印刷前に素材を取り付ける (手動で素材を送る) と常に取り付け品質が向上します。印刷中に修正するのは難しく、正しく行わないと巻き取り品質に影響が及びます。



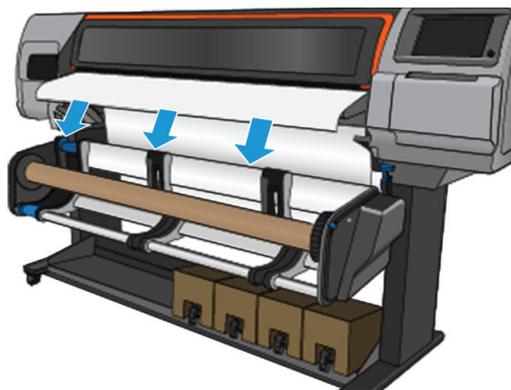
2. コアを巻き取りリールに取り付けます。最初に右側のハブに差し込みます。



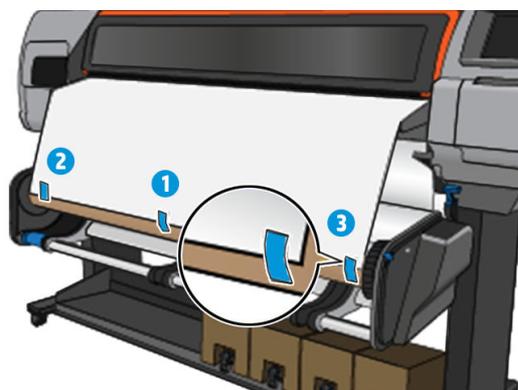
3. 次に左側のハブをコアに差し込みます。ハブを横に押して、しっかりと挿入されていることを確認します。



4. 素材が巻き取りリールのコアに到達するまで素材を送ります。

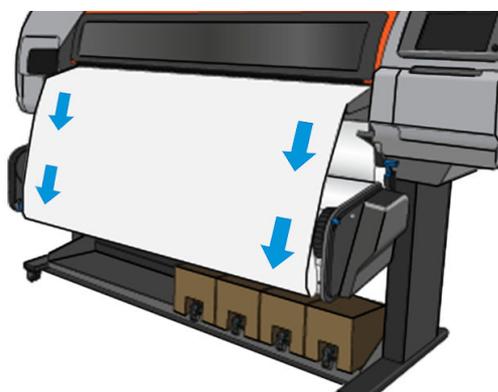


5. 素材の先端の中心を下に引っ張って素材をまっすぐにします。プリンタから余分な素材を引き出さないでください。
6. 巻き取りリールのコアの位置を調整して、素材の位置と揃えます。
7. 素材の先端をコアの中央でテープ止めした後に、コアの両端もテープで止めます。素材がまっすぐであることを確認します。



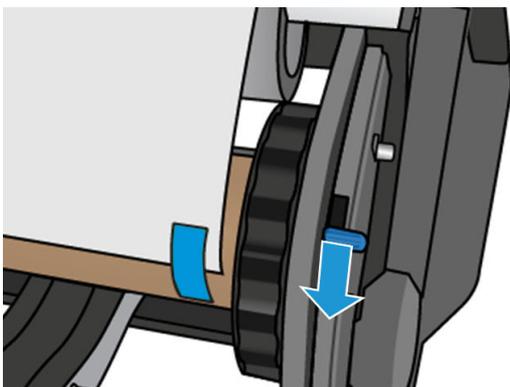
 **注記：** 画像を内側または外側に印刷するかに合わせて、テープを貼ります。

8. あらかじめフロントパネルのボタンをタップして素材を送り、ループを作ります。



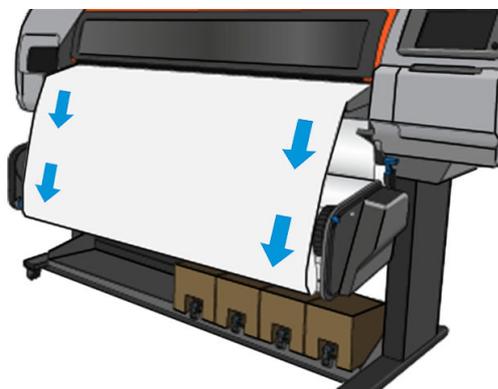
9. 巻き取りリール モーターの青いレバーを動かして、リールを1回転します。
画像を内側に印刷するか、外側に印刷するかに合わせて、適切な方向にリールを回転します。

 **重要**：1回転する前に素材のたるみをなくさないでください。

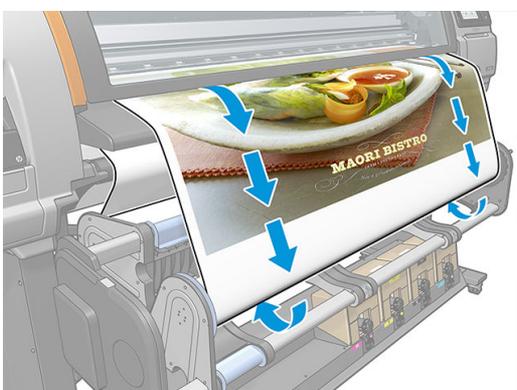


10. 素材のたるみがなくなり、自動モードがオンになるまで(フロントパネルのブザーでわかります)青いレバーを押し続けてください。

 **重要**：青いレバーを反対方向に動かすといつでも自動巻き取りをオフにできます。



11. 下の図に、印刷時のプリンタの様子を示します。素材がプリンタから供給されると、巻き取りリールまで下がります。



 **注記**：巻き取りリールが印刷前に取り付けられる場合、最良の印刷品質を得るために素材送りセンサーの再キャリブレーションを行います。フロントパネルで【巻き取りリール】>【素材送りのキャリブレーション】をタップします。

HP Stitch S500 巻き取りリールの取り外し

⚠ **警告！** 指が巻き込まれないように注意します。



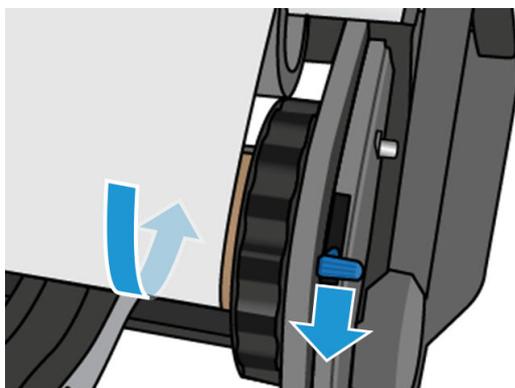
指が巻き込まれる危険

安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。

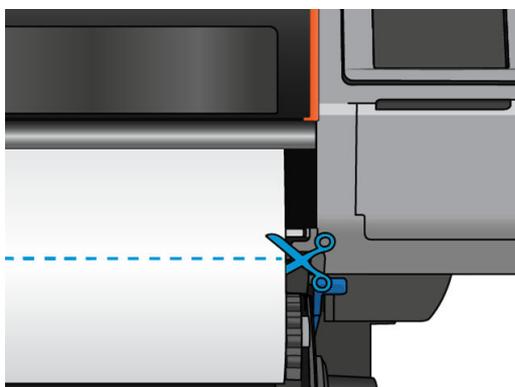
1. プリンタのフロントパネルで、 をタップし、**【移動】**をタップした後、**カット**をタップします。

素材をカットするために、プリンタは素材の移動を可能にします。

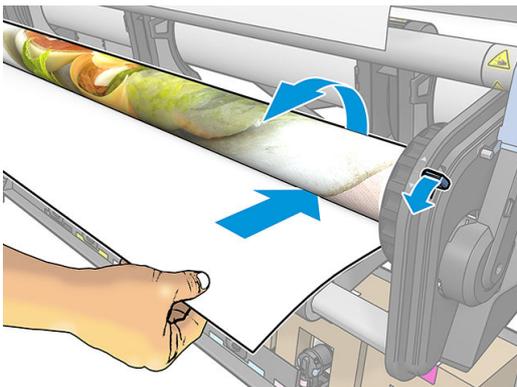
2. 巻き取りの自動モードをオフにするには、青いレバーを反対方向に動かします。



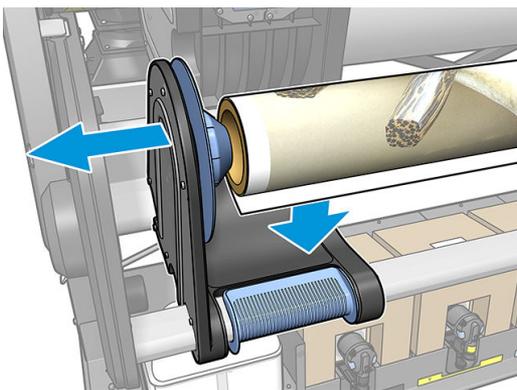
3. 素材をはさみでカットします。



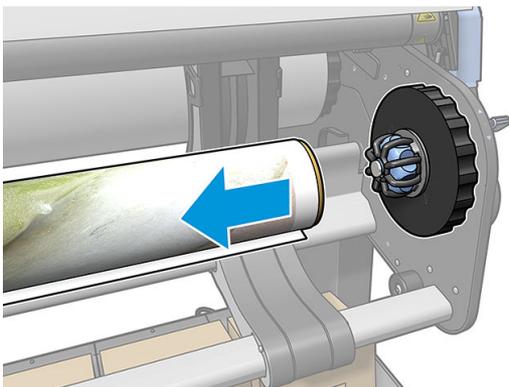
4. 素材を持ちながら、巻き取りリールモーターの巻き取りボタンを押して、巻き取りリールに残りの素材を巻き取ります。



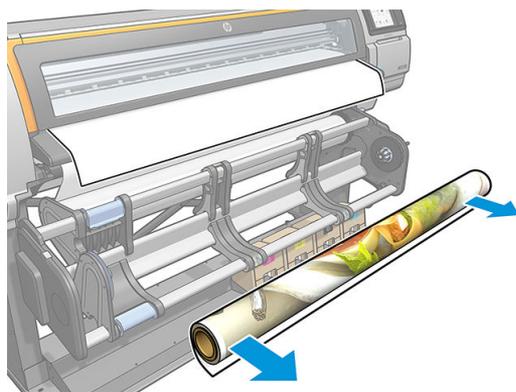
5. ロールをテーブル上に置き、ロールから左側のハブを外します。



6. 右側のハブからロールを外します。



7. プリンタからロールを外します。



素材に関する情報を表示する

フロントパネルのホーム画面で、 をタップします。

素材が取り付けられている場合、以下の情報がフロントパネルに表示されます。

素材セクション

- 素材種類
- 素材名
- 素材の幅 (mm、プリンタによる推定値)
- 素材の残りの長さ (わかっている場合)、および取り付け設定画面で長さのトラッキングが手動で設定されているかどうか
- カラー キャリブレーション ステータスとカラー キャリブレーションの起動ボタン

アクセサリセクション

- 印刷ゾーン (プラテンまたはインクコレクター)

[追加操作]ボタンにより、次の操作を起動できます。

- 巻き取りリールの指示

素材が取り付けられていない場合は、**用紙がありません**というメッセージが表示されます。

同じ情報が内蔵 Web サーバのサプライ品ページにも表示されます。

素材の幅および右端の位置の変更

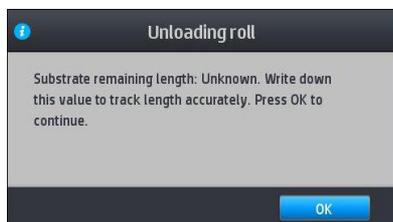
プリンタが素材の端を正しく見つけられない場合、フロントパネルの をタップし、[素材] > [素材取り扱いオプション] > [素材の幅] をタップして、変更することができます。

※ **ヒント**：自動端検知は、次の素材の取り付け時まで行われません。

素材の長さのトラッキング

素材の長さのトラッキング機能は、ロールにどれだけの素材が残っているかをトラッキングすることを可能にします。

1. 最初にプリンタへのロールの取り付け時に、(取り付け設定画面の) オプションでロールの素材の長さを入力できます。引き続き使用される素材量がトラッキングされて記録されます。
2. 素材の取り外し時に、今後の参考のためにメモできるよう、フロントパネルに残量が表示されます。



素材のカット

このオプションはプリンタのフロントパネルから利用できます。  をタップしてから、はさみアイコンを押すと、通常プリンタは素材を 150 mm 送ってからカットします。

 **注記:** カッターが無効 ( を押してから[素材取り扱いオプション]>[カッター]>[オフ]を押す) になっている場合、プリンタは素材を送りますが、カットはしません。

 **注記:** 一部のテキスタイルはカットできません。

素材を保管する

ヒント

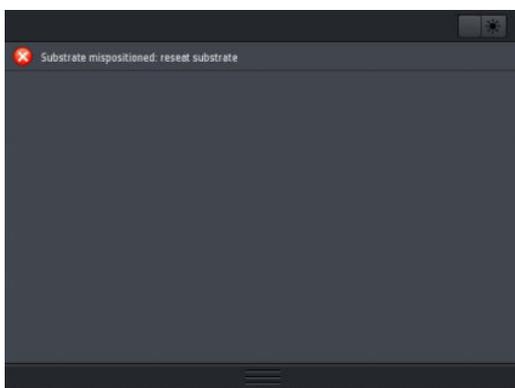
- 変色とほこりの堆積を防ぐため、未使用のロールはプラスチックの包装に包んでおくようにしてください。開封済みのロールは、未使用時には再度包装してください。
- ロールは積み重ねないでください。
- 素材の種類に関わらず、印刷の 24 時間前には包装を解いて、使用する環境に素材を慣らすようにしてください。
- フィルムおよび光沢素材は、端を持つか、綿製の手袋をして取り扱ってください。このような素材には手の油分が付着しやすく、指紋が付く可能性があります。
- 素材の取り付けと取り外しの際は、素材をロールにしっかりと巻き付けておいてください。巻き付け方が緩いと、取り扱いにくくなります。

素材が正しく取り付けられない

以下の処置を試してください

- 取り付け手順を確認し、確実にその指示に従ってください。40 ページの「[素材の取り扱いおよび素材の問題のトラブルシューティング](#)」を参照してください。
- テキスタイル素材を取り付ける場合は、取り付けアクセサリを使用して、フロントパネルで**[取り付けアクセサリの使用]**を選択します。
- 自動取り付けに失敗した場合、代わりに補助型手動取り付けを試してください。
- 素材が、斜めに取り付けられている可能性があります (スキューまたは間違った位置)。素材の右側の端が、インプット モジュールのロールと揃っていることを確認します。
- 素材がしわになっている、歪んでいる、または端がまっすぐになっていない可能性があります。90 ページの[素材が変形する、しわが寄る](#)を参照してください。
- プラテンへの素材経路での素材詰まりは、素材の先端が曲がっているまたは汚れていることが原因の場合があります。素材の先端の 2 cm (1 インチ) を切り取ってもう一度試してください。新しいロール素材の場合でもこの処理が必要な場合があります。

素材の取り付け位置のずれ



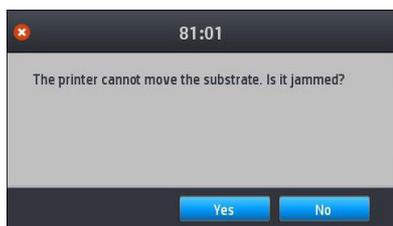
フロントパネルで上図のように表示される場合は、次のように進めます。

1.  をタップしてから、**[素材]** > **[素材の解放]** をタップします。
2. プリンタの前から垂れ下がるまで素材を送り、右端をインプット ロールに揃えます。
3. **[OK]** をタップします。

素材が詰まっている



素材が詰まった場合、通常は**素材の詰まりの可能性**がありますというメッセージがフロントパネルに各種エラー コードのいずれかと共に表示されます ([175 ページのフロントパネルのエラー コード](#)を参照)。



極端に薄い素材や極端に厚い素材、またはテキスタイルを取り付ける場合は、必ずそのような素材を取り付ける特別な手順に従ってください。[60 ページの HP メディア取り付けアクセサリ](#)を参照してください。

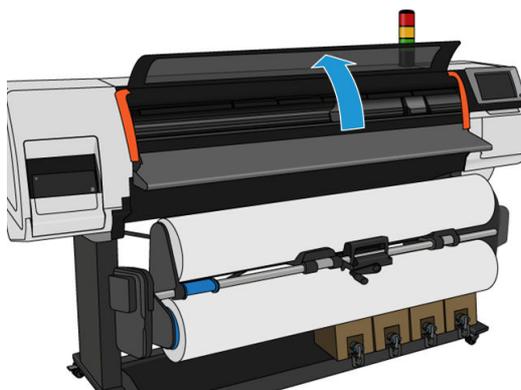
注記： プリンタを 4 時間以上使用しない(夜間など) 場合、素材を取り外すか、少なくとも素材を巻き取りリールに取り付けたままにしておくことを強くお勧めします。これを行わない場合、プリンタがアイドル状態のときに自動サービスルーチンが実行されるため、素材の詰まりが発生する可能性があります。

素材の経路を確認する

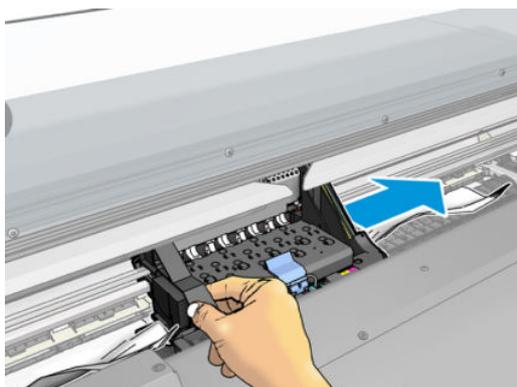
この問題は、ロールが終了したときに、ロールの端がボール紙のコアに張り付いている場合に発生する可能性があります。この場合は、ロールの終端をコアから切り取ってください。次にプリンタから素材を排出してから、新しいロールを取り付けます。

それ以外の場合は、以下のとおりです。

1. フロントパネルでプリンタの電源を切り、背面にある電源スイッチもオフにします。
2. プリンタのウィンドウを開きます。



3. 素材をプリンタに入っていくところで切ってからインプットロールへ巻き戻します。
4. プリントヘッドキャリッジを邪魔にならない場所に移動します。



- 詰まった素材をプリンタの上面からできるだけ慎重に取り除きます。必要な場合は素材をカットします。ピンチホイールが上がって、詰まりを簡単に取り除けるような状態になっている必要があります。上がっていない場合は、ウィンドウを開けた状態でプリンタを再起動して、ピンチホイールの移動と素材の解放が強制的に行われるようにします。



△注意：正常な方向とは逆の動作となり、プリンタ部品に損傷を与えるおそれがあるので、素材を入力経路から引き出さないようにしてください。

- 素材の断片がプリンタに残っていないことを確認します。
- ウィンドウを閉じます。
- プリンタの電源を入れます。
- ロールを再取り付けします。
- さらにプリンタ内に障害の原因となる素材が残っている場合は、堅い素材をプリンタに取り付けることで、取り除くことができる場合があります。
- 素材詰まりが発生した後で印刷品質に問題がある場合は、プリントヘッドの軸合わせを再度行ってください。[138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

印刷中の素材詰まりを回避する

素材詰まりは、素材を取り付けるときのスキューが大きすぎるのが原因の場合があります。この場合、取り付け手順で表示される警告メッセージを無視しないでください。

さらに、印刷ゾーンでのバキューム吸引が十分でないことにより発生することもあります。吸引を高める場合は、以下の制限を超えないでください。50 mmH₂O。

印刷の開始時だけで素材が詰まる場合は、以下の処置を試してください。

- 自動カッターを無効にします。
- フロントパネルで  をタップしてから、**[素材取り扱いオプション]**>**[特大下部マージン]**および**[特大上部マージン]**をタップします。両方のマージンを 100 mm に設定します。足りない場合は、値を大きくしてみてください。
- バキュームレベルを 10 mmH₂O 単位で高くします。以下の制限を超えないようにします。50 mmH₂O。
- パス数を増やします。
- プリンタが設置されている部屋と同じ部屋に素材が保管されていることを確認します。
- 素材エッジホルダーを使用します。

素材が変形する、しわが寄る

乾燥のプロセスで素材が変形したり、しわが寄る場合は、次のジョブを印刷する前に、温度の設定を変更し、フロントパネルの【素材】メニューの【素材を移動】キーを使用して素材を送り、熱の影響を受けていない部位に次のジョブが印刷されるようにしてください。

印刷の開始時だけで問題が起きる場合は、以下の処置を実施してください。

- 自動カッターを無効にします。
- フロントパネルで  をタップしてから、【素材取り扱いオプション】>【特大下部マージン】および【特大上部マージン】をタップします。両方のマージンを 100 mm に設定します。足りない場合は、値を大きくしてみてください。
- バキューム レベルを 10 mmH₂O 単位で高くします。以下の制限を超えないようにします。50 mmH₂O。
- パス数を増やします。
- プリンタが設置されている部屋と同じ部屋に素材が保管されていることを確認します。

素材が伸縮する

印刷処理中に素材が縮んだり、伸びたりする可能性があります。このような場合、印刷の寸法は正しくなりません。

一般的な法則としては、次の比率で縮むことが予想されます。

- 用紙：0.5%未満
- PP & PE 合成素材：1%未満

フレーミングの問題は、サンプルを印刷し、RIP で画像のサイズを調整することで解決することができます。この値は、同じ素材を使った今後のすべての印刷で再使用できます。

印刷物によって、以下のばらつきが予想されます。

- 用紙：0.1%未満
- PP & PE 合成素材：0.4%未満

分割印刷の問題を解決し、印刷サイズの同一性を上げるには、RIP の素材プリセットで素材送りセンサーを有効にすることをお勧めします。これにより、時間が経過すると印刷の安定性が向上するためです。インク量が近い領域を隣接して並べることも推奨します。これができない場合は、インク量が異なる領域を別のジョブとして印刷し、RIP でインクの少ないジョブの長さを変更して、インクの多い内容のジョブのサイズと合わせてください。

RIP の中には、素材の縮みや伸びを容易に補正できるスケーリング オプションが用意されているものもあります。RIP のマニュアルを参照してください。

巻き取りリールの使用時に分割印刷の問題が発生する場合は、印刷面を内側にした状態で巻き取りリールを取り付けることで変形を最小限に抑えるか、可能な場合は巻き取りリールなしで印刷してみてください。

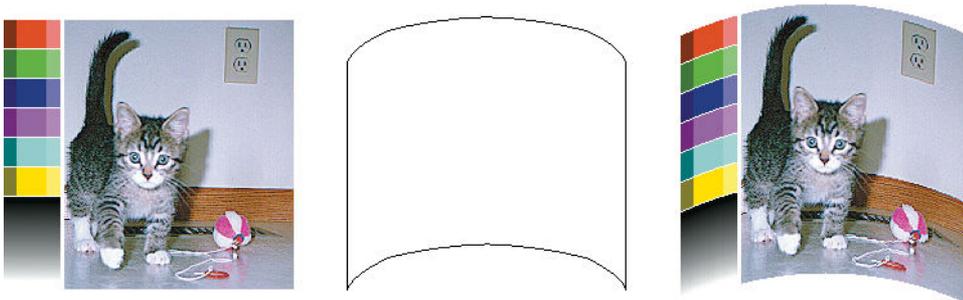
素材が湾曲している

転写紙は、印刷中に湾曲し、印刷結果が曲がって見える場合があります。

この変形は、以下の場合に特に顕著になる可能性があります。

- 後から自動または手動でカットされる印刷画像。湾曲していると、両端で揃っているカット面が、中心でずれる場合があります。

以下の例は、元の画像、湾曲した素材および湾曲した印刷結果を示しています。



この効果を補正し、イメージの元の形状に復元することができます。素材ライブラリーで、-6~+6の補正值を選択します。素材ライブラリーで変更を加えるには、**[素材ライブラリー]**に移動して変更する素材を選択し、編集アイコンをタップした後、**[詳細設定]**>**[真直度の最適化]**をタップします。

選択された値は、左右両端に対する素材の中央の垂直方向の距離を表します。素材の中央が変形で素材送りの方向に膨らんでいる場合は、補正值を負にする必要があります。逆方向の場合は、補正值を正にする必要があります。実際には、ほとんどの場合負の補正值が必要です。

※ **ヒント** : <http://IPaddress/hp/device/webAccess/diagnostic/StraightnessOptimizationPlot.pdf> (IPaddress はプリンタの IP アドレス) で提供される診断画像を、適用する補正值の決定に使用することができます。

自動カッターが機能しない

以下のいずれかの場合には、自動カッターが無効になります。

- RIP またはフロントパネルから手動で無効にした場合。フロントパネルからカッターを無効にするには、 をタップしてから、**[素材取り扱いオプション]**>**[カッター]**>**[オフ]**をタップします。
- テキスタイルまたはカットできないその他の種類の素材に印刷する場合、RIP がカッターを無効にします。
- 巻き取りリールが有効になっている場合。
- 印刷メニューの印刷中 ([20 ページのプリンタの印刷メニューを要求する](#)を参照)。

巻き取りリールでの素材詰まり

巻き取りリールで素材がひどく破損している場合、素材のカットにプリンタのカッターを使用して取り除いたりしないでください。代わりに、できるだけプリンタのウィンドウの近くで素材を手動でカットし、ロールを取り外します。

素材詰まりを取り除いてからも問題が解決しない場合、フロントパネルから巻き取りリールを取り外してから、再度取り付けます。

巻き取りリールが HP Stitch S300 プリンタで巻き取りを行わない

巻き取りリールで期待した通りに巻き取ることができないと、印刷物が床の上に出力されてしまう場合があります。プリンタは、巻き取りリールの問題を認識すると、問題が解決されるまで印刷ジョブ

を中断します。プリンタが問題を認識しない場合、ジョブの印刷が続行されます。考えられる問題と解決策を以下の表に示します。

巻き取りリールのLEDステータス	問題	印刷ジョブが中断された？	考えられる原因	考えられる解決策
速く点滅	巻き取りリールが巻き取っていない	はい	巻き取り方向が正しくないため、テンションバーの位置が低くなっています。	巻き取りリールモーターの巻き取り方向スイッチを使用して、巻き取り方向を変更してください。場合によっては、青色の矢印ボタンを使用して床から素材を集める必要があります。
遅く点滅	巻き取りリールが巻き取っていない	いいえ	センサーケーブルがたるんでいるか、抜けている。	センサーケーブルが正しく接続されていることを確認します。
赤色に点灯	巻き取りリールが巻き取っていない	いいえ	巻き取りリールモーターに、負荷がかかりすぎている。	素材経路またはテンションバーを遮断しているものが何もないことを確認します。
緑色に点灯	巻き取りリールが巻き取っていない	いいえ	巻き取りモーターの巻き取り方向スイッチがオフであるか、位置が間違っています。	スイッチがオンの場合、正しい巻き取り方向(1または2)を選択します。
緑色に点灯	巻き取りリールが間違った方向で巻き取っている	いいえ	巻き取りモーターの巻き取り方向スイッチの位置が間違っています。	スイッチを正しい位置に変更してください。

4 素材の設定

- [素材プリセット](#)
- [オンライン検索](#)
- [HP Media Locator](#)
- [一般的なプリセット](#)
- [素材プリセットをクローンする](#)
- [素材プリセットを変更する](#)
- [新しい素材を追加する](#)
- [素材プリセットを削除する](#)
- [カラー キャリブレーション](#)
- [異なる HP Stitch プリンタ間での色の一貫性](#)
- [ICC プロファイル](#)

素材プリセット

素材種類にはそれぞれ独自の特性があります。最高の印刷品質を得るために、プリンタは素材種類ごとに印刷パラメーターを調整する必要があります。たとえば、多量のインクを必要とする素材は乾燥に高温を必要とする場合もあります。特定の素材種類の正しい印刷パラメータの仕様は、**素材プリセット**と呼ばれます。

素材プリセットには、プリンタ、インクおよび素材の組み合わせによる色の特性を説明する、インターナショナルカラー コンソーシアム (ICC) 形式のカラー プロファイルが含まれています。色に直接関連しないその他のパラメータ (乾燥温度、バキューム圧および素材送り補正など) も含まれています。素材プリセット (オープン メディア システムまたは OMES パッケージとも呼ばれる) はプリンタにインストールされ、それをサポートしている RIP ソフトウェアが接続されると、RIP ソフトウェアに自動的にコピーされます。

素材プリセットは、素材ライブラリーで確認できます。2つのメインカテゴリがあります。

- **ダイレクト ファブリック**: 各素材プリセットには名前が記載されており、さまざまな印刷モードが含まれています。
- **転写紙**: 各素材プリセットには転写紙名が記載されています。開くと、その転写紙で昇華される関連テキストスタイルを確認できます。各関連テキストスタイル内には、さまざまな印刷モードが表示されます。

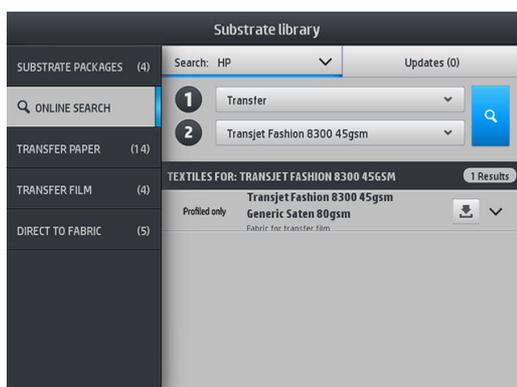
プリンタには、よく使用される一般的な素材のプリセットが内蔵されています。一部のプリセットは、プリンタにプリインストールされています。適合する素材でのみ使用してください。他の素材には、他のインストール済みのプリセットよりも、一般的なプリセットの使用をお勧めします。ただし、最高のパフォーマンスが得られるのは、各素材用に特別に作成されたプリセットを使用する場合のみです。追加プリセットを取得するには、さまざまな方法があります。

- フロントパネルの**[オンライン検索]**機能を使用、または Web ブラウザで HP Media Locator を使用して、任意の素材に対応するプリセットを閲覧、検索、ダウンロードが可能です。
- プリセットを RIP ベンダーの Web サイトから、または素材ベンダーの Web サイトからダウンロードします。
- 特定の素材種類向けに調整されてはいませんが、お使いの素材カテゴリ用にデザインされた一般的なプリセットが使用可能です。一般的な素材プリセットの設定は変更できません。その代わりに、プリセットをクローンした後、そのクローンを変更することができます。
- 似たような素材のプリセットをクローン (コピー) して、必要に応じて編集します。
- **[新規追加]**ボタンを使用、新しいプリセットをはじめから作成します。

特定の素材用に作られた既成のプリセットが利用できる場合は、それを使うことを推奨します。

オンライン検索

素材ライブラリーのフロントパネルメニューの**[オンライン検索]**機能を使用して、素材プリセットをオンラインで検索できます。プリンタはインターネット上で HP Media Locator データベースに接続し、特定のプリンタモデル用の HP およびサードパーティ製の素材ブランドを含むすべての素材プリセットの検索を可能にします。数百もの異なる素材プリセットが利用できる可能性があり、素材プリセットのデータベースは継続的に更新・拡張されています。この方法を使うことで、常に最新のコンテンツが利用できます。



オンライン検索を開始するには、画面の**[宛先]**に表示されるセレクトを使用します。これにより、検索の範囲が閉じます。印刷結果はフィルタ処理され、絞り込まれます。2つのセレクトがあります。

- 最初のセレクトを使用すると、素材の種類により検索できます。選択肢は、**[転写紙]**と**[ダイレクトファブリック]**の2つだけです。素材に印刷するために使用する印刷技術に応じていずれかを選択します。**[ダイレクトファブリック]**を選択した場合、2つ目のフィルタからダウンロードするファブリックを選択します。次に、**[検索]**を選択すると、必要なプロファイルが表示され、ダウンロードできます。
- 最初のフィルタで**[転写紙]**を選択した場合、2つ目のフィルタを使用して印刷に使用する転写紙を選択します。選択したら、青色の**[検索]**ボタンをタップしてオンライン検索を開始します。リストから、使用するテキストスタイルプロファイルを選択します。

注記：**[検索]**ボタンをタップして表示される存在のリストには、常にテキストスタイル素材が表示されます。転写紙プロファイルが必要な場合（つまり、新しい転写紙を使用し始める場合）、2つ目のフィルタを選択します。検索が開始されると、テキストスタイル素材のリストが表示されます。転写紙で使用する素材をダウンロードします。

目的の素材プリセットを見つけたらダウンロードアイコンをタップします。バックグラウンドで、自動ダウンロードとインストールのキューに入ります。ダウンロードおよびインストール用に素材プリセットはいくつでも選択できます（これらは、選択順に処理されます）。プリセットをダウンロードのキューに入れると、いつでもメディアマネージャの別の画面またはフロントパネルの画面に戻ることができ、ダウンロードおよびインストール処理は中断されません。

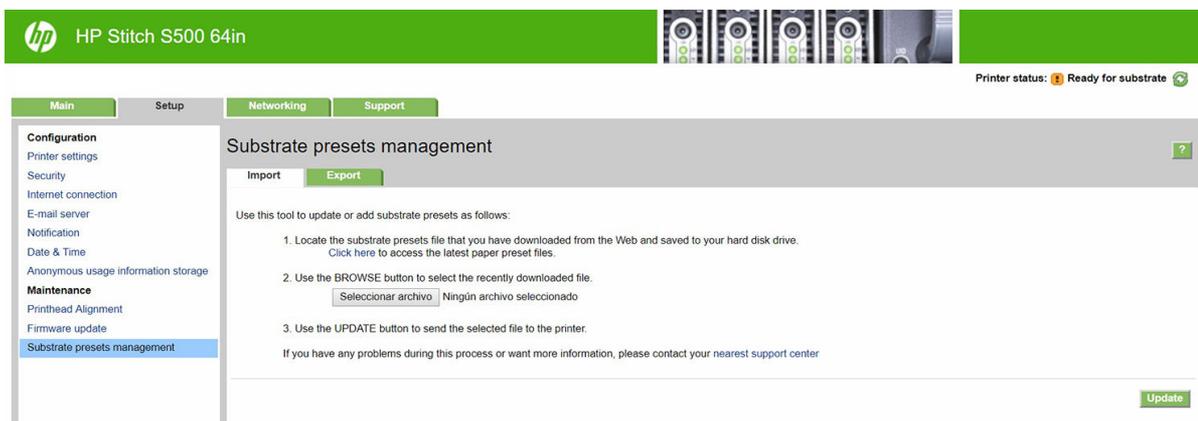
素材プリセットのダウンロードがバックグラウンドで完了すると、確認後にプリンタのハードディスクにインストールされます。確認およびインストール中に、フロントパネルにフルスクリーンのメッセージが表示されます。このメッセージは確認およびインストールが完了すると表示されなくなります。

新しい素材プリセットは、素材ライブラリーの該当するセクションに表示され（**[転写紙]**、**[ダイレクトファブリック]**）、以前にインストールされたおよび工場出荷時に提供されたプリセットと共に表示され、使用可能な状態になります。

HP Media Locator

HP Media Locator データベースの素材プリセットは、<http://www.hp.com/go/mediasolutionslocator> から Web ブラウザを使用してアクセスすることもできます。これにより、さまざまな地域、プリンタモデル、アプリケーション、サプライヤ、素材種類などのデータベースへのアクセスが可能です。

必要な素材プリセットを見つけたら、お使いのコンピューターにダウンロードできます。使用するプリンタにプリセットをインストールするには、プリンタの内蔵 Web サーバを使用します。**[セットアップ]**>**[素材プリセット管理]**>**[インポート]**画面を参照します。



[ファイルを選択]をクリックして以前コンピュータにダウンロードした素材プリセットを選択し、[アップデート]をクリックしてプリセットをプリンタにインストールします。

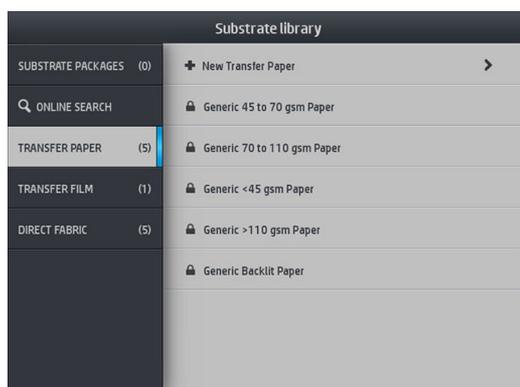
内蔵 Web サーバは、同じモデルの別のプリンタで使用できるように、お使いのプリンタから1つ以上の素材プリセットをエクスポートすることができます。複数の素材プリセットをエクスポートするには、**Ctrl** キーを押しながらエクスポートする素材プリセットをクリックします。エクスポートされるすべてのプリセットは、同じ **paperpresets.oms** ファイルに保存されます。

以前エクスポートされた素材プリセットをインポートする場合、パッケージが署名されていないという警告メッセージが表示される場合があります (HP Media Locator のインターネット データベースからダウンロードされたパッケージのみが、認証のためにデジタル署名されています)。警告を無視してインストールを続行するか、インストールを中止することができます。

エクスポート中にエラー メッセージが表示された場合：

- ディスクの空き容量が十分にあることを確認します。
- 複数の素材プリセットをインポートする場合は、プリンタに対して許可された最大数(10 プリセット)を超えないことを確認します。

一般的なプリセット



一般的なプリセットは、特定の素材種類ではなく、素材カテゴリ全体にあわせて設計されています。これらは、編集、消去、保存、カラー キャリブレーションおよび ICC プロファイルの作成ができません。ただし、クローンすることはできます。一般的なプリセットを変更したい場合は、一般的なプリセットをクローンしてから、編集可能なクローンで作業をします。

プリンタには、サポートしている素材カテゴリの一般的なプリセットが内蔵されています。[43 ページのサポートされている素材カテゴリ](#)を参照してください。

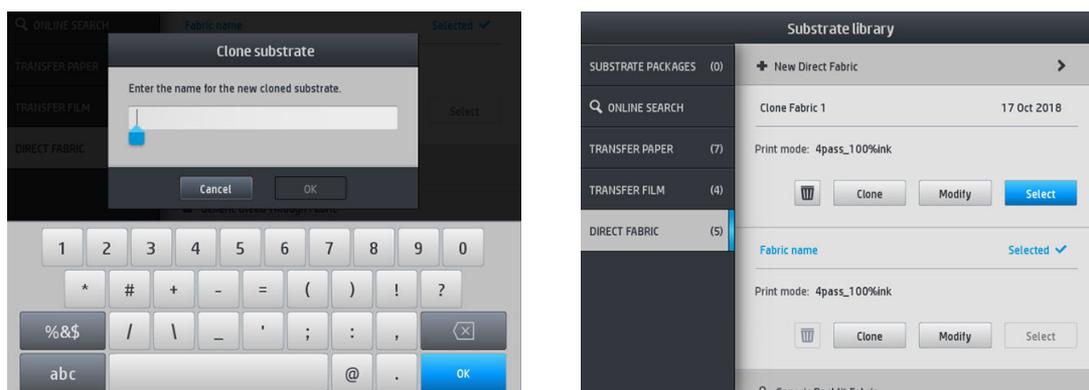
素材プリセットをクローンする

プリセットをクローンおよび編集する理由はいくつもあります。

- プリセットに、自分で選択した名前を割り当てたい
- 使用する素材の正確な特性に合わせてプリセットを調整したい
- 最高品質での印刷、高速のプロダクション出力など、素材の使用目的に合わせて、プリセットを調整したい

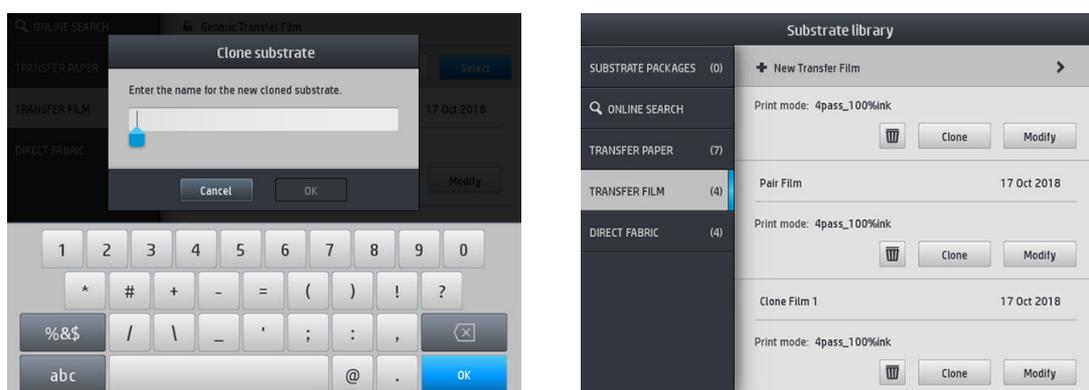
ダイレクトファブリック素材プリセットをクローンするには、以下の手順に従います。

1. 素材ライブラリーからプリセットを選択します。
2. [クローン]をタップし、素材をクローンして、新しいプリセットの名前を入力します。



転写紙素材プリセットをクローンするには、以下の手順に従います。

1. 素材ライブラリーからプリセットを選択します。
2. クローンするテキスタイルで[クローン]をタップし、新しいプリセットの名前を入力します。



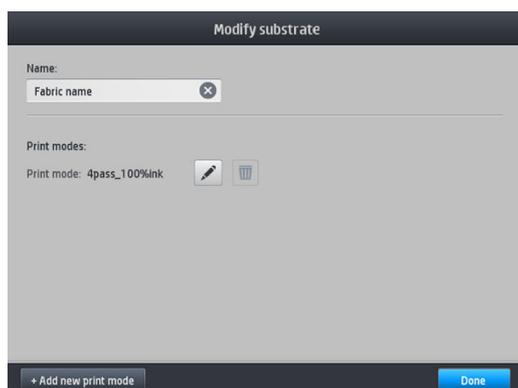
 **注記**：関連するすべてのテキスタイルと共に転写紙プリセット全体をクローンすることはできません。関連するテキスタイルは個別にのみクローンできます。

 **注記**：素材をクローンする場合、ICC プロファイルは以前のプリセットから継承されます。使用する素材がクローンする素材と異なる場合、新しいICC プロファイルを作成することをお勧めします。

素材プリセットを変更する

プリセットを変更するには、[変更]をタップします。

次に、変更したい印刷モードの  アイコンをタップします。または、**[新しい印刷モードを追加]**をタップします。任意の印刷モードの名前を削除または変更できます。ただし、少なくとも1つの印刷モードは残しておきます。



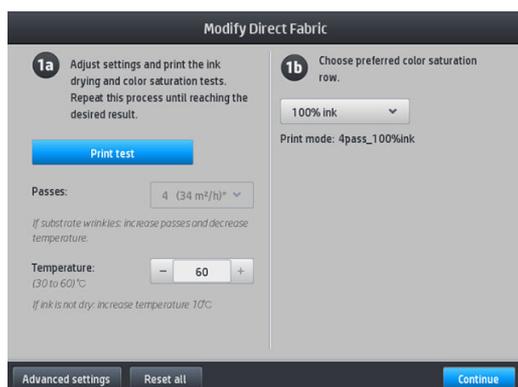
 **注記：** 既存の印刷モード内のパス数は変更できません。パス数を変更する場合は、新しい印刷モードを作成します。

 **注記：** 同じパス数、同じ使用インクカラー数および同じ彩度の印刷モードを2つ作成することはできません。

値を変更するには、テストプロットを印刷する必要があります。プロットを昇華する前に、そのプロットを使用して適切な乾燥温度と詳細設定を必要に応じて選択します。プロットは、必要な回数印刷できます。温度が設定されると、プロットを昇華し、昇華された後のプロットを使用して適切な色の彩度の行を選択できます。

 **注記：** 輪転機の設定は、昇華されるプロットの色に影響を与えます。色が変化しないようにするため、輪転機のパラメータを変えずにプロットを昇華してください。

 **注記：** 新しい印刷モードを適切に追加するため、新しいICCプロファイルを作成します。



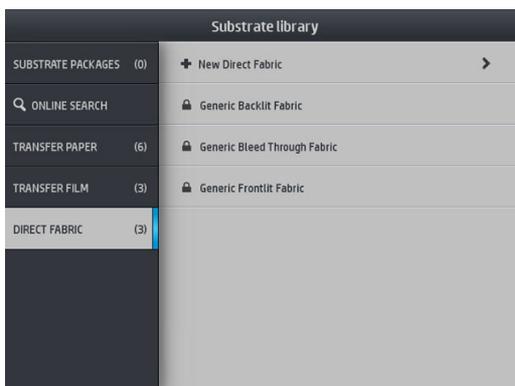
新しい素材を追加する

使用する素材の既存のプリセットが見つからず、一般的なプリセットを使用したくないか既存のプリセットを編集したくない場合、はじめから独自のプリセットを作成することができます。

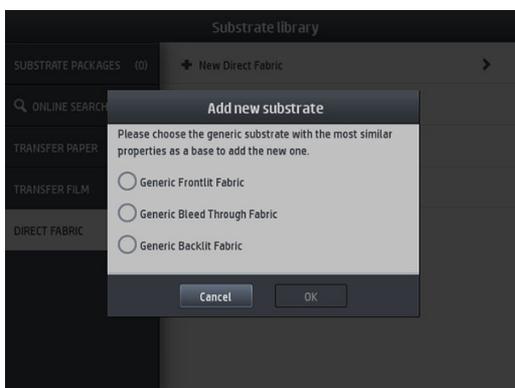
新しい素材の追加ウィザードを使用すると、素材にとって最適な設定を行うことができます。まず、素材と素材の用途に関する情報を入力し、次にテスト印刷をいくつか行い、その評価をします。この情報から、新しいプリセットが作成されます。

1. プリンタの準備が完了していることを確認します。
2. ジョブキューを停止します。

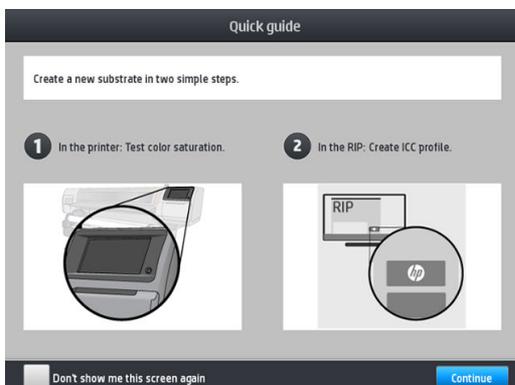
3. 新しい素材を取り付け、最も近い素材を選択します。または[これらの中にはありません]を選択します。
4. 素材が取り付けられている場合、フロントパネルで素材ライブラリーを開き、素材ライブラリーの画面左側の列より素材カテゴリを選択し、右側の列上部にある[+新しいダイレクト ファブリックを追加]をタップします。



5. 新しいプリセットは、一般的なプリセットがベースとなりますが、そのカテゴリ内に複数の一般的なプリセットがある場合、フロントパネルはその中から1つ選択するよう求めます。



6. フロントパネルは、それ以降のステップを説明しながら新しいプリセットを作成します。

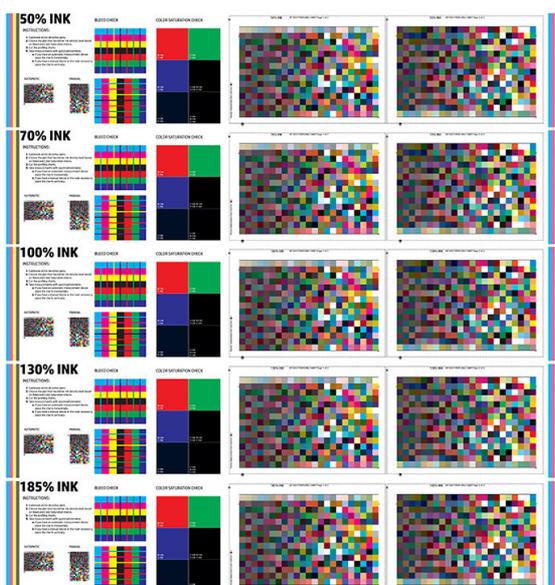


7. パスの数を調整し、ファブリックに名前を付けます。



8. テスト印刷を生成するには、青色の【テスト】ボタンをタップします。

 **重要**：素材を初めて使用する前に、内部カラーキャリブレーションが自動的に開始されます。



9. 印刷テストを昇華し、希望に合った色の彩度の行を選択します。

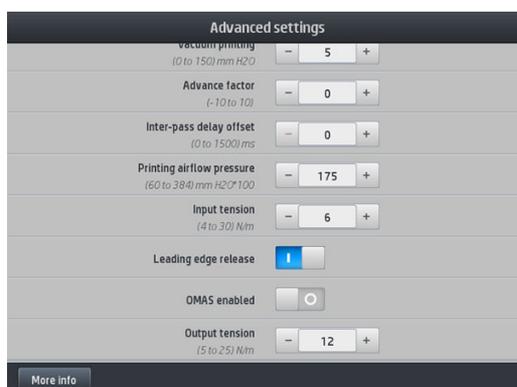
 **注記**：ダイレクトファブリックを印刷する場合、プロットを昇華し、そのプロットからの色の彩度の行を選択します。

転写紙を印刷する場合、プロットを昇華し、用紙ではなく最終的なファブリック素材から色の彩度の行を選択します。

 **注記**：使用する設定を既知っている場合は、この手順(印刷と昇華)を省略することができます。プロファイル作成チャートは印刷されない点に注意してください。

10. 満足できる結果が得られない場合、【詳細設定】をタップして、調整します。この設定は、設定項目の内容を知っているユーザー向けになります。

前の画面に戻るには、 をタップします。



- 真直度の最適化：樽状の素材の変形を補正します。値は、素材の中央が、左右の端からどれだけ離れているかを表します [90 ページの素材が湾曲している](#) を参照してください。
- 印刷時のバキューム：素材を印刷ゾーン上で均一に押さえるためのバキューム値を設定します。素材がクラッシュしたりインク汚れがつく場合には値を増やします。バンディングや粒状感が見られる場合には減らします。
- 素材送り率：素材送りセンサーを使用せずに印刷する場合にのみ、キャリッジパス毎の素材送り量を増減するために使用します。
- パス間遅延オフセット：パス毎に発生させる時間遅延により、乾燥具合をさらにスムーズにします。バンディングが見られる場合は、遅延を増やします。
- インพุットテンション：素材巻き取りリールのテンションで、印刷ゾーンで素材にしわが発生する場合は、値を増加させます。
- 素材の端の解放：用紙カット後の初回印刷時に安全のための上部マージンが必要な場合、この設定を無効にします。特定の素材がキャリッジの下でクラッシュする可能性が高い場合、この設定を有効にして、用紙の先端を送ります。
- OMAS 有効：素材送りの自動トラッキングと補正の機能です。素材取り付け時にフロントパネルに指示が出た場合のみ、無効にします。
- アウトプットテンション (S500 のみ)：アウトプットロールがコンパクトでない場合、巻き取りリールのテンションを上げます。

11. [続行]をタップします。

12. 以下の画面が表示されます。



13. 選択した一般的な素材の ICC プロファイルは、新しい素材に適用されます。

 **注記**：以下のような前提条件がある場合、特定の ICC プロファイルを作成することができます。

- 次の認定 RIP のいずれか：HP Ergosoft RIP カラー エディション、HP Ergosoft Pro RIP カラー エディション、Caldera、Inèdit
- X-Rite または Barbieri 分光測光器

これを行うには、RIP に移動し、そこでプロセスを完了する必要があります。分光測光器を使用した昇華プロットからの測定値を使用する必要があります。RIP 手順ガイドでは、このプロセスが説明されています。

印刷中に設定を変更する

フロントパネルを使用し、印刷中に次の設定を調整できます。

- 温度、バキューム、パス間遅延オフセットおよび素材送りの設定を印刷中に変更するには、フロントパネルの印刷ジョブ画面で**[調整]**をタップし、調整したい設定を選択します。加えた変更はすぐに適用されますが、保存されません。次のジョブでは、通常どおり素材プリセットの設定が使用されます。

[保存]ボタンで設定が保存でき、**[リセット]**ボタンで最後に保存された設定に復元することができます。

 **注記**：**[保存]**ボタンは、一般的なプリセットまたは編集不可のプリセットでは使用できません。



- 印刷中に素材送りキャリブレーションを変更するには（バンディングがある場合）、**[調整]** > **[素材送りの調整]** をタップします。変更を行うと直ちに反映されますが、変更内容は、次回のジョブ用には保存されません。[112 ページの印刷中に素材送りを調整する](#)も参照してください。

永続的に素材送りを変更するには、フロントパネルで素材プリセットを変更します。

パス数を選択する

パス数を多くすると、印刷品質は改善されますが印刷速度が低下します。

HP Stitch S300 プリンタ

カテゴリー	素材名	利用可能な印刷モード		
転写紙	一般的なバックライト紙	8 パス 100%インク	10 パス 130%インク	
	一般的な 100 g/m ² 超の転写紙	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク	8 パス 100%インク
	一般的な 70 ~ 100 g/m ² の転写紙	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク	8 パス 100%インク

HP Stitch S300 プリンタ (続き)

カテゴリー	素材名	利用可能な印刷モード		
	一般的な 45 ~ 70 g/m ² の転写紙	2 パス 70%インク	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク
転写フィルム	一般的な転写フィルム	6 パス 100%インク	8 パス 100%インク	10 パス 150%インク
ダイレクトファブリック	一般的なバックライト ファブリック	8 パス 100%インク	10 パス 130%インク	
	一般的なブリードスルー ファブリック	6 パス 100%インク	8 パス 100%インク	
	一般的なフロントライト ファブリック	6 パス 100%インク	8 パス 100%インク	10 パス 100%インク

HP Stitch S500 プリンタ

カテゴリー	素材名	利用可能な印刷モード		
転写紙	一般的なバックライト紙	6 パス 100%インク	8 パス 130%インク	
	一般的な 100 g/m ² 超の転写紙	2 パス 100%インク	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク
	一般的な 70 ~ 100 g/m ² の転写紙	3 パス 100%インク	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク
	一般的な 45 ~ 70 g/m ² の転写紙	1 パス 80%インク	2 パス 100%インク	4 パス 100%インク
	一般的な 45 g/m ² 未満の転写紙	1 パス 50%インク	2 パス 50%インク	4 パス 50%インク
転写フィルム	一般的な転写フィルム	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク	
ダイレクトファブリック	一般的なバックライト ファブリック	6 パス 100%インク	8 パス 130%インク	
	一般的なブリードスルー ファブリック	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク	
	一般的なフロントライト ファブリック	4 パス 100%インク	6 パス 100%インク	8 パス 100%インク

 **注記** : さまざまなベンダーが提供する多くの素材の特定の詳細設定は、<http://www.hp.com/go/mediasolutionslocator/>にある HP Media Locator で入手できます。

 **注記** : 新しい印刷モードの追加画面でパス数を選択したら、印刷モードをリセットして、その印刷モードのデフォルトのカテゴリ値に設定してください。

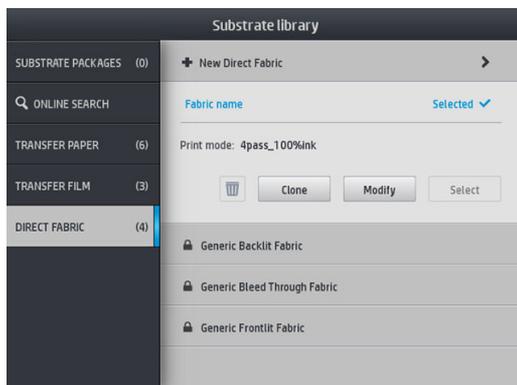
ヒント

- 1~2 のパスでは、印刷品質が低下します。また、十分な乾燥のため、合計インク量が制限されてカラーガモットがわずかに低下します。
- 1200 dpi の印刷解像度は、18 パス印刷モードでのみ使用できます。これを使用する場合、この印刷モード用の素材プリセットであることを確認します。他のプリセットを流用した場合、期待する印刷結果とならない可能性があります。

素材プリセットを削除する

自分で追加した素材プリセットは削除できますが、プリンタに内蔵されていたものは削除できません。

削除するには、素材ライブラリー画面で  アイコンをタップするだけです。



プリセットを削除すると、使用状況およびアカウント情報で、その素材への参照が失われます。その時点から、使用状況およびアカウント情報では、その素材名の代わりに「削除された素材」と表示されます。

カラー キャリブレーション

カラー キャリブレーションを行う目的は、特定のプリントヘッド、インク、および使用する素材に合わせて、また特定の環境条件に応じて、色調を統一することです。カラー キャリブレーションを行うと、さまざまな状況で、プリンタから同様の印刷物を出力することができます。

各素材は個別にキャリブレーションする必要があります。キャリブレーションは、特定の素材のすべての印刷モードに適用されます。さまざまなテキスタイルでの転写に使用される転写紙では、同じキャリブレーションが、同じ転写紙に属するすべてのテキスタイル素材に適用されます。これは、同じ転写紙のテキスタイルプリセットごとにカラーキャリブレーションを実行する必要はないことを意味します。

 **注記**：カラー キャリブレーションは、HP 以外のインクでは正常に動作しない場合があります。

素材をキャリブレーションできないケースがいくつかあり、その際には**【キャリブレーション】**および**【リセット】**オプションが利用できなくなります。

- 取り付けられた素材が、一般的なプリセットです。
- 取り付けられた素材は、編集ができないプリセットです。
- 取り付けられた素材は、カラー キャリブレーションに適していません。

必要に応じて、**【プリセットの変更】**または**【新しい素材の追加】**ワークフロー中に、フロントパネルでカラーキャリブレーションが自動的に開始されます。フロントパネルから手動で開始することもできます。**【イメージ品質の保守】**>**【カラーキャリブレーション】**>**【キャリブプレート】**をタップします。

処理は主に次の手順で構成されます。

1. キャリブレーションターゲットが印刷されます。
2. キャリブレーションターゲットの色が自動的に測定されます。
3. キャリブレーションターゲットの測定値は、内部のリファレンスと比較され、キャリブレーションテーブルが計算されます。そのテーブルは、使用中の素材にて一貫した色で印刷するために必要となります。

工場出荷時のデフォルト キャリブレーション テーブルは、カラー キャリブレーション が実行されていない場合に使用されます。初めてカラー キャリブレーション が実行されると、現在印刷された色がリファレンスとして記録されますが、工場出荷時のデフォルト キャリブレーション テーブルは使用され続けます。つまり、初めてカラー キャリブレーション が実行された後も、印刷される色は変わりませんが、その時点で将来のキャリブレーション の為のリファレンスとして記録されます。それ以降のカラー キャリブレーション では、キャリブレーション ターゲット カラーと、記録されたリファレンスとを比較します。そして、任意の素材種類において一貫した色で印刷するため、新しいキャリブレーション テーブルを計算します。

フロントパネルから現在のキャリブレーション リファレンスとキャリブレーション テーブルを削除することで、工場出荷時のデフォルト キャリブレーション テーブルを再度アクティブにし、特定の素材がまだキャリブレーション されていない状態にすることが可能です。 をタップしてから、**[イメージ品質の保守]** > **[カラーキャリブレーション]** > **[工場出荷時にリセット]** をタップします。

ここで説明したカラーキャリブレーションは、インクコレクターを使用する必要がある多孔性素材にはお勧めしません。外部 RIP より外付けのカラー測定デバイスを使用することで、これらの素材の一部をキャリブレーション できる場合があります。

カラーキャリブレーションに適した素材は、インクコレクターが必要ない転写紙やダイレクトプリントファブリックです。

カラーキャリブレーション テスト チャートは、印刷の一貫性を実現するため、高いパス数と固定の乾燥設定が適用された固定の印刷モードを使用して印刷されます。ただし、初めてカラーキャリブレーションを開始する前に、素材送りに影響するパラメーターの微調整およびプリントヘッドの軸合わせを実行しておく必要があります。

フロントパネルから取り付けられた素材のカラーキャリブレーションを開始するには、 を選択してから、**[イメージ品質の保守]** > **[カラーキャリブレーション]** > **[キャリブプレート]** を選択します。カラーキャリブレーションは、新しい素材の追加時にも実行できます ([98 ページの新しい素材を追加する](#) を参照)。

 **注記：** キャリブレーションの実行には、少なくとも素材の幅が 61 cm 以上必要です。

 **注記：** バックライトファブリックとブリードスルーファブリックのキャリブレーションはサポートされていません。

キャリブレーション プロセスは完全に自動化されていて、キャリブレーションを行う素材を取り付けた後に無人で実行されます。この処理には 10 分ほどかかり、以下の手順で実行されます。

1. プリンタで使用される、各インクの異なる濃度のパッチが、カラーキャリブレーション テストチャートに印刷されます。



2. テストチャートが HP 内蔵分光測光器でスキャンされます。スキャンが正常に完了しない場合、フロントパネルにメッセージが表示されます。[175 ページのフロントパネルのエラーコード](#) を参照してください。
3. プリンタは分光測光器による計測結果を基に補正テーブルを算出し、その素材種類で一貫した色で印刷するため、印刷ジョブに適用します。

キャリブレーションは、以下の場合に実行してください。

- キャリブレーションをしていない、新しい素材種類を使用する場合。
- 印刷物の間で大幅に色が異なることに気付いた場合。このような色の違いは、主にプリントヘッドの劣化や摩耗、新しいプリントヘッドの取り付け、あるロールと別のロールとの間で素材の特性が変化したなどが原因となります。

素材のカラーキャリブレーション ステータスを確認するには、フロントパネルで  をタップします。

- **推奨**ステータスは、この素材は今までキャリブレーションが実行されていないことを示します。この場合、リファレンス状態が定義されていないため、工場出荷時のデフォルト カラーテーブルが印刷ジョブに適用されます。キャリブレーションが1回以上実行されている場合、**[リセット]**ボタンをタップすることで、ステータスを推奨に戻すことができます。
- **OK**ステータスは、この素材で少なくとも1回はカラーキャリブレーションが実行されていて、カラーリファレンス状態が定義されていることを示しています。
- **失効**ステータスは、最後のカラーキャリブレーションの期限が切れている可能性があることを示しています。例えば、プリントヘッドを交換するとカラーキャリブレーションステータスは失効になります。カラーリファレンス状態は定義されたままです。
- **N/A** は、この素材ではカラーキャリブレーションが実行できないことを示しています。

 **注記**：一般的な素材の場合は、そのような素材がカラーキャリブレーションに適切であっても、カラーキャリブレーションは実行できません。ほとんどの一般的な素材のクローンではカラーキャリブレーションが実行できます。

 **ヒント**：カラーキャリブレーションが失敗した場合、再度試す価値があります。

ヒント：もし新しい素材の最初のカラーキャリブレーションが失敗した場合、再試行する前に**[リセット]**ボタンをタップします。

異なる HP Stitch プリンタ間での色の一貫性

特定の素材を2台以上のプリンタで、クロスキャリブレーションすることができます。特定の素材をクロスキャリブレーションすると、同じ素材を使用している両方のプリンタで非常に近い印刷を得られます。

1. プリンタ A をリファレンスプリンタとして選択し、素材のカラーキャリブレーションを実行します。[104 ページのカラーキャリブレーション](#)を参照してください。
2. キャリブレーションされた素材プリセットをエクスポートします。[95 ページの HP Media Locator](#)を参照してください。
3. 手順2の素材プリセットをプリンタ B にインポートします。[95 ページの HP Media Locator](#)を参照してください。
4. プリンタ B で、その素材プリセットのカラーキャリブレーションをします。
5. プリンタ A およびプリンタ B でその素材に印刷した色は非常に近いはずです。
6. さらにプリンタ (C、D など) を追加するには、プリンタ B と同様の手順を実行します。

ICC プロファイル

カラーキャリブレーションによって色調を統一することができますが、統一されているからといってカラー精度が高いとは限りません。例えば、お使いのプリンタがどの色も黒で印刷してしまう場合、色調は統一されていても正確な色ではありません。

正確な色で印刷するためには、使用するプリンタ、インク、印刷モードおよび素材で適切な色が印刷できるようにファイル内で色の値を変換する必要があります。ICC プロファイルには、これらの色変換に必要なプリンタ、インク、印刷モードおよび素材の組み合わせについてのすべての情報が記述されています。

ICC は、HP かんたんプロファイル作成ワークフローで以下の手順に従って簡単に作成できます (詳細は [e ラーニング](#) を参照)。

1. インク濃度テストを印刷します ([98 ページの新しい素材を追加する](#)または[97 ページの素材プリセットを変更する](#)を参照)。テストイメージには、HP プロファイル作成チャートが含まれています。
2. チャートを最終素材に転写または昇華処理します。
3. RIP がこの作業を処理できる場合、RIP に接続されている分光測光器で測定します。
4. 測定が正常に完了すると、HP 印刷プロファイラ エンジンを使用して ICC が作成されます。これは、RIP で使用でき、選択した素材に取り付けられています。
5. この素材で正確な色を印刷できるようになりました。

ICC 色変換は、プリンタではなく RIP により適用されます。ICC プロファイルの使用についての詳細は、アプリケーションソフトウェアおよび RIP のマニュアルを参照してください。

印刷に使用される ICC プロファイルに加え、モニタ (ディスプレイ装置) もキャリブレーションおよびプロファイル作成ができ、画面に表示される色が、印刷される色により近くなります。

5 印刷品質の問題のトラブルシューティング

- [印刷に関する一般的なアドバイス](#)
- [クイックソリューションアプリケーション](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [最も一般的な印刷品質の問題](#)

印刷に関する一般的なアドバイス

印刷の品質に問題がある場合は、以下の項目を確認します。

- フロントパネルと RIP ソフトウェアで選択した用紙の種類が同じであることを確認します。転写素材の場合、RIP には転写紙とテキスト素材の組み合わせが表示されます (例：転写紙名 + ファブリック名)。フロントパネルの素材名が RIP における素材名 (転写紙名) の最初の部分と同じであることを確認します。素材種類がキャリブレーションされていることを確認します (素材送り、プリントヘッドおよびカラー キャリブレーションを含む)。

△ 注意：誤った素材の種類を選択すると、印刷品質の低下や色調に問題が生じたり、プリントヘッドが損傷する可能性があります。

- 素材の正しい素材プリセットを正しい ICC プロファイルと共に使用していること、または正しい手順に従い、新しい素材プリセットを作成したことを確認します ([98 ページの新しい素材を追加する](#)を参照)。
- RIP ソフトウェアで、適切な印刷品質設定を使用しているかどうかを確認します。
- 環境状況 (温度、湿度) が推奨する範囲内にあることを確認します。 [183 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。
- インクカートリッジが使用期限を超過していないことを確認します。 [136 ページの大容量インクカートリッジのステータスの確認](#)を参照してください。
- 印刷の実行中は、素材に触れないようにします。
- 高速モード (一般的に 3 パス以下) で多量のインクを使用してジョブを印刷しようとする、完全に乾燥しないなどさまざまな印刷品質の問題を起こす可能性があります。多量のインクで印刷する場合は、多めのパス数を使用するか乾燥温度を上げることを検討してください。乾燥温度を上げると、素材が変形してしまう可能性があることに注意します ([90 ページの素材が変形する、しわが寄る](#)を参照)。

クイックソリューション アプリケーション



このアプリケーションを使用すると、プリンタが正常に動作しない場合にプリンタを調整できます。

フロントパネルで  をタップすると、アプリケーションを起動できます。

アプリケーションには、それぞれ目的が異なる 6 つのセクションがあります。

- **[一般的な問題解決]**：このセクションには、プリンタを再調整するための一般的な問題解決策があります。一般的な問題解決策では、それぞれ一連の操作を実行します。
- **[テストプロット]**：このセクションからは、使用可能なすべてのテストプロットを実行することができます。
- **[定期メンテナンス]**：このセクションは、各種プリンタアセットの定期メンテナンスに利用できます。
- **[イメージ品質の問題]**：このセクションは、プリンタの調整が正しくない場合に発生する可能性がある潜在的なイメージ品質の問題を含んでいます。各問題には、問題の解決に役立つ操作リストが提供されています。これらの操作は、予想される効果が高い順に示されています。

- **[カラー ヒント]**: このセクションには、カラー関連の問題やキャリブレーションに関するアドバイスが含まれています。
- **[昇華のヒント]**: このセクションには、昇華プロセスに関するアドバイスが含まれています。

印刷品質の改善

109 ページの[クイックソリューション アプリケーション](#)を使用しても印刷品質の問題がある場合は、印刷、出力物の確認、是正処置を行い、実際にプリンタを操作して印刷品質のトラブルシューティングをします。

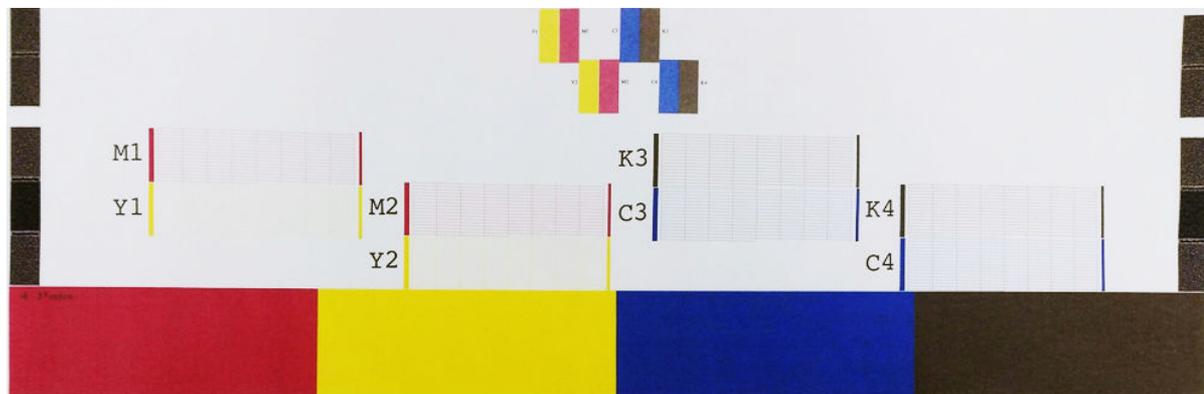
1. プリントヘッドステータスプロット

プリントヘッドステータスプロットは、プリントヘッドの信頼性の問題を明確にするためのパターンが含まれています。詰まりなどの問題がプリントヘッドで発生しているかどうかを判断するに役立ちます。

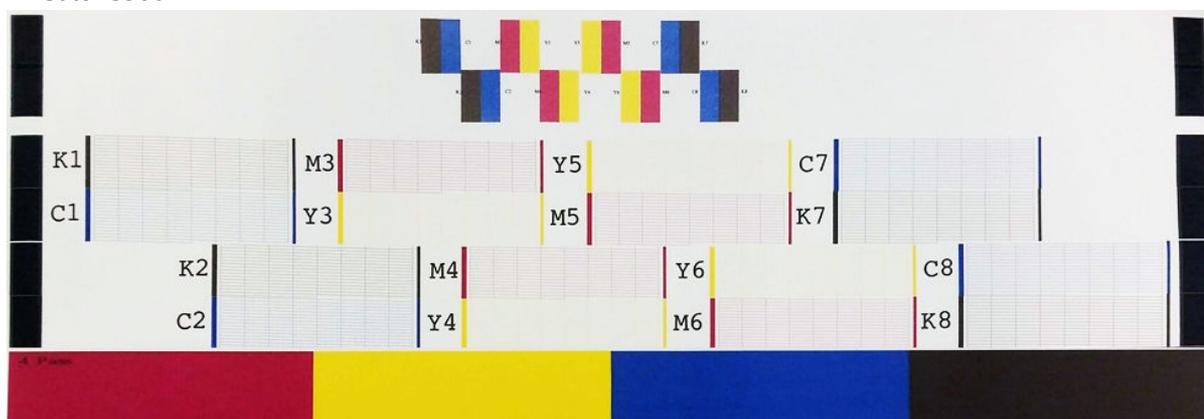
このプロットを印刷するには、フロントパネルに移動し、 をタップした後、**[テスト プロット]** > **[プリントヘッドステータスプロット]** をタップします。

プロットは小さな破線から構成され、それぞれの破線は各プリントヘッドのノズルに対応しています。

HP Stitch S300



HP Stitch S500



各カラーのパターンに、破線の大部分が表示されているかどうかを確認します。最初の塗りつぶしにバンディングがある場合は、下の破線の各色と比較してください。

解決のための処置

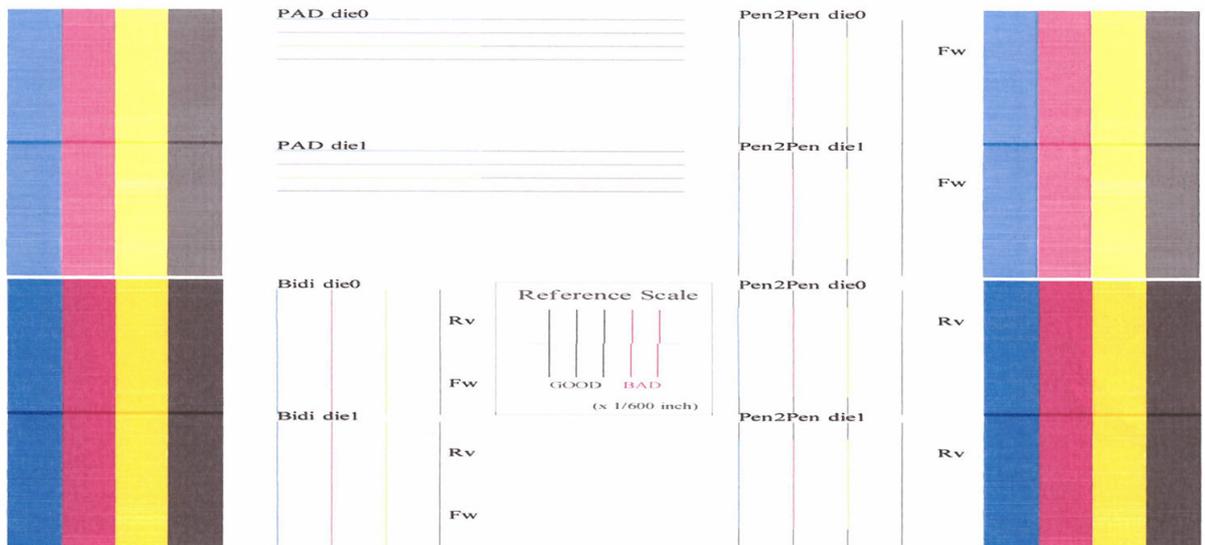
1. 問題のあるプリントヘッドをクリーニングします。[138 ページのプリントヘッドをクリーニング\(修復\)する](#)を参照してください。次に、プリントヘッドステータスプロットを再度印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
2. 問題が解決していない場合は、プリントヘッドをもう一度クリーニングしてから、プリントヘッドステータスプロットを再度印刷し、問題が解決したかどうかを確認します。
3. 問題が解決していない場合は、問題のあるプリントヘッドを交換します。[140 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照してください。

2. プリントヘッドの軸合わせステータスプロット

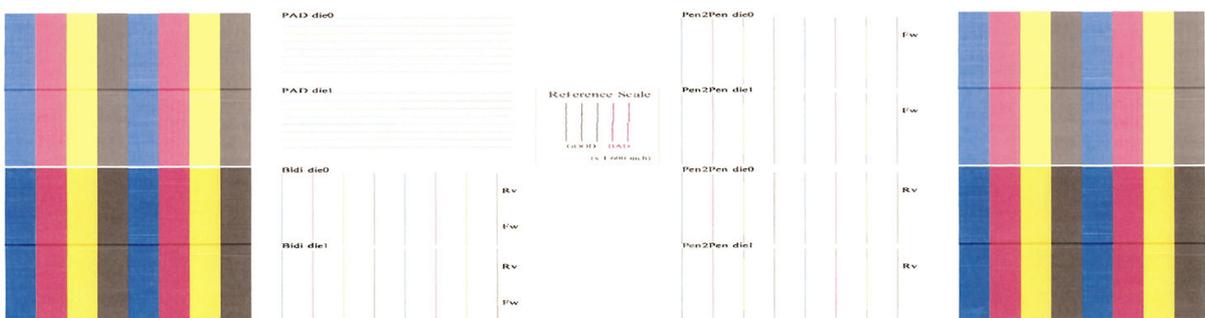
プリントヘッド軸合わせステータスプロットを印刷するには、以下の手順を実行します。

1. 問題が検出された時と同じ素材の種類を使用します。
2. フロントパネルに移動し、 をタップした後、[テストプロット]>[プリントヘッド軸合わせステータスプロット]をタップします。

HP Stitch S300



HP Stitch S500



軸合わせステータスプロットの細い診断線の連続性を確認します。1 セクションでは、黒の線につながったカラーの線が印刷され、色ごとの軸合わせをテストします。また別のセクションでは、カラーの線の半分が先へ進む方向のパスで、もう半分が戻るパスで印刷され、両方向の軸合わせをテストします。いずれのパターンでも、プリントヘッドの軸ずれは線の中央(短い黒線が目印)に、段差として確認可能です。

モデルによってプロットは異なる可能性があります。素材のクラッシュなどが起きたため、プリントヘッドの軸合わせがずれているまたはずれたかもしれない場合は、プリントヘッドの軸合わせをします。[138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。

3. 素材送りチェック プロット

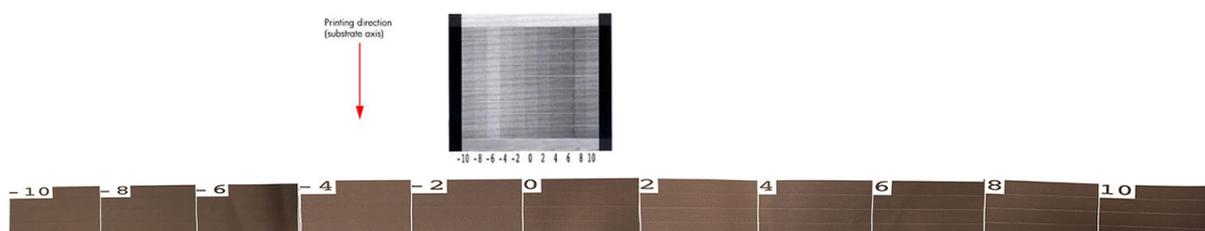
印刷の品質を微調整するには、素材送り率を調整する必要があるかも知れません。素材送りにより、素材のドット配置が決定されます。素材が正確に送られないと、明るいバンディングまたは暗いバンディングが印刷画像に現れ、印刷結果の粒状感が増える場合があります。

素材送りは、フロントパネルの素材プリセットの素材送りパラメータを使用して変更できます。

素材送りチェック プロットを印刷するには：

1. 問題が検出された時と同じ素材の種類を使用します。
2. プリンタに取り付けられている素材の種類と同じ素材の種類が選択されていることを確認します。
3. フロントパネルに移動し、 をタップした後、[テスト プロット]>[素材送りチェック プロット]をタップします。

素材送りチェック プロットは複数の列で構成されており、各列の一番下に数値が付いています。一番明るい列を特定し、現在の素材プリセットの素材送りパラメータにその数値を入力します。この例では、「-6」を選択します。



 **注記：**このプロットは、素材送りエラーを補正するために素材送りセンサーを使用しません。素材送りセンサーが素材を適切に追跡できない場合、素材送りを手動でキャリブレーションできます。プロットに示された修正を適用するには、素材送りセンサーを無効にする必要があります。

 **注記：**特に4パス以上の印刷モードでは、多少の素材送りの問題(0 から±2 近辺)は、印刷品質の問題を引き起こす可能性はありません。

印刷中に素材送りを調整する

4パス未満の印刷モードを使用している場合、 をタップし、[調整]>[素材送りの調整]をタップして、印刷中に素材送りを微調整できます。変更の値を-10 mm/m から+10 mm/m の間で選択します。明るいバンディングを修正する場合は、値を小さくします。暗いバンディングを修正するには、値を大きくします。

4パス以上の印刷モードを使用している場合は、素材送り量が不適切でもバンディングは発生しませんが、視覚による評価が難しい粒状感が発生します。そのため、このような場合は調整プロットのみを使用することを推奨します。

印刷時に素材送り係数を変更して[変更の保存]をクリックすると、その素材と印刷モードに対してこの係数が保存されるため、各印刷モードでこの設定が使用されます。設定を保存しない場合、印刷中のジョブにのみ適用されます。

問題が解決しない場合の処置

この章のアドバイスを適用しても印刷品質の問題が解決しない場合は、さらに次のヒントも検討してください。

- RIPソフトウェアで、パス数を増やし、より高い印刷品質オプションを選択します。
- プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。[166 ページの「ファームウェアのアップデート」](#)を参照してください。
- ソフトウェアプログラムが正しく設定されているかどうかを確認します。
- サービス担当者にお問い合わせください。[38 ページのサポートが必要な場合](#)を参照してください。

最も一般的な印刷品質の問題

粒状感



画像の粒子が粗い場合は、粒状感のある画像になり、まだらに見えるといわれています。

この問題が発生する場合は、以下の手順を実行します。

- プリントヘッドの軸合わせがずれている可能性があります。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間行っていない場合や、素材詰まりがある場合に起きやすくなります。必要な場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います([138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照)。プリントヘッド軸合わせステータスプロットを使用し、必要かどうかを確認できます([111 ページの2. プリントヘッドの軸合わせステータスプロット](#)を参照)。
- 素材送りの問題が原因で、粒状感を生じることがあります。素材送りの微調整を行ってください。[112 ページの3. 素材送りチェックプロット](#)を参照してください。
- パス数を大きくします。6パス以上で粒状感が減る可能性があります。

横方向のバンディング

下記のように、印刷画像に横線が現れる場合(色は異なる場合があります)は、以下の手順に従います。



- 3パス以下の印刷モードを使用している場合、パス数を増やしてください。パス数が少ない場合、ある程度バンディングが発生します。
- バンディングの影響が、印刷画像の幅全体のすべての色に及んでいる場合は、おそらく素材送りの問題が原因です。フロントパネルを使用し、印刷しながら素材送りを調整します ([112 ページの印刷中に素材送りを調整する](#)を参照)。暗いバンディングの場合は、素材送りを大きくします。明るいバンディングの場合は、素材送りを小さくします。適切な調整値がわかったら、今後同じ素材に印刷するときのために、フロントパネルの値を保存します。

別の原因として考えられるのは、プリントヘッドのいずれかに付着した繊維です。プリンタの電源をオフにし、プリントヘッドを1つずつ取り外し、付着した繊維を取り除きます。

- バンディングの影響が一部の色にのみ及んでいる場合、原因はプリントヘッドの不具合の可能性があります。
 - － 塗りつぶしのバンディングをチェックします。プリントヘッドに不具合がある場合は、プリントヘッドをクリーニングします。 [138 ページのプリントヘッドをクリーニング\(修復\)する](#)を参照してください。
 - － プrintヘッドのステータスプロットを印刷します ([110 ページの1. プrintヘッドステータスプロット](#)を参照)。必要な場合は、プリントヘッドをクリーニングします。 [138 ページのプリントヘッドをクリーニング\(修復\)する](#)を参照してください。
 - － 1回のクリーニング操作ですべてのノズルのクリーニングはできないかもしれません。ステータスプロットを再度印刷し、クリーニングがまだ必要かどうか検討してください。
 - － プrintヘッドの軸合わせを行います ([138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照)。必要な場合は、手動で軸合わせを行います。
 - － プrintヘッドのステータスプロットを再度印刷します。ノズルの詰まりが最も多いプリントヘッドを特定して交換します。
- バンディングの影響がほとんどの色に及んでいる場合、プリントヘッドの軸合わせがずれている可能性があります。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間行っていない場合や、素材詰まりがある場合に起きやすくなります。必要な場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います ([138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照)。必要かどうかは、プリントヘッド軸合わせステータスプロットを印刷することで確認できます ([111 ページの2. プrintヘッドの軸合わせステータスプロット](#)を参照)。
- 印刷中のプリントヘッドのサービスルーチンにより、ある程度の繊維または少量のインクがノズルに付着する可能性があります。一時的に機能しなくなる可能性があります。これが起きる可能性はほとんどなく、何本かの独立したバンディングが発生することがまれにあります。また、同じ印刷ジョブまたは後続の印刷ジョブ内で繰り返されることも非常にまれにあります。もし気づいた場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください ([138 ページのプリントヘッドをクリーニング\(修復\)する](#)を参照)。

問題がまだ解決しない場合は、サービス担当者に連絡します ([38 ページのサポートが必要な場合](#)を参照)。

縦方向のバンディング

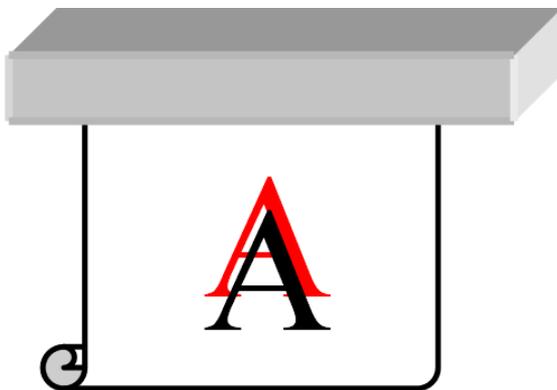
さまざまな理由で、さまざまな種類の縦方向のバンディングが発生するかもしれません。

- プラテンの形に添った規則正しい縦のバンディングは、紙ベースの素材および一般的に薄い素材のグレーや紫の中濃度の塗りつぶし領域でよく見られます。この問題を軽減させるには、以下の方法を試します。
 - プリントヘッドの軸合わせを行います。[138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照してください。
 - 印刷時は、バキュームレベルを 5 mmH₂O 単位で下げます。つぶれや汚れを避けるため、下限の 15 mmH₂O を超えないようにしてください。水平方向のクラッシュを回避するには、素材のエッジホルダーの使用が推奨されます。[65 ページのエッジホルダー](#)を参照してください。
 - 素材をよく制御できるように、巻き取りリールの使用を検討してください。
- プラテンの形状と一致しない縦方向の太いバンディング。インク濃度の高い領域の塗りつぶしで見られる可能性があります。
 -  をタップしてから、[イメージ品質の保守] > [印刷ゾーンのエアフロー] をタップし、このオプションを [高] (デフォルト) から [低] に変更します。[低] のオプションでは粒状感が増すため、現在のジョブが終了したら [高] に戻すことをお勧めします。
- 不規則または独立した、異常なレベルの粒状感を持つ縦のバンディング
 - バキュームレベルを、5 mmH₂O 単位で増加させます。
 - 印刷の始めにのみバンディングが現れる場合は、カッターを無効にして、最初の印刷の前に素材を手動で 100 ~ 150 mm 送ります。

曲がった形に変形して印刷される

これは、素材が湾曲した結果として生じる場合があります。[90 ページの素材が湾曲している](#)を参照してください。

色がずれる



色の位置がいずれかの方向にずれる場合は、プリントヘッドの軸合わせがずれている可能性があります。これは、プリントヘッドの軸合わせを長期間行っていない場合や、素材詰まりがある場合に起きやすくなります。必要な場合は、プリントヘッドの軸合わせを行います ([138 ページのプリントヘッドの軸合わせ](#)を参照)。必要かどうかは、プリントヘッド軸合わせステータスプロットを印刷することで確認できます ([111 ページの 2. プリントヘッドの軸合わせステータスプロット](#)を参照)。

昇華中に転写紙が移動した場合、ガスが非印刷領域に移動するため、テキストと塗りつぶし領域の端がぼやけたり、正しく配置されなかったりします。この問題は通常、ゴーストと呼ばれます。この問

題のリスクを下げるには、糊付きの転写紙を使用します。別の方法として、インク濃度を下げたり、昇華プロセスの温度を上げて時間を長くしたりすることを検討してください(ファブリックで可能な場合)。

部分的なカラーのばらつき

プリントヘッドノズルの一部が使用中で、同じプリントヘッドの他のノズルが使用されていない場合は、未使用のノズルのインクから水分が徐々に蒸発し、色が濃くなります。そのような場合、画像の色が一様でなければならない領域で色の濃さの違いに気付くことがあります。



そうした問題に気付いた場合は、さまざまな解決策が考えられます。

1. 印刷結果の片側付近の濃さの変化に気付いた場合は、印刷する前に画像を 180 度回転します。場合によっては、これで、パス間でノズルがサービスステーションに入るたびにすべてのノズルがリフレッシュされるので、問題が解決する可能性があります。
2. RIP を使用し、プロットの横(インクカートリッジに近い方)にカラーバーを追加してください。このカラーバーは、すべてのプリントヘッドノズルを動作させて、問題の発生を防止するように設計されています。

 **注記** : すべての RIP にこのオプションが用意されているわけではありません。



3. 印刷する前に、画像の横にカラーバーを手動で追加してください。この場合には、標準色を使用するか、問題に気付いた特定の色を含めるようにすることができます。各カラーバーの幅は、5 mm にすることを推奨します。
4. HP Stitch S500 プリンタには、プリントヘッドを 8 個ではなく 4 個だけ使用し、対称設定なしで印刷するオプションがあります(S500 のみ)。これにより、プリントヘッドの噴射頻度が上がるため、部分的なカラーのばらつきの問題を改善するのに必要な時間が短縮されます。デフォルトでは、このパラメータはオフに設定されています。変更は推奨されませんが、上記のオプション(手順 1~3)がうまくいかない場合はオンにしてみてください。その後、必要なくなった場合や問題が解決しない場合は、設定をオフにすることをお勧めします。

インクのにじみ

インク汚れの付着は、以下の理由で印刷結果に現れる場合があります。

- 素材にスキューが生じている場合。著しいスキューが生じている場合は、取り付け手順で表示される警告メッセージを無視しないでください。
- 素材の印刷ゾーンが平らではない場合。以下の考えられる解決策を試してください。
 - バキュームレベルを、5 mmH₂O 単位で増加させます。
 - 素材のしわを防止するため、インク濃度を下げ、乾燥温度を高めてください。
 - プリントヘッドに繊維が付着しているかどうかを確認します。

端が平らでないか、素材の端がカールして上に浮いている、印刷の端でのみ問題が生じる場合、エッジホルダーの使用を検討してください ([65 ページのエッジホルダー](#)を参照)。

印刷の開始時だけで問題が起きる場合は、以下の処置を実施してください。

- 先端にさらに空白を増やすために、上部マージンを増やします。別の方法としてまたは追加処置として、次の印刷に変形していない先端を使用できるように、下部マージンを増やします。[20 ページのマージンを変更する](#)を参照してください。
- バキュームレベルを、5 mmH₂O 単位で増加させます。バキュームレベルが高すぎる場合は、印刷中の素材送りで素材の裏面とプラテンの間の摩擦が高すぎるために、粒状感の増加が見られるかもしれません。また、印刷プラテンの形状に一致する縦方向のバンディングが見られるかもしれません。
- パス数を増やします。
- プリンタが設置されている部屋と同じ部屋に素材が保管されていることを確認します。

 **注記：**一部の素材は、周辺条件 (温度、湿度) に敏感です。周辺条件が推奨範囲外の場合は、取り付けおよび印刷に影響が出る場合もあります。

触れるとインクがにじむ

パス数を減らした後も症状が見られる場合、乾燥温度を上げる、全体的なインク量を減らす、またはパス間の遅延オフセットを変更する (フロントパネルで) ことで、連続するパスでよく乾燥されるようにします。

 **注記：**全体的なインク量を減らすと、彩度が低くなる場合があります。

印刷寸法が間違っている

乾燥プロセスでは素材が加熱されるため、素材によっては画像を印刷した後に縮みます (また伸びるものもあります)。これは、印刷物にフレームを付けたり、タイル印刷を行って印刷物を並べる場合に問題になります。

[90 ページの素材が伸縮する](#)を参照してください。

タイリングの問題

タイル印刷時の最も一般的な問題は、以下のとおりです。

- タイル間での色の変動
- 同じべた塗り色の背景を持つタイルが隣り合った場合、最初のタイルの右側と 2 番目のタイルの左側の色が異なる場合があります。これは、インクジェット式プリンタ (サーマルインクジェッ

トおよびピエゾ インクジェットの両方)の一般的な問題であり、スワースが送られるとわずかな色の変化が生じます。

左右もしくはタイルごとの色の一貫性を向上させるためには、印刷物の側面にカラーバーを追加します。これは RIP から設定可能です。

左端と右端の色が最も大きく異なるので、2枚のタイルを並べたときに、このような結果になる可能性があります。この問題は、タイルを交互に反転させる事で簡単に解決することができます。1つめのタイル右端が2つめのタイル右端に接し、2つめのタイル左端が3つめのタイル左端に接するため、全てのつなぎ目はスワースの同じ点で印刷されていることとなります。そのため同じ色となります。この機能は全ての RIP で搭載されています。

- タイル間での寸法の変動

素材の中には、非常に長いタイルを印刷するときに一様な寸法安定性が保証されないものもあります。その結果、タイルの長さが左側と右側で異なる場合があります(例えば、長さが9メートルのタイルの右側が左側に比べて1cm長い場合があります)。この問題は、個々のプロットではそれほど現れませんが、タイリングアプリケーションでのパネル同士の配置に影響します。このような問題を示す素材の種類では、ロールに沿って絶えずその問題が生じる傾向があります。このため、この問題が生じる場合、上で説明したようにタイルを交互に反転することで簡単に解決できます。

- 長さの一貫性

巻き取りリールを使用する場合、印刷面を内側にして取り付けると、長さの一貫性を保ちやすくなります。[90 ページの素材が伸縮する](#)を参照してください。

テンションバーの作用力を変更することもできます。素材によっては、フロントテンションの影響を受けやすいものがあります。

バキュームレベルが高いと、プリントゾーンで素材を制御しやすくなりますが、レベルが高すぎる場合も素材送りに影響が及びます。そのため、バキュームレベルを下げることで長さの一貫性を向上することができます。巻き取りリールを使用する場合は、それほどバキュームが必要ないことに注意してください。

- 双方向印刷では、近くで見たとときにわずかな色調の違いを感じる可能性がある

これは、乾燥時間がスキャン軸全体で同じではないからです。0.5~1 秒程度のわずかなパス間遅延オフセットを追加することで、結果が改善する可能性があります。

6 インクシステム

- [HP Stitch S300 プリンタのインクカートリッジ](#)
- [HP Stitch S500 プリンタのインクカートリッジ](#)
- [HP Stitch S500 プリンタの中間タンク](#)
- [プリントヘッド](#)
- [メンテナンスカートリッジ](#)
- [インクファネル](#)
- [インクウェイスト ボトル](#)
- [セーフモード](#)

HP Stitch S300 プリンタのインクカートリッジ

プリンタの4つのインクカートリッジから、マゼンタ、ブラック、イエロー、シアンの4種類のインクがプリントヘッドに供給されます。各カートリッジの容量は775 ml です。



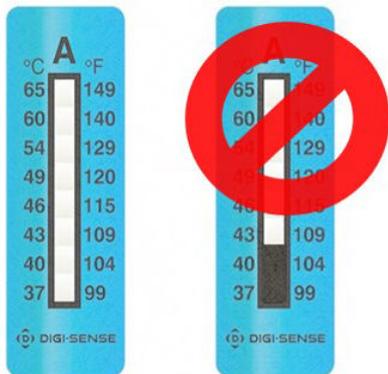
インクカートリッジには、メンテナンスやクリーニングは必要ありませんが、取り付ける前によく振る必要があります。カラーカートリッジは6回振ってください。ブラックのカートリッジは30回振ってください。

インク残量が少なくなった場合でも、高品質の印刷結果が持続します。

⚠️ 注意：インクカートリッジを取り扱う際は、静電気の放電に対して敏感なピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。カートリッジの平均寿命が短くなる可能性があります。これらのデバイスはESD センシティブデバイスと呼ばれます ([191 ページの用語集](#)を参照)。静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。このような破損によって、デバイスの平均寿命が短くなる可能性があります。

📖 注記：インクカートリッジは常に 5 ~ 35°C (運搬時の温度) および 15 ~ 30°C (保管/使用時) の温度で保管する必要があることを考慮に入れてください。カートリッジを屋外、熱源の近く、直射日光の当たる場所に保管しないでください。

📖 注記：ブラックのインクカートリッジには温度ラベルが貼ってあります。ラベルを見て、ブラックのインクカートリッジが使用前に非推奨の温度にさらされていないことを確認します。



📖 注記：ダイナミックセキュリティ対応プリンター。HP 純正チップを使うカートリッジによる使用のみが意図されています。HP 純正以外のチップでは動作しないことがあります。また、現在動作しているカートリッジでも将来的に動作しなくなる可能性があります。詳細情報：<http://www.hp.com/go/learnaboutesupplies>。

HP Stitch S500 プリンタのインクカートリッジ

プリンタの4つの大容量インクカートリッジから、マゼンタ、ブラック、イエロー、シアンの4種類のインクがプリントヘッドに供給されます。インクカートリッジにはインクが収められており、中間タンクを介して、素材にインクを噴射するプリントヘッドに接続されています。



各カートリッジには3リットルのHP Stitch Sシリーズインクが内蔵され、袋に入った状態でリサイクル可能な段ボール箱に梱包されています。

カートリッジに付いている規制および安全性に関する情報ラベルを確認し、特別な換気は必要なく、有害廃棄物が生じないことを確認します。

⚠ 注意：インクカートリッジはESDセンシティブデバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。

カートリッジに過度の圧力をかけると、インク漏れを起こす可能性があります。カートリッジをプリンタに接続するときに、圧力をかけないようにします。特に：

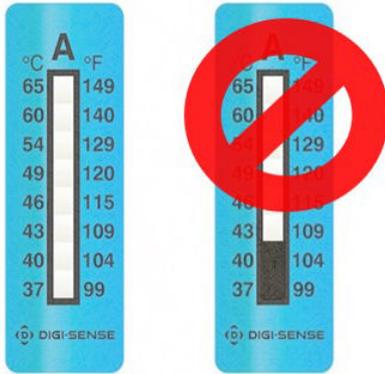
- カートリッジを移動する前に、必ずプリンタから接続を外してください。
- カートリッジの上には、1kg以上のものを置かないでください。
- カートリッジを落とさないよう注意してください。
- カートリッジ内のインクバッグを押して、ほとんど空のカートリッジから無理に残りのインクを押し出そうとしないでください。

インクカートリッジは、メンテナンスまたはクリーニングの必要はありませんが、取り付け前にラベルの指示に従う必要があります。インク残量が少なくなった場合でも、高品質の印刷結果が持続します。

⚠ 注意：非純正または改造されたカートリッジまたは中間タンクは、プリンタでサポートされていません。そのようなカートリッジまたは中間タンクが検出された場合、印刷は停止します。

📖 注記：インクカートリッジは常に5~35°C(運搬時)および15~30°C(保管/使用時)の温度で保管する必要があることを考慮に入れてください。カートリッジを屋外、熱源の近く、直射日光の当たる場所に保管しないでください。

📖 注記：ブラックのインクカートリッジには温度ラベルが貼ってあります。ラベルを見て、ブラックのインクカートリッジが使用前に非推奨の温度にさらされていないことを確認します。



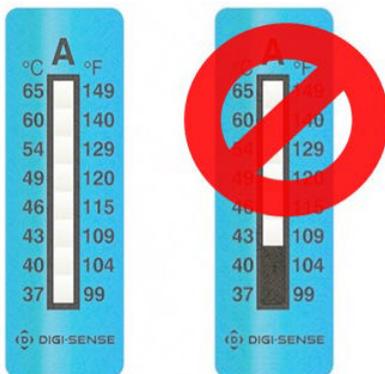
- 注記：**ダイナミックセキュリティ対応プリンター。HP 純正チップを使うカートリッジによる使用のみが意図されています。HP 純正以外のチップでは動作しないことがあります。また、現在動作しているカートリッジでも将来的に動作しなくなる可能性があります。詳細情報：<http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies>。

HP Stitch S500 プリンタの中間タンク



プリンタには、マゼンタ、ブラック、イエロー、シアン の 4 つの中間タンクがあります。

- 注意：**インクカートリッジを取り扱う際は、静電気の放電に対して敏感なピン、リード、および内部回路に触れないようにしてください。カートリッジの平均寿命が短くなる可能性があります。これらのデバイスは ESD センシティブ デバイスと呼ばれます。
- 注記：**インクカートリッジは常に 5 ~ 35°C (運搬時) および 15 ~ 30°C (保管/使用時) の温度で保管する必要があります。中間タンクを屋外、熱源の近く、直射日光の当たる場所に保管しないでください。
- 注記：**ブラックのインクカートリッジには温度ラベルが貼ってあります。ラベルを見て、ブラックのインクカートリッジが使用前に非推奨の温度にさらされていないことを確認します。



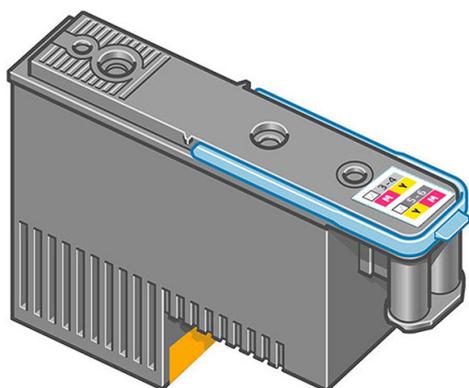
- 重要：**中間タンクを別のプリンタのインクカートリッジとして使用することはできません。

重要：長期間の保管した後は中間タンクを振ってください。

注記：中間タンクには、最低 500 ミリリットルのインクが残っている必要があります。そうでないと、「充填の停止」とマークされます。[136 ページの中間タンクの補充停止](#)を参照してください。

プリントヘッド

プリントヘッドは、素材にインクを配置します。プリントヘッドの耐久性は非常に優れており、インクカートリッジを交換するたびにプリントヘッドを交換する必要は**ありません**。プリントヘッドは、インクカートリッジのインク残量が少なくなった場合でも、品質を高水準に維持します。



最適な印刷品質を維持するため、自動的に一定の間隔でプリントヘッドがテストされ、必要に応じて修復されます。この処理には少し時間がかかり、印刷速度が遅くなる場合もあります。

最終的にプリントヘッドの交換が必要になると、フロントパネルにメッセージが表示されます。[140 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照してください。

注記：プリントヘッドは常に 5 ~ 35°C (運搬時の温度) および 15 ~ 30°C (保管/使用時) の温度で保管する必要があります。これを考慮に入れてください。

カラーラベル

- **HP Stitch S300**: それぞれ異なるカラー インクカートリッジに接続された 2 つの異なるプリントヘッド (CK と YM) があります。
- **HP Stitch S500** : 最初に挿入されたスロットに応じて、プリントヘッドごとに 2 つの異なるカラー設定 (CK または KC と YM または MY) があります。

割り当てられているどのカラー スロットにもプリントヘッドを挿入できます。プリントヘッドは、間違っただカラー スロットに取り付けられないよう設計されています。必ず、プリントヘッドのラベルの色と、プリントヘッドを取り付け先のキャリッジスロットのラベルの色が合っていることを確認します。

一旦プリントヘッドが特定のスロットに差し込まれると、その色の組み合わせでのみ動作するようにセッティングされます。プリントヘッドに付属するラベルを特定の色と対応するスロット番号でマークし、取り付け先のキャリッジスロットの色と合わせる必要があります。



プリントヘッドには出荷用の液体が使用されており、プリントヘッドを最初に取り付けるときにパージする必要があります。詳細は、[142 ページのプリントヘッドを取り付ける](#)を参照してください。

⚠ 注意：プリントヘッドを取り扱う際は、静電気の放電に対して敏感なピン、リードおよび内部回路に触れないようにしてください。これらのデバイスは ESD センシティブ デバイスと呼ばれます。静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。このような破損によって、デバイスの平均寿命が短くなることがあります。

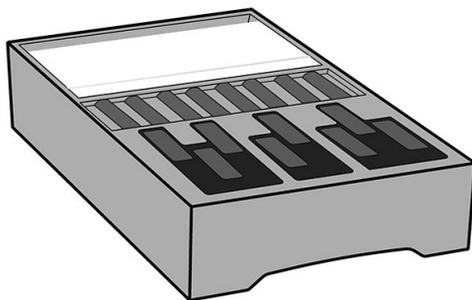
注意：プリントヘッドをプリンタから取り外し、後で使用するために保管しておく場合、キャップとプラグを再度取り付けます。間違ったキャップおよびプラグを取り付けると、プリントヘッドに回復不可能なダメージを与える可能性があります。

注意：プリントヘッドを落とさないように注意してください。回復できない損傷が生じる可能性があります。プリントヘッドをプリンタに取り付けたり取り外したりするときは、注意してください。

メンテナンスカートリッジ

メンテナンスカートリッジは、プリントヘッドのクリーニングと保守に使用し、未使用時にプリントヘッドを保護して乾燥を防ぎます。廃インクを保持するためにも使用されます。

📌 重要：メンテナンスカートリッジを取り外す場合は、インクが漏れないように水平に取り外します。



メンテナンスカートリッジには、プリントヘッドをクリーニングするための布のロールが内蔵されています。ロールの使用が 92% になると通知され、カートリッジはその時点から布のロールが完全になくなるまで機能し続けます。

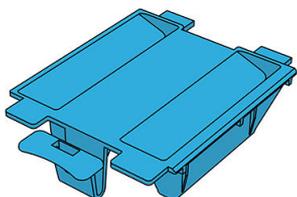
📌 注記：メンテナンスカートリッジの寿命は、イメージの濃度、印刷モード、周囲の温度、印刷ジョブの長さによって大幅に異なる可能性があります。高濃度印刷、高いパス数、短い印刷ジョブにより布は早く消費されてしまいます。

📌 注記：プリンタの電源をオンにしたときと各印刷ジョブの終わりに、ロールの終端検出のためメンテナンスカートリッジが確認されます。

クリーニングロールの終端が検出されると、プリンタはジョブを開始しなくなります。その場合、メンテナンスカートリッジを新品と交換する必要があります。

インクファネル

インクファネルは、プリントヘッドの作動中に生じる使用済みインクを収集します。プリンタの他のさまざまな部品へのインクのデポジットを防止するため、このファネルの取り付けは重要です。

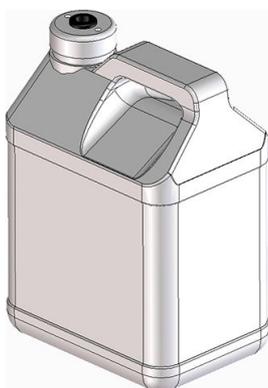


メンテナンスカートリッジを交換するたびに、インクファネルを交換する必要があります。

⚠ 注意：インクファネルが取り付けられていない場合、プリンタが損傷する可能性があります。

インクウェイストボトル

インクウェイストボトルは、インクファネルによって収集された使用済みインクを保管します。サポート担当者が必要に応じてボトルを交換します。



セーフモード

環境仕様外でのプリンタの動作などの特定の条件の下や、インクカートリッジの再利用、補充、または偽造が検出された場合、プリンタは「セーフ」モードで動作します。HPは、環境使用外で動作する印刷システムや、使用済み、補充または偽造インクカートリッジが取り付けられた印刷システムのパフォーマンスは保証できません。セーフモードは、プリンタおよびプリントヘッドを予期しない状態による損傷から保護するためのモードであり、フロントパネルに  アイコンが表示されているときはセーフモードで動作しています。パフォーマンスを最大限に高めるため、HP純正インクカートリッジを使用してください。HP純正インクおよびプリントヘッドを含むHP Stitch印刷システムは、どのような印刷でも妥協のない印刷品質、一貫性、パフォーマンス、耐久性および価値を実現できるように組み合わせて設計されています。

7 ハードウェア保守

この章の作業では、プリンタに付属するユーザー メンテナンス キットが必要になることがあります。

- [HP Stitch S300 プリンタでのインクカートリッジの交換](#)
- [HP Stitch S500 プリンタでのインクカートリッジの交換](#)
- [HP Stitch S500 プリンタでの中間タンクの交換](#)
- [中間タンクの手動補充](#)
- [中間タンクの補充停止](#)
- [大容量インク カートリッジのステータスの確認](#)
- [インクシステムのヒント](#)
- [プリントヘッドをクリーニング \(修復\) する](#)
- [プリントヘッドの軸合わせ](#)
- [フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される](#)
- [プリントヘッドを交換する](#)
- [プリントヘッドが挿入できない](#)
- [競合するプリントヘッドの交換](#)
- [プリントヘッドがプリンタにより認識されない](#)
- [インクカートリッジや中間タンクを取り付けられない](#)
- [インクファネルおよびメンテナンスカートリッジの交換](#)
- [キャリッジロッドのクリーニングと注油](#)
- [エンコーダストリップのクリーニング](#)
- [プラテンのクリーニング](#)
- [素材送りセンサーの窓のクリーニング](#)
- [プリンタ外観のクリーニング](#)
- [プリンタを移動または保管する](#)
- [サービスメンテナンス](#)

HP Stitch S300 プリンタでのインクカートリッジの交換



インクカートリッジは、以下のどちらかの理由がある場合、交換する必要があります。

- インクカートリッジの残量が残りわずかなため、無人の印刷を行うのに十分な量のインクカートリッジと交換する必要がある場合。最初のカートリッジに残っているインクは、別の機会に使い切ることができます。
- インクカートリッジが空になったまたは問題があり、印刷を続行するために交換する場合。

注記：印刷中にインクカートリッジからインクがなくなった場合、フロントパネルにインクカートリッジの交換を促すメッセージが表示され、ジョブは後程再開されるまで一時停止します。この一時停止は、ジョブの印刷品質に影響を与えるかもしれません。

注意：インクカートリッジの取り外しプロセスは、フロントパネルで行う必要があります。インクカートリッジは、フロントパネルに指示が表示されるまで取り外さないでください。インクカートリッジを間違った方法で取り外した場合、そのカートリッジは、その後取り付けられなくなる可能性があります。

注意：インクカートリッジを取り外す場合は、新しいインクカートリッジを用意してから行ってください。

注意：インクカートリッジはESDセンシティブデバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード線および回路には触れないようにします。

警告！プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認します。

インクカートリッジを取り外す

1. プリンタのフロントパネルで  をタップし、[インクカートリッジの交換]をタップします。
別の方法として、 をタップしてから、[インク]>インクカートリッジの交換をタップします。
2. 取り外すカートリッジの青いタブを引き下げてから手前に引き出します。



3. カートリッジが引き出しに乗ったまま出てきます。



4. インクカートリッジを引き出しから取り出します。



 **注記：** プリンタとの接続部分にインクが付着していることがありますので触らないでください。

 **注記：** 一部使用済みのインクカートリッジを保管しなければならないときは、プリンタに挿入されていたときと同じ姿勢で保管します。立てて保管されていた一部使用済みのインクカートリッジは、引き続き使用しないでください。

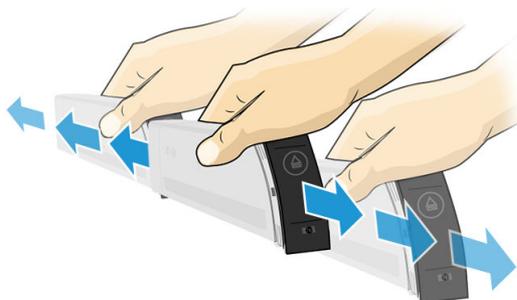
5. フロントパネルに、取り外されたインクカートリッジが表示されます。



インクカートリッジを挿入する

1. 新しいインクカートリッジを用意し、ラベルを参照してインクの色を確認します。ラベルが手前から見て上部に見えるように、インクカートリッジを持ちます。
2. プリンタの空いているスロットの上部にあるラベルの色と、カートリッジのラベルの色が同じであることを確認します。

3. カートリッジを強く振ります (カラーカートリッジは6回、黒のカートリッジは30回)。



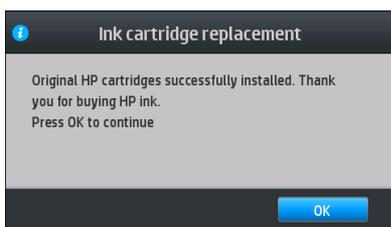
4. インクカートリッジを、カートリッジ用の引き出しに挿入します。



5. カートリッジを挿入した引き出しをスロットの中にスライドさせ、所定の位置に固定されるまで押し込みます。



6. フロントパネルに、すべてのカートリッジが正しく取り付けられたことが表示されます。



再充填または HP 製以外のインクカートリッジ

カートリッジが空になった場合は、新しいHPのカートリッジと交換することを推奨します。

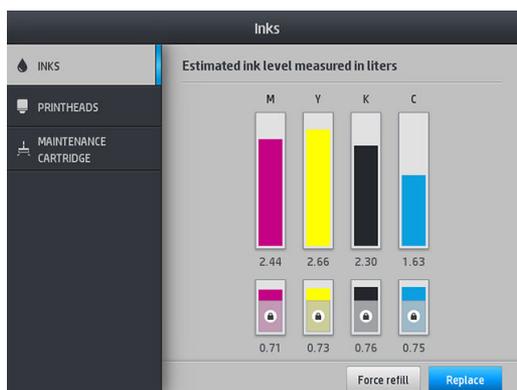
再充填または HP 製以外のインクカートリッジの使用は、いくつかの不都合があります。

- HP 製以外または再充填インクカートリッジを使用しているプリンタの故障または破損については、プリンタが無償保証期間内であろうとも、その故障または破損の修理に必要とされる技術者派遣費、技術費および材料費を請求させていただきます。
- HP 製以外のインクカートリッジ、使用期限切れのインクカートリッジまたは再充填インクカートリッジの使用によりプリンタが故障または破損した場合、交換費用はユーザの負担となります。
- 印刷品質が低下する可能性があります。
- プリンタはカートリッジ内のインク残量を推定できなくなり、インク残量を空と報告します。

再充填インクカートリッジまたは HP 製以外のインクカートリッジを使用する場合は、次の手順に従い、プリンタでインク残量が空であると判断されたカートリッジを使用する必要があります。

⚠注意：インクを使い果たした状態で実行すると、プリントヘッドが損傷するおそれがあります。空のインクカートリッジで印刷することによる損傷は、無償保証の対象になりません。プリンタで空のカートリッジを強制的に使用すると、インク供給システムも空になります。空になった場合、新しいインクカートリッジを取り付けるときに、インク供給システムにインクを補充してプリントヘッドを再充填する必要があります。

1. カートリッジをプリンタに取り付けます ([127 ページの HP Stitch S300 プリンタでのインクカートリッジの交換](#)を参照)。
2. カートリッジが空なので、プリンタはカートリッジの交換プロセスを開始します。この自動処理を停止するには、をタップします。
3. フロントパネルのホーム画面で、**[インク情報]**をタップして下記の画面を表示します。



4. 詳細情報を表示するには、カートリッジのどれかをタップします。
5. フロントパネルの右側で、次の順番でタップします。これらのアイコンは点灯していません。ただし、順番にタップした場合、フロントパネルに一連の警告メッセージが表示されます。各メッセージに対して、**[キャンセル]**をタップして処理を取り消すか、**[OK]**をタップして続行を確認します。
6. すべての警告メッセージに対して **[OK]**をタップした場合は、フロントパネルでインクカートリッジの通常のステータスが表示されますが、カートリッジは警告サインと共に空と表示されます。

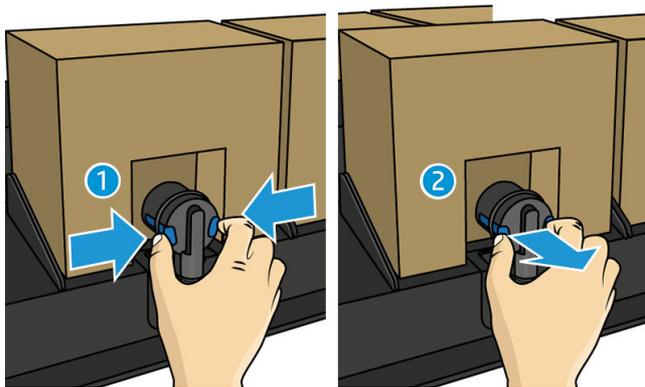
HP Stitch S500 プリンタでのインクカートリッジの交換

インクカートリッジは、通常の使用期間内であれば特別なメンテナンスは必要ありません。カートリッジの使用期限(18ヶ月)に達した、またはプリンタが要求したら、カートリッジを交換します。使用期限については、フロントパネルのインクカートリッジ情報を参照してください。

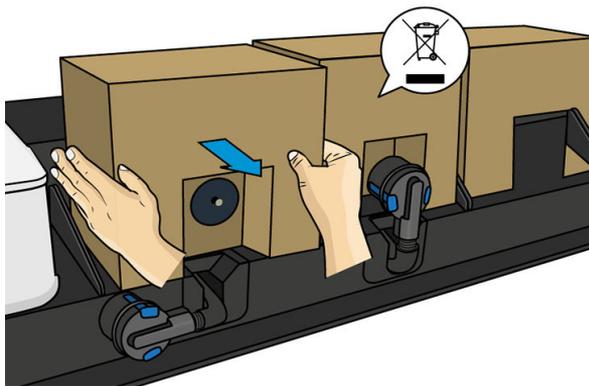


インクカートリッジを取り外す

1. プリンタのフロントパネルで  をタップし、[大容量カートリッジの交換]をタップします。
別の方法として、 をタップしてから、[インク]>大容量カートリッジの交換をタップします。
2. カートリッジの側面にあるタブを押してカートリッジコネクタを取り外し、カートリッジからゆっくりと引き離します。



3. 空のカートリッジをプリンタから取り外します。

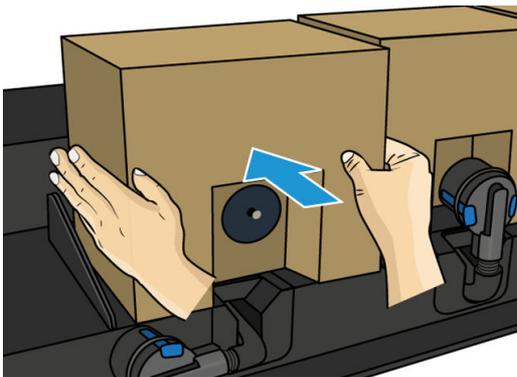


インクカートリッジを挿入する

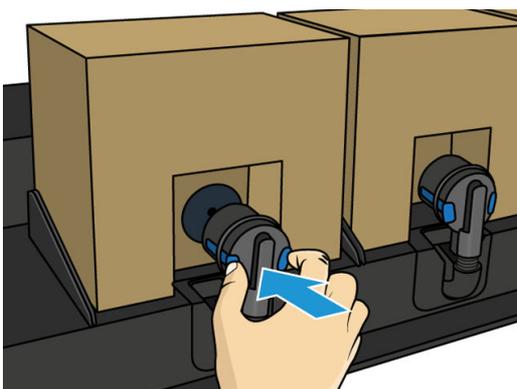
 **注記:** インクカートリッジは絶縁処理された袋に入った状態で提供されます。カートリッジを使用する準備ができるまでは開かないでください。

1. 新しいカートリッジの色が正しいことを確認します。
2. カートリッジを強く振ります (カラーカートリッジは6回、黒のカートリッジは30回)。
3. 四角い部分を切り取り、ハンドルの内側に折りたたみます。

4. 新しいカートリッジをプリンタの適切な場所に収めます。



5. カートリッジコネクタの針の周りのゴム部分が汚れていないことを確認します。必要に応じて、布で丁寧に清掃します。
6. コネクタをカートリッジに接続します。



HP Stitch S500 プリンタでの中間タンクの交換



中間タンクは、以下のどちらかの理由がある場合、交換する必要があります。

- 中間タンクが使用期限に達しているため、充填されないとプリンタが通知した。インクが切れた時に、交換が必要になります。

 **注記：** タンク交換のための一時停止は、印刷ジョブの品質に影響を与える場合があります。

- 空になった大容量インクカートリッジを交換せずに、印刷を継続したい。この場合、フロントパネルでこのことを宣言する必要があり、中間タンクも空になってしまった場合は、中間タンクも交換する必要があります。[136 ページの中間タンクの補充停止](#)を参照してください。

 **警告！** プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認します。

 **注意：** 中間タンクの取り外し手順は、フロントパネルから開始する必要があります。フロントパネルに指示が表示されるまで、中間タンクを取り外さないでください。中間タンクを間違った方法で取り外した場合、プリンタはそのタンクを受け付けなくなる可能性があります。

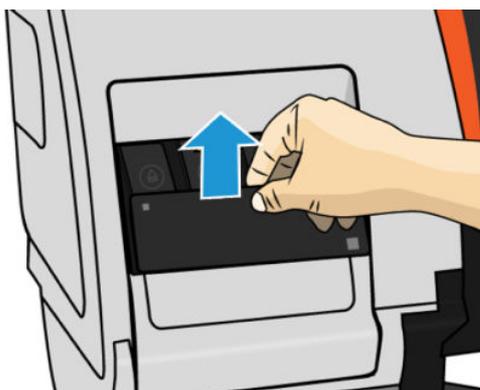
注意：別の中間タンクを取り付ける用意ができてから、取り外します。

注意：中間タンクは、ESD センシティブ デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード線および回路には触れないようにします。

 **注記：**フロントパネルに南京錠アイコンが表示されているときは、中間タンクを交換することはできません。以下の説明に従って[中間タンクの交換]をタップし、南京錠のロックを解除する必要があります。

中間タンクを取り外す

1. プリンタのフロントパネルで  をタップし、[インク サプライ]> 中間タンクの交換 をタップします。
2. ロック ピースを取り外します。



3. 取り外す中間タンクの青いタブをつかみ、青いタブを引き下げて手前に引き出します。



4. 中間タンクが引き出しに乗ったまま出てきます。



5. 中間タンクを引き出しから取り出します。

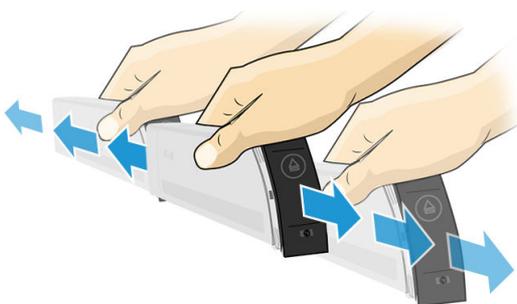


 **注記**：中間タンクのプリンタに挿入されている部分の端は、インクが付着している場合があるので、触れないでください。

中間タンクを挿入する

改造されていなくて、500 ml 以上のインクが入っている HP 624 Stitch S シリーズ インクカートリッジを中間タンクとして挿入する必要があります。

1. 新しい中間タンクを用意し、ラベルを参照してインクの色を確認してください。ラベルが手前から見て上部に見えるように、タンクを持ちます。
2. プリンタの空いているスロットの上部にあるラベルの色と、中間タンクのラベルの色が同じであることを確認します。
3. 中間タンクを 15 秒間よく振ります。



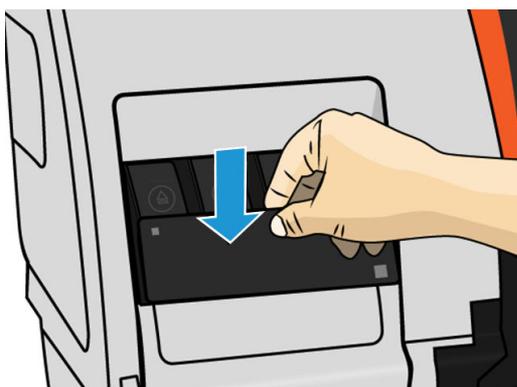
4. 中間タンクを引き出しに挿入します。



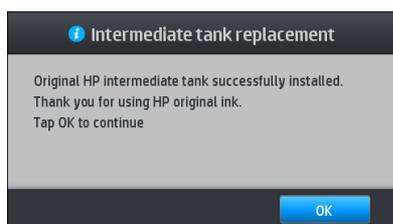
5. 中間タンクを挿入した引き出しをスロットの中にスライドさせ、所定の位置に固定されるまで押し込みます。



6. ロック ピースを取り付けます。



7. フロントパネルに、すべてのカートリッジが正しく取り付けられたことが表示されます。



 **注記** : フロントパネルに、この中間タンクは別のプリンタで使用できないという警告が表示されま
す。警告に同意します。

中間タンクの手動補充

中間タンクに、ジョブを完了するのに十分なインクがない場合でも、ジョブは一時停止しません。印刷を継続しながら、インクカートリッジから中間タンクにインクが充填されます。カートリッジのインクと中間タンクのインクを合わせても、ジョブを完了するのに十分でないことが予想される場合は、新しいカートリッジを挿入することもできます。カートリッジ内の残りのインクを中間タンクに強制的に移すには、 をタップしてから、**[手動補充を強制]**をタップします。

カートリッジが接続され、機能している場合、インク残量が82%を下回ったときに中間タンクにインクが充填されます。

 **注記** : 中間タンクの手動補充は、プリンタが印刷可能ステータスで、印刷やメンテナンス操作を実行していない場合に実行する必要があります。

中間タンクの補充停止

大容量カートリッジのインクが無くなったが、大容量カートリッジを交換せずに、中間タンクに残っているインクで印刷を継続したい場合は、をタップしてから、[中間タンクの補充停止]をタップして、色を選択します。大容量カートリッジは、選択された中間タンクの充填を停止します。中間タンクが完全に空になった場合、交換が必要になり、再使用はできません。

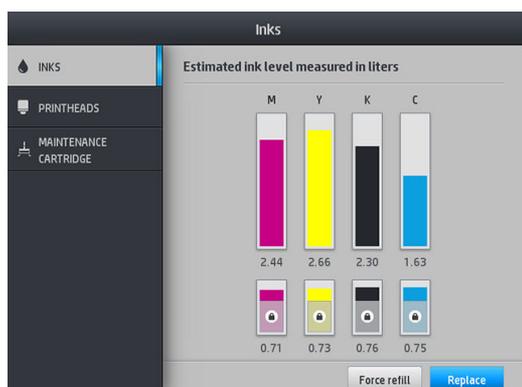
 **注記**：このモードになっていると、プリンタでは3リットルのカートリッジはまったく使用されません。

中間タンクは、対応する色の、改造されてなく 500 ml 以上のインクがある、純正 HP 624 Stitch S シリーズインクカートリッジに交換する必要があります。このオプションが選択された場合、中間タンクは「充填の停止」とマークされ、ステータス([136 ページの大容量インクカートリッジのステータスの確認](#))を参照)は、以下のどれかになります。

- 中間タンクは充填されません：中間タンクにインクがある限り、印刷を継続できます。
- 中間タンクが空になりました：インクが無くなったので、印刷を継続するには、中間タンクを交換する必要があります。
- 中間タンク エラー：エラーが発生したので、中間タンクを交換する必要があります。

大容量インクカートリッジのステータスの確認

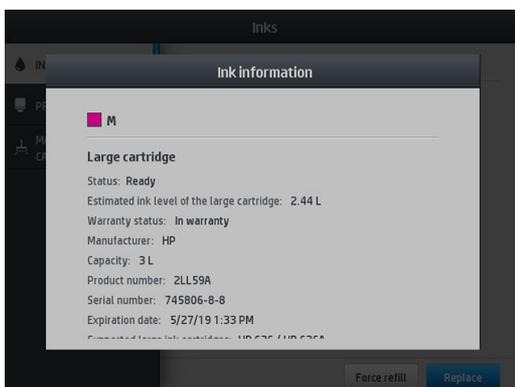
インクカートリッジのインク残量を表示するには、フロントパネルのホーム画面で  をタップします。



グレーアウトしている場合、3リットルのカートリッジは充填中で、使用できません。

南京錠アイコンで示されている領域は、中間タンクのインクを保持するためのもので、通常指定できません。ただし、[充填の停止]オプションを使用して、このインクのロックを解除することができます。[136 ページの中間タンクの補充停止](#)を参照してください。

特定のインクカートリッジまたは中間タンクの詳細については、対応する四角形をタップします。以下の情報が表示されます。



以下が、フロントパネルに表示される可能性のある大容量カートリッジおよび中間タンクのステータスメッセージです。

- **OK** : カートリッジは問題なく正常に動作しています。
- **未装着** : カートリッジがまったく取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。
- **低** : インク残量が少なくなっています。
- **すぐになくなります** : インク残量がとても少なくなっています。
- **無し** : インクがありません。
- **再取り付け** : カートリッジを一旦取り外してから、再度取り付けてください。
- **交換** : 新しいカートリッジと交換することをお勧めします。
- **使用期限切れ** : カートリッジの使用期限が過ぎています。
- **異常** : カートリッジは、このプリンタと互換性がありません。メッセージには、互換性のあるカートリッジの一覧が表示されます。
- **寿命が近付いています** : カートリッジの寿命が近付いています。
- **寿命** : カートリッジが寿命に達しました。**[充填の停止]**を使って、カートリッジを空にしたときに交換する必要があります。

インクシステムのヒント

 **重要** : プリンタは、非アクティブのときに自動定期メンテナンスルーチンを実行します。印刷の非アクティブ時間が4時間超になることが予想される場合、クラッシュを避けるため素材ロールを取り外してください。すべてのプリントヘッドが取り付けられていることを確認します。

最高の結果を得るために、常に以下のガイドラインに従ってください。

- 取り付け作業中は、フロントパネルに表示される指示に従います。
- インクカートリッジおよび中間タンクの不必要な取り外しは避けてください。
- 印刷中は、中間タンクを決して取り外さないでください。必ずプリンタ側でインクカートリッジ取り外しの準備ができた状態で取り外してください。フロントパネルに交換手順が示されます。
- 中間タンクの充填中は、カートリッジの取り外しは避けてください。
- インクシステムの消耗品を廃棄する際は、適用されるすべての法律や規則に従ってください。

プリントヘッドをクリーニング (修復) する



プリンタの電源が常にオンになっている限り、定期的にプリントヘッドの自動クリーニングが実行されます。ただし、印刷品質の低下が見られ、他の方法では問題を解決できない場合は、プリントヘッドをクリーニングする必要があります。これによりノズル内に新しいインクが確保され、ノズルの目詰まりを防止できます。

プリントヘッドステータスプロットを印刷 ([110 ページの 1. プリントヘッドステータスプロット](#)を参照) すると、問題のある色が判断できます。適切に動作していないプリントヘッドをクリーニングします。クリーニングするプリントヘッドが不明な場合は、すべてのプリントヘッドをクリーニングします。

 **注記：** 多少のノズル詰まりでは、印刷への視覚的な影響はほとんどありません。マルチパス印刷では、この問題を補正するようにプリンタが設計されているためです。

プリントヘッドのクリーニングを行うと、問題を解決できる場合があります。クリーニングを行うには、プリンタのフロントパネルで、 をタップしてから、クリーニングするプリントヘッドを選択します。すべてのプリントヘッドまたは一部のプリントヘッドをクリーニングできます。次のオプションから選択します。

- テストプロットの印刷
- すべてのクリーニング
- K-C のクリーニング
- M-Y のクリーニング

すべてのプリントヘッドのクリーニングには、5 分ほどかかります。2 つのプリントヘッドをクリーニングするには、3 分ほどかかります。

 **注記：** すべてのプリントヘッドのクリーニングには、1 組のプリントヘッドのクリーニングよりも多くのインクが必要です。

プリントヘッドの軸合わせ

プリントヘッドを交換するごとに、プリントヘッドの軸合わせが行われます。プリントヘッドを交換した際に素材が取り付けられていない場合は、次に素材を取り付けたときに軸合わせが行われます。

印刷品質の問題を解決するときも、プリントヘッドの軸合わせを行うとよい場合があります。

自動軸合わせ

まず、白色の用紙がプリンタに取り付けられていることを確認します。通常、テキスタイルはプリントヘッドの自動軸合わせに適していません。これらの素材については、手動でプリントヘッドの軸合わせを行う ([139 ページの手動軸合わせ](#)を参照) か、最初にサポートされている素材で自動軸合わせを実行してから、特別な素材に変更します。軸合わせ設定は、素材が変わっても、プリントヘッドの軸合わせが新たに実行されるまで保持されます。

フロントパネルからプリントヘッドの軸合わせを要求するには (軸合わせが自動的に実行されていない場合)、 をタップし、[定期メンテナンス]>[プリントヘッドの軸合わせ]をタップします。

または、内蔵 Web サーバーからプリントヘッドの軸合わせを実行するには、**[セットアップ]**タブを選択し、**[プリントヘッドの軸合わせ]**>**[プリントヘッド自動軸合わせ]**>**[印刷]**を選択します。

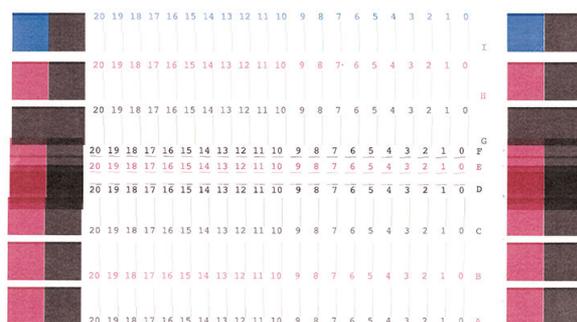
処理には約 10 分かかり、現在印刷中の画像がなければただちに実行されます。印刷ジョブが実行中の場合は、現在の印刷ジョブの終了後すぐに軸合わせが実行されます。

手動軸合わせ

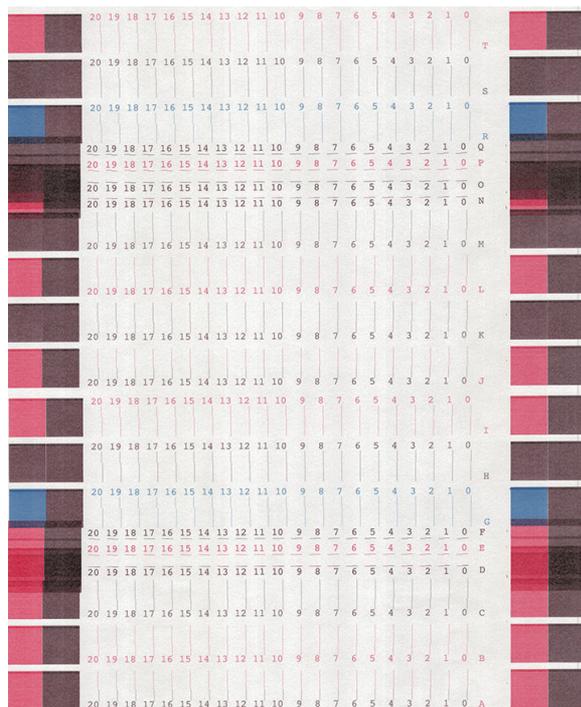
フロントパネルからプリントヘッドの手動軸合わせを要求するには、 をタップし、**[定期メンテナンス]**>**[印刷]** をタップします。

または、内蔵 Web サーバーからプリントヘッドの手動軸合わせを実行するには、**[セットアップ]**タブを選択し、**[プリントヘッドの軸合わせ]**>**[プリントヘッド手動軸合わせ]**>**[印刷]** を選択します。

- HP Stitch S300 : プリンタは、A から I までの 9 行を印刷します。印刷結果を目視確認し、各行で最も一直線な線の番号を書き留めます (たとえば、A:9 など)。



- HP Stitch S500 : プリンタは、A から T までの 20 行を印刷します。印刷結果を目視確認し、各行で最も一直線な線の番号を書き留めます (たとえば、A:9 など)。



各列を確認した後、補正値をフロントパネルまたは内蔵 Web サーバに入力します。

フロントパネルで補正値を入力するには、をタップしてから、[イメージ品質の保守]>[プリントヘッドの軸合わせ]>[プリントヘッド手動軸合わせ]>[修正値の入力]をタップします。対応するパターンと同じ文字が付いたウィンドウに各値を入力します。

内蔵 Web サーバに補正値を入力するには、[セットアップ]タブを選択し、[プリントヘッドの軸合わせ]>[プリントヘッド手動軸合わせ]を選択して、対応するパターンと同じ文字が記されたウィンドウに各値を入力します。

フロントパネルにプリントヘッドを取り付け直すか交換するようにメッセージが表示される

1. プリントヘッドを取り外し、物理的な破損がないか、電極部分にインク汚れがないかを確認します。
2. 必要な場合は、プリントヘッドとキャリッジの間にある電極部分をクリーニングします。
[146 ページの競合するプリントヘッドの交換](#)を参照してください。
3. プリントヘッドをキャリッジに再び取り付け、フロントパネルのメッセージを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、新しいプリントヘッドを挿入します。

プリントヘッドを交換する



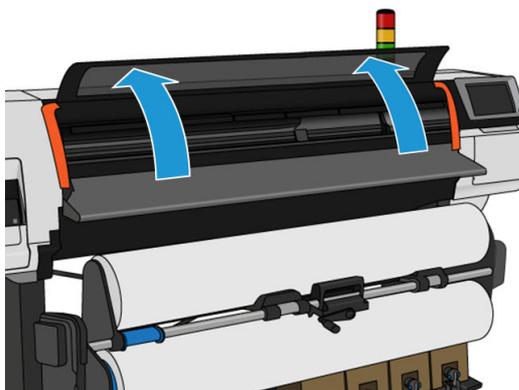
プリントヘッドを取り外す

1. プリンタのフロントパネルで  をタップし、[プリントヘッドの交換]をタップします。
2. キャリッジは取り外し位置に移動します。

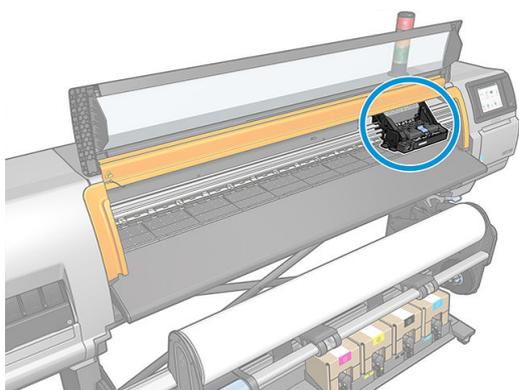
△ 注意：キャリッジは、取り外し位置に移動してから3分以上、プリントヘッドの取り付けや取り外しが行われずに放置されると、右端の通常の位置に戻ります。

注意：プリントヘッドは、ESD センシティブ デバイスであるため、取り扱いには注意が必要です。ピン、リード線および回路には触れないようにします。

3. キャリッジが停止したら、プリンタのウィンドウを開くようフロントパネルにメッセージが表示されます。



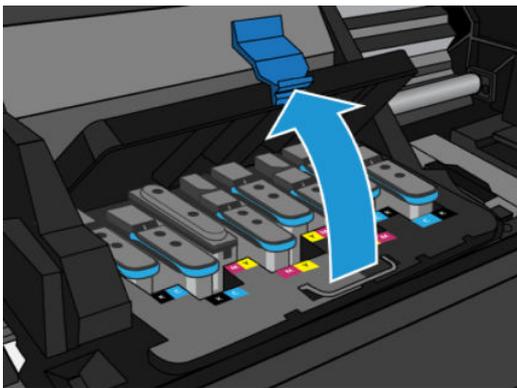
4. プリンタの右側にあるキャリッジを確認します。



5. キャリッジ上部のラッチを引き上げて、ロックを解除します。

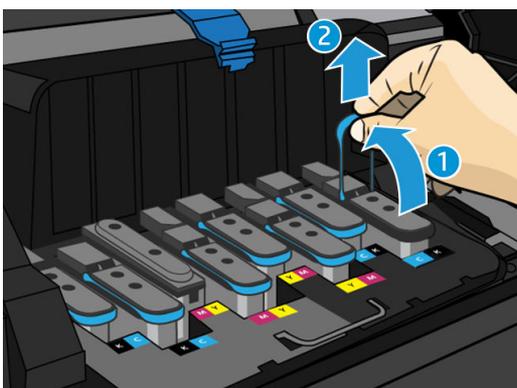


6. カバーを持ち上げます。これでプリントヘッドにアクセスできるようになります。



7. プリントヘッドを取り外すには、青いハンドルを持ち上げ、キャリッジから外れるまで青いハンドルを引いてプリントヘッドを静かに取り外します。

⚠ 注意： 急いで引くとプリントヘッドが破損することがあります。



⚠ 注意： 後で使用するために古いプリントヘッドを保管する場合は、キャップとプラグを再度取り付けます。間違ったキャップおよびプラグを取り付けると、プリントヘッドに回復不可能なダメージを与える可能性があります。最初に取り付けられたスロットの番号でのラベルがマークされていることを確認します。また、印刷品質の問題を防止するため、プリントヘッドがキャップを上にして垂直に立っていることを確認します。

8. フロントパネルに、取り付けられていないプリントヘッドが表示されます。

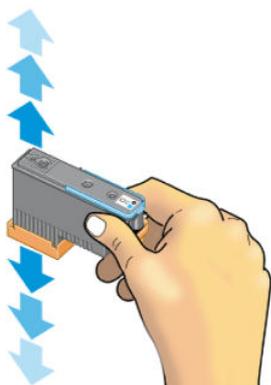


プリントヘッドを取り付ける

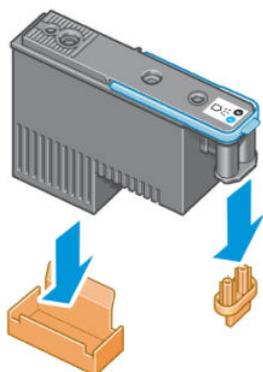
1. プリントヘッドが新しい場合、上向きにしたまま 15 秒間上下に滑らかかつ強く振ります。

📌 注記： 破損の原因となるため、プリントヘッドを振っている間は物にぶつけないようにしてください。

⚠ 注意：プリントヘッドを取り扱う際は、静電気の放電に対して敏感なピン、リードおよび内部回路に触れないようにしてください。

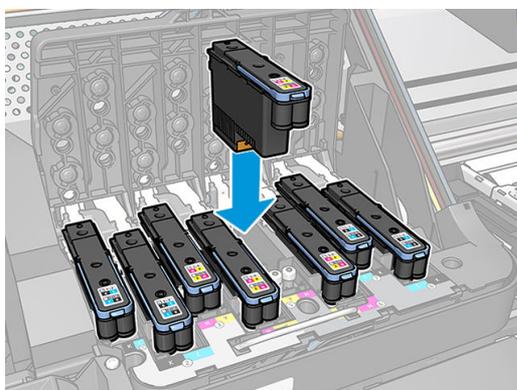


2. オレンジの保護キャップを引き下げて取り外します。

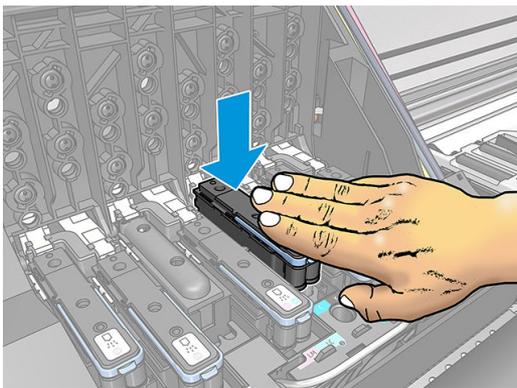


3. プrintヘッドは、間違ったスロットに取り付けられないよう設計されています。Printヘッドのラベルの色と、Printヘッドを取り付け先のキャリッジスロットのラベルの色が合っていることを確認します。
4. 新しいPrintヘッドを、キャリッジの該当するスロットに取り付けます。

⚠ 注意：Printヘッドは、ゆっくりと垂直に下ろして取り付けてください。急に下ろしたり、斜めに取り付けたり、取り付ける際に回したりすると、破損することがあります。

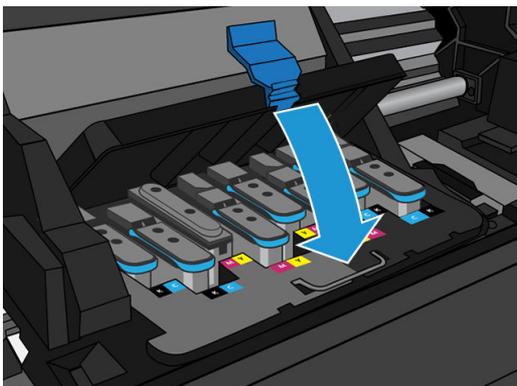


5. 矢印のとおり、プリントヘッドを下に押し込みます。

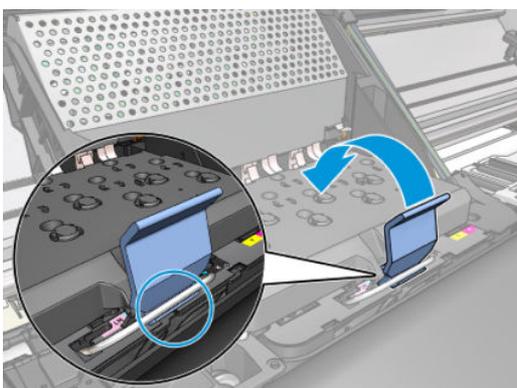


⚠ **注意** : 新しいプリントヘッドを取り付ける場合は、しっかりと、またゆっくりと押し込んでください。ブザーが鳴り、フロントパネルにプリントヘッドが取り付けられたことを示す確認画面が表示されます。

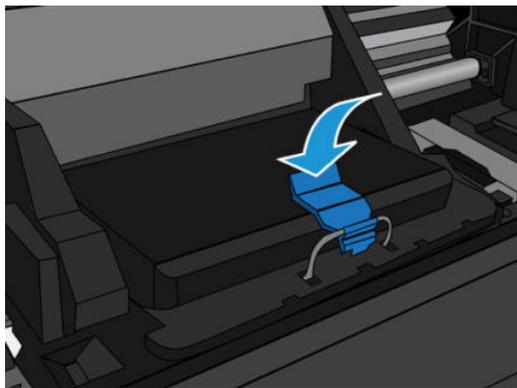
6. 必要なプリントヘッドをすべて取り付けたら、キャリッジカバーを閉じます。



7. ラッチの先端が、キャリッジの手前側のワイヤーループに掛かっていることを確認します。



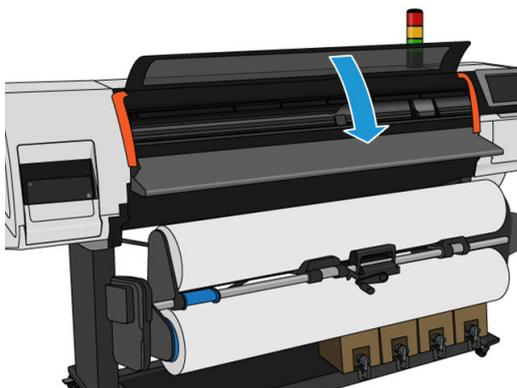
8. ラッチをキャリッジカバーの上まで押し下げます。



すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられ、プリンタがそれを認識すると、プリンタのブザーが鳴ります。

 **注記:** プリントヘッドを取り付けてもブザーが鳴らず、フロントパネルに **交換** というメッセージが表示された場合は、プリントヘッドを取り付け直してください。

9. プリンタのウィンドウを閉じます。



10. フロントパネルに、すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられたことが表示されます。プリントヘッドの確認と準備が開始されます。すべてのプリントヘッドを交換した場合、通常の処理は最大 20 分かかります。プリントヘッドの準備中に問題が発見された場合、フロントパネルの指示に慎重に従ってください。処理にかかる時間が延び、最大で 30 分ほどかかることがあります。プリントヘッドを 1 つだけ交換した場合は、10 ~ 20 分ほどかかります。すべてのプリントヘッドの確認と準備が終了した後、素材が取り付けられている場合は、プリントヘッドの軸合わせが自動的に実行されます。

出荷用の液体のパージプロセス: フロントパネルに、すべてのプリントヘッドが正しく取り付けられたことが表示されます。プリントヘッドの確認と準備が開始されます。すべてのプリントヘッドを交換した場合、通常の処理はデフォルトで 10 分ほどかかります。プリントヘッドの準備中に問題が発見された場合、フロントパネルの指示に慎重に従ってください。時間がかかることがあります (最大 45 分)。プリントヘッドを 1 つだけ取り付けた場合は、2 ~ 45 分ほどかかります。すべてのプリントヘッドの確認と準備が終了した後、用紙が取り付けられていればプリントヘッドの再軸合わせ手順が自動的に実行されます。

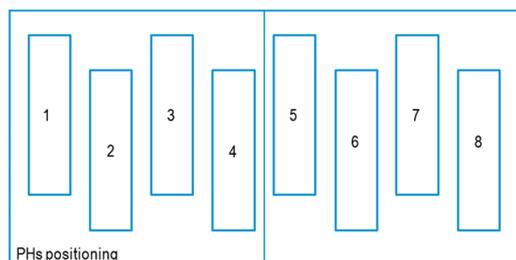
プリントヘッドが挿入できない

1. 正しいプリントヘッド(モデル番号)を使用しているかどうかを確認します。
2. プリントヘッドからオレンジ色の保護キャップを取り外したかどうかを確認します。
3. プリントヘッドのラベルの色がスロットのラベルの色と同じであるかどうかを確認します。

4. プリントヘッドの向きが正しいかどうかを(他のプリントヘッドと比較して)確認します。
5. プリントヘッドのカバーが閉じられ、ラッチで固定されているかどうかを確認します。

競合するプリントヘッドの交換

これは、キャリッジにおける現在のプリントヘッドのレイアウトです。



同時に複数のプリントヘッドを交換する場合、識別の問題を引き起こす可能性のある組み合わせがいくつかあります。



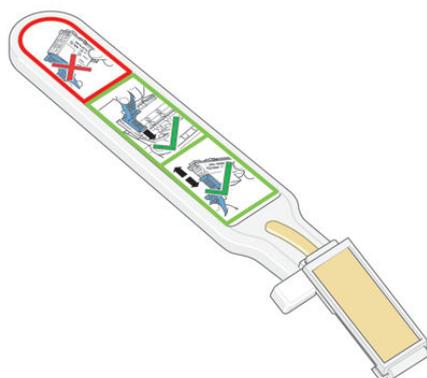
プリンタはプリントヘッドを正しく識別しようとします。処理中、交換したプリントヘッドを取り出して再度取り付けるように求められます。

上の図に示した組み合わせを含む、何らかの組み合わせで複数交換すると、交換するプリントヘッドの数に関係なく競合が発生します。不明な点がある場合は、フロントパネルの指示に従ってください。

プリントヘッドがプリンタにより認識されない

プリントヘッドを取り付けてもプリンタがプリントヘッドを認識しないことがあります。これは、プリントヘッドとプリントヘッドキャリッジが接触する電極部分に、インクが付着していることが原因です。このような場合は、プリントヘッドの電極部分をクリーニングすることを推奨します。しかし、特に問題がなければ、電極部分を定期的にクリーニングする必要はありません。

ユーザーメンテナンスキットには、キャリッジ接点ワイパーが入っています。

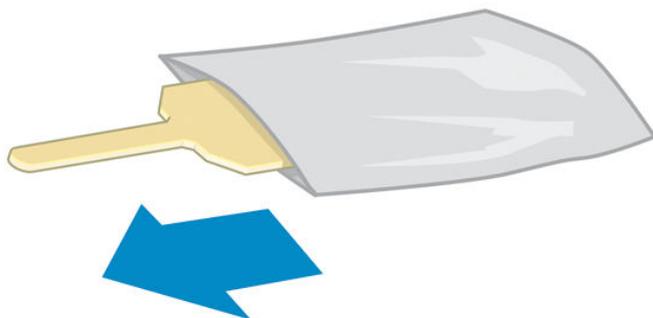


フロントパネルのプリントヘッドの横に**再度取り付けまたは交換**というメッセージが表示され続ける場合、これを使用して、プリントヘッドキャリッジおよびプリントヘッドの両方の電極部分をクリーニングします。

※ **ヒント**：手袋を着用することを推奨します。



1. 新しい湿らせてある交換スポンジを袋から取り出します。

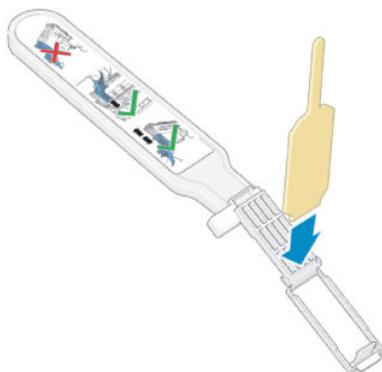


スポンジの替えはワイパーと一緒にボックスに入っています。スポンジの替えをすべて使い切り、さらに必要な場合は、サービス担当者に連絡してください。

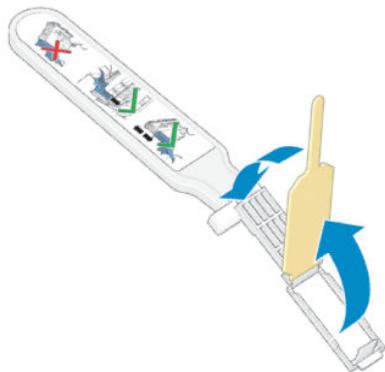
2. キャリッジ接点ワイパーを開きます。



3. スポンジの短いほうの端をキャリッジ接点ワイパーの取り付け用スロットに入れてスポンジを取り付けます。

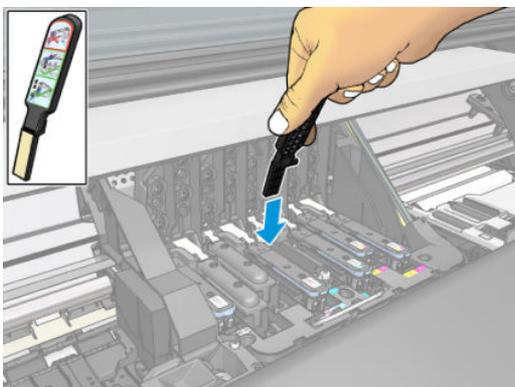


4. キャリッジ接点ワイパーを閉じて、スポンジをはさみ込みます。

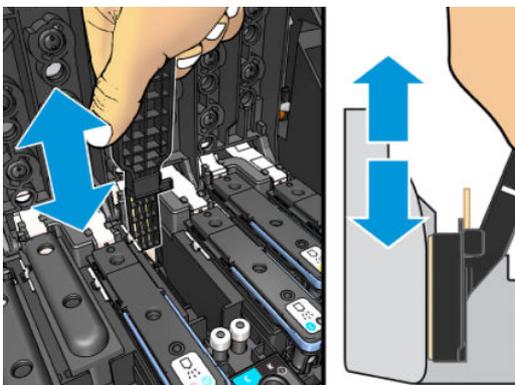


5. プリントヘッドキャリッジのラッチを開き、フロントパネルに表示されている問題のプリントヘッドを取り外します。[140 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照してください。
6. キャリッジ接点ワイパーをプリントヘッドスロットの奥に差し込みます。スロットの奥の電極部分とスチール製のバネの間に、スポンジが電極の方を向くようにワイパーを入れ、電極を拭きます。このとき、スロットの底にたまったインクをすくい上げないようにしてください。

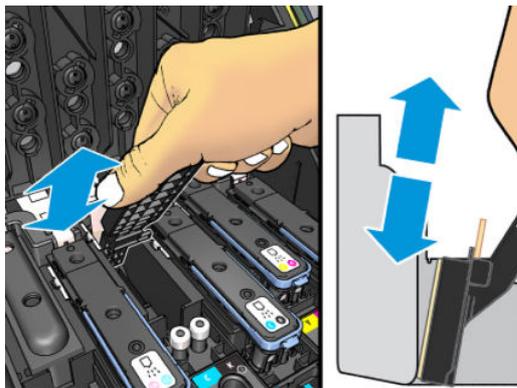
⚠ 注意： キャリッジがプリンタの中央部分に放置されている時間が7分を超えると、右端の通常的位置に戻ります。



7. スポンジを軽く動かし、フレックスコネクタの底のワイパーが止まるまで挿入して、電極を拭きます。



8. コネクタの底の部分の電極も含めた、すべての電極を慎重にクリーニングします。



9. プリントヘッドが新しいものではない場合は、同じスポンジを使用して、プリントヘッドの下側にある電極ストリップをクリーニングします。上側の電極には触らないでください。

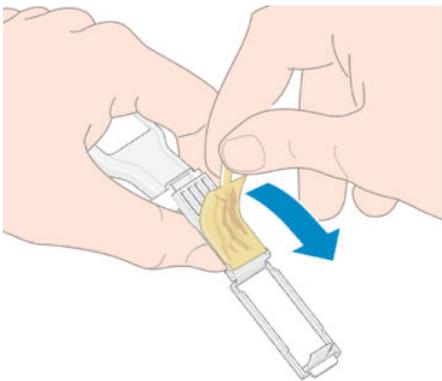


△注意： 破損しやすいため、ノズルがある面には触らないでください。

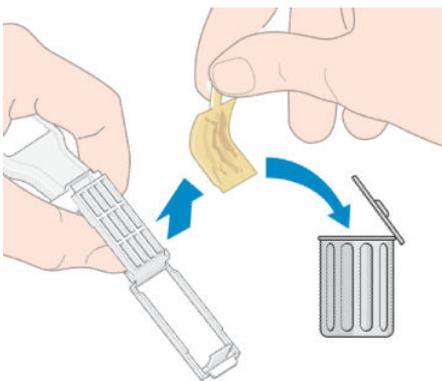
10. 両方のコネクタが乾くまでしばらく待ってから、プリントヘッドをプリントヘッドキャリッジに取り付けます。[140 ページのプリントヘッドを交換する](#)を参照してください。
11. クリーニング作業が完了したら、スポンジのタブを引いてキャリッジ接点ワイパーを開きます。



12. キャリッジ接点ワイパーから汚れたスポンジを取り外します。



13. 手や服にインクが付かないように、汚れたスポンジは適切な場所に捨ててください。



フロントパネルに**再度取付け**または**交換**というメッセージがまだ表示される場合は、プリントヘッドを交換するか、サービス担当者に連絡してください。

インクカートリッジや中間タンクを取り付けられない

1. 正しいカートリッジまたはタンク (モデル番号) を使用していることを確認します。
2. カートリッジまたはタンクのラベルの色が、スロットのラベルの色と同じであることを確認します。
3. カートリッジの正面の矢印が上を向いていて、カートリッジの向きが正しいことを確認します。

⚠ 注意： 中間タンク スロットの内部は、絶対にクリーニングしないでください。

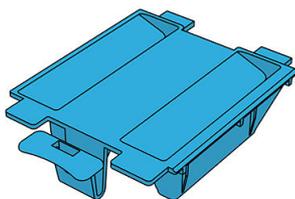
インクファネルおよびメンテナンスカートリッジの交換

フロントパネルで交換するように支持されたら、インクファネルとメンテナンスカートリッジを交換します。

📖 注記： 非常に乾燥した環境下では、乾燥したインクがインクファネルにつもって固まる可能性があります。この固まりは、布で簡単に取り除くことができます。

⚠ 注意： インクファネルの固まりが多くなると、プリントヘッドやプリンタの他の部品が損傷する可能性があります。警告が示されたら、インクファネルを直ちに交換することを強くお勧めします。

ユーザーメンテナンスキットには、インクファネルと使い捨てビニール手袋が同梱されています。



 **重要**：メンテナンスカートリッジとインクファネルを取り外すときは、インクがいっぱいに入っていることに注意してください。そのため、

- 手袋を着用します。
- こぼれないようにするため、メンテナンスカートリッジとインクファネルはゆっくりと水平に取り外してください。
- 交換したメンテナンスカートリッジは、常にまっすぐ立てた状態で取り扱いおよび保存します。

 **警告**！プリンタのキャスターがロックされ(ブレーキレバーが押し下げられている状態)、プリンタが動かないようになっていることを確認します。

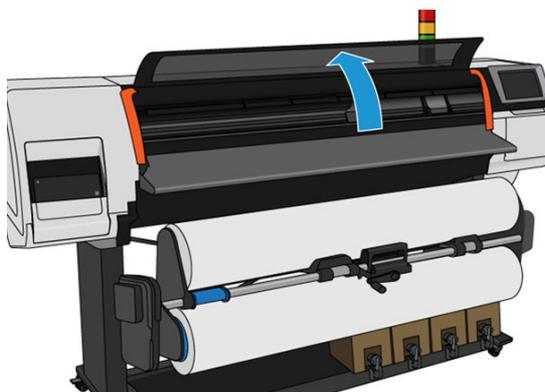
インクファネルとメンテナンスカートリッジを交換するには：

プリンタのフロントパネルで  をタップし、[プリントヘッドクリーニングキットの交換]をタップします。

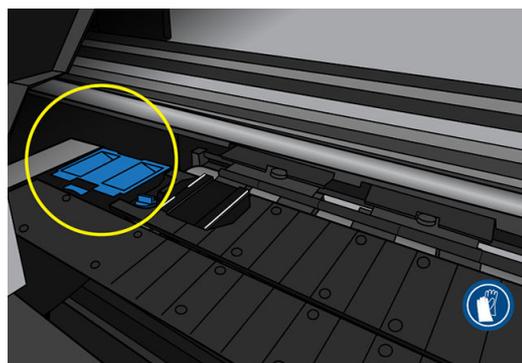
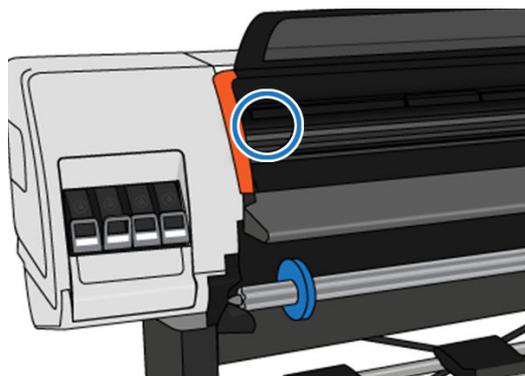


インクファネルの取り外し

1. プリンタのウィンドウを開きます。

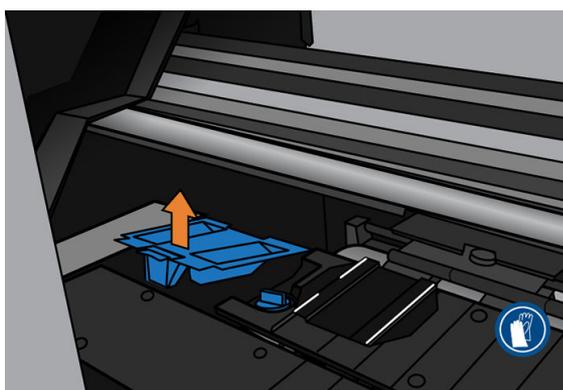


2. インクファネルを特定します。



3. 簡単に取り外せるようになるまでインクファネルのタブを引きます。

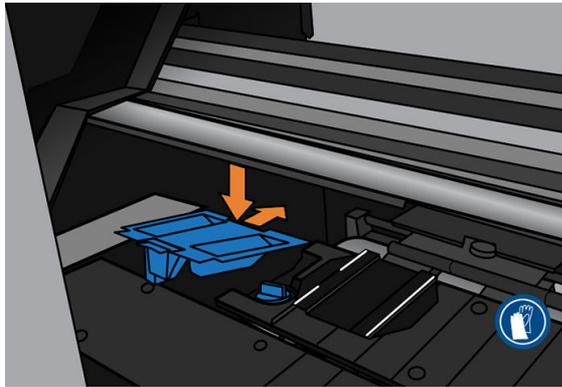
 **注記：**手にインクがつかないように使い捨てビニール手袋をはめてください。



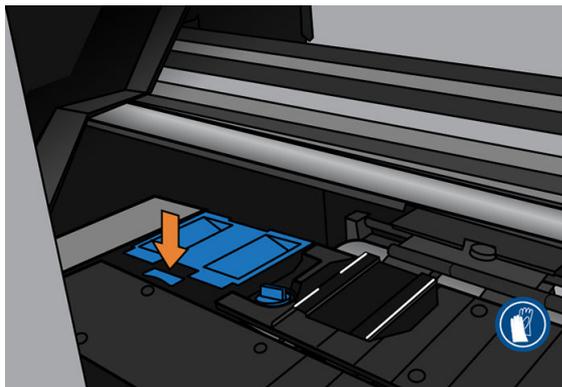
4. インクファネルは、地方条例および国の規制に従って廃棄してください。

インクファネルの取り付け

1. インクファネルの2つの背面のタブを挿入します。



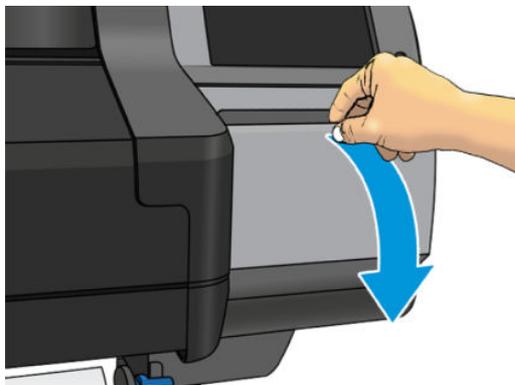
2. 親指でインク ファネルを所定の位置に完全にスライドさせます。
3. タブの付いている端を奥まで挿入し、インク ファネルが所定の位置にカチッと音がするまで上から押し込みます。インク ファネルの上部が平らな状態で取り付けられていること、および、インク ファネルのどの端もプラテンの面より高くなっていないことを確認します。



4. ウィンドウを閉じます。カートリッジが動き、機構的な干渉がないかどうかチェックされます。問題がない場合、以下の手順を続行します。問題がある場合、プロセスを繰り返してインク ファネルを取り付け直すように求められます。

メンテナンスカートリッジの交換

1. メンテナンスカートリッジは、プリンタ前面のフロントパネルの下に位置するスロットにあります。ドアを開きます。



2. メンテナンスカートリッジの前面にハンドルがあります。カートリッジを取り外すには、スライドさせて外します。



3. 途中までスライドさせたら、両手で両側を持ちます。重いので注意してください。

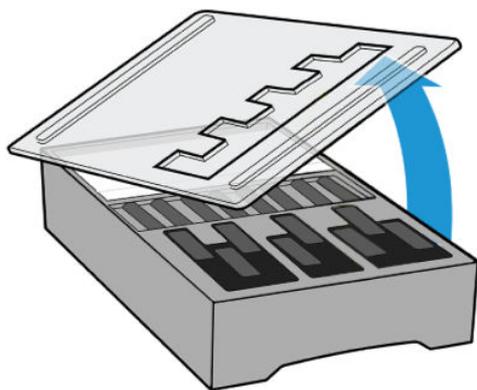


 **重要**：インクが一杯なので、こぼさないように注意しながら、水平方向にスライドさせて取り外します。



地方条例および国の規制に基づいて、メンテナンスカートリッジを廃棄してください。

4. 新しいメンテナンスカートリッジのプラスチック カバーを取り外します。



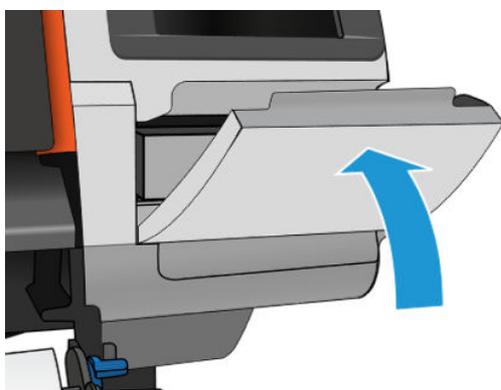
5. メンテナンスカートリッジを、該当するスロットに、下の図の矢印の方向に挿入します。



6. スロットから飛び出さないところまでメンテナンスカートリッジを押し込みます。プリンタが自動的に受け入れるので、無理矢理押し込まないでください。

 **注記：** ドアを閉めるまで、フロントパネルに新しいメンテナンスカートリッジは表示されません。

7. メンテナンスカートリッジをプリンタに取り付け終わったら、ドアを閉めます。



 **注記：** 印刷を再開する前に、プリンタにインクカートリッジ、プリントヘッドおよびメンテナンスカートリッジがすべて取り付けられており、プリンタ ウィンドウおよびメンテナンスカートリッジドアが閉じている必要があります。

 **重要：** メンテナンスカートリッジを取り付けることができない場合、適切な製品番号であり、向きが正しいことを確認してください。

※ **ヒント**：メンテナンスカートリッジを取り外して目視確認したい場合には、[153 ページのメンテナンスカートリッジの交換](#)の手順で開始することができます。目視確認の後、古いメンテナンスカートリッジをプリンタに戻すと、その時点で、この手順は終了します。

キャリッジロッドのクリーニングと注油



注記：周辺温度がプリンタの運用仕様よりも高い([183 ページの動作環境の仕様](#)を参照) または空気中に多量のほこりがあるなどの特定の状況では、スライダーロッドの潤滑油が損なわれ、プリンタの性能に影響を与える可能性があります。

以下の手順は、次にあるビデオからも確認できます。<http://www.hp.com/go/latex300/videos>。

1. フロントパネルで  をタップしてから、[予防保守タスク]>[キャリッジロッドの潤滑]をタップします。
2. ウィンドウを開きます。
3. キャリッジロッドを 95%エタノールで湿らせた糸くずの出ない布でクリーニングします。左カバールの下の部分も含めた、レール全体をクリーニングします。

注記：95%のエタノールは、ユーザーメンテナンスキットに含まれていません。

注意：エタノールは非常に燃えやすい液体です。製造元の安全に関する注意事項を守ってください。

注意：市販のクリーナーや研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。

警告！可動部分を避けます。手袋を着用することを推奨します。



可動部分

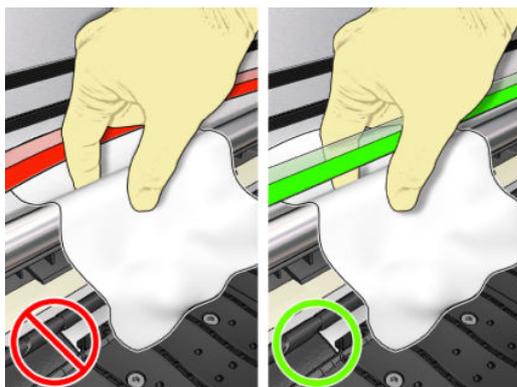


手袋を着用

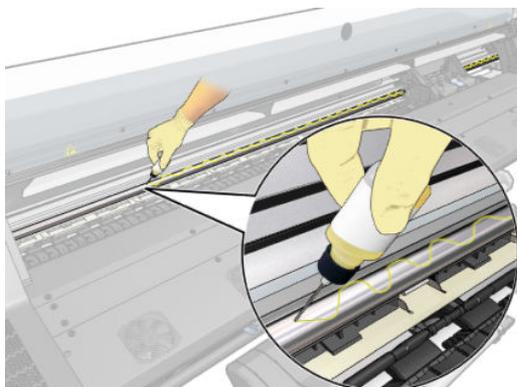
安全性の詳細については、[3 ページの安全に関する注意事項](#)を参照してください。



△ 注意: クリーニング中は、ロッドの上部にあるプラスチック製のエンコーダ ストリップを損傷しないように注意します。



4. ロッドが乾燥するまで待つてから、ウィンドウを閉じます。右カバーの下にあるロッドの部分に手が届くように、キャリッジがプリンタの左側に移動します。
5. プリンタのウィンドウを開きます。
6. 手順3と同じ方法で、右カバーの下にあるキャリッジロッドの部分をクリーニングします。
7. プリンタ付属のユーザー メンテナンスキットからオイルのボトルを取り出します (必要な場合は交換キットを注文できます)。
8. ロッドに沿って細くジグザグにオイルを塗ります。



📝 注記: 注油中は、ロッドの上部にあるエンコーダ ストリップにオイルを垂らさないように注意します。

9. フロントパネルの **[OK]** をタップします。
10. ウィンドウを閉じます。
11. ロッド上にオイルをいきわたらせるように、キャリッジがプリンタの片側から反対側まで移動します。
12. フロントパネルに、注油が完了したかどうかの質問が表示されます。 **[OK]** をタップして確認します。

エンコーダストリップのクリーニング

エンコーダストリップのクリーニングは、プリンタのメンテナンスに重要で、さまざまな問題を解決します。

- 86:01、87:01 システム エラー、または、キャリッジがプリンタの端に衝突するなどのキャリッジアセンブリの位置ずれ関連エラー。
- 42:10 システム エラー。スキャン軸でのキャリッジの移動の開始または初期位置への移動の失敗に関連しています。
- 新しいメンテナンスカートリッジを取り付けた後も消えない 29:01 システム エラー。
- エンコーダストリップが汚れていると、キャリッジが素材の位置を正しく検知できなくなるため、素材の取り付け問題を起こす場合もあります。

プリンタから指示があった場合、エンコーダストリップをクリーニングする必要があります。クリーニングが必要になった場合は、フロントパネルにメッセージが表示されます。**プリンタを最適に使用するには、ユーザーガイドの「エンコーダストリップのクリーニング」の手順に従ってください。**

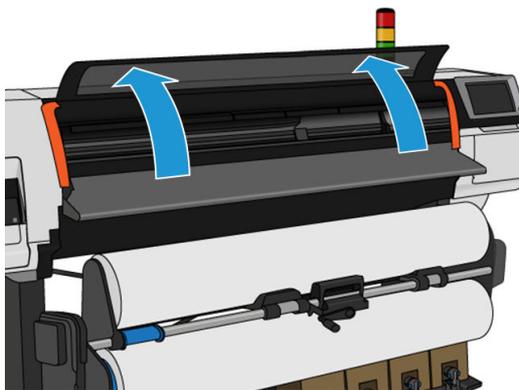
 **注記:** フロントパネルにこのメッセージが表示された場合、サイレント警告メッセージが 8:01 のシステムエラー ログとして記録されます。これはエラー ログ履歴を確認するときに役立ちます。

 **注記:** フロントパネルにメッセージが表示されないが、印刷物にこの不具合がある場合、次の手順に従ってエンコーダをクリーニングします。

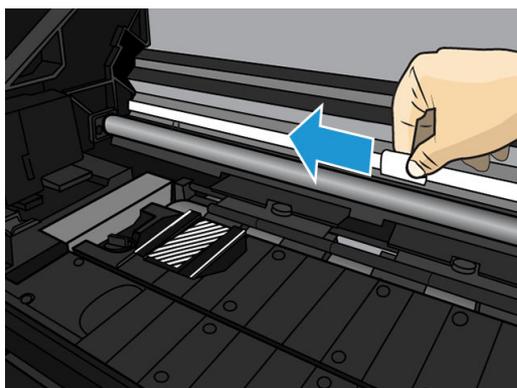


クリーニング手順

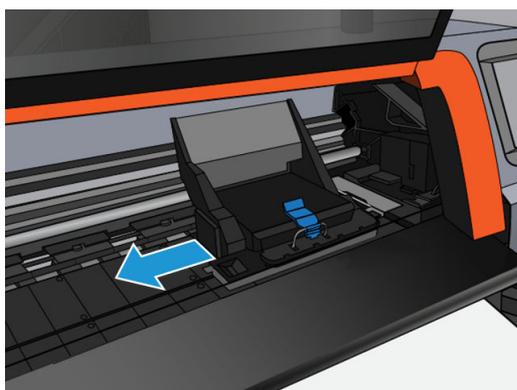
1. フロントパネルで  をタップしてから、[予防保守タスク]>[スキャン軸エンコーダのクリーニング]をタップします。
2. ウィンドウを開きます。



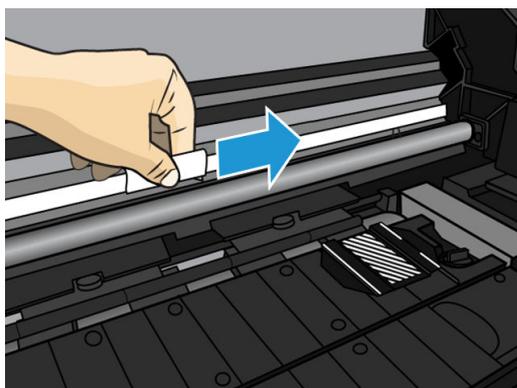
3. フロントパネルの指示通りに、エンコーダ ストリップの両側を水で湿らせた布を使ってクリーニングし、完了したら【**続行**】をタップします。



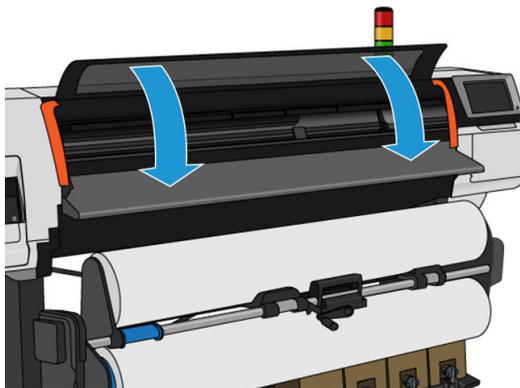
4. ウィンドウを閉じます。キャリッジがプリンタの左端に移動します。



5. フロントパネルに、再度ウィンドウを開けてエンコーダ ストリップの右側 (サービスステーションの内部) をクリーニングするように表示されます。完了したら、【**続行**】をタップします。



6. ウィンドウを閉じます。キャリッジは、サービスステーション内の待機位置に戻ります。



プラテンのクリーニング

印刷プラテンは、インク使用量が 40 リットルに到達するごと (フロントパネルにアラートが表示されます) に加えて、次の現象に気づいた場合にクリーニングする必要があります。

- かつては良好に機能していたプリセットで印刷した場合にインクがにじむ (バキューム損失)
- 素材がよく詰まる
- 印刷物の裏のインクの染みやマーク
- 素材送りセンサー使用時の素材送りの問題

 **注記** : 幅の狭い素材に印刷した後に幅の広い素材に印刷を行うと、プラテンの左側が汚れている場合があります。汚れている箇所をクリーニングしないと、インクが素材の裏面に残ることがあります。

 **注記** : プラテンが汚れてしまうため、プラテンの使用中に多孔性素材に印刷しないでください。多孔性素材には、インクコレクタを使用します。

 **注意** : プラテンをクリーニングする際は、素材送りセンサーに損傷を与えないよう注意してください。センサーは極小の長方形の窓で (1 cm²以下)、右から 3 番目のピンチホイールの近くにあります。[163 ページの素材送りセンサーの窓のクリーニング](#)を参照してください。

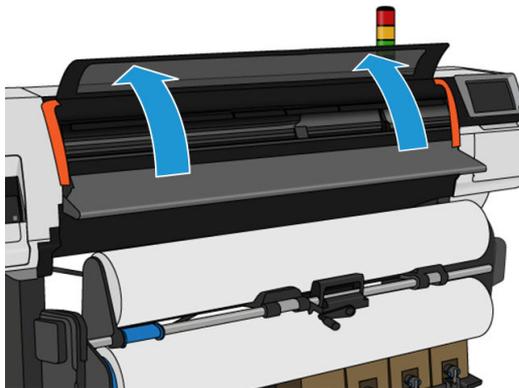
 **ヒント** : 手袋を着用することを推奨します。



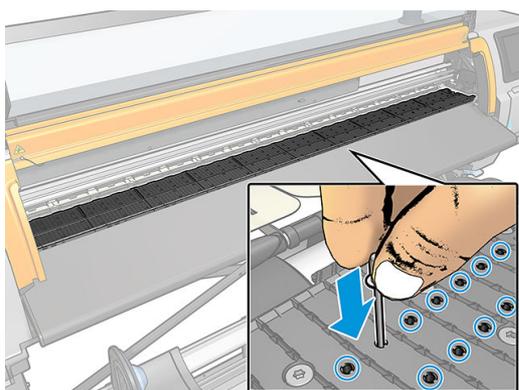
以下の手順に従い、プラテンのクリーニングを行います。

1. プリンタからすべての素材を取り外します。[67 ページの HP Stitch S300 プリンタからのロール紙の取り外し](#)および[68 ページの HP Stitch S500 プリンタからのロール紙の取り外し](#)を参照してください。
2. プリンタの電源を切ります。

3. プリンタのウィンドウを開きます。

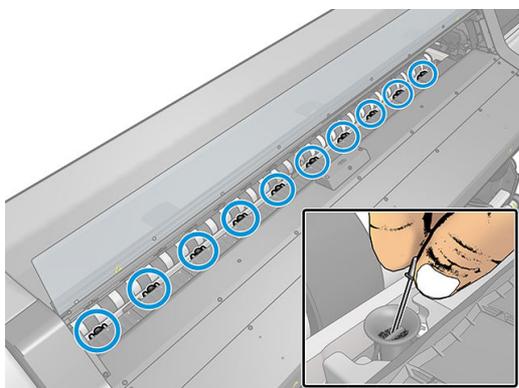


4. 1 mm のピンを使用して、印刷プラテンのすべての穴から詰まりを取り除きます。ピンを奥まで差し込むようにしてください。穴にインクや素材の繊維が蓄積して、バキューム効果を低減させることがあります。



5. プラテンまたはインクコレクターを外します。[46 ページのインクコレクター](#)を参照してください。

6. 同じ 1 mm のピンかピンセットを使用して、バキューム吸引カップ内のインクと素材の繊維をすべて取り除きます。

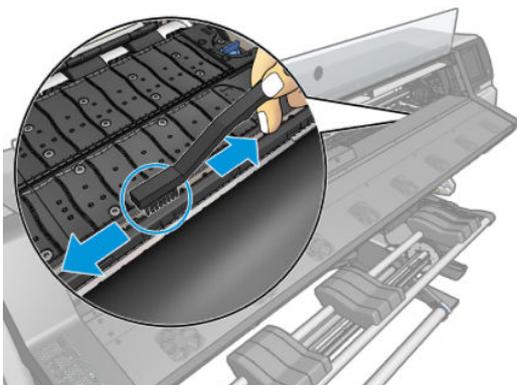


7. プラテンまたはインクコレクターを再度取り付けます。

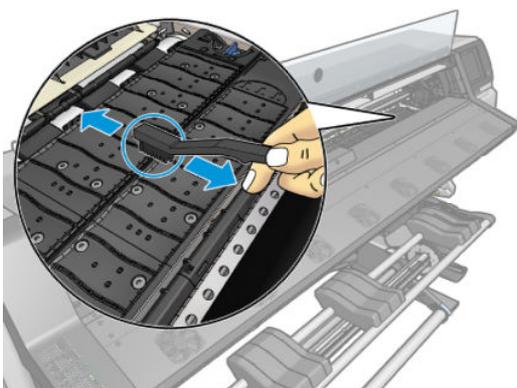
印刷物の裏にインクの汚れが認められるか、素材送りセンサーに問題がある場合は、次の手順に進みます。

1. 吸収性のあるきれいな柔らかい布を使用して、カッターの溝、カッターの傾斜面、およびプラテンから湿ったインクを完全に拭き取ります。

2. 乾いたブラシで、カッターの溝およびカッターの傾斜面に付着している乾いたインクを取り除きます。



3. 同じ乾いたブラシで、プラテンの表面に付着している乾いたインクを取り除きます。



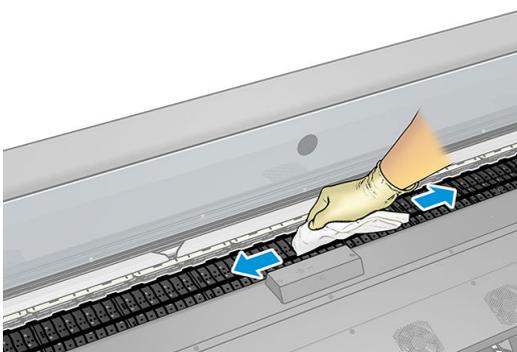
4. 使用済みの布を 95%のエタノールでわずかに湿らせ、付着している残りの乾いたインクをプラテンから拭き取ります。

 **注記**：乾燥して堆積したインクの除去には時間がかかります。

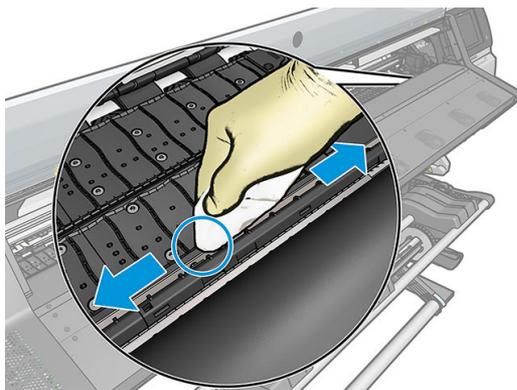
 **注記**：95%のエタノールは、ユーザーメンテナンスキットに含まれていません。

 **注意**：エタノールは非常に燃えやすい液体です。製造元の安全に関する注意事項を守ってください。

注意：市販のクリーナーや研磨剤入りクリーナーは使用しないでください。水分が残った状態では、素材送りセンサーが損傷するおそれがあるため、プラテンを直接濡らさないでください。



5. 湿った布でカッターの傾斜面に付着している乾いたインクを拭き取ります。



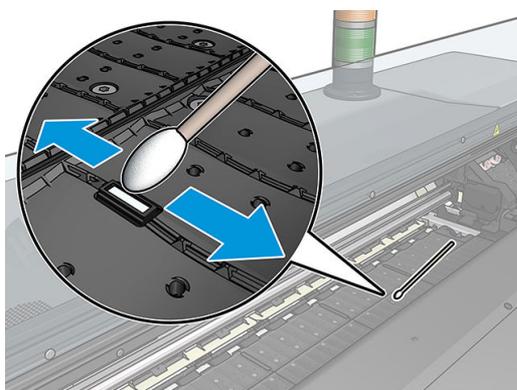
6. 95%エタノールの容器を閉じて布と共にプリンタの周囲から移動します。
7. プリンタの電源を入れて素材を再び取り付ける前に、エタノールが気化するまで3～4分待機します。

素材送りセンサーの窓のクリーニング

素材送りセンサーは極小の長方形の窓で(サイズは1 cm²以下)、右から3番目のピンチホイールの近くにあります。

印刷プラテンのクリーニングを行う場合、または印刷品質に問題が発生した場合に素材送りセンサーの窓をクリーニングすることを推奨します。

1. フロントパネルに表示される手順に従い、素材を取り外します。[67 ページの HP Stitch S300 プリンタからのロール紙の取り外し](#)および[68 ページの HP Stitch S500 プリンタからのロール紙の取り外し](#)を参照してください。
2. プリンタの電源を切り、温度が下がるまで待ちます。
3. 綿棒でセンサーを拭いて乾燥していないインクを取り除きます。



4. 95%エタノールで軽く湿らせた綿棒でセンサーを拭いて乾燥したインクを取り除きます。

注記: 95%のエタノールは、ユーザー メンテナンスキットに含まれていません。エタノールを扱うときは、製造元の安全に関する注意事項に従ってください。

センサー ウィンドウに乾燥したインクが大量に付着している場合、拭くときに少し圧力をかけて、綿にインクが吸収されやすくする必要があります。新しい綿棒を使って、綿に汚れが付かなくなり、センサー ウィンドウに汚れが見えなくなるまでクリーニングを続けます。周囲の照明が反射するときは、クリーニングされたセンサーは、表面全体で一様に青色に反射します。近づき、視点を少し変えることによってこの反射を確認できます。

5. プリンタの周囲から蓋を閉めた 95%のエタノールの容器および綿棒を移動させます。
6. プリンタの電源を入れて素材を再び取り付ける前に、エタノールが気化するまで 3 ~ 4 分待機します。

プリンタ外観のクリーニング

湿らせたスポンジまたは柔らかい布に研磨剤の入っていない液状の石鹼などの刺激の少ない家庭用洗剤を使用して、プリンタの外部や、通常の操作で触れる部分のクリーニングを行います。

⚠ 警告！ 感電を防ぐために、クリーニングの前に、プリンタの電源がオフになっていて、電源コードが抜いてあることを確認してください。プリンタ内部に水が入らないようにしてください。

⚠ 注意： プリンタに研磨剤入りクリーナーを使用しないでください。

プリンタを移動または保管する

プリンタを移動したり、長期間保管する必要がある場合は、準備作業を正しく行い、プリンタの損傷を防ぐ必要があります。

1. インクカートリッジ、プリントヘッドまたはメンテナンスカートリッジは取り外さないでください。
2. 素材が取り付けられていないことを確認します。
3. プrintヘッドキャリッジが、プリンタ右端のサービスステーションにあることを確認します。
4. フロントパネルに**使用可能**メッセージが表示されていることを確認します。
5. フロントパネルの電源ボタンを押して、電源をオフにします。
6. プリンタの背面にある電源スイッチもオフにします。
7. プリンタをネットワーク、コンピュータまたはスキャナと接続しているすべてのケーブルを取り外します。
8. プリンタを逆さまにしたり横向きに倒したりする場合は、最初にメンテナンスカートリッジを取り外します ([153 ページのメンテナンスカートリッジの交換](#)を参照)。
9. 保管環境の正しい条件については、[183 ページの動作環境の仕様](#)を参照してください。

📖 注記： プリンタやインクカートリッジを気温の低い場所から、気温と湿度が高い場所に移動すると、大気中の水分がプリンタの部品やカートリッジ上で結露し、インク漏れやプリンタ エラーの原因になることがあります。この場合、結露した水分を蒸発させるために、プリンタの電源を入れたり、インクカートリッジを取り付けたりする前に少なくとも 3 時間、プリンタやインクカートリッジを放置します。

📖 注記： インクカートリッジは常に 5 ~ 35°C (運搬時の温度) および 15 ~ 30°C (保管/使用時) の温度で保管する必要があることを考慮に入れてください。

サービス メンテナンス

プリンタを使用していると、常に使用されるコンポーネントは、消耗していきます。

これらのコンポーネントの消耗によるプリンタの故障を防止するため、プリンタはライン センサーの消耗、キャリッジがプリンタの軸を移動したサイクルの回数およびインクの総使用量などのさまざまなパラメータをトラッキングします。

プリンタはこの数値を使用して、サービスメンテナンスが必要なことを検出します。その際、フロントパネルに以下のメッセージが表示されます。

- サービスメンテナンスキット3

これらのメッセージは、コンポーネントの寿命が近づいていることを示します。プリンタの使用状況によっては、長期にわたって印刷を続行することもできますが、サービス担当者に連絡し、訪問サービスメンテナンスを依頼することを推奨します。サービスエンジニアは、消耗した部品をオンサイトで交換し、プリンタの寿命を延ばします。

フロントパネルにこれらのメッセージが表示されたときに、サービスエンジニアの派遣を手配するには、2つの利点があります。

- プリンタ コンポーネントをお客様の都合に合わせて交換することができるので、通常業務の邪魔をしません。
- 訪問サービスメンテナンスのときに、サービスエンジニアは一度に複数の部品を交換します。繰り返し訪問する必要がなくなります。

8 ファームウェアのアップデート

プリンタのさまざまな機能は、ファームウェアと呼ばれている、プリンタ内のソフトウェアによって制御されています。

ファームウェアのアップデートは、随時、HP から入手することができます。このアップデートにより、プリンタの性能が向上し、プリンタの機能が拡張されます。

USB フラッシュ ドライブを使用したファームウェアアップデート

プリンタをはじめてインストールするときは、ファームウェアのアップデートを確認するメッセージが表示されることがあります。この場合、次の仕様の USB フラッシュ ドライブが必要です。

- USB 2.0 互換
- 2GB の容量
- FAT32 フォーマット済
- ハードウェア暗号化なし

ファームウェアアップデートの実行

1. <http://www.hp.com/go/StitchS30064in/support/>または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/support/> からファームウェア アップデートをダウンロードし、USB フラッシュ ドライブに保存します。

 **重要** : USB フラッシュ ドライブのルート フォルダには、1 つのファームウェア ファイル (.fmw) 以外のファイルが含まれてはなりません。

2. プリンタの電源を切ります。
3. プリンタの背面にある USB コネクタに USB フラッシュ ドライブを接続します。
4. プリンタの電源を入れます。
5. フロントパネルの指示にしたがいます。

その後のファームウェア アップデートは、同じ方法でプリンタにインストールするか、プリンタの内蔵 Web サーバを使用してインストールできます。

内蔵 Web サーバを使用したファームウェアアップデート

1. 任意のコンピュータから内蔵 Web サーバにアクセスするには、[24 ページのプリンタ ステータスを確認する](#)を参照してください。
2. 内蔵 Web サーバで [セットアップ] タブを選択し、[ファームウェアのアップデート] > [手動ファームウェアアップデート] を選択します。
3. 画面の指示に従い、ファームウェア ファイルを <http://www.hp.com/go/StitchS30064in/support/> または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/support/> からダウンロードして、ハードディスクに保存します。次に、ダウンロードした .fmw ファイルを選択し、[更新] をクリックします。

ファームウェア ファイルをプリンタにアップロードする処理に非常に時間がかかる場合は、プロキシサーバの使用がその原因であることがあります。その場合は、プロキシサーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer を使用している場合は、[ツール] > [インターネットオプション] > [接続] > [LAN の設定] に移動し、[ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない] チェックボックスを選択します。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定] ボタンをクリックし、プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを例外の一覧に追加します。
- Windows 版の Firefox を使用している場合は、[ツール] > [オプション] > [ネットワーク] > [接続] > [設定] に移動し、[プロキシを使用しない] チェックボックスを選択します。または、[手動でプロキシを設定する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレスを例外リストに追加します。
- Linux 版の Firefox を使用している場合は、[編集] > [設定] > [ネットワーク] > [接続] > [設定] に移動し、[インターネットに直接接続する] チェックボックスを選択します。または、[手動でプロキシを設定する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレスを例外リストに追加します。

自動ファームウェアアップデート

自動ファームウェアアップデートは、Web に接続したプリンタで使用すると便利です。プリンタで最新のファームウェア リリースを自動的にダウンロードし、インストールすることができます。

重要な注意事項

- プリンタはインターネットに接続されている必要があります。
- 自動ファームウェアアップデートを設定するには、フロントパネルまたは内蔵 Web サーバ ([セットアップ] > [ファームウェアアップデート] > [ファームウェアアップデートの設定]) が使用できます。
- 管理者パスワードが設定されている場合は、以下の設定を変更する必要があります。
- ファームウェアアップデートのパッケージサイズが大きい可能性があります。ネットワーク接続またはインターネット接続に何らかの影響を与えないかどうかを検討してください。
- ファームウェアのアップデートはバックグラウンドでダウンロードされるので、ダウンロード中にプリンタで印刷を続けてもかまいません。ただし、ファームウェアのアップデートはバックグラウンドではインストールできないので、その際は印刷を停止してください。
- 自動確認またはダウンロードを有効または無効にするには、フロントパネルで  をタップしてから、[アップデート] > [ファームウェアアップデート] をタップします。

9 アクセサリ

サプライおよびアクセサリの注文方法には、以下の2通りの方法があります。

- Web で、<http://www.hp.com/go/StitchS30064in/accessories> または <http://www.hp.com/go/StitchS50064in/accessories> にアクセスするここでは、お使いのプリンタのサプライおよびアクセサリの最新の一覧も参照できます。
- HP サポートに問い合わせて ([38 ページのサポートが必要な場合](#)を参照)、必要なものがお住まいの地域で入手可能であることを確認します。

以下は、本書の執筆時点でご利用いただけるサプライおよびアクセサリと製品番号のリストです。

インク サプライの注文

このプリンタ用にご注文いただけるインク サプライは以下のとおりです。

HP Stitch S500 の中間タンクとして使用される HP Stitch S300 のインクカートリッジ

カートリッジ	パーツ番号
HP 624 775ml ブラック Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL53A
HP 624 775ml シアン Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL54A
HP 624 775ml マゼンタ Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL55A
HP 624 775ml イエロー Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL56A

HP Stitch S500 用大容量インクカートリッジ

カートリッジ	パーツ番号
HP 636 3 リットル ブラック Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL57A
HP 636 3 リットル シアン Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL58A
HP 636 3 リットル マゼンタ Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL59A
HP 636 3 リットル イエロー Stitch S シリーズ インクカートリッジ	2LL60A

プリントヘッド

プリントヘッド	パーツ番号
HP 614 シアン/ブラック Stitch S シリーズプリントヘッド	2LL62A
HP 614 マゼンタ/イエロー Stitch S シリーズプリントヘッド	2LL63A

その他のサプライ品

項目	パーツ番号
HP 614 Stitch S シリーズプリントヘッドクリーニングキット	2LL61A
HP Stitch シリーズ 300/500 インク コレクター フォームキット	T7U74A
HP Stitch シリーズ 300/500 ユーザー メンテナンスキット	5QG72A

アクセサリの注文

お使いのプリンタのモデルにより、以下のアクセサリがご注文できます。[2 ページのプリンタ モデル](#)を参照してください。

HP Stitch S300 および S500 用アクセサリ

名前	パーツ番号
HP Stitch 300/500 シリーズ インクコレクター	5JX30A
HP Stitch シリーズ 300/500 エッジホルダー キット	F0M64A

HP Stitch S300 専用アクセサリ

名前	パーツ番号
HP メディア取り付けアクセサリ	F0M63A
HP Stitch シリーズ 300 64 インチ プリンタ 3 インチ スピンドル	F0M58A
HP Stitch シリーズ 300 64 インチ プリンタ 2 インチ スピンドル	F0M56A

HP Stitch S500 専用アクセサリ

名前	パーツ番号
HP Ergosoft Pro RIP カラー エディション	5QG59S

廃棄に関する指示

HP では、HP 純正インク サプライ向けに便利な無料リサイクル プログラムを数多く実施しています。さらに、ビジネスクライアント向けには、リサイクル対象の一部 HP 大判印刷素材に印刷された看板を、HP に送り返していただくための無料プログラムを実施しています。これらの HP プログラムの詳細については、<http://www.hp.com/recycle> を参照してください。

プリンタについては、HP サプライ リサイクル プログラムを通じて、次のアイテムをリサイクルできます。

- HP 624 775ml Stitch S シリーズ インクカートリッジ
- HP 614 Stitch S シリーズ プrintヘッド

HP Stitch S500 プリンタ用の HP 636 3 リットル Stitch 昇華染料インクカートリッジは、カートリッジの梱包の指示に従って廃棄する必要があります。インクバックは地方条例および国の規制に従って取り外して廃棄してください。インクカートリッジのその他のパーツ(プラスチック製リテーナおよび梱包箱)は、一般的なリサイクルプログラムでリサイクルできます。



Remove ink bag and dispose of in compliance with federal, state and local laws and regulations.
www.hp.com/recycle

次のサプライおよびアクセサリは地方条例および国の規制に従って廃棄してください。

- HP Stitch 300/500 シリーズ メンテナンスカートリッジ
- HP Stitch 300/500 シリーズ インクコレクター
- HP Stitch 300/500 シリーズ インク ファネル

インク システム コンポーネントを扱う場合は、手袋の着用をお勧めします。

10 その他のトラブルシューティング

- [プリンタの IP アドレスを取得できない](#)
- [内蔵 Web サーバにアクセスできない](#)
- [印刷できない](#)
- [印刷ジョブの生成中にプログラムの処理速度が低下したり停止する](#)
- [プリンタが遅く感じる](#)
- [コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)
- [ファームウェアのアップデート、オンライン検索またはプリンタ データ共有規約などのサービスに接続できない](#)
- [フロントパネルのエラー コード](#)

プリンタの IP アドレスを取得できない

ネットワークに DHCP サーバがない場合、プリンタは IP アドレスを自動的に取得できません。この場合は、次の方法でプリンタの IP アドレスを手動で設定する必要があります。

1. フロントパネルで  をタップしてから、[セットアップ] > [ネットワーク接続] > [Gigabit Ethernet] > [設定の変更] > [TCP/IP] > [IPv4 設定] > [設定方法] > [手動] をタップします。
2. IPv4 設定メニューから、[手動設定] > [IP アドレス] を選択します。
3. 使用する IP アドレスを入力し、終了したら [OK] をタップします。

内蔵 Web サーバにアクセスできない

手順書をまだお読みでない場合は、[23 ページの内蔵 Web サーバにアクセスする](#)の指示を参照してください。

1. フロントパネルで  をタップしてから、接続 > [ネットワーク接続] > [詳細設定] > [内蔵 Web サーバを使用] > [オン] をタップします。
2.  をタップし、接続 > [ネットワーク情報] をタップします。
3. 次の情報が表示されます。[IP 有効 : はい]。表示されていない場合は、別の接続を選択する必要があります。

それでもまだ内蔵 Web サーバにアクセスできない場合は、フロントパネルの電源ボタンでプリンタの電源をいったん切ってから、もう一度入れ直してください。

内蔵 Web サーバへのアクセスに非常に時間がかかる場合は、プロキシサーバの使用がその原因であることがあります。その場合は、プロキシサーバを経由せずに内蔵 Web サーバに直接アクセスします。

- Windows 版の Internet Explorer 6 を使用している場合は、[ツール] > [インターネット オプション] > [接続] > [LAN の設定] をクリックし、[ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない] チェックボックスをオンにします。さらに高度な設定を行うには、[詳細設定] ボタンをクリックし、プロキシサーバを使用しないように、プリンタの IP アドレスを例外の一覧に追加します。
- Windows 版の Firefox 3.0 を使用している場合は、[ツール] > [オプション] > [詳細] > [ネットワーク] > [接続設定] をクリックし、[プロキシを使用しない] を選択します。または、[手動でプロキシを設定する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレスを例外リストに追加します。
- Linux 版の Firefox 2.0 を使用している場合は、[編集] > [設定] > [詳細] > [ネットワーク] > [接続設定] をクリックし、[インターネットに直接接続する] を選択します。または、[手動でプロキシを設定する] が選択されている場合は、プロキシサーバを使用しないようにプリンタの IP アドレスを例外リストに追加します。

印刷できない

コンピュータから送信されたファイルが正しく印刷されない原因として、次の理由が考えられます。

- 電源に問題がある可能性があります。プリンタが動作せず、フロントパネルに何も表示されない場合は、背面の電源スイッチがオンになっていて、電源ケーブルが正しく接続され、電源ソケットから電力が供給されているかどうかを確認します。
- ネットワークケーブルが接続されていないまたは通信のセットアップに問題があります。[174 ページのコンピュータとプリンタ間の通信に問題がある](#)を参照するか、IT 部門または通信システムのプロバイダに連絡してください。
- ホーム画面の上部のバーを下にドラッグして、フロントパネルのすべてのアラートを確認します(最初のアラートの下に複数のアラートが隠れている可能性があります)。アラートにより、次のような、印刷が停止した理由を確認できる場合があります。
 - インク サプライが空になっている。
 - プリントヘッドが認識しないか、損傷している。
 - 素材の取り付け位置がずれている。
- フロントパネルの素材名が RIP における素材名と同じであることを確認します。転写素材の場合、RIP には転写紙とテキスタイル素材の組み合わせが表示されます(例：転写紙名+ファブリック名)。フロントパネルの素材名が RIP における素材名(転写紙名)の最初の部分と同じであることを確認します。取り付けしている素材が、画像と必要なマージンの合計に対して十分な幅があることを確認します。
- ロールの長さのトラッキング オプションが有効になっています。ロールの残りの長さが、ジョブに十分であることを確認します。この情報は、フロントパネルの  アイコン、または RIP ソフトウェア(このメニューの位置は RIP ソフトウェアによって異なります)で確認できます。
- プリンタと RIP ソフトウェアには、ジョブのインク消費量を予測して、ジョブを印刷するために十分なインクがあるかどうかを推定する特別な機能があります。RIP ソフトウェアでインク推定オプションが有効になっているかどうかと、ジョブの推定ステータスを確認します(この操作手順は、RIP ソフトウェアによって異なります)。
- ごくまれな状況では、素材プリセットが転送同期問題により破損している可能性があります。一般的なプリセットを使用して印刷を試してください。これが正しく印刷される場合は、フロントパネルと RIP ソフトウェアで素材ライブラリから問題のプリセットを削除することで、問題を解決できます。その後、手動またはフロントパネルでオンライン検索することで、素材を再度インストールします。
- 強力な電磁場や重大な電気障害など、異常な電磁現象が発生している可能性があります。このような現象が発生している場合、プリンタが異常な動作をしたり、動作を停止することがあります。このような場合は、フロントパネルの電源ボタンを押してプリンタの電源を切り、電磁的な環境が正常に戻るまで待機してから、電源を入れ直してください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。

印刷ジョブの生成中にプログラムの処理速度が低下したり停止する

ホストシステムが RIP ソフトウェアのシステム要件を満たしていることを確認します。

高品質の大判印刷ジョブの生成には大量のデータが必要になり、ソフトウェアの処理速度が大幅に低下したり停止することがあります。印刷解像度を下げることで、この問題を回避できる可能性があります。ただし、印刷解像度を下げることで、印刷品質は低下します。

プリンタが遅く感じる

この場合、いくつかの原因が考えられます。

- RIP で最高水準の印刷品質を要求した場合、試し刷り品質の印刷と比較して遅くなります。
- プリンタに取り付けられている素材が、フロントパネルに表示される素材ファミリーに属することを確認します。
- プリンタがネットワークに接続されていることを確認します。ネットワーク上のすべてのコンポーネント(ネットワーク インタフェースカード、ハブ、ルータ、スイッチおよびケーブル)がギガビットイーサネットに対応しているかどうかを確認します。ネットワーク上の他のデバイスのトラフィック量も確認してください。プリンタにプロキシサーバが正しく設定されているか、RIP ホストからプリンタの必要なポートにアクセスできるかを確認します。
- プリントヘッドの状態が良いことを確認します。プリントヘッドのクリーニングが必要な場合、印刷時間が長くなる傾向があります。フロントパネルまたは内蔵 Web サーバでプリントヘッドのステータスを確認します。必要に応じてプリントヘッドをクリーニングするか交換します。
- 画像にインク濃度の高い黒い塗りつぶしがある場合は、印刷時間が長くなる可能性があります。

[19 ページのプリンタの状態](#)も参照してください。

コンピュータとプリンタ間の通信に問題がある

問題の例を以下に示します。

- プリンタに画像を送信しても、フロントパネルのディスプレイに**[受信中]**というメッセージが表示されない。
- 印刷中に、プリンタに 61:09 や 63:05 などのエラー メッセージが表示される。[175 ページのフロントパネルのエラーコード](#)を参照してください。
- データを転送すると RIP が停止します。

通信の問題を解決するには、以下の処理を実行します。

- RIP で、正しいプリンタが選択されていることを確認します。
- プリンタのネットワーク設定が正しいことを確認します。プリンタのフロントパネルで、接続ウィザードを実行します。[28 ページのプリンタをインターネットに接続する](#)を参照してください。
- RIP ホストからプリンタの必要なポートにアクセスできることを確認します。
- 大きな画像の場合は、受信、処理、印刷に時間がかかる場合があります。
- プリンタと RIP の間に、スイッチボックス、バッファボックス、ケーブルアダプタまたはケーブルコンバータなどの中間デバイスがある場合は、それらを取り外し、プリンタをコンピュータに直接接続します。
- プリンタが、リモートコンピュータを待っているときの待機状態の接続が継続される時間を指定する I/O タイムアウトを変更します。デフォルト値は、270 秒です。I/O タイムアウトを変更するには、内蔵 Web サーバで**[ネットワーク]**タブに移動し、**[詳細設定]**タブに移動します。

これらの推奨策を行っても問題を解決できない場合は、RIP ホストシステムをポイントツーポイント接続でプリンタに直接接続してみてください。プリンタに DHCP ネットワーク設定を使用します。

ファームウェアのアップデート、オンライン検索またはプリンタデータ共有規約などのサービスに接続できない

プリンタのインターネットへの接続が困難な場合、接続ウィザードが自動的に起動される場合があります。必要な場合にいつでもウィザードを手動で開始することもできます。

- フロントパネルで： をタップし、[接続]>[接続ウィザード]をタップします。
- フロントパネルで： をタップしてから、[印刷メニュー]>[サービス情報の印刷]>[接続設定の印刷]をタップします。この場合は、結果が印刷されます

 **注記：**印刷される結果は、接続ウィザードの前回実行時から取得されるため、結果を得るには接続ウィザードをすでに実行している必要があります。

接続ウィザードは一連のテストを自動的に実行します。テストの実行は個別に選択することもできます。フロントパネルで をタップしてから、[接続]>[診断およびトラブルシューティング]をタップします。使用できるオプションは以下のとおりです。

- [すべてのテスト]
- [ネットワーク接続テスト]: プリンタのローカルエリア ネットワークへの接続を確認します。
- [インターネット接続テスト]: プリンタのインターネットへの接続を確認します。
- [ファームウェアアップデートテスト]: プリンタの HP のファームウェア アップデート サーバへの接続を確認します。
- [電子メール サーバテスト]: プリンタが設定されている電子メール サーバに接続されるかどうかを確認します。
- [プリンタ データ共有規約テスト]: プリンタが CIP に接続されるかどうかを確認します。
- [素材プリセットサーバー テスト]: オンライン素材プリセットライブラリーにアクセスできることを確認します。

別の方法として、内蔵 Web サーバからこれらのテストを開始することもできます。[サポート]>[接続のトラブルシューティング]を選択します。

いずれかのテストが失敗した場合、プリンタは問題および推奨される解決方法を示します。

フロントパネルのエラーコード

特定の状況では、数字のエラーコードがフロントパネルに表示されます。その場合は、[推奨]列のヒントに従ってエラーを解決します。推奨事項によって問題を解決できなさそうな場合は、サービス担当者に連絡してください。[38 ページのサポートが必要な場合](#)を参照してください。

このリストにないエラーコードがフロントパネルに表示された場合は、プリンタの電源をいったんオフにし、再びオンにしてください。問題が解決しない場合は、サービス担当者に連絡してください。

最新ファームウェアによりプリンタを最新の状態に維持します。新しいファームウェアバージョンには、最も一般的なエラーの修正プログラムが含まれます。

エラーコード	推奨
14.73:01	<p>電圧が低すぎます</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。 2. 電源コードが見える範囲で損傷していないかを確認します。 3. 入力電圧が仕様の範囲内であることを確認します（180～264 V AC）。 4. 電源コードを接続して、完全に挿入されていることを確認します。 5. プリンタの電源を入れます。
14.74:01	<p>電圧が低くなっています</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。 2. 電源コードが見える範囲で損傷していないかを確認します。 3. 入力電圧が仕様の範囲内であることを確認します（180～264 V AC）。 4. 電源コードを接続して、挿入されていることを確認します。 5. プリンタの電源を入れます。
14.75:01	<p>電圧が高すぎます</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。 2. 電源コードが見える範囲で損傷していないかを確認します。 3. 入力電圧が仕様の範囲内であることを確認します（180～264 V AC）。 4. 電源コードを接続して、完全に挿入されていることを確認します。 5. プリンタの電源を入れます。
14.78:01	<p>AC 周波数が範囲外です</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。 2. 電源コードが見える範囲で損傷していないかを確認します。 3. 入力周波数が仕様の範囲内であることを確認します（50～60 Hz）。 4. 電源コードを接続して、完全に挿入されていることを確認します。 5. プリンタの電源を入れます。
15.01:00	<p>プリンタが期待される時間内にウォームアップできない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ユニットが動作条件の範囲内であることを確認します。 2. ユニットの背面に空気の流れを遮断するものが何もないことを確認します。 3. 入力電圧が仕様の範囲内であることを確認します。
16.10:01	<p>周辺温度センサーの計測値が推奨範囲を超えています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. 周囲の温度がプリンタ仕様の範囲内であることを確認します（15～35°C）。 3. プリンタの背面にある電子部品筐体が正しく換気されていることを確認します。 4. プリンタの電源を入れます。
19.10:04、19.11:04、19.12:04	<p>一般ファームウェアエラー。プリンタのファームウェアをアップデートしてください。166 ページの「ファームウェアのアップデート」を参照してください。</p>

エラーコード	推奨
21:13	<p>全体の経路に沿ってメンテナンスカートリッジを移動することができません</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. プリンターがオフの状態、メンテナンスカートリッジを手動で取り外します。 3. メンテナンスカートリッジの経路がクリアなことを確認します。移動の障害となる明らかな障害物（用紙、プラスチック部品など）を取り除きます。 4. メンテナンスカートリッジをもう一度取り付けます。 5. プリンタの電源を入れます。 6. 問題が解決されない場合は、メンテナンスカートリッジを交換します。
21.2:10	<p>メンテナンスカートリッジのエラー</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. メンテナンスカートリッジを取り外してから再度取り付けてください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. 問題が解決されない場合は、メンテナンスカートリッジを交換します。
21.5:03	<p>メンテナンスカートリッジのクリーニングロールを送る場所がブロックされています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. メンテナンスカートリッジを取り外してから再度取り付けてください。 3. プリンタの電源を入れます。 4. 問題が解決されない場合は、メンテナンスカートリッジを交換します。
25.n:10 (n = インクカートリッジ番号)	<p>インクカートリッジ圧力センサーでエラーが検出された可能性があります。報告されたインクレベルは正確ではないかもしれません。必要とあれば、サービス担当者にお問い合わせください。</p>
27.n:01 (n = プrintヘッドスロット番号)	<p>1個以上のPrintヘッドで、多数のノズルの詰まりが検出されました。Printヘッドのパフォーマンスが低いため、キャリブレーションに失敗したかもしれません。Printヘッドすべてをクリーニングして、ステータスを確認します。</p>
29:00	<p>メンテナンスカートリッジ (部品番号 2LL61A) がほとんど一杯です。まもなく交換が必要です。</p>
29:01	<p>メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていません。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの右にあるメンテナンスカートリッジドアを開けます。 2. メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていることを確認し、ドアを閉じます。 3. 問題が解決されない場合は、メンテナンスカートリッジを交換します。
29.1:01	<p>メンテナンスカートリッジステータスをトラックできません。メンテナンスカートリッジが正しいステータスパターンを持っていることを目視確認します。</p>
29.2:00	<p>Printヘッドクリーニングロールを前進できませんでした。メンテナンスカートリッジを交換します。</p>
32:01	<p>巻き取りリールが接続されていません。巻き取りリールを使用する場合は、プリンタの電源をオフにし、すべての巻き取りリールケーブル (センサーケーブル、プリンタケーブル) が接続されていることを確認します。巻き取りリールを使用しない場合、巻き取りリールから素材を手動で取り外す必要があります。最初に素材をカットすることを忘れないようにしてください。</p>

エラーコード	推奨
32:01.1、32:01.2	<p>このエラーは、テンションバーがセンサートリガ位置のいずれかに8秒以上いる場合に発生します。このエラーの原因としてもっとも可能性の高いものは次の通りです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 巻き取りリールモーターの巻き取り方向スイッチがアクティブですが、素材が巻き取りリールにまだテープで接着されていません。 ● 巻き取りリールの巻き取り方向が間違っていて選択されています。 ● テンションバーの移動が阻害されています。 ● テンションバーとダイバータの間で、素材が正しいパスに従っていません。
41:03	<p>用紙モーターの電流制限</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. ウィンドウを開いて、明らかに素材の前進を妨げる障害物がないか確認します。素材経路内で大量の素材にしわが寄っている場合は、注意しながらプリンタの上部から詰まった素材をできるだけ取り除きます。必要な場合は素材をカットします。87 ページの素材が詰まっているも参照してください。 3. プリンタの電源を入れます。
42:03	<p>スキャン軸モーターの電流制限</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての安全手順に従いながら、ウィンドウを開いて、素材送りを明らかに妨げる障害物がないか確認します。あれば、障害物を取り除きます。 3. プリンタの電源を入れます。
47.3n:01 HP Stitch S500 のみ	<p>3リットルのインクカートリッジポンプから中間タンクにインク(カラー n)を供給できない</p> <p>n : 1-マゼンタ 4-シアン 6-イエロー 7-ブラック</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジを再度取り付けてください。エラーコードが再び表示される場合、次のステップに進みます。 2. 不具合のある3リットルカートリッジの段ボール箱を開き、内部のバッグを露出させます。作業しやすくするために、段ボールを完全に取り外すこともできます。 3. 開いたカートリッジを接続します。 4. フロントパネルで、 をタップしてから、[補充を強制](印刷中には使用不可)を押します。 5. 手動充填が行われている間、インクバッグを強く握り締めてインクがポンプに送られるようにします(常に圧力をかけるのではなく、強弱を付けて押しします)。 6. フロントパネルのカートリッジステータスがエラーや再取り付けでないことを確認します。
54:03	<p>自動ピンチホイールリフタの電流制限</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. 素材の詰まりを取り除きます。 3. ピンチホイールに繊維が絡まっていないことを確認します。 4. プリンタを再起動してください。

エラーコード	推奨
63:04	<p>ネットワークカードで入出力エラーが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネットワークケーブルがネットワークカードに正しく接続されていることを確認します。 2. プリンタのファームウェアが最新版かどうかを確認します。166 ページの「ファームウェアのアップデート」を参照してください。
63:05	<p>ジョブがプリンタに到達するのが遅すぎます。20 秒以上の間があると、プリンタはジョブをキャンセルします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. RIP を搭載しているコンピュータに 1 ギガビット イーサネットカードが正しく取り付けられていることを確認してください。 2. RIP でエラーメッセージが表示されていないか確認してください。RIP を搭載しているコンピュータが正しく機能しており、RIP の最小要件が満たされていることを確認してください。ハードディスクが満杯でも、過度に断片化されてもいないことを確認してください。 3. ジョブの解像度を低くするか、パス数を増やしてみてください。 4. LAN のすべてのコンポーネントがギガビットの速度で動作していることを確認します。 5. [印刷中の RIP] オプションが有効になっているかどうかを確認してください。コンピュータの処理能力が不足している場合は、このオプションで低速印刷を行うことができます。
68:03	<p>設定や課金データなど、永続的なデータが損失しました。これは、古いバージョンと互換性のないデータ構造を持つファームウェアの更新後に発生することがあります。</p>
74:01	<p>ファームウェアアップデートファイルのアップロード中にエラーが発生しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フロントパネルの電源キーおよびプリンタ背面の電源スイッチを使用して、プリンタの電源をオフにします。電源コードを取り外し、電源コードを再度接続してプリンタの電源をオンにします。 2. もう一度、このファームウェアアップデートファイルをプリンタにアップロードしてください。166 ページの「ファームウェアのアップデート」を参照してください。
78:08	<p>フチなし印刷を行うことができません。インクコレクターを取り付け、ジョブを再度送信します。46 ページのインクコレクターを参照してください。</p>
78.1:04	<p>プリンタに、この素材の素材プリセットがありません。ファームウェア更新手順に従って、最新の素材プリセットでプリンタを更新してください。166 ページの「ファームウェアのアップデート」を参照してください。</p>
78.2:01	<p>バックテンションが失われています。これは、ロールのコアが緩んでいるか、ロールの端が近づいているために生じている可能性があります。原因が異なる場合、素材を取り外してから取り付け直してください。</p>
78.3:08	<p>この印刷モードでは、インクコレクターを使用した印刷はできません。</p>
79:03、79:04、79.2:04	<p>一般ファームウェアエラー。プリンタのファームウェアをアップデートしてください。166 ページの「ファームウェアのアップデート」を参照してください。</p>
81:01、81.1:01、81:03	<p>エンコーダ位置を設定しないとサーボを正しく停止することは不可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての安全手順に従いながら、ウィンドウを開いて、明らかにドライブローラーの移動を妨げる障害物がないか確認します。素材経路内で大量の素材にしわが寄っている場合は、障害物を取り除きます。87 ページの素材が詰まっているも参照してください。 3. プリンタの電源を入れます。

エラーコード	推奨
86:01、86.2:01	<p>キャリッジアセンブリに問題があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. プリンタの電源を切ります。 2. すべての安全手順に従いながら、ウィンドウを開いて、明らかにキャリッジの移動を妨げる障害物がないか確認します。素材経路内で大量の素材にしわが寄っている場合は、障害物を取り除きます。87 ページの素材が詰まっているも参照してください。 3. プリンタの電源を入れます。
87:01	<p>スキャン軸エンコーダストリップがキャリッジ位置でエラーを検出しています。フロントパネルから適切な手順にしたがって、エンコーダストリップをクリーニングします。158 ページのエンコーダストリップのクリーニングを参照してください。</p>
89:11、89.1:10、89.2:10	<p>印刷ゾーン LED のいくつかが、不良であるか接続されていません。プリンタは、この機能だけが影響を受けますが、正常に動作し続けます。</p>
94:01	<p>この素材では、カラーの校正ができません。白い素材での測定値は範囲外です。</p>
94:02	<p>一貫性のないカラーが見つかりました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. フロントパネルで設定されている素材のタイプが実際のセットされている素材に一致しているかを確認します。 2. キャリブレーションを再度行います。
94:08	<p>カラーキャリブレーションが失敗しました。104 ページのカラーキャリブレーションを参照してください。</p>
98:03	<p>少なくとも 1 個のプリントヘッドが故障しています。プリントヘッドステータスプロットを使用して、誤動作しているプリントヘッドを特定し、交換します。110 ページの 1. プrintヘッドステータスプロットを参照してください。</p>

プリンタログ

フロントパネルで  をタップしてから、**[セットアップ]** > **[プリンタログ]** をタップすと、最近のシステムエラー、警告、プリントヘッドまたはインクカートリッジのイベントログの選択、フロントパネルへの表示ができます。

11 プリンタの仕様

機能の仕様

インクサプライ

プリントヘッド	シアン/ブラック、およびイエロー/マゼンタ
インクカートリッジ	イエロー、ブラック、マゼンタ、およびシアン HP Stitch S300 カートリッジには 775 ミリリットルのインクが含まれています。 HP Stitch S500 カートリッジには 3 リットルのインクが含まれており、775 ml の中間タンクが使用されています。
メンテナンスカートリッジ	特定の色に依存せず

素材サイズ

	最小	最大
幅	584mm 狭い素材 : 254mm	1626mm
長さ	1.5m (59 インチ)	外経が最大で 275 mm のロール
重量		S300 : 42 kg S500 : 55 kg

プリンタはコアの直径が 76.2 mm の素材をサポートしています。50.8 mm のコアを使用するには、アクセサリが必要になります。

印刷速度

パス	およその印刷速度 (m ² /h)
1	110 (HP Stitch S500 プリンタのみ)
2	62
3	43 (HP Stitch S500 プリンタのみ)
4	34
6	22
8	17
10	14

 **注記**：動作環境条件、ジョブの長さおよびインクの濃度は、特定の印刷モードで実現できる最大速度に影響を与えます。インクコレクタの使用などの特殊目的オプションも印刷速度に影響を与えます。

プリンタの最大の印刷解像度は、1200 × 1200 dpi です。RIP がサポートする解像度を確認するには、RIP のマニュアルを参照してください。

マージン設定

横のマージン	5 mm またはエッジホルダーを使用時で 10 mm
上マージン (上端)	5 mm
下マージン (下端)	5 mm (なし)
	100 mm (小)
	150 mm (通常)
	200 mm (特大)
	300 mm (特大)
	400 mm (特大)
	500 mm (特大)

 **注記**：インクコレクターを使用し、11 パス以上の印刷モードを使用している場合、フチ無し (横のマージン無し) を利用できます。

物理的仕様

プリンタの物理的仕様

	HP Stitch S300	HP Stitch S500
重量 (スタンド部を含む)	194 kg	235 kg
幅	2550 mm	2550 mm
奥行き	680 mm	750 mm
高さ	1350 mm	1400 mm
梱包込みの重量	312 kg	431 kg
梱包込みの幅	2800 mm	2740 mm
梱包込みの奥行き	760 mm	1070 mm
梱包込みの高さ	1240 mm	1700 mm

メモリの仕様

メモリの仕様

物理メモリ (DRAM)	1 GB
ハードディスク	128 GB

電源の仕様

単相電源線の仕様

電源コードの本数	1
入力電圧	200 ~ 240 V ±10% (2 本線および保護アース)
入力周波数	50/60 Hz
最大負荷電流 (電源コード 1 本あたり)	8A
印刷モードでの電源コードごとの電力消費量	1kW
待機状態での電力消費量	85 W

動作環境の仕様

プリンタの動作環境の仕様

最高品質で印刷するための相対湿度範囲	40 ~ 60% (素材の種類により変動)
印刷するための相対湿度範囲	20 ~ 80% (素材の種類により変動)
最高品質で印刷するための温度範囲	20 ~ 25°C (素材の種類により変動)
印刷するための温度範囲	15 ~ 30°C (素材の種類により変動)
動作していないときの温度範囲	-5 ~ +55°C*

プリンタの動作環境の仕様 (続き)

温度勾配	10°C/h 未満
印刷時の最大高度	3000m

*サプライ品がない状態でのプリンタの温度範囲。プリントヘッド、インクカートリッジ、その他のサプライ品については、[119 ページの「インクシステム」](#)を参照してください。

長期間使用しない場合、プリントヘッドのノズルが詰まる可能性があります。問題を解決するには、[138 ページのプリントヘッドをクリーニング \(修復\) する](#)を参照してください。

 **注記：** プリンタは室内で使用してください。

 **注記：** プリンタやインクカートリッジを気温の低い場所から、気温と湿度が高い場所に移動すると、大気中の水分がプリンタの部品やカートリッジ上で結露し、インク漏れやプリンタ エラーの原因になることがあります。この場合、結露した水分を蒸発させるために、プリンタの電源を入れたり、インクカートリッジを取り付けたりする前に少なくとも 3 時間、プリンタやインクカートリッジを放置します。

動作音に関する仕様

プリンタの動作音に関する仕様

	仕様	HP Stitch S300	HP Stitch S500
音圧	スリープモード	< 16 dB (A)	< 16 dB (A)
	アイドルモード	38 dB (A)	38 dB (A)
	動作モード	53dB (A)	55 dB (A)
音響出力	スリープモード	< 3.5 B (A)	< 3.5 B (A)
	アイドルモード	5.7 B (A)	5.6 B (A)
	動作モード	7.1 B (A)	7.3 B (A)

12 後工程

昇華インクで印刷されたイメージは、ファブリックに定着させるために特別な処理が必要です。顔料の昇華を起こすために一定の時間(滞留時間と呼ばれます)、一定の圧力で高温が適用されます。

大量生産用の昇華プロセスは、用紙とファブリックのロール全体を処理できるように輪転機を使用して実行されます。衣服のカスタマイズ(シャツ)など、少ない量の印刷には、ヒートプレスが使用されます。

印刷用の輪転機を使用するときは、輪転機と生地の両方のパラメータを考慮に入れる必要があります。

輪転機

- 圧力
 - － ファブリックごとに異なります。圧力が十分でないと、イメージのゴーストが生じることがあります。これは、元のイメージのシャドウとしてファブリックに現れます。圧力が大きすぎると、一部のマテリアル(スパンデックスなど)が変形し、昇華プロセスが難しくなります。
- 温度
 - － インク顔料の昇華には、高温が必要です。最適なカラーは、193.3°C ~ 215.5°C で得られます。温度の選択は、マテリアル(使用される用紙とファブリックの両方)によって大きく異なります。温度が高すぎると、ファブリックが焦げて黄味がかかったカラーになる可能性があります。不十分な温度では、用紙からの転写効率が低下する可能性があります。
- 滞留時間
 - － 輪転機または印刷版の滞留時間は、主に転写紙、イメージが転写されるファブリック、イメージが印刷されるインク濃度によって決まります。輪転機での滞留時間は、30秒から1分以上になることがあります。時間が十分でないと、インクの一部がイメージに転写されません。時間が長すぎると、インクがファブリックを貫通し、イメージが青白くなります。時間が長すぎると、ファブリックが焦げて、黄味がかかったカラーになる可能性があります。
- ロール速度
 - － 一部の輪転機の製造元は、ファブリックロール送り速度を制御する機能を用意しています。このパラメータは、輪転機でのファブリック滞留時間に正比例します。利便性のために高速で動作させる場合は、最も重要な昇華パラメータである滞留時間が変更されることを考慮に入れてください。

使用するファブリックおよび転写用紙に応じて、最適な温度、圧力、滞留時間を使用してください。

マテリアル

- 圧力
 - － 転写紙(イメージ転写の場合)。
- ファブリック(転写および直接印刷の両方)。

- ファブリックによっては、ファブリックが黄味がからないように温度と滞留時間を調整する必要があります。
- アンダーペーパー (選択は使用される生地によって決まります)。
 - 転写紙の坪量が大きくなるほど、アンダーペーパーの坪量が小さくなります。
 - ファブリックによっては特殊なコーティングが付いており、アンダーペーパーにくっつく可能性があります。この場合、シリコンアンダーペーパーを使用するとくっつくことがなくなり、便利です。
 - ダイレクトファブリック印刷の場合、ファブリックの両側にアンダーペーパーを使用する必要があります。転写印刷の場合、ファブリックの片側にアンダーペーパーを使用してください。ただし、少なくとも初回転写時は転写紙側にも使用することをお勧めします。
- ロール速度
 - 一部の輪転機の製造元は、ファブリックロール送り速度を制御する機能を用意しています。このパラメータは、カレンダーでのファブリックの滞留時間に正比例します。利便性のために高速で動作させる場合は、昇華時の最も重要なパラメータである滞留時間が実際に変更されることを考慮に入れてください。

基準値

輪転機設定

素材の種類	温度	時間 (秒)	圧力	
			ロールへの圧力	ファブリックのテンション
昇華転写	205°C	32	2 bar	最大 2 bar
フラッグ	220°C	107		伸縮性があるテキスタイルの場合 0 bar
ダイレクト サイネージバックライト	205°C	107		

ヒートプレス設定

	温度	時間 (秒)	圧力
1. ファブリックプリヒート	205°C	10	7 ~ 8 PR
2. 昇華		32	

昇華ジョブの再現性のヒント

- 昇華プロセスを適切なタイミングで行います。
 - 印刷から昇華プロセスまで 24 時間待つことをお勧めします。
- 昇華ツールを適切に維持します。
- 素材を制御します。
 - 用紙のしわと印刷品質の不具合を避けるため、印刷または昇華前少なくとも 24 時間、素材 (用紙、ファブリック) を 20°C および相対湿度 40% の管理された環境に順応させてください。

- 昇華したテキスタイルは適切に保管してください。比較的短い時間でも室温より高い温度にさらした場合、テキスタイルの別の領域に顔料が移る可能性があります。再昇華を避けるため、テキスタイルは保護用のティッシュペーパーに包んで運ぶことをお勧めします。この問題は、特に大型の看板やディスプレイの場合に問題となる可能性があります。
- 昇華したイメージに熱処理を繰り返すことはお勧めしません。カラーが変化し、光学濃度が大幅に下がります。

A 印刷に関する一般的な問題の概要

次の表に、一般的な問題およびその問題を解決するために変更できるパラメータを示します。また、予想される影響も示します。特定の問題の処理の詳細については、このガイドの関連する章を参照してください。

問題	解決方法	変更
インクのにじみ	乾燥温度を上げる	素材詰まり、素材の損傷、インク汚れ
	パス数を増やす	印刷速度の低下
	パス間遅延オフセットを大きくする	印刷速度の低下
素材詰まり、素材の損傷、インク汚れ	乾燥温度を下げる	インクのにじみ
	バキュームを大きくする	上げすぎると素材のスキュー、縦方向のバンディング
	上部/下部マージンを大きくする	素材の無駄
	エッジホルダーの使用	最小横マージンが微増、最大印刷幅が減少
縦方向のバンディング	バキュームレベルを下げる	素材の詰まり
	巻き取りリールを使用する	
横方向のバンディング	プリントヘッドのクリーニング	
	パス数を増やす	印刷速度の低下
	素材送りセンサーのクリーニング	
	パス間遅延オフセットを大きくする	印刷速度の低下
粒状感、色のずれ、または鮮明さの不足	プリントヘッドの軸合わせ	
	素材送りセンサーのクリーニング	
	素材送りセンサーを無効にして、素材送りの手動キャリブレーションを行う	注記： 一部の素材（多孔性/半透明）は、素材送りセンサーと互換性がなく、これらの素材に印刷する前に素材送りセンサーを無効にする必要があります。
	パス数を増やす	印刷速度の低下
インク間でのブリーディングまたは白い領域への浸食	プリントヘッドの軸合わせ	
	インク量を減らす	カラーガモットの縮小
	乾燥温度を上げる	素材詰まり、素材の損傷、インク汚れ

問題	解決方法	変更
テキストまたは塗り領域が鮮明でない	プリントヘッドの軸合わせ	
	手動または RIP でカラーバーを追加する	ある程度の素材およびインクの無駄
	乾燥温度を上げる	素材詰まり、素材の損傷、インク汚れ
塗り領域でわずかに色が変わる	手動または RIP でカラーバーを追加する	ある程度の素材およびインクの無駄

B 昇華に関する一般的な問題の概要

次の表に、一般的な昇華の問題およびその問題を解決するために変更できるパラメータを示します。また、予想される影響も示します。特定の問題の処理の詳細については、このガイドの関連する章を参照してください。

問題	症状	原因	解決方法
ゴースト	不鮮明なイメージが転写紙の意図しない位置に印刷される	昇華時に用紙が動く	圧力を大きくするか、用紙のテンションを高める
黄味がる	テキスタイルが黄味がる	温度が高すぎる	この生地では温度を低くします。
糊付き	テキスタイルの上にアンダーペーパーや転写紙が詰まる	テキスタイルと用紙のコアティングに互換性がない	適切な用紙およびテキスタイル設定を使用します。
ワーミング	低いガモットの縦方向の痕、または白い痕が残る	転写紙、テキスタイル、アンダーペーパーにしわ	用紙およびテキスタイルを適切な位置に合わせ、適切なテンションを適用します。粘着性の用紙を使用します。
イメージのゆがみ	イメージが予想したよりも小さい	温度による収縮	収縮を計算し、大きいサイズのイメージを印刷します。
ブリードスルー	端と端でカラーが異なる	生地に対して滞留時間が短すぎるか温度が低すぎる	昇華条件を改善して、滞留時間を長くし、温度を上げます。
ピンホール	イメージに白色の点	用紙またはテキスタイルにほこり	環境をきれいにします。
ぼやける	鮮明度の低いテキスト品質	滞留時間が長すぎる	圧力を上げるか、滞留時間を短くします。
色の彩度が低い	イメージのガモットが予想よりも低い	昇華条件が良くない	この生地に最適な昇華条件を確認します。

用語集

エアフロー

空気を印刷ゾーンに送ると、乾燥処理時間が短縮されます。

バックテンション

インプットスピンドルにより素材に加えられる逆方向のテンションで、素材の幅全体に対して一定である必要があります。テンションは、強すぎても弱すぎても素材に変形や印刷品質に不具合が生じる可能性があります。

双方向

双方向印刷は、プリントヘッドが双方向に移動しながら行う印刷です。これにより、印刷速度が上がります。

ブリーディング

インクが素材上の別の色の領域に広がる印刷品質の問題。

コアレスセンス

インクが素材上の同じ色の領域内で融合してしまう印刷品質の問題です。

コックル

素材が完全に平らでなく、浅く波打っている状態。

色の精度

元の画像にできるだけ忠実な色あいを印刷する能力で、色域はすべてのデバイスで限定されているため、特定の色について色を完全に一致させることができない場合があります。

色の一貫性

大量の出力でも、またプリンタを変えても、特定の印刷ジョブの同じ色を印刷する機能。

カッター

プラテンで左右にスライドして素材をカットするプリンタのコンポーネントです。

エッジホルダー

印刷中に素材の端がめくれ上がらないように抑えるための金属部品。

ESD

静電気の放電。静電気は、日常的に頻繁に発生します。自動車ドアに触れた時に火花を発生させたり、衣服を張り付かせたりします。制御された静電気には役に立つ用途がありますが、未制御の静電気の放電は電子製品の主な障害のひとつとなります。したがって、破損を防ぐには、製品の設定およびESDセンシティブデバイスを扱う際に、いくつかの手順が必要です。このような損傷によって、デバイスの耐用年数が短くなる場合があります。未制御の静電気放電を最小限にし、このような破損を減らす方法のひとつは、プリントヘッドまたはインクカートリッジなどのESDセンシティブデバイスを扱う前に、製品の接地されている箇所(主に金属部分)に触れることです。身体への帯電の発生を減らすには、カーペットを敷いた場所での作業を避け、ESDセンシティブデバイスを扱う際に身体の動きを最小限に抑え、低湿度の環境での作業を避けます。

ファームウェア

プリンタの機能を管理し、プリンタに半永久的に保存されます(アップデート可能)。

ガモット

プリンタまたはモニタなど、出力デバイス上で再現可能な色および濃度値の範囲。

I/O

入出力。デバイス間におけるデータのやり取りを説明する用語です。

ICC

カラー プロファイルの標準化に同意している企業の団体である、国際カラーコンソーシアムの略称です。

インクの濃度

領域の単位あたりで素材に噴射されるインクの相対量。

IP アドレス

TCP/IP ネットワーク上で、特定のノードを識別するための固有の識別子。4 組の整数から構成され、各組はドットで区切られています。

LED

発光ダイオード。電気的な刺激が与えられると発光する半導体機器です。

取り付けアクセサリ

素材をプリンタに取り付け終わるまで、素材の先端に装着するプラスチック製の柔軟なアクセサリ。一部の素材はこのアクセサリがないと取り付けが困難です。

ノズル

プリントヘッドにある多数の小さな穴のひとつで、インクはこの穴を通して素材に噴射されます。

OMAS

Optical Media Advance Sensor または素材送りセンサーとも呼ばれます。印刷プラテンに配置されたセンサーで、素材の動きを監視し、素材送りの精度を上げます。

パス

印刷パス数は、プリントヘッドが素材の同じ領域に何回印刷を行うかを指定します。パス数を多くすると印刷品質やプリントヘッドの状態が改善されますが、印刷速度は低下します。

PES

ポリエステル。

プラテン

プリンタ内にある平らな面。印刷中に素材はプラテン上を通過します。

プリントヘッド

取り外し可能なプリンタ コンポーネントで、対応するインクカートリッジから 1 色または複数の色のインクを取り込んで、ノズルの集合体を通して素材に噴射します。

素材送りの補正

印刷パス間の素材送りに対する微調整で、さまざまな種類の素材の特性を補正します。プリンタは通常この調整を自動的に実行しますが、HP がサポートしていない素材や通常でない周囲の温度や湿度に対して、再キャリブレーションの必要が生じる場合があります。素材送りの補正が正しくない場合は、8 パス未満でバンディングが発生し、8 パス以上で粒状感が目立つようになる可能性があります。

素材送りセンサー

印刷プラテンに配置されたセンサーで、素材の動きを監視し、素材送りの精度を上げます。また、OMAS (Optical Media Advance Sensor) とも呼ばれます。

素材プリセット

素材プリセットには、素材の色の特徴を記述する ICC カラー プロファイルが含まれます。他の特性 (乾燥温度、バキューム圧、素材送りの補正など、RIP およびプリンタ設定) に関する情報と、色に直接関連しない素材の要件も含まれます。

素材

紙または別の材料で作られている、印刷されるために設計された、材質が薄くて平らなものです。

テンションバー

素材のループ状の部分に差し込む、巻き取りリールで必須の円筒形の重り。

バキューム圧

素材がプラテンに対して平らに保たれるのは、バキューム吸引によります。吸引力は、強すぎても弱すぎても印刷品質に不具合が生じる可能性があります。吸引力が弱すぎると、素材詰まりが生じたり、プリントヘッドが損傷する可能性もあります。

索引

- A**
アクセス制御 23
アクセサリ
注文 169
アカウントティング 25
動作音に関する仕様 184
アラート
電子メール経由 24
アプリケーションのハングアップ 173
警告音をオンまたはオフ 15
- B**
ビーコン 11
湾曲 90
フロントパネルの明るさ 15
- C**
キャリブレーション
カラー 104
素材を取り付けられない 87
キャリッジロッド
クリーニングと注油 156
注意 6
カラーキャリブレーション 104
プリンタ間での色の一貫性 106
カラープロファイル 107
通信の問題 174
プリンタのコンポーネント 9
プリンタを接続する
接続方法 26
一般的 27
インターネットに接続する 28
曲線変形 90
Customer Care 38
カスタマーセルフリペア 39
カッターが機能しない 91
- D**
日付と時刻 14
DHCP を使用できない 172
DHCP 設定 31
- DNS 設定 32
マニュアル 3
- E**
エッジホルダー 65
端の位置、変更 85
電子メールアラート 24
内蔵 Web サーバ 21
アクセス 23
アクセスできない 172
インクシステムのステータス 24
言語 23
エンコーダストリップ
クリーニング 158
動作環境の仕様 183
- F**
ファイルシステムの確認 18
ファームウェアのアップデート 166
フロントパネルのエラーコード 175
フロントパネルオプション
調整 102
素材送りの調整 102, 112
EWS を許可 172
警告音 15
素材送りのキャリブレーション 82
取り付けた素材の変更 63
接続ウィザード 28, 175
カット 83
日付と時刻オプション 14
乾燥準備時間 15
幅の狭い素材の有効化 53, 64
特大下部マージン 20, 89, 90
特大上部マージン 20, 89, 90
排紙/カット 86
ファイルシステムの確認 18
ファームウェアアップデート 167
- 内蔵印刷 20
言語 14
ロール紙の取り付け 53, 58
取り付け 53, 58
設定への変更 172
移動 83
ネットワーク情報 172
オフ 91
オンライン検索 94
接続設定の印刷 175
プリンタログ 180
使用状況レポートの印刷 21
インクカートリッジの交換 127
中間タンクの交換 133
大容量カートリッジの交換 131
PHクリーニングキットの交換 151
プリントヘッドの交換 140
EWS パスワードのリセット 24
工場出荷時の設定 15
検索 95
画面コントラストの選択 15
スリープモードの待機時間 15
スリープモード待ち時間 14
スピーカー音量 15
真直度の最適化 91
巻き取りリール 70, 78, 80, 82
転写紙 95
単位の選択 15
素材の取り外し 67, 69
取り外し 67, 69
取り付けアクセサリの使用 62
プリンタ情報の表示 38
フロントパネル 12
言語 14
前面図
HP Stitch S300 9
HP Stitch S500 10

機能の仕様 181

G

粒状感 113

H

ハードディスクの仕様 183

HP Customer Care 38

HP メディア取り付けアクセサリ
60

I

ICC プロファイル 107

インクカートリッジ (570)
取り付けられない 150

インクカートリッジ (570)
ステータス 136

インクカートリッジ (S300)
概要 120
交換 127

インクカートリッジ (S500)
概要 121
交換 130

インクカートリッジ
HP 製以外 129
注文 168
再充填 129
仕様 181
ステータス 16

インクコレクター 46

インクファネル
概要 125
交換 150

インクシステムのステータス 24

インクシステムのヒント 137

インクウェイストボトル
概要 125

中間タンク (S500)
関する 122
交換 132

中間タンク
取り付けられない 150
手動補充 135
補充停止 136

印刷メニュー 20

インターネット接続 28
トラブルシューティング 175

IP アドレス、手動で設定 172

IP アドレス 32

IPv6 27

IPv6 設定 32

J

ジョブ アカウンティング 25

L

ラベル、警告 7

言語 14

リンク速度 35

取り付けアクセサリ 11

素材の取り付けの問題 87

厚い素材の取り付け 63

薄い素材の取り付け 63

スピーカ音量 15

M

メンテナンス、サービス 164

メンテナンスカートリッジ

概要 124

交換 150

仕様 181

マニュアル 3

マージン

変更 20

マージン設定

仕様 182

メモリの仕様 183

N

ネットワーク設定

詳細 28

ネットワーク

リンク速度 35

プロトコル 31

セキュリティ設定 34

ネットワークのトラブルシューテ
ィング 29

HP 製以外のインクカートリッジ
129

O

注文

アクセサリ 169

インクカートリッジ 168

その他のサプライ品 169

プリントヘッド 169

P

物理的仕様 183

プラテン

クリーニング 160

多孔性素材 45

電源の仕様 183

プリンタの主なコンポーネント 9

プリンタの主な機能 2

印刷できない 173

プリンタログ 180

プリンタモデル 2

プリンタの状態 19

プリンタステータス 24

プリンタの使用状況に関する情
報 25

プリンタ

クリーニング 164

移動 164

保管 164

プリントヘッド

概要 123

軸合わせステータスプロッ
ト 111

軸合わせ 138

挿入できない 145

クリーニング 138

競合する交換 146

認識されない 146

注文 169

修復 138

交換 140

取り付け直す 140

仕様 181

ステータスプロット 110

ステータス 17

印刷速度の遅れ 19

印刷速度 181

印刷品質、改善 110

印刷品質の問題

一般的な 109

粒状 113

横方向のバンディング 113

インクのにじみ 117

インクのにじみ 117

色がずれる 115

油っぽいインク 117

タイリング 117

縦方向のバンディング 115

サイズが間違っている 117

部分的なカラーのばらつき

印刷品質の問題 116

プロトコル、ネットワーク 31

プロキシサーバの設定 34

Q

QR コード 3

クイックソリューションアプリケ
ーション 109

- R
 - 背面図 11
 - 再充填インクカートリッジ 129
 - プリンタを再起動する 37
 - 工場出荷時の設定に戻す 15
 - 右端の位置、変更 85
 - RIP ソフトウェアのインストール 28

- S
 - セーフモード 125
 - 安全ラベル 7
 - 安全に関する注意事項 3
 - セキュリティ 23
 - ネットワーク設定 34
 - サービス情報の印刷物 39
 - サービスメンテナンス 164
 - 標高の設定 14
 - セットアップ
 - 標高の選択 14
 - スリープモード待ち時間 15
 - 印刷が遅い 174
 - 仕様
 - 動作音に関する 184
 - 動作環境 183
 - 機能 181
 - ハードディスク 183
 - インクサプライ 181
 - マージン設定 182
 - メモリ 183
 - 物理的 183
 - 電源 183
 - 印刷速度 181
 - 直線変形 90
 - 素材送りの調整 112
 - 素材送りチェックプロット 112
 - 素材送りセンサーの窓
 - クリーニング 163
 - 素材プリセット 94
 - クローン 97
 - 作成 98
 - 削除 104
 - 一般的な 96
 - HP Media Locator 95
 - 変更 97
 - オンライン検索 94
 - 素材
 - 送り 112
 - 補助型手動取り付け 63
 - 湾曲 90
 - 取り付けられない 87
 - カテゴリ 43

- 印刷中に設定を変更する 102
- 経路を確認する 88
- 情報の表示 85
- エッジホルダー 65
- 端の位置、変更 85
- 伸長 90
- 給紙/カット 86
- インクコレクター 46
- 詰まり、巻き取りリール 91
 - 詰まっている 87
 - 長さのトラッキング 86
 - 取り付けアクセサリ 60
 - スピンドルへの取り付け 49
 - S300 の取り付け 53
 - S500 の取り付け 56
 - 手動取り付け 63
 - 位置のずれ 87
 - 概要 42
 - 多孔性 45
 - 収縮 90
 - 保管 86
 - 巻き取りリール S300 70
 - 巻き取りリール S500 79
 - ヒント 42
 - 取り外し S300 67
 - 取り外し S500 68
 - 幅、変更 85
 - しわが寄る 90
- サポートサービス
 - HP Customer Care 38

- T
 - 巻き取りリール S300
 - 使用 70
 - 巻き取りリール S500
 - 使用 79
 - 巻き取りリール
 - 巻き取りを行わない 91
 - 詰まり 91
 - TCP/IP 設定 31
 - 電話番号 39
 - 電話サポート 38
 - テンションバー 70
 - スタンバイに移行するまでの時間 14
 - プリンタをオン/オフにする 36

- U
 - 測定単位 15

- W
 - 警告ラベル 7

- 警告 6
- プリンタの概要 2